

2 0 2 6 年 度

福山市新涯町二丁目及び新涯町四丁目地内

新涯ポンプ場電気設備取替工事
実施設計書

工
事
概
要

電気設備工 ～ 一式
雷保護設備工 ～ 一式

本 工 事 費 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
	電気設備工							
		機器費						
			低圧分岐盤(1) 機能増設	式	1.0			
			低圧分岐盤(2) 機能増設	〃	1.0			
			沈砂池設備コントロールセンタ 機能増設	〃	1.0			
			沈砂池設備補助継電器盤 機能増設	〃	1.0			
			No.2,3排水ポンプ設備 コントロールセンタ機能増設	〃	1.0			
			No.2,3排水ポンプ設備 補助継電器盤機能増設	〃	1.0			
			No.1排水ポンプ設備 コントロールセンタ	〃	1.0			
			No.1排水ポンプ設備 補助継電器盤	〃	1.0			
			直流電源装置	〃	1.0			
			No.1,2自動除塵機 現場盤	面	1.0			
			冷却水ポンプ 現場盤	〃	1.0			
			No.3,4 燃料移送ポンプ 現場盤	〃	1.0			
			No.1排水ポンプ 現場盤	〃	1.0			
			No.1吐出井 水位計	組	1.0			
			No.1ポンプ井 水位計	〃	1.0			
			遊水池 水位計	〃	1.0			
			計装盤 機能増設	式	1.0			
			監視操作盤 機能増設	〃	1.0			
			遠方監視設備 機能増設	〃	1.0			
			計					
		直接工事費						
			輸送費	式	1.0			
			計					
			直接材料費	式	1.0			第1号内訳書
			小計					
			補助材料費	式	1.0			
			小計					
			計					
			電工	人				第2号内訳書
			小計					
			技術者(据付)	人				第3号内訳書

本 工 事 費 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			技術者(試験)	人				第4号内訳書
			小計	人				
			計					
			複合工費	式	1.0			第5号内訳書
			小計					
			機械経費	式	1.0			
			小計					
			仮設費	式	1.0			
			小計					
			計					
		間接工事費						
			共通仮設費	式	1.0			
			準備費(積上げ)	式	1.0			第6号内訳書
			小計					
			現場管理費	式	1.0			
			小計					
			据付(技術者)間接費	式	1.0			
			据付(機器)間接費	式	1.0			
			小計					
			計					
		据付工事原価						
		設計技術費						
			設計技術費	式	1.0			
			計					
		計(工事原価)						
		一般管理費等						
			一般管理費等	式	1.0			
			契約保証費	式	1.0			
			計					
工事価格								
		消費税相当額						
本工事費計								

第1号内訳書		直接材料費				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
低圧ケーブル		1	式			第1号明細書
制御用ケーブル		1	式			第2号明細書
電線		1	式			第3号明細書
電線管		1	式			第4号明細書
ケーブルラック		1	式			第5号明細書
プルボックス・収納箱		1	式			第6号明細書
液面制御機器		1	式			第7号明細書
雷保護設備_建築電気		1	式			第8号明細書
電灯設備_建築電気		1	式			第9号明細書
計						

第2号内訳書		電工				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
ケーブル・電線布設工			人			
電線管布設工			人			
ケーブルラック取付工			人			
プルボックス取付工			人			
電線移設工			人			
機器取り外し・撤去工			人			
電線撤去工			人			
電線管撤去工			人			
ケーブルラック撤去工			人			
プルボックス撤去			人			
建築電気 ケーブル・電線布設工			人			
建築電気 電線管布設工			人			
建築電気 電灯設備据付工			人			
建築電気 雷保護設備据付工			人			
建築電気 ケーブル・電線撤去工			人			
建築電気 電線管撤去工			人			
建築電気 電灯設備撤去工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

第3号内訳書 技術者(据付)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
機器据付工			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

第4号内訳書 技術者(試験)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
単体調整			人			
組合せ試験			人			
計			人			
	(端数処理)		人			

第5号内訳書 複合工費						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼製加工品		1	式			第10号明細書
型枠	一般型枠 小型構造物	0.16	m2			
無筋コンクリート	小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.02	m3			
モルタル練		0.05	m3			
モルタル仕上げ	下水処理用モルタル工 厚2cm	0.23	m2			
チッピング	厚2cm以下	0.16	m2			
防火区画処理	1F～重油タンク室周り 壁 600×325×300	1	か所			
防火区画処理	1FP室～除塵機室上部 壁 500×350×150	1	か所			
防火区画処理	1F除塵機室・2F監視室～EPS 壁 600×180×200	2	か所			
防火区画処理	3F電気室～エンジン室 壁 500×180×200	1	か所			
防火区画処理	3F電気室～EPS 壁 600×200×200	1	か所			
建築電気	樹脂製丸形露出ボックス 16 2方出	3	個			
建築電気	樹脂製丸形露出ボックス 16 3方出	2	個			
建築電気	樹脂製露出スイッチボックス 16 1個用1方出	3	個			
建築電気	ポリ台 16 1個用1方出	4	個			
計						

第6号内訳書 準備費(積上げ)						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
スクラップ運搬処分費		1	式			第11号明細書
計						

第1号明細書		低圧ケーブル				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
低圧ケーブル	600V EM-CET 150sq	8.00	m			
端末処理材料	2個/1組 600V EM-CET 150sq	2	組			
低圧ケーブル	600V EM-CE 14sq-3c	205	m			
端末処理材料	2個/1組 600V EM-CE 14sq-3c	8	組			
低圧ケーブル	600V EM-CE 8sq-3c	189	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 5.5sq-3c	197	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5sq-3c	413	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5sq-2c	92.8	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 2sq-3c	191	m			
低圧ケーブル	600V EM-CE 2sq-2c	284	m			
同上付属材料		1	式			
計						

第2号明細書		制御用ケーブル				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
制御用ケーブル	EM-CEE 3.5sq-2c	244	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 2sq-12c	74.9	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-20c	461	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-15c	321	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-10c	87.8	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-7c	68.3	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-6c	131	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-5c	18.0	m			
制御用ケーブル	EM-CEE 1.25sq-2c	288	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 2sq-5c	88.7	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 1.25sq-4c	120	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 1.25sq-3c	347	m			
制御用ケーブル	EM-CEE-S 1.25sq-2c	451	m			
同上付属材料		1	式			
耐熱・警報用ケーブル	EM-HP 1.2mm-2p	46.5	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第3号明細書						
電線						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
電線	EM-IE 22 sq	1.00	m			
電線	EM-IE 14 sq	1.00	m			
電線	EM-IE 5.5 sq	13.0	m			
電線	EM-IE 3.5 sq	146	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第4号明細書						
電線管						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
硬質ビニル電線管	HIVE 70 mm	10.8	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 54 mm	6.70	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 42 mm	4.20	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 36 mm	48.3	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 28 mm	103	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 22 mm	127	m			
硬質ビニル電線管	HIVE 16 mm	12.4	m			
同上付属材料		1	式			
波付硬質合成樹脂管	FEP 30 mm	14.0	m			
同上付属材料		1	式			
厚鋼電線管	GP 54 mm	3.50	m			
厚鋼電線管	GP 28 mm	35.9	m			
厚鋼電線管	GP 22 mm	7.00	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第5号明細書						
ケーブルラック						
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W600	7.77	m			
ケーブルラック	セパレータ付き アルミ製 W300	37.2	m			
同上付属材料		1	式			
計						

()

福山市上下水道局

第6号明細書		プルボックス・収納箱				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
プルボックス	SUS-WP 300*300*300	1	個			
プルボックス	鋼製 400*400*200	1	個			
プルボックス	鋼製 300*300*300	1	個			
プルボックス	鋼製 300*300*200	1	個			
プルボックス	鋼製 300*300*100	2	個			
プルボックス	鋼製 250*250*100	1	個			
プルボックス	鋼製 200*200*100	1	個			
プルボックス	鋼製 150*150*150	1	個			
プルボックス	鋼製 150*150*100	1	個			
計						

()

福山市上下水道局

第7号明細書		液面制御機器				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
フロートなしスイッチ	61F-G3	2	個			
電極棒	SUS304 F03-01、1m/個	33	個			
電極保持器	PS-4S	2	個			
セパレータ	F03-14 5P	8	個			
計						

()

福山市上下水道局

第8号明細書		雷保護設備_建築電気				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
アルミ導線	屋外用、2.0×25	231	m			
アルミ導線 接続端子(片側)		3	個			
アルミ導線 接続端子(T型)		10	個			
硬質ビニル電線管	HIVE 28 mm	5.50	m			
アルミ導線 取付金物(屋根上折板用)		318	個			
アルミ導線 取付金物(屋上床用)	床用ゴムシート含む	11	個			
計						

()

福山市上下水道局

第9号明細書		電灯設備 建築電気				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
600Vポリエチレンケーブル	EM-IE 1.6 sq	88.5	m			
600Vポリエチレンケーブル	EM-IE 2.0 sq	55.2	m			
同上付属材料		1	式			
硬質ビニル電線管	HIVE 16 mm	43.9	m			
同上付属材料		1	式			
可とう電線管	PF 16 mm	5.0	m			
同上付属材料		1	式			
防水スイッチ	1P15A 取付枠・プレート共	1	個			
コンセント(防雨形)	2P15A×2、125V 抜止め 接地極×2 接地端子付き	2	個			
LED照明器具	LSS9MP/RP-4-64LN SUSガード付	2	個			
プルボックス	SUS-WP 200*200*100	2	個			
計						

()

福山市上下水道局

第10号明細書		鋼材加工品				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼製加工品(屋内)	SS400材工共、塗装含む	174	kg			
鋼製加工品(屋外)	SS400材工共、塗装含む	12.3	kg			
鋼製加工品(屋外)	SUS304材工共	3.89	kg			
計						

()

福山市上下水道局

第11号明細書		スクラップ運搬処分費				
種別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	摘要
スクラップ運搬	クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下	4.13	t			
スクラップ費	ステンレス屑	1.31	kg			
スクラップ費	アルミ屑	105	kg			
スクラップ費	鉄屑(ヘビーH2)	2.17	t			
スクラップ費	鉄屑(ヘビーH3)	0.64	t			
スクラップ費	鉄屑(故銑B)	0.05	t			
スクラップ費	1号銅線	350	kg			
スクラップ費	2号銅線	280	kg			
スクラップ費	電線ナゲット処理	1170	kg			
計						

特記仕様書（共通事項）

第1章 総則

第1節 適用

1. 本特記仕様書は、新漕ポンプ場電気設備取替工事に適用する。

第2節 留意事項

1. 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書を含む）」、「福山市上下水道局建設工事施行規程」、「福山市上下水道局工事検査技術基準」、「福山市下水道構造標準図」、「下水道土木工事共通仕様書(案)-2021年版-〔(公社)日本下水道協会〕」、「広島県土木工事共通仕様書（令和7年8月）」、その他関係規則によるものとする。
2. 施工にあたり、日本国の関係諸法令、諸官公庁の通達、施工に関する協定事項等を遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行ない、監督員に報告すること。
3. 施工にあたり、必要な事項及び固有の条件等は、この特記仕様書によるもののほか、別紙、施工条件表のとおりとする。なお、施工条件に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。
4. 契約約款第3条に基づき、契約締結後14日以内に工程表を作成し、提出すること。
5. 着工前に地元関係者と本工事の施工方法等について、十分に打合せ等を行い理解を得て円滑に工事が完成するよう努めること。
6. 工事開始日以降40日以内に着手すること。
7. 本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んである。

第3節 事業損失防止

1. 施工に伴い通常避けることができない地盤沈下、振動等を原因として生じた、建物等の損害等の補償に関しては、「福山市上下水道局建設工事損失補償事務特記仕様書」によるものとする。
2. 発注者が近接する建物等の調査を実施する場合は、受注者は発注者の行う調査の範囲を把握し、近接する区間の施工には、細心の注意をはらい施工すること。
3. 発注者が調査を実施しない建物等について、受注者は必要に応じて事前に建物等の調査を実施すること。なお、調査箇所等を変更をする必要がある場合は、別途、協議すること。
4. 事業損失が発生する可能性があるときは、監督員と協議すること。

第4節 主任（監理）技術者の配置等

1. 主任（監理）技術者の専任期間等

専任が義務付けられた工事に配置される技術者の専任期間について、次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは専任を要しないものとする。なお、工期の終期が到来する前に工事完成検査が終了した場合の配置期間は、引渡しを受けた日までとする。

- ①契約書上の工期の始期から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始されるまでの間）
 - ②工場地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- なお、工場製作の過程を含む工事の工場製作過程においても、建設工事を適正に施工するため、主任（監理）技術者がこれを管理する必要があるが、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の主任（監理）技術者がこれらの製作を一括して管理することができる。
- ④工事完成後、検査が終了し、事務手続きなどの残務があり、引渡しを受けるまでの期間

2. 主任（監理）技術者の変更の特例

次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは、主任（監理）技術者の変更ができるものとする。

- ①技術者の死亡、傷病、出産、育児、介護による就業不能、または退職等の真にやむを得ない理由により交代が必要と認められるとき
- ②受注者の責によらない理由により工事中止または工事内容の大幅な変更が発生し工期が延長されたとき
- ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点

なお、いずれの場合も発注者と受注者との協議により、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における主任（監理）技術者の技術力が同等以上に確保されるとともに、工事の規模、難易度等に応じ一定期間重複して工事現場に設置するなど、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

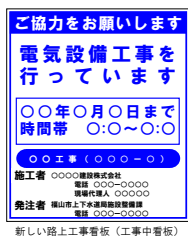
第2章 施工

第1節 安全対策

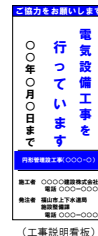
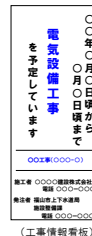
1. 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生のないように努めること。
2. 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
3. 路面の補修及び転落防止対策に努めるなど、交通及び保安上の十分な措置を講じること。
4. 作業時間外（夜間等）に交通制限を行う場合は、その範囲を最小限とし夜間の保安施設は注意灯、回転灯及び防護柵等を設置して十分に配慮すること。
5. 施工に伴い事故が発生した場合は、迅速に所要の措置を講じるとともに、事故発生の原因及び経過、並びに事故による被害の内容等について、速やかに「事故等速報」等により、監督員に報告すること。

第2節 現道工事における保安施設

1. 保安施設は、「広島県土木工事共通仕様書」による現道工事における保安施設設置図（案）及び保安施設設置基準を基本とし、現場条件等に応じ適切に実施すること。ただし、「工事表示板」及び「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとする。なお、この標準様式によらない場合は、監督員と協議すること。
2. 保安施設のうち工事情報看板の設置時期については、工事現場周辺の住民及び道路利用者等に十分周知の図れるよう事前に設置すること。また、その他の保安施設の設置時期は、現場着手にあわせて適切な時期に設置すること。
3. 作業休止中（休日等）で通行に支障のない場合は、作業のないことの周知が図れるように標識等を撤去またはシート等でかくす等、措置すること。
4. 施工に伴い止むを得ず路面に段差が生じた状態で交通開放する場合は、通行者に周知が図れるよう警戒看板等を設置するとともに、通行者の安全に十分配慮すること。
5. 台風等により暴風雨等が予測される場合は、保安施設（工事看板等）が頑丈に固定されていることを確認するとともに、設置場所等の状況によっては、一時撤去し、飛散しないように最善の策を講ずること。
6. 「工事表示板」、「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとする。なお、看板の寸法は、現場条件等に応じた適切な大きさとすること。



- 何の工事を何の目的で実施しているかをわかりやすく示す「工事内容」を表示します
- 「工事期間」は、一目でわかるように、終了日のみを表示し、枠囲みや大きな文字で強調します
- 工事内容を簡潔に説明した「工事種別」を表示します



第3節 交通誘導警備員

1. 交通誘導警備員を配置するにあたって、安全かつ円滑な交通が確保できるよう状況を十分に把握し、現場条件に応じた適正人員の確保及び配置を行うこと。また、交通誘導警備員に対して、現場条件に関する教育等を行うこと。
2. 受注者は工事現場の交通状況を十分に把握し、交通誘導警備員の休憩、休息時間において交通誘導警備員が必要な場合は、監督員と協議を行って交替要員を配置するものとし、必要と認められる場合は契約変更できるものとする。
3. 交通誘導警備員の横上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当日標準作業量から必要な人数を見込んである。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導警備員の横上げ人数の増員に対する変更は行なわない。また、工事実績の交通誘導警備員が減少となった場合は、実績数量により変更を行なう。ただし、交通誘導警備員の対象となる施工量に増減等が生じた場合はこの限りでない。
4. 交通誘導警備員Aとは、警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4項に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員をいう。
5. 交通誘導警備員Bとは、警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するものをいう。
6. 「警備員等の検定等に関する規則」により、広島県公安委員会から認定告示（2020年10月1日広島県公安委員会告示第73号）のあった路線に係る交通誘導を実施する場合については、交通誘導警備員Aを誘導日あたり1名以上配置すること。

第4節 現場管理

1. 土留工の施工は、地盤変動に留意して適切に設置撤去すること。また、設置撤去の不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。
2. 埋戻工の施工は、十分な締固めを行うこと。また、埋戻し及び締固めの不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。
3. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解し、工事現場及び現場周辺の状況に留意して施工すること。
4. 施工に伴い通常避けることができない損害等の発生が予見されるときは、速やかに監督員に協議すること。
5. 小黒板情報電子化対応ソフトウェアを使用する場合は、「土木工事共通仕様書（広島版）」に従い、工事契約後に監督員の承諾を得たうえで、使用する機器・ソフトウェア等について工事着手までに提出すること。また、工事完成時に小黒板情報の電子的記入を行った写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員へ提出すること。

第5節 地下埋設物

1. 工事着手前には、地下埋設物及び地下構造物の調査を行うとともに、当該管理者に立会を求めてその位置を確認し、管理者の指示を遵守して埋設物及び構造物に損害を与えないよう注意して施工すること。
2. 必要に応じて試掘を実施し、その位置を確認すること。また、当該管理者との協議及び試掘の結果を発注者へ提出すること。

第6節 環境対策

1. 施工に伴う騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等について、関係法令及び仕様書の規定を遵守の上、周辺地域の環境保全に努めるものとする。また、施工計画及び工事実施の各段階において十分検討して必要な措置を講ずること。
2. 受注者は、大気汚染防止法に基づき本工事が特定工事に該当するかについて、事前調査（設計図書その他の書面による調査、特定建築材料の有無の目視による調査等）を行いその結果を監督員に説明し、事前調査結果（受注者の名称、調査終了年月日、調査方法、調査結果等）を現場の公衆に見やすい場所に掲示すること。なお、掲示物の大きさは長さ42.0cm以上、幅29.7cm以上（A3用紙以上、縦長横長問わず）とする。また、監督員への説明書面の写し、及び事前調査の記録は、工事完了後3年間保存すること。
3. 資機材等の運搬にあたっては、運搬経路及び作業時間帯に留意すること。
4. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解して、工事現場及び現場周辺の状況に留意すること。
5. 広島県土木工事共通仕様書（令和7年8月）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第3次基準値以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第7節 工事用地

1. 本工事に必要な現場事務所及び資材置場等の用地は、全て受注者の責任と負担において確保すること。

第8節 情報共有システムの利用

1. 情報共有システムとは、業務の効率化を図り、受発注者間の情報を電子的に交換・共有するものであり、本工事が対象であるかは施工条件表を参照すること。
2. 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム <http://www.hdobokuk.or.jp/koujiyouhoushisutemu2.html>
3. 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、「情報共有システム利用手引(土木工事)」に基づき運用すること。

第3章 建設副産物

第1節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

1. 特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
2. 特定建設資材廃棄物は、広島県及び廃棄物処理法政令市が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
3. 搬出先においては、許可看板と処分状況が確認できるよう、写真撮影を行なうとともに、伝票等を提出すること。また、必要に応じて現地確認、立入り調査等を行なうこと。
4. 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県及び廃棄物処理法政令市が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第2節 産業廃棄物の場外保管

1. 本工事に発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3節 再生資源利用計画

1. 受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第4章 熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1. 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2. 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3. 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4. 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5. 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6. 積算方法は次のとおりとする。
 - （1）補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - （2）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7. 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8. 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5章 その他

1. 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、疑義が生じた場合は、その都度、速やかに監督員と協議を行なうこと。

特記仕様書目次

第 1 章	総 則	1
第 1 節	一般事項	1
第 2 章	機器仕様	5
第 1 節	特記事項	5
第 2 節	配電設備	8
第 3 節	特殊電源設備	9
第 4 節	負荷設備	10
第 5 節	運転制御設備	12
第 6 節	計装設備	16
第 7 節	監視制御設備	18
第 3 章	据付配線工事	19
第 4 章	運転操作方案	21

第 1 章 総 則

第 1 節 一般事項

1. 適用・工事概要

本仕様書は新涯ポンプ場の電気設備の更新と、No.1 排水ポンプ更新等に伴う電気設備工事に適用する。なお、雷保護設備及び電灯設備（除塵機室）については、図面番号 AE-1 新涯ポンプ場電気設備取替工事 特記仕様書（建築電気編）を参照のこと。

電気設備工 ～ 一式

1. No.1 ポンプ及び関連機器更新に伴う負荷設備、計装設備、電灯設備の更新及び機能増設
2. 上記に伴う監視制御設備の機能増設
3. 上記に伴う配管及び配線
4. 試験及び試運転調整

雷保護設備工 ～ 一式

1. 危険物使用数量の増量による雷保護設備の機能増設

2. 工事場所

新涯ポンプ場

福山市新涯町二丁目及び新涯町四丁目地内

3. 工事施工基準

本工事に使用する機器材料ならびに、施工基準については、下記諸規格、基準規則等を適用する。

- | | |
|------------------------|-------|
| (1) 日本産業規格 | J I S |
| (2) 電気学会電気規格調査会標準規格 | J E C |
| (3) 日本電機工業会標準規格 | J E M |
| (4) 日本電線工業会標準規格 | J C S |
| (5) 電気設備に関する技術基準に定める省令 | |
| (6) 建築基準法関連の保安規定 | |
| (7) 消防法および消防条例 | |
| (8) 電気供給規定 | |
| (9) 労働安全衛生法 | |

(10) 度量衡法、その他関連法規

(11) 日本下水道事業団 電気設備工事必携・施工指針・一般仕様書・同標準図

(12) その他特に指定する事項

4. 手続きの代行

受注者は、本工事に関して監督官庁、電気供給会社、その他に手続きを要する事項について、図書の作成とすべての手続きを当市に代わって行うものとする。

尚、これに要する費用は、すべて受注者の負担とする。

5. 製作、着工

受注者は、契約後速やかに本仕様書及び設計図に基づいて工程表、及び承認図を作成して監督員に提出して承認を受けること。この承認を受けた後でなければ、製作、着工してはならない。

6. 施工の範囲

本仕様書及び設計図に明記がなくとも、本設備の目的機能上、又は施工上当然必要とするものは、監督員の指示に従い受注者の負担で処理しなければならない。

7. 提出書類

受注者は、次記の関係図書を監督員の指示に従って提出すること。

(提出部数は監督員の指示による。)

(1) 市契約条例、同施工細則等に規程する書類

(2) 工程表及び承認図

契約後速やかに担当技術者を派遣し、仕様細目、工程その他について監督員と詳細打合わせの上、工程表、施工計画書及び承認図等を作成して提出すること。

(3) 決定図及び確定仕様書

(4) その他

a) 完成図

b) 機器、装置の試験成績表

c) 耐圧試験、絶縁試験成績表

d) 運転管理に必要な取扱説明書

e) 保守管理のための保守要領書

f) 付属品、予備品の明細書

g) 工事写真、完成写真、工事日報、材料調書

8. 現場代理人及び主任（管理）技術者

受注者は、現場代理人及び主任（管理）技術者を選定し、書面をもって届出て、本市の承認を受けること。

なお、現場代理人と主任（管理）技術者は兼務することができる。

9. 専門技術者の派遣

現場組立には、熟練した専門技術者を派遣して、管理指導を行い工事の円滑な進捗に努めること。

10. 検 査

各種の検査を行うに必要な経費は全て受注者の負担とする。

11. 検 収（受渡し）

試験検査完了合格後、発注者検査員の立会のもとで試運転を行い、良好であることの確認をもって合格とし、受渡しを行う。

12. 保証及び保証期間

本設備の保証期間は、受け渡し後満1年とし、保証期間内に受注者の責任とみなされる原因によって事故が生じた場合は（破損、変質、性能低下等）受注者は、無償で当市の指定する期間内に、改造補修又は、新品と交換して完全に修復しなければならない。

13. 他工事との取合い

本工事に関連する他工事（施工条件表参照）との取合い箇所については、監督員の指示に従い関係業者間で協議し相互に協力して工事の進捗に努めること。

14. 補 修

受注者は、既設構造物その他に損傷を与えないよう又は機能を阻害しないよう適切な保護を行うこと。施工にあたり、これらの構造物等を損傷又は破損した場合は、監督員の指示に従って、受注者負担にて完全に修復すること。

15. 安全対策

本工事の施工にあたっては、労働安全衛生規則を遵守し、就業者に対して常にこれを徹底させると共に、安全作業に対する十分な施策をなし、安全責任者を定めて、これを管理すること。

16. 仮設物

- (1) 本工事に必要な仮設物（詰所、工作所、材料置場）はすべて受注者の負担で準備する。
- (2) 場内に仮設物を設ける場合は、事前に監督員の許可を受け、その指示に従って設置すること。
- (3) 工事用の水、電力、電話設備等はすべて受注者の負担とする。

17. 荷造り及び輸送

荷造りは厳重に施し、防湿を完全にして、天地無用のものはその旨を明記し、適当な転倒防止の方法を講ずること。尚、荷造り梱包には、内容の品名、数量を外箱に明記すること。

第 2 章 機器仕様

第 1 節 特記事項

1. 設備概要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴う電気設備工事を行うもので、これに必要な機器製作据付及び機能増設、撤去、現場配線一切を含むものとする。

- (1) 配電設備（動力盤の機能増設）
- (2) 特殊電源設備（直流電源装置の更新）
- (3) 負荷設備（コントロールセンタの更新及び機能増設）
- (4) 運転制御設備（現場操作盤の更新、補助継電器盤の更新及び機能増設）
- (5) 計装設備（水位計の更新、計装盤の機能増設）
- (6) 監視制御設備（監視制御装置等の機能増設）

2. 工事施工範囲

機器の詳細仕様、数量、据付場所等については、以下各章の仕様明細、及び設計図に示す通りとし、本節では工事の内容を記載する。

(1) 配電設備

(イ) 下記機器の機能増設

低圧分岐盤（1）（L01）…………… 1 式

低圧分岐盤（2）（L02）…………… 1 式

(2) 特殊電源設備

(イ) 下記機器の製作

直流電源装置…………… 1 式

(ロ) 下記機器の撤去

直流電源装置（DC1）…………… 1 式

(3) 負荷設備

(イ) 下記機器の製作

No.1 排水ポンプ設備コントロールセンタ…………… 1 式（2 面）

(ロ) 下記機器の機能増設

沈砂池設備コントロールセンタ（C01, 02）…………… 1 式

No. 2, 3 排水ポンプ設備コントロールセンタ（C11~13）1 式

(ハ) 下記機器の撤去

補機用コントロールセンタ (C1~4)	1 式
ファン用コントロールセンタ (C5)	1 式
照明用コントロールセンタ (C6)	1 式

(4) 運転制御設備

(イ) 下記機器の製作

No. 1 排水ポンプ設備補助継電器盤	1 式 (1 面)
No. 1, 2 自動除塵機現場盤	1 面
冷却水ポンプ現場盤	1 面
No. 3, 4 燃料移送ポンプ現場盤	1 面
No. 1 排水ポンプ現場盤	1 面

(ロ) 下記機器の機能増設

沈砂池設備補助継電器盤 (R01)	1 式
No. 2, 3 排水ポンプ設備補助継電器盤 (R11, 12)	1 式

(ハ) 下記機器の撤去

継電器盤(1)(2) (R1, 2)	1 式 (2 面)
No. 1 主ポンプ盤 (S1)	1 面
冷却水ポンプ/高架揚水ポンプ現場盤 (S2)	1 面
燃料移送ポンプ/空気圧縮機現場盤 (S3)	1 面
No. 1 吐出ゲート現場盤 (S5)	1 面
除塵機現場操作盤	1 面
給油口ボックス	1 面

(5) 計装設備

(イ) 下記機器の製作

No. 1 吐出井水位計	1 組
No. 1 ポンプ井水位計	1 組
遊水池水位計	1 組

(ロ) 下記機器の機能増設

計装盤 (KP01)	1 式
------------------	-----

(ハ) 下記機器の撤去

No. 1 吐出井水位計	1 組
No. 1 ポンプ井水位計	1 組
遊水池水位計	1 組

(6) 監視制御設備

(イ) 下記機器の機能増設

監視操作盤 (CP01) 1式

遠方監視設備 1式

3. 塗装及び塗装色

電気設備工事一般仕様書・同標準図(著:地方共同法人日本下水道事業団)を参考とし、監督員の承認をもって決定すること。

第 2 節 配電設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な配電設備機器の機能増設を行うものである。

2. 機器仕様

(1) 低圧分岐盤 (1) (L01) 機能増設

- a) 数 量 1 式
- b) 形 式 屋内鋼板製自立形
- c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
- d) 機能増設内容 コントロールセンタの更新に伴い、電源系統を見直すために必要な機能増設を行う。
 - ① 故障表示窓の取替 1 式
 - ② その他必要なもの 1 式

(2) 低圧分岐盤 (2) (L02) 機能増設

- a) 数 量 1 式
- b) 形 式 屋内鋼板製自立形
- c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
- d) 機能増設内容 コントロールセンタの更新に伴い、電源系統を見直すために必要な機能増設を行う。
 - ① 故障表示窓の取替 1 式
 - ② その他必要なもの 1 式

第 3 節 特殊電源設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な特殊電源設備機器の更新を行うものである。

2. 機器仕様

(1) 直流電源装置

a) 数 量	1 式 (1 面)
b) 形 式	屋内自立閉鎖形
c) 寸 法	設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
d) 盤面取付品	
	① 名称銘板 1 式
	② LCDタッチパネル 1 式
	③ その他必要なもの 1 式
e) 盤内取付品	
	① 配線用遮断器 1 式
	② 単相変圧器 1 台
	③ 整流器 20A 1 台
	④ 蓄電池 MSE (長寿命形) 54Ah/10HR 54 セル 1 式
	⑤ シリコンドロップ 20A 1 台
	⑥ 補助継電器類 1 式
	⑦ 端子台 1 式
	⑧ その他必要なもの 1 式

第 4 節 負荷設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な負荷設備機器の更新及び機能増設を行うものである。

2. 機器仕様

(1) No.1 排水ポンプ設備コントロールセンタ

- | | |
|----------|--|
| a) 数 量 | 1 式 (2 面) |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 盤面取付品 | |
| | ① 名称銘板 1 式 |
| | ② その他必要なもの 1 式 |
| e) 盤内取付品 | |
| | ① 可逆回路 3.7kW ZCT+ELR, SC 1 台 |
| | ② 非可逆回路 2.2kW ZCT+ELR, SC 1 台 |
| | ③ 非可逆回路 1.5kW ZCT+ELR, SC 1 台 |
| | ④ 非可逆回路 5.5kW ZCT+ELR, 2E, SC, 時間計 2 台 |
| | ⑤ 非可逆回路 0.4kW ZCT+ELR, SC, 時間計 2 台 |
| | ⑥ 非可逆回路 3.7kW ZCT+ELR, SC, 時間計 2 台 |
| | ⑦ Y-△回路 11kW ZCT+ELR, 2E, SC 1 台 |
| | ⑧ Y-△回路 7.5kW ZCT+ELR, 2E, SC 1 台 |
| | ⑨ 非可逆回路 5.0kW ZCT+ELR 1 台 |
| | ⑩ 非可逆回路 0.25kW ZCT+ELR 1 台 |
| | ⑪ 制御電源分岐用 MCCB 回路 1 式 |
| | ⑫ 単相変圧器 210/105V 1 台 |
| | ⑬ その他必要なもの 1 式 |

(2) 沈砂池設備コントロールセンタ (C01, 02) 機能増設

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| a) 数 量 | 1 式 |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 機能増設内容 | No.1 排水ポンプ更新に伴い、ユニットの追加を行う。 |

- | | | |
|----------------------------|----------------------------|----|
| ① 可逆回路 | 1.5kW ZCT+ELR, CT, SC, 時間計 | 2台 |
| ② 可逆回路 | 1.5kW ZCT+ELR, CT, SC | 1台 |
| ③ 可逆回路 | 3.7kW ZCT+ELR, SC | 1台 |
| ④ 電源送り回路 | 50AF | 2台 |
| ⑤ P P C取付スペース (P P Cは機械手配) | | 1式 |
| ⑥ その他必要なもの | | 1式 |

(3) No. 2, 3 排水ポンプ設備コントロールセンタ (C11~13) 機能増設

- | | |
|-----------|------------------------------|
| a) 数 量 | 1式 |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 機能増設内容 | No. 1 排水ポンプ更新に伴い、ユニットの追加を行う。 |
- | | | |
|------------|------------------------|----|
| ① 非可逆回路 | 2.2kW ZCT+ELR, SC, 時間計 | 2台 |
| ② その他必要なもの | | 1式 |

第 5 節 運転制御設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な運転制御設備機器の更新及び機能増設を行うものである。

2. 機器仕様

(1) No.1 排水ポンプ設備補助継電器盤

- | | |
|----------|----------------------|
| a) 数 量 | 1 式 (1 面) |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 盤面取付品 | |
| | ① 名称銘板 1 式 |
| | ② その他必要なもの 1 式 |
| e) 盤内取付品 | |
| | ① 補助継電器類 1 式 |
| | ② 限時継電器 1 式 |
| | ③ 端子台 1 式 |
| | ④ その他必要なもの 1 式 |

(2) No.1,2 自動除塵機現場盤

- | | |
|----------|----------------------|
| a) 数 量 | 1 面 |
| b) 形 式 | 屋内スタンド形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 盤面取付品 | |
| | ① 名称銘板 1 式 |
| | ② 交流電流計 2 個 |
| | ③ 状態・故障表示窓 1 式 |
| | ④ 切替スイッチ 2 点 2 個 |
| | ⑤ 操作スイッチ 3 点 2 個 |
| | ⑥ 状態表示灯 3 点 2 組 |
| | ⑦ 押釦スイッチ 2 個 |
| | ⑧ その他必要なもの 1 式 |
| e) 盤内取付品 | |

① スペースヒータ サーモ付	1 式
② 端子台	1 式
③ 盤内配線	1 式
④ その他必要なもの	1 式

(3) 冷却水ポンプ現場盤

- a) 数 量 1 面
 b) 形 式 屋内スタンド形
 c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。

d) 盤面取付品

① 名称銘板	1 式
② 交流電流計	2 個
③ 状態・故障表示窓	1 式
④ 切替スイッチ 2 点	2 個
⑤ 操作スイッチ 2 点	2 個
⑥ 状態表示灯 2 点	2 組
⑦ 押釦スイッチ	1 個
⑧ その他必要なもの	1 式

e) 盤内取付品

① スペースヒータ サーモ付	1 式
② 端子台	1 式
③ 盤内配線	1 式
④ その他必要なもの	1 式

(4) No. 3, 4 燃料移送ポンプ現場盤

- a) 数 量 1 面
 b) 形 式 屋内壁掛形
 c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。

d) 盤面取付品

① 名称銘板	1 式
② 状態・故障表示窓	1 式
③ 切替スイッチ 3 点	1 個
④ 切替スイッチ 2 点	1 個
⑤ 操作スイッチ 2 点	2 個
⑥ 状態表示灯 2 点	2 組

- ⑦ 押釦スイッチ 1 個
- ⑧ その他必要なもの 1 式

e) 盤内取付品

- ① スペースヒータ サーモ付 1 式
- ② 端子台 1 式
- ③ 盤内配線 1 式
- ④ その他必要なもの 1 式

(5) No.1 排水ポンプ現場盤

- a) 数 量 1 面
- b) 形 式 屋内自立形
- c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
- d) 盤面取付品

- ① 名称銘板 1 式
- ② 交流電流計 1 個
- ③ 広角度指示計 8 個
- ④ 運転時間計 1 個
- ⑤ 状態・故障表示窓 1 式
- ⑥ 切替スイッチ 3 点 3 個
- ⑦ 切替スイッチ 2 点 7 個
- ⑧ 操作スイッチ 3 点 2 個
- ⑨ 操作スイッチ 2 点 13 個
- ⑩ 状態表示灯 3 点 2 組
- ⑪ 状態表示灯 2 点 13 組
- ⑫ 非常停止ボタン 1 個
- ⑬ 押釦スイッチ 3 個
- ⑭ その他必要なもの 1 式

e) 盤内取付品

- ① スペースヒータ サーモ付 1 式
- ② 盤内照明・コンセント 1 式
- ③ 端子台 1 式
- ④ 盤内配線 1 式
- ⑤ その他必要なもの 1 式

(6) 沈砂池設備補助継電器盤 (R01) 機能増設

- a) 数 量 1 式
- b) 形 式 屋内鋼板製自立形
- c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
- d) 機能増設内容 No. 1 排水ポンプ更新に伴い、補助継電器類の追加を行う。
 - ① 補助継電器 1 式
 - ② 限時継電器 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式

(7) No. 2, 3 排水ポンプ設備補助継電器盤 (R11, 12) 機能増設

- a) 数 量 1 式
- b) 形 式 屋内鋼板製自立形
- c) 寸 法 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。
- d) 機能増設内容 No. 1 排水ポンプ更新に伴い、補助継電器類の追加を行う。
 - ① 補助継電器 1 式
 - ② 限時継電器 1 式
 - ③ その他必要なもの 1 式

第 6 節 計装設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な計装設備機器の更新及び機能増設を行うものである。

2. 機器仕様

(1) No.1 吐出井水位計

a) 数 量	1 組	
b) 形 式	投込式	
c) 機器構成		
	① 投込式水位計	1 台
	② 中継箱	1 個
	③ 中空ケーブル	1 式
	④ 取付スタンション	1 基
	⑤ その他必要なもの	1 式

(2) No.1 ポンプ井水位計

a) 数 量	1 組	
b) 形 式	投込式	
c) 機器構成		
	① 投込式水位計	1 台
	② 中継箱	1 個
	③ 中空ケーブル	1 式
	④ その他必要なもの	1 式

(3) 遊水池水位計

a) 数 量	1 組	
b) 形 式	超音波式	
c) 機器構成		
	① 超音波式水位計	1 台
	② 取付架台	1 基
	③ その他必要なもの	1 式

(4) 計装盤 (KP01) 機能増設

- | | | |
|-----------|------------------------|-----|
| a) 数 量 | 1 式 | |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 | |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 | |
| d) 機能増設内容 | 計装機器の更新に伴い、必要な機能増設を行う。 | |
| | ① 指示計の機能停止 | 1 式 |
| | ② 内部配線 | 1 式 |
| | ③ その他必要なもの | 1 式 |

第 7 節 監視制御設備

1. 概 要

本設備は、No.1 排水ポンプ更新等に伴い、これに必要な監視制御設備機器の機能増設を行うものである。

2. 機器仕様

(1) 監視操作盤 (CP01) 機能増設

- | | |
|-----------|---|
| a) 数 量 | 1 式 |
| b) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 機能増設内容 | No.1 排水ポンプ更新に伴い、従来通りに円滑な監視操作を行えるように必要な機能増設を行う。
① 故障表示窓の取替 1 式
② 操作スイッチの追加 1 式
③ グラフィックパネルの交換 1 式
④ その他必要なもの 1 式 |

(2) 遠方監視設備機能増設

- | | |
|-----------|---|
| a) 数 量 | 1 式 |
| b) 形 式 | サーバ/クライアント PC |
| c) 寸 法 | 設計図面を参照とし、承諾図にて決定する。 |
| d) 機能増設内容 | No.1 排水ポンプ更新に伴い、従来通りに円滑な監視操作を行えるように必要な機能増設を行う。
① 遠方監視項目の見直し 1 式
親局：新涯ポンプ場 CRT 画面、入力信号の調整
No.1 燃料貯留槽 (旧館)
No.2 燃料貯留槽 (新館)
遊水池水位計
子局：更新に伴う入力信号の調整
No.1 燃料貯留槽 (旧館)
No.2 燃料貯留槽 (新館)
遊水池水位計
② その他必要なもの 1 式 |

第 3 章 据付配線工事

1. 一般事項

- (1) 本工事は、以下に記載する各工事を市契約条例、同施工細則、その他関係法規、一般仕様書、特記仕様書及び設計図書ならびに監督員の指示に従い誠実にして且つ完全なる施工をなすものとし、各項目において電気設備の技術基準、内線規定（電気工作物規程調査会）、電気用品取締法、日本産業規格（J I S）、電気規格調査会標準規格（J E C）、日本電機工業会標準規格（J E M）、日本電線工業会規則（J C S）、その他関係諸法規に違背なきよう完全に施工すること。
- (2) 本工事業者は、関係諸官庁、電力会社に一切の手続きを行うと共に、常に密接な連絡を保ち、電気使用開始にあたって支障のないようにしなければならない。
これに要する費用は、受注者の負担とする。
- (3) 本工事請負業者は、一般仕様書、本特記仕様書、及び設計図書に従って施工するものであるが、これらに明示していない事項でも施工上、技術上、当然必要と認められる設備は請負業者の責任において行わねばならない。
- (4) 本工事の施工上必要があれば実施設計図を提出して監督員の承認を得て変更する事ができる。但し、これは仕様書及び設計図書の範囲内とする。

2. 運転制御設備及び監視制御設備工事

(1) 概 要

本設備は No. 1 排水ポンプ更新等に伴い、工事により設置される各種機器の据付と各負荷設備への配管、配線ならびに接地工事を行うものである。

又、上記に伴う撤去工事を行うものである。

(2) 工事範囲

本工事の範囲は次の通りとする。

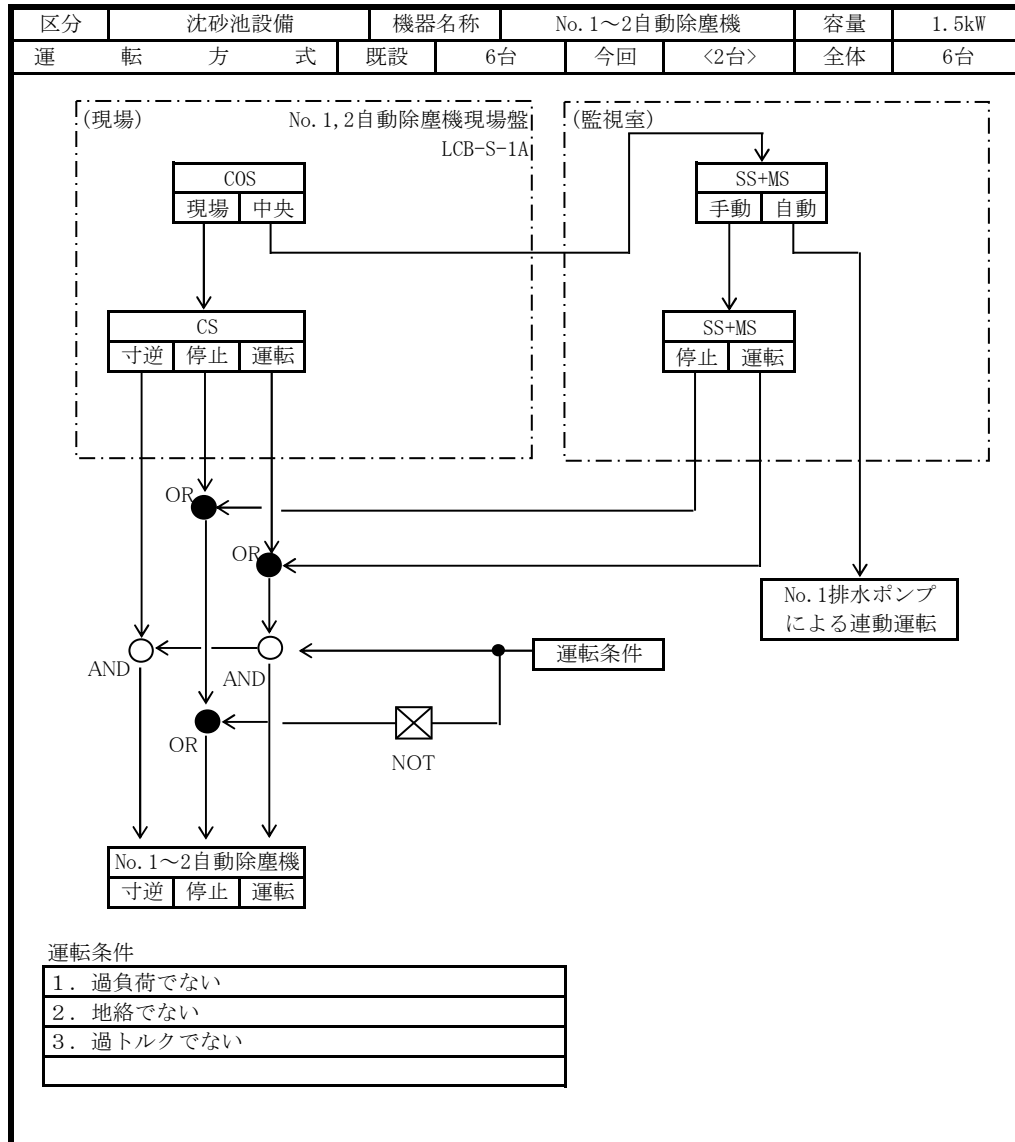
- (イ) 第 2 章 第 2 節に記載の機器据付工事。
- (ロ) 各種配電盤より低圧負荷に至る電源ケーブル、及び制御線、接地線の配管、配線ならびに接地工事。
- (ハ) 監視制御機器の機能増設工事。
- (ニ) 各種配電盤より低圧負荷に至る電源ケーブル、及び制御線、接地線の配管、配線撤去工事。

(3) 工事詳細

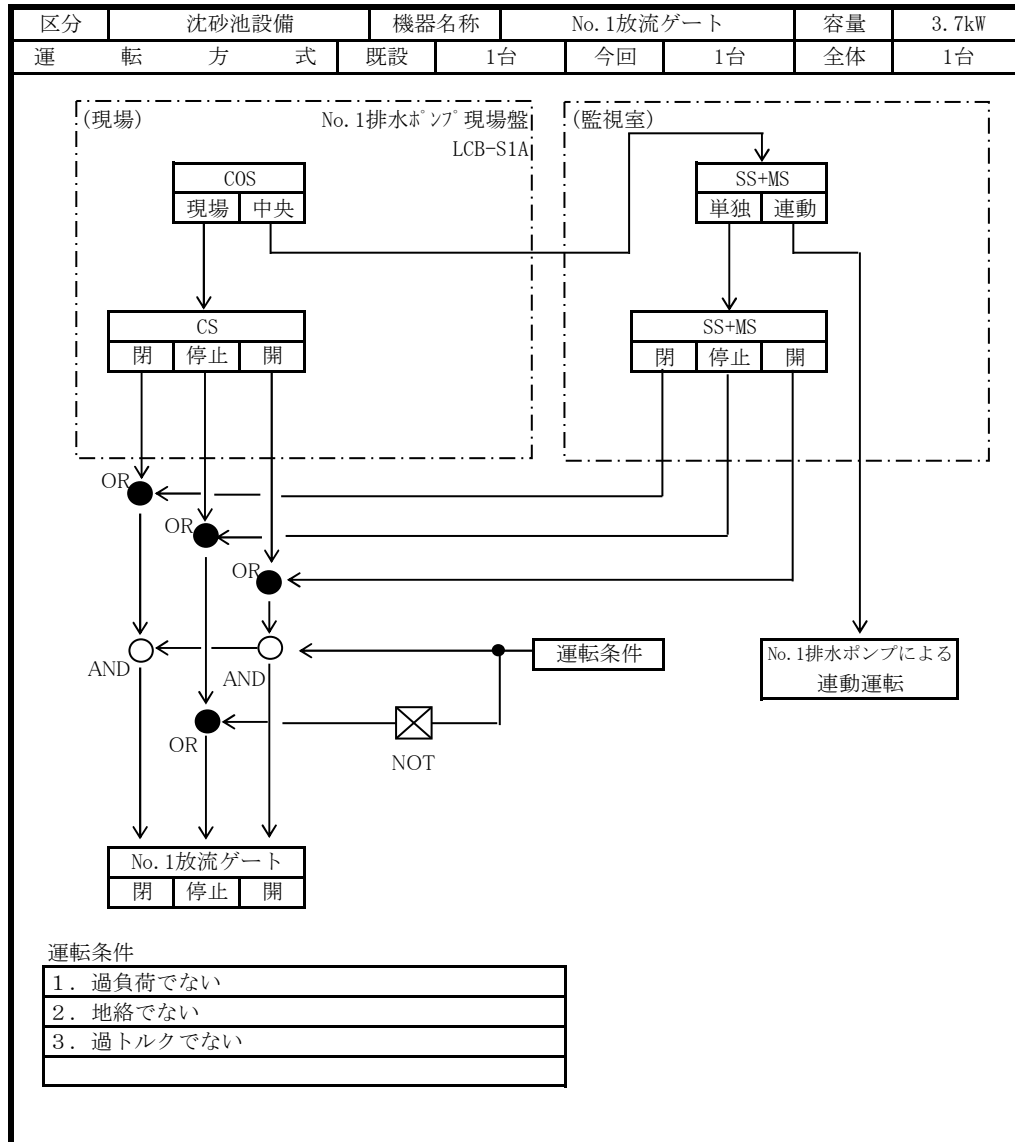
- (イ) 本工事中露出配管工事を施工する部分はパイプサドルにて構造物に直接接触することのないように配管支持金具（パイプハンガー等）を構造物に取付け、これに配管をパイプクリップにより固定する。
- (ロ) 管廊及びこれに準ずる湿潤な場所のスタンド型現場操作盤の据付は、床面より100mm以上の基礎コンクリートを打設して据付すること。
- (ハ) 構造物及び管廊から直接地中配管となる部分にあつては、容易に水が外部より混入しないよう完全なる防水処理を施すこと。
又、万一防止できない部分にあつては、侵入水を排水側溝に導入する方法を施すこと。
- (ニ) その他監督員の指示により入念に施工すること。
- (ホ) 試運転調整については、中央からの監視・操作があるため、水処理及び汚泥処理設備の中央監視設備既設メーカーの立会いの下、試運転調整を行うこと。

第 4 章 運転操作方案

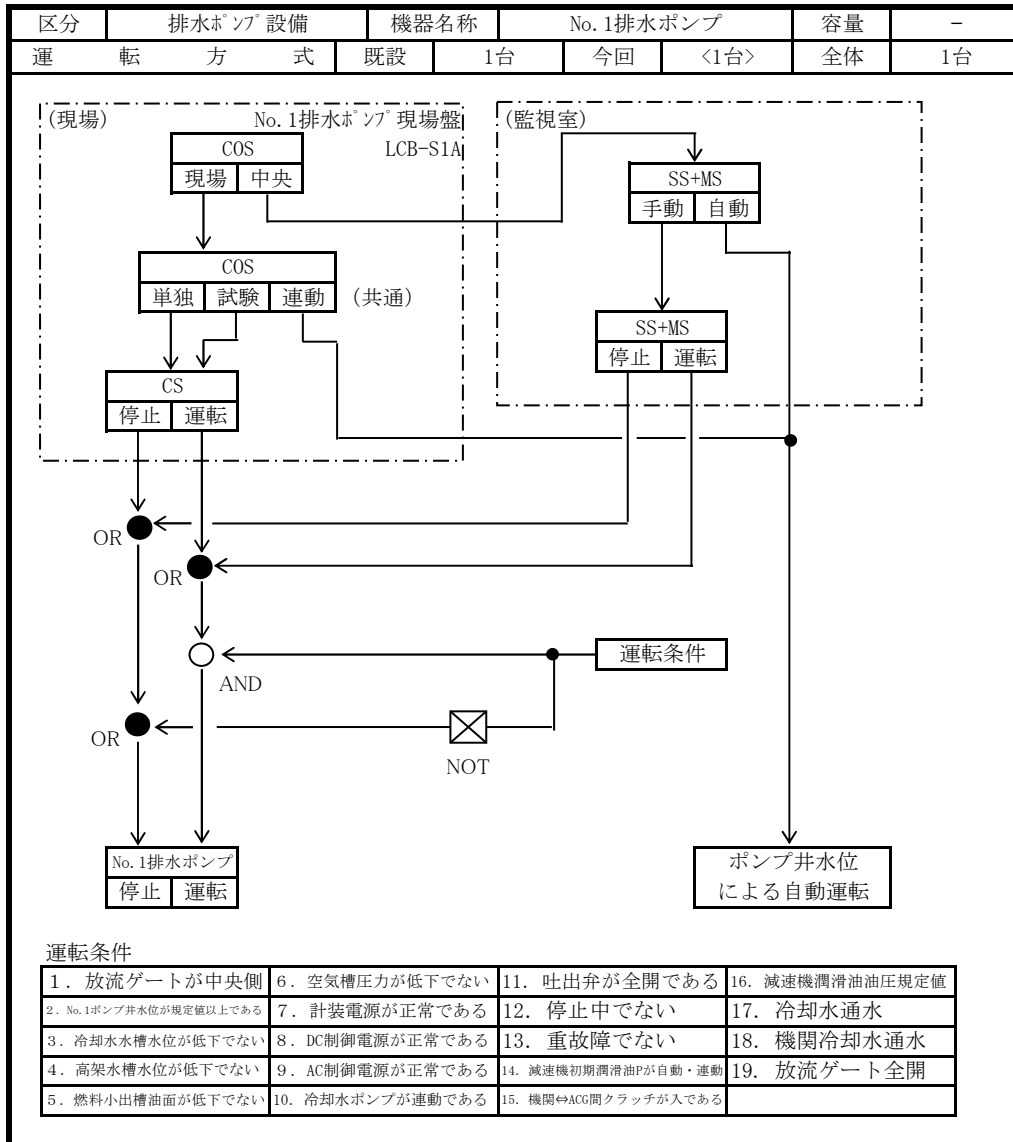
1. 本工事の制御システムは、添付の「運転操作方案」による。
2. 運転操作方案による場合において、これにより難いとき、又は特殊なものについては、別途協議するものとする。



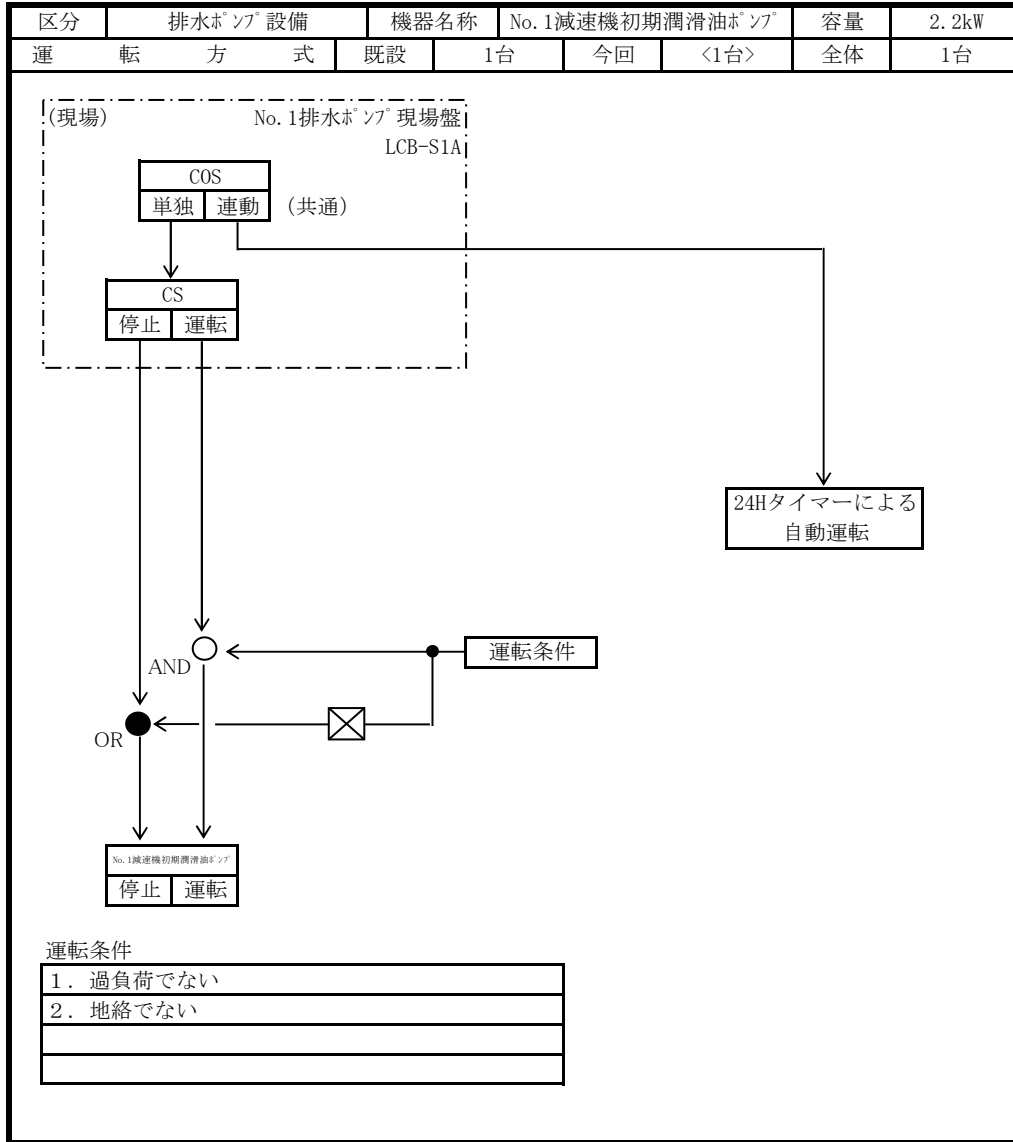
項目	停止条件	現場	電気室	監視室		遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤 TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	現場	○					
	中央	○			○		
	手動				○		
	自動				○		
	寸逆		○	○			
	停止		○	○		○	
運 転 操 作	寸逆		○	○			
	停止		○	○		○	
	運転		○	○		○	
	現場		○				
	中央		○				
	手動					○	
故 障 表 示	過負荷		○				
	地絡		○				
	過トルク		○				
	P P C動作		○				
計 器 類	電流計		○	○			
	運転時間計			○			



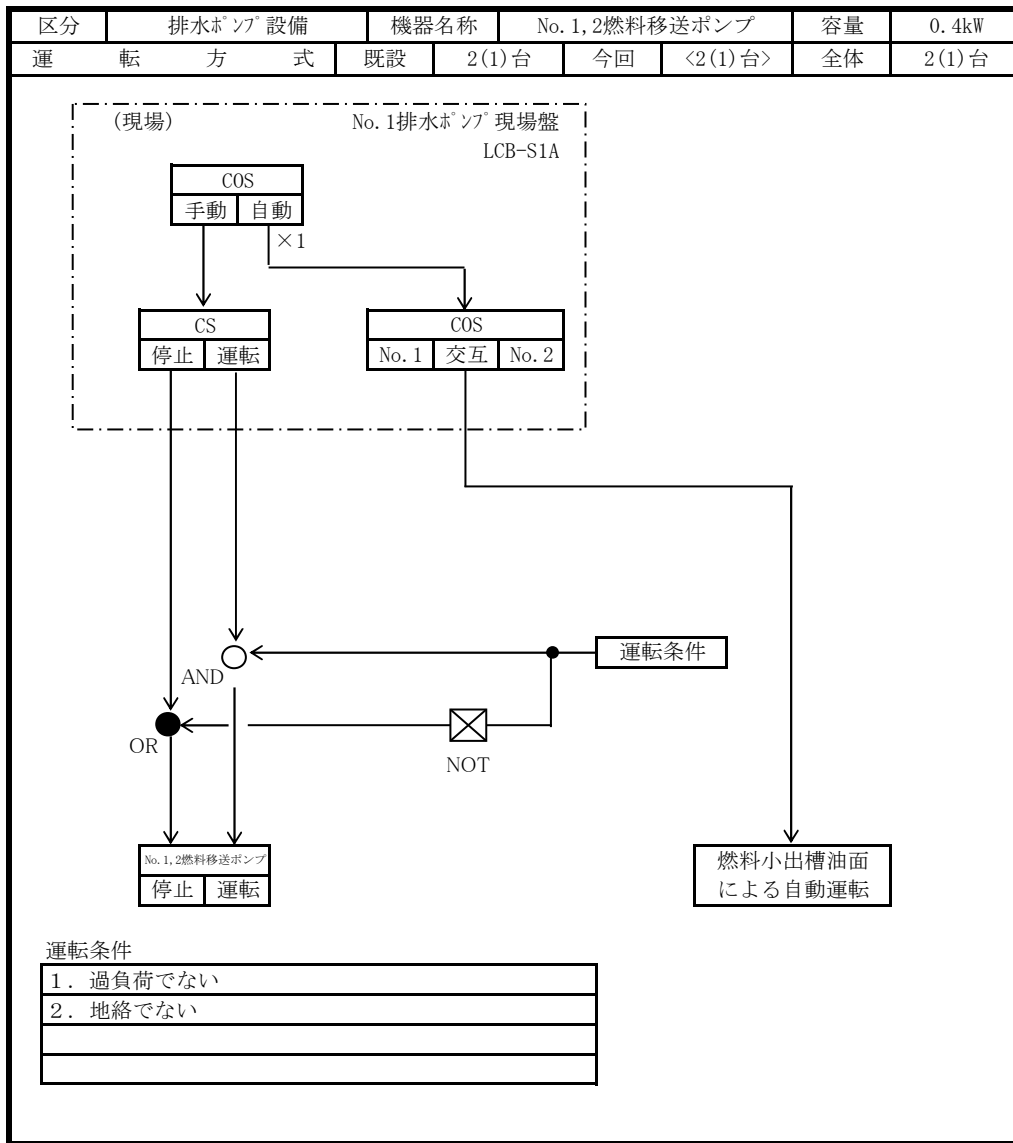
項目	停止条件	現場	電気室	監視室		遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	
運 転 状 態	現場	○					
	中央	○			○		
	単独				○		
運 転 操 作	連動				○		
	閉	○	○		○		
	停止	○	○				
運 転 表 示	開	○	○		○		
	寸開	○					
	操作可	○					
運 転 表 示	全開				○		
	全閉				○		
運 転 操 作	現場	○					
	中央	○					
	単独				○		
運 転 表 示	連動				○		
	閉	○	○		○		
	停止	○	○				
運 転 表 示	開	○	○		○		
	過負荷		○				
	地絡		○				
運 転 表 示	過トルク		○				
	故障				○		
	開度計		○		○		
計 器 類							



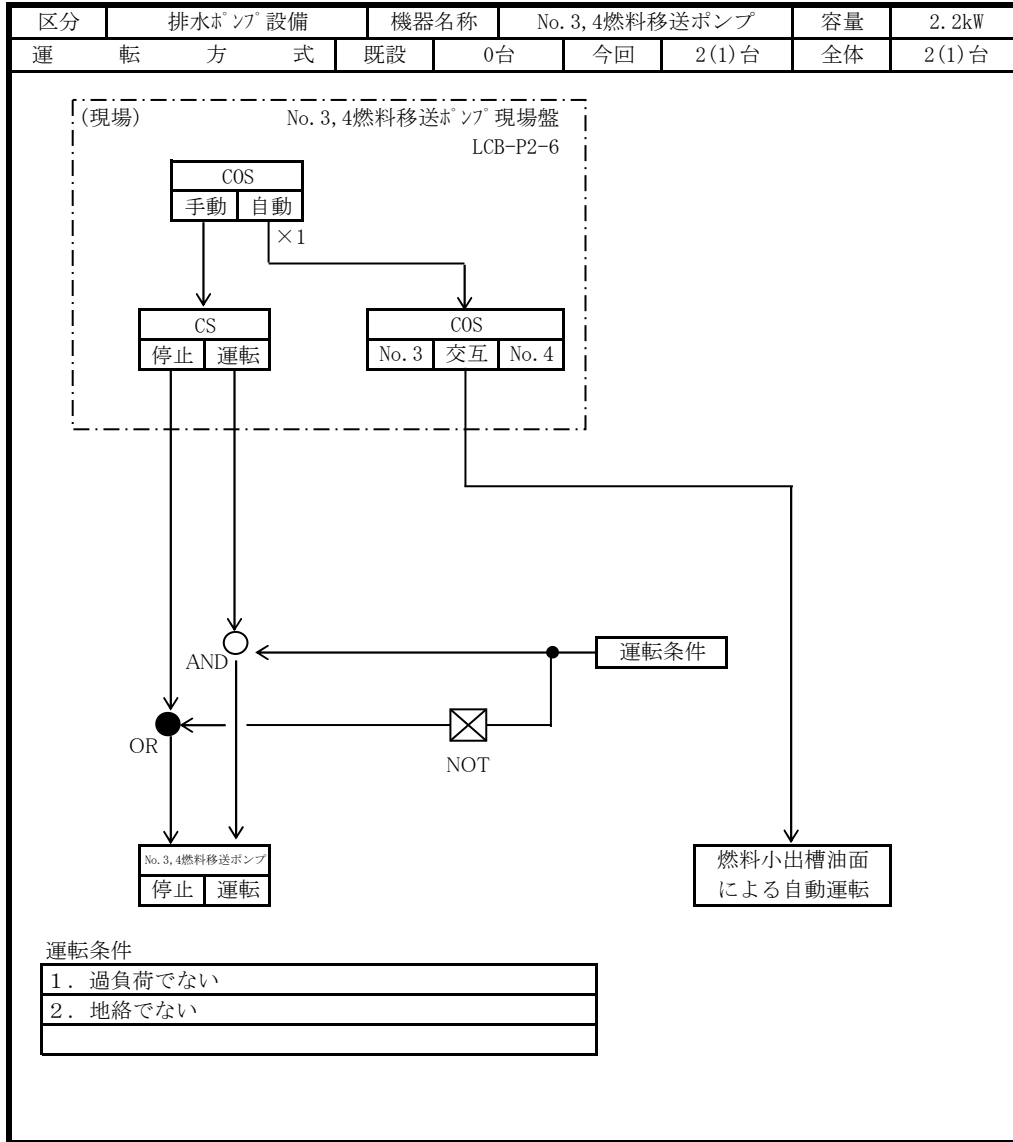
項目	停止条件	現場	電気室	監視室		遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	
運転状態	現場	○					
	中央	○			○		
	試験	○					
	単独	○			○		中央は「手動」
	連動	○			○		中央は「自動」
	停止	○			○		
表示	運転	○			○		
	始動準備完了	○			○		
	始動中	○			○		
運転操作	非常停止	○			○		
	現場	○					
	中央	○					
	試験	○					
	単独	○			○		中央は「手動」
	連動	○			○		中央は「自動」
故障表示	停止	○			○		
	運転	○			○		
	非常停止	○			○		
	ポンプ始動渋滞	○					
	ポンプ冷却水断水	○					
	非常停止	○					
	No.1ポンプ井水位高	○					
	No.1ポンプ井水位低	○					
	No.1吐出井水位高	○					
	機関始動渋滞	○					
機関過速度	○						
計器類	機関速度異常低下	○					
	機関冷却水断水	○					
	機関潤滑油圧異常低下	○					
	機関冷却水温度異常上昇	○					
	クラッチ油圧低下	○					
故障				○	○	○	遠方監視は「重故障」
計器類	運転時間計	○			○	○	



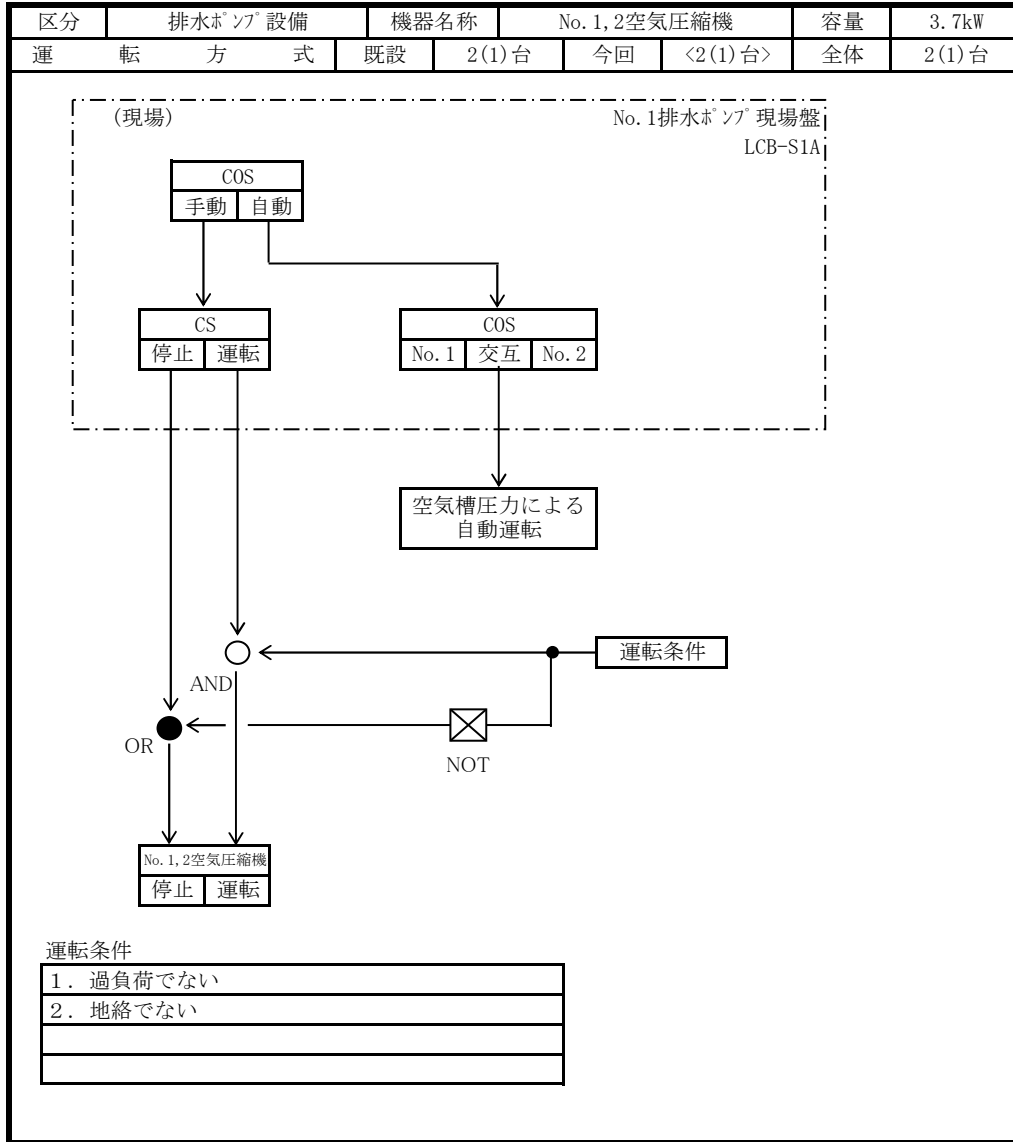
項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	単独	○						共通
	連動	○						共通
	停止	○	○					
	運転	○	○					
運 転 操 作	単独	○						共通
	連動	○						共通
	停止	○	○					
	運転	○	○					
故 障 表 示	過負荷	○						
	地絡	○						
	減速機冷却水断水	○						
	減速機潤滑油圧力異常低下	○						
計 器 類	減速機潤滑油温度上昇	○						
	No.1主ポンプ補機故障				○			共通



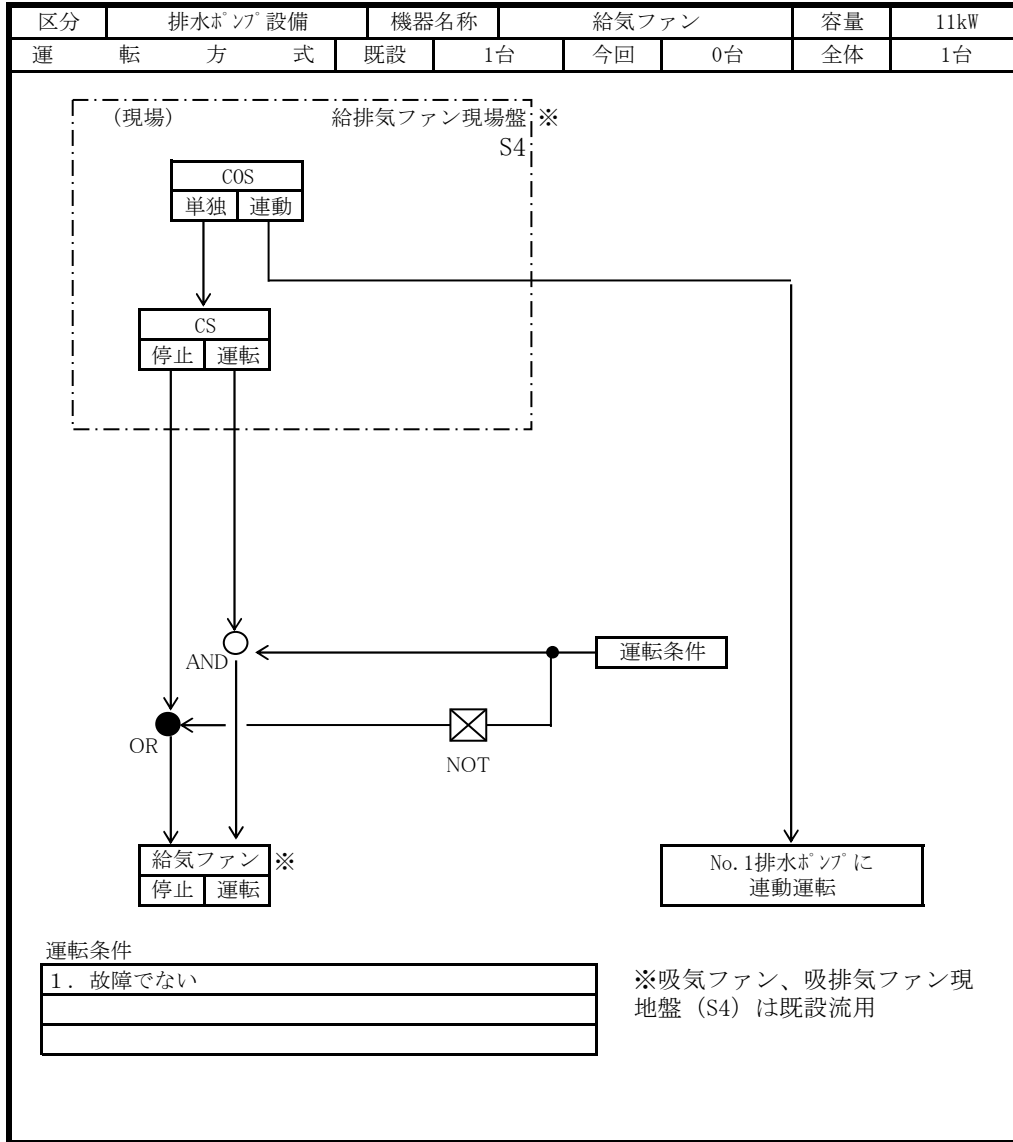
項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態	手動	○						
	自動	○						
	No.1 交互	○						
	No.2	○						
	停止	○	○		○			
運 転 操 作	運転	○	○					
故 障 表 示	過負荷	○						
	地絡	○						
計 器 類	故障				○			
	No.1燃料小出槽油面高	○						
	No.1燃料小出槽油面低	○			○			
	運転時間計		○					



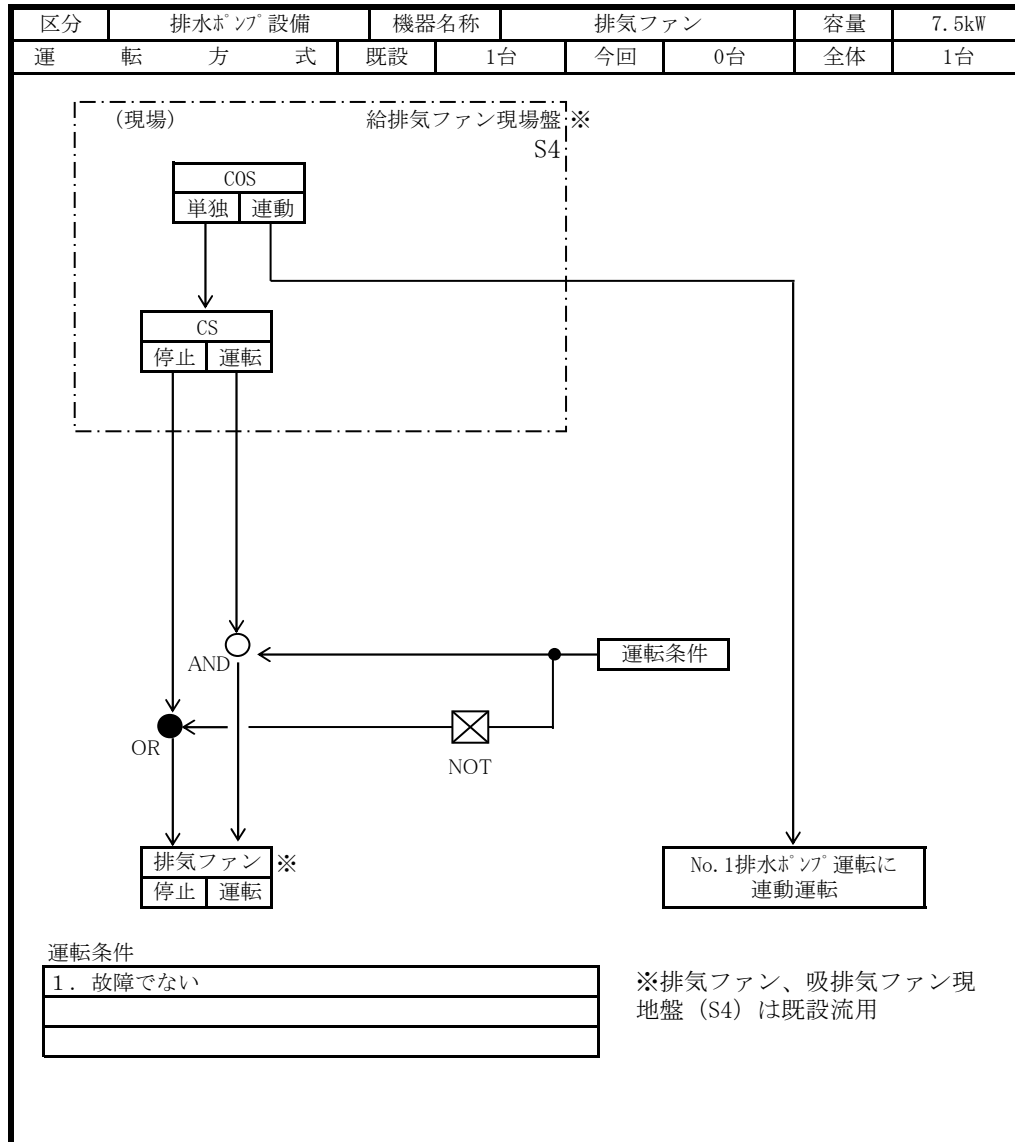
項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	手動	○						
	自動	○						
	No. 3	○						
	交互	○						
	No. 4	○						
運 転 操 作	停止	○	○		○			
	運転	○	○		○			
故 障 表 示	過負荷	○						
	地絡	○						
計 器 類	故障				○			
	No. 2燃料小出槽油面高	○			○			
	No. 2燃料小出槽油面低	○			○			
	運転時間計		○					



項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	手動	○						
	自動	○						
	No. 1	○						
	交互	○						
	No. 2	○						
運 転 操 作	停止	○	○					
	運転	○	○					
故 障 表 示	過負荷	○						
	地絡	○						
計 器 類	故障				○			
	運転時間計		○					



項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	単独	○						
	連動	○						
	停止	○	○					
	始動	○	○					
運 転 操 作	単独	○						
	連動	○						
	停止	○	○					
	始動	○	○					
故 障 表 示	電気故障	○						
計 器 類								



項目	停止条件	現場	電気室	監視室			遠方	備考
		LCB	C/C	計装盤	監視操作盤	TM/TC	CRT	
運 転 状 態 表 示	単独	○						
	連動	○						
	停止	○	○					
	始動	○	○					
運 転 操 作	単独	○						
	連動	○						
	停止	○	○					
	始動	○	○					
故 障 表 示	電気故障	○						
計 器 類								

施 工 条 件 表

対象工事名 : 新涯ポンプ場電気設備取替工事

項目	事 項	該 当	内 容																					
① 計 画 準 備 関 係	施工計画書等の提出	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	現場着手に先立ち、「機械設備工事一般仕様書」「電気設備工事一般仕様書・同標準図」に基づき機器製作計画書及び現場施工計画書を作成し、本工事（試掘等を含む）着手日前までに、監督員に提出し受理されること。																					
		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	現場着手に先立ち、「機械設備工事一般仕様書」「電気設備工事一般仕様書・同標準図」に基づき機器製作対比表及び主要資材承認書を作成し、監督員の確認を得ること。																					
	変更図面の作成	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	設計図書に基づき現地の調査等を行い、現地の状況について照査する。変更が生じた場合は、変更図面を作成し、変更理由と共に監督職員に提出し協議すること。																					
	取付ますの設置	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	取付ますを設置できる権利がある関係者に対し、あらかじめ取付管及び取付ますの設置に関して十分に説明し、設置の有無及び設置場所の確認等を行い、「取付管及び取付ます設置確認書」を取得し、施工すること。また、取付ますの深さについても、十分検討すること。 なお、取得した「取付管及び取付ます設置確認書」は、完成図書とあわせて提出すること。																					
	誓約書の提出	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	試験掘りに先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物に対し、施工による不測の事態に対処するため、各管理者に誓約書を提出すること。また、その誓約書の写しを提出すること。 なお、福山市上下水道局管路維持課に提出する誓約書には、福山市上下水道局指定の配水本管工事施工資格業者を誓約業者として指定すること。																					
	協議	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> なし	次のとおり、関係機関及び地域住民等との協議を行うこと。																				
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">関係機関</th> <th style="width: 15%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">協議の内容</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関係機関</td> <td>関係法令</td> <td>関係法令に対する、届出、許可など</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>施工方法等</td> <td>地元関係者（土木常設員、町内会役員）、その他関係者への説明</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	関係機関	事 項	協議の内容	備考	関係機関	関係法令	関係法令に対する、届出、許可など		その他	施工方法等	地元関係者（土木常設員、町内会役員）、その他関係者への説明									
				関係機関	事 項	協議の内容	備考																	
				関係機関	関係法令	関係法令に対する、届出、許可など																		
その他	施工方法等	地元関係者（土木常設員、町内会役員）、その他関係者への説明																						
段階確認	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		施工の重要な段階において、監督員の段階確認を受け、適切に実施すること。 なお、段階確認の工種及び時期、箇所等については、監督員と事前に協議するものとし、施工計画書に記載すること。																					
その他	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		設計金額3,500万円以上の工事は、原則として広島県工事中情報共有システムを利用する。																					

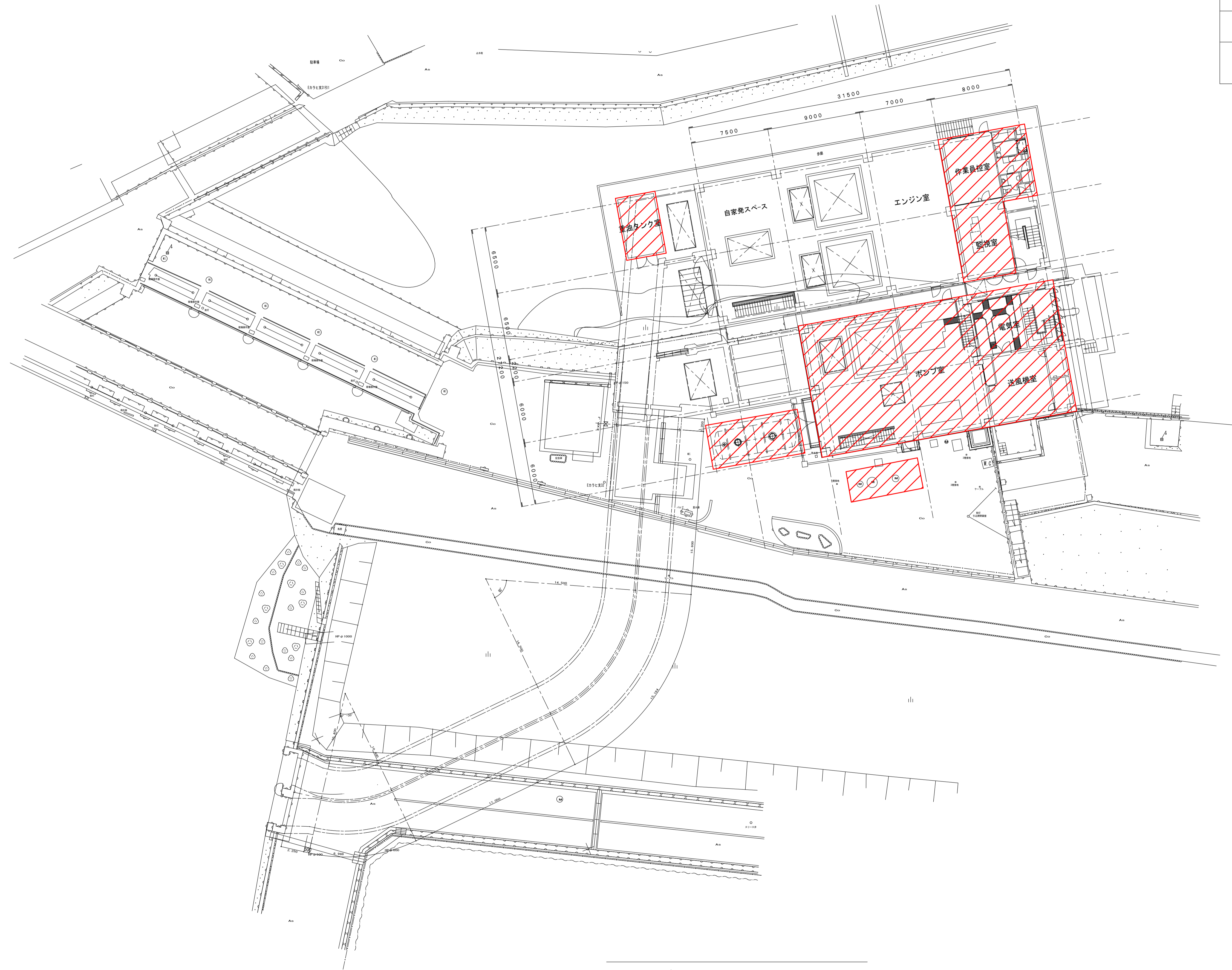
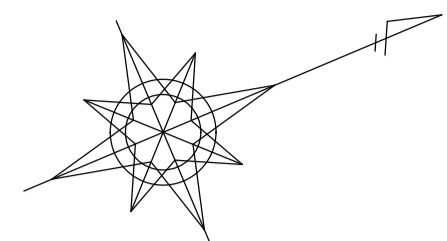
項目	事項	該当		内容						
② 工程関係	工事期間	●	あり	○	なし	工事期間は、次のとおりの期間の合計としている。また、本工事（試掘等を含む）着手までの準備期間とし60日間を、検査期間は14日間を見込んでいる。なお、この工事期間には、雨天、休日等（作業期間内の全土曜日及び日曜日、並びに休暇等）を含んでいる。				
						<input checked="" type="checkbox"/> 準備期間	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事施工期間	<input type="checkbox"/> 建物等調査期間	<input checked="" type="checkbox"/> 変更協議期間	<input checked="" type="checkbox"/> 工場製作期間
						<input checked="" type="checkbox"/> 後片付け期間	<input checked="" type="checkbox"/> 検査期間	<input type="checkbox"/> 水道管移設期間	<input type="checkbox"/> ガス管移設期間	<input type="checkbox"/>
	関連する別途工事	●	あり	○	なし	本工事に関連して、次の工事が施工、施工予定とされているため、相互に連絡・調整等を密にし施工すること。				
						関連工事の名称	発注者名	予定期間	備考	
						新涯ポンプ場除塵設備取替工事	福山市上下水道事業管理者	2026年6月頃から2028年3月31日まで		
						新涯ポンプ場ポンプ設備取替工事	福山市上下水道事業管理者	2026年6月頃から2028年3月31日まで		
	制約条件	●	あり	○	なし	施工時期、施工時間及び施工方法に制約条件があるため、次のとおり、適切な処置を行うこと。				
						場所	制約の要因	制約の内容		備考
						市道	道路使用	施工時間帯は昼間とし、道路使用許可条件を遵守するものとする。		
ポンプ場						施設運用	降雨時には設備を運転させる等の制約が生じる場合あり。			
その他	○	あり	●	なし						
③ 用地関係	借地	○	あり	●	なし	次のとおり、借地を見込んでいる。				
						場所	目的	面積	使用後の処置	備考
	工事用地	○	あり	●	なし	工事区間において、次のとおり、一部未処理用地がある。				
						場所	面積	協議内容	完了見込時期	備考
学校用地での施工	○	あり	●	なし	学校用地における各種施設について形質を変更した箇所については、受注者の責任において原形復旧すること。					

項目	事項	該当		内容						
④ 周辺環境保全関係	建設公害の処置	●	あり	○	なし	騒音・振動・粉塵・その他の防止のため、次のとおり、適切な処置を行うこと。				
						項目	処理方法	備考		
						建設機械（全般）	排出ガス対策型の使用			
	建物等の調査	○	あり	●	なし	一部の区間において、第三者に何らかの影響を及ぼすことが懸念されるため、次のとおり、発注者において近接する建物等の調査を実施する予定としている。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。				
						調査内容	調査項目	数量	備考	
	井戸の調査及びその他の調査等	○	あり	●	なし	一部の区間において、第三者に何らかの影響をおよぼすことが懸念されるため、次のとおり、事前に井戸調査及びその他の調査等を実施し、調査結果（計量証明書等）を監督員に提出すること。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。				
						調査内容	調査項目	数量	備考	
	六価クロム溶出試験の実施	○	あり	●	なし	次のとおり、「六価クロム溶出試験」を実施し、試験結果（計量証明書）を監督員に提出すること。 試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領による。 なお、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。				
場所						工種	配合設計段階検体数	施工後段階検体数	工法	備考
合計						検体				
濁水・湧水の処理	○	あり	●	なし	施工に伴い発生する濁水・湧水は、水槽等の沈砂池により適切に処理し、排水すること。					
その他	○	あり	●	なし						

項目	事項	該当		内容				
⑤ 安全対策関係	交通誘導警備員	○ あり	● なし	交通誘導員については、次のとおり見込んでいる。				
				場所	配置人数	配置期間	備考	
	近接施工	○ あり	● なし	重要施設に近接した施工となるため、次のとおり、適切に管理を行うこと。				
				場所	近接する施設	条件	備考	
作業時間内の埋戻復旧 (管きよ工)	○ あり	● なし	作業時間外は交通開放するため、掘削・埋戻は即日を実施すること。 また、作業時間内に埋戻し・仮復旧を完了させ、作業時間外は掘削に伴う開口部を残さないこと。 なお、不測の事態により、埋戻復旧ができない場合は、警察等の関係機関へ連絡し、監督員に報告すること。 掘削・埋戻・仮復旧に係る割増を見込んでいる。					
掘削部の安全対策 (分水室)	○ あり	● なし	分水室の施工に係る掘削部について、道路管理者および警察等と協議し安全対策を実施すること。 その際に必要となる対策費用については、共通仮設費（率計上）以外について設計変更の対象とする。					
⑥ 埋戻関係	処理土	○ あり	● なし	処理土の購入先は、建設発生土リサイクルプラントを見込んでいる。				
	流用土（現場内流用）	○ あり	● なし	埋戻土は、現場発生土の一部を流用することとしている。				
	流用土（他工事流用）	○ あり	● なし	埋戻土は、次のとおり、他工事の発生土を流用する予定としている。 なお、止むを得ない事情により、これにより難しい場合は、別途、協議すること。				
				他工事名	搬入場所	搬入時期	備考	
	真砂土	○ あり	● なし	管きよ工以外において、不足する埋戻土は、真砂土（購入）を使用すること。				
品質管理	○ あり	● なし	品質管理頻度	埋戻土量	試験回数	試験方法	(次のいずれか)	
				50～100m3未満	1回		簡易貫入試験	市道 14回以上/10cm
				100～500m3未満	2回		(土研式円すい貫入試験)	県道 17回以上/10cm
				500～1000m3未満	3回		現場密度試験	90%以上 (複数回の場合異なる層、位置で実施)
1000m3以上	3回以上							

項目	事項	該当		内容			
⑦ 建設副産物関係	建設発生土	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	当該工事により発生する建設発生土は、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）に搬出するものとする。			
	建設発生土 (他工事流用)	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	他工事流用の場合は、次の運搬先を見込んでいる。			
				工事名	搬出場所	搬出時期	備考
	建設汚泥（泥土）	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	建設汚泥（泥土）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	建設汚泥（泥水）	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	建設汚泥（泥水）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
特定建設資材の廃棄物	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	特定建設資材の廃棄物は、次の運搬先を見込んでいる。				
			種別	搬出場所	運搬距離	備考	
			アスファルト殻				
			コンクリート殻				
建設副産物情報 交換システム	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	建設副産物情報交換システムの登録対象工事である。				
広島県土砂の適正処理 に関する条例	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	「広島県の土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可の対象となる工事である。				
その他	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし					

項目	事項	該当		内容				
⑧ 仮設関係	土留	○ あり	● なし	次のとおり、土留を見込んでいます。なお、開削工における建込土留については任意仮設とする。仮設方法は土質条件・現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
				場所	工法	土留種別	備考	
	仮設(土留)材料の残置	○ あり	● なし	次のとおり、工事終了後も仮設(土留)材料を残置すること。				
				場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備考
	仮設(土留)材料の賃料	○ あり	● なし	本工事で使用する仮設鋼矢板及びH鋼杭は施工済であり、本工事における当該仮設材の賃料について以下のとおり計上している。				
				場所	規格	賃料計上開始日	数量	備考
覆工材料の残置	○ あり	● なし	別途工事で引き続いて使用するため、次のとおり、工事終了後も覆工材料を残置すること。					
			場所	仕様	数量	付属部材	備考	
水替	○ あり	● なし	施工に伴う湧水について、水替ポンプにより排水することを見込んでいます。					
仮設電力設備	○ あり	● なし	次のとおり、仮設電力設備を見込んでいます。					
			場所	設備の種類			備考	
				<input type="checkbox"/> 発動発電機	<input type="checkbox"/> 低圧受電	<input type="checkbox"/> 高圧受電		
				<input type="checkbox"/> 発動発電機	<input type="checkbox"/> 低圧受電	<input type="checkbox"/> 高圧受電		
一般搬入道路	● あり	○ なし	一般道路を搬入路として使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
			搬入道路	期間	時間	工事中・後の処置	備考	
			全ての道路	工事期間	9時～16時	随時路面等の清掃、工事後舗装等の欠損部補修	処置は使用に伴い影響があった場合	
仮設進入口	○ あり	● なし	仮設進入口を設置・使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
			期間	安全施設	使用中の処置	使用後の処置	備考	
その他	○ あり	● なし						




福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-1	縮尺	1/200 (A1)

一般平面図

設計年月：2026年4月

注 記
1. 图中  は今回箇所を示す。


福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目内		
図面番号	E-2	縮尺	NON

単線結線図

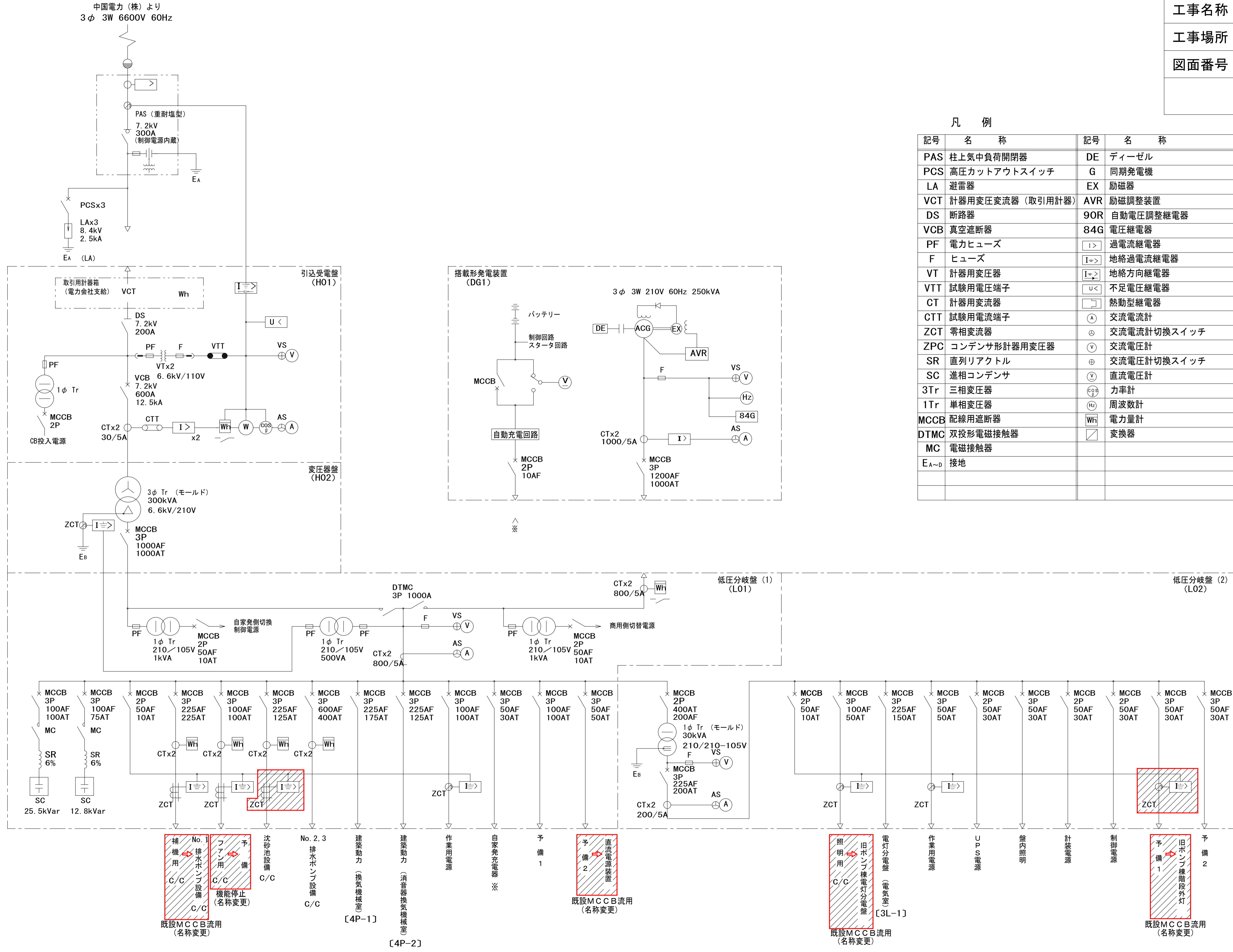
設計年月：2026年4月

注記

1. 図中  は機能増設を示す。

凡例

記号	名称	記号	名称
PAS	柱上気中負荷開閉器	DE	ディーゼル
PCS	高圧カットアウトスイッチ	G	同期発電機
LA	避雷器	EX	励磁器
VCT	計器用変圧変流器（取引用計器）	AVR	励磁調整装置
DS	断路器	9OR	自動電圧調整継電器
VCB	真空遮断器	84G	電圧継電器
PF	電力ヒューズ	I>	過電流継電器
F	ヒューズ	I->	地絡過電流継電器
VT	計器用変圧器	I->	地絡方向継電器
VTT	試験用電圧端子	U<	不足電圧継電器
CT	計器用変流器	I>	熱動型継電器
CTT	試験用電流端子	A	交流電流計
ZCT	零相変流器	⊕	交流電流計切換スイッチ
ZPC	コンデンサ形計器用変圧器	V	交流電圧計
SR	直列リアクトル	⊕	交流電圧計切換スイッチ
SC	進相コンデンサ	V	直流電圧計
3Tr	三相変圧器	⊙	力率計
1Tr	単相変圧器	⊙	周波数計
MCCB	配線用遮断器	Wh	電力量計
DTMC	双投形電磁接触器	□	変換器
MC	電磁接触器		
E _A ~D	接地		



補機用排水ポンプ設備 C/C
 No. 1 排水ポンプ設備 C/C
 No. 2 排水ポンプ設備 C/C
 No. 3 排水ポンプ設備 C/C
 沈砂池設備 C/C
 No. 2, 3 排水ポンプ設備 C/C
 建築動力（換気機械室） [4P-1]
 建築動力（消音器換気機械室） [4P-2]
 作業用電源
 自家発電装置 ※
 予備1
 予備2
 直流電源装置 既設MCCB流用（名称変更）

照明用 C/C
 旧ポンプ棟電灯分電盤（電気室） [3L-1]
 電灯分電盤（電気室） [3L-1]
 作業用電源
 UPS電源
 盤内照明
 計装電源
 制御電源
 予備1
 旧ポンプ棟階段外灯 既設MCCB流用（名称変更）
 予備2


福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-3	縮尺	1/10(A1)

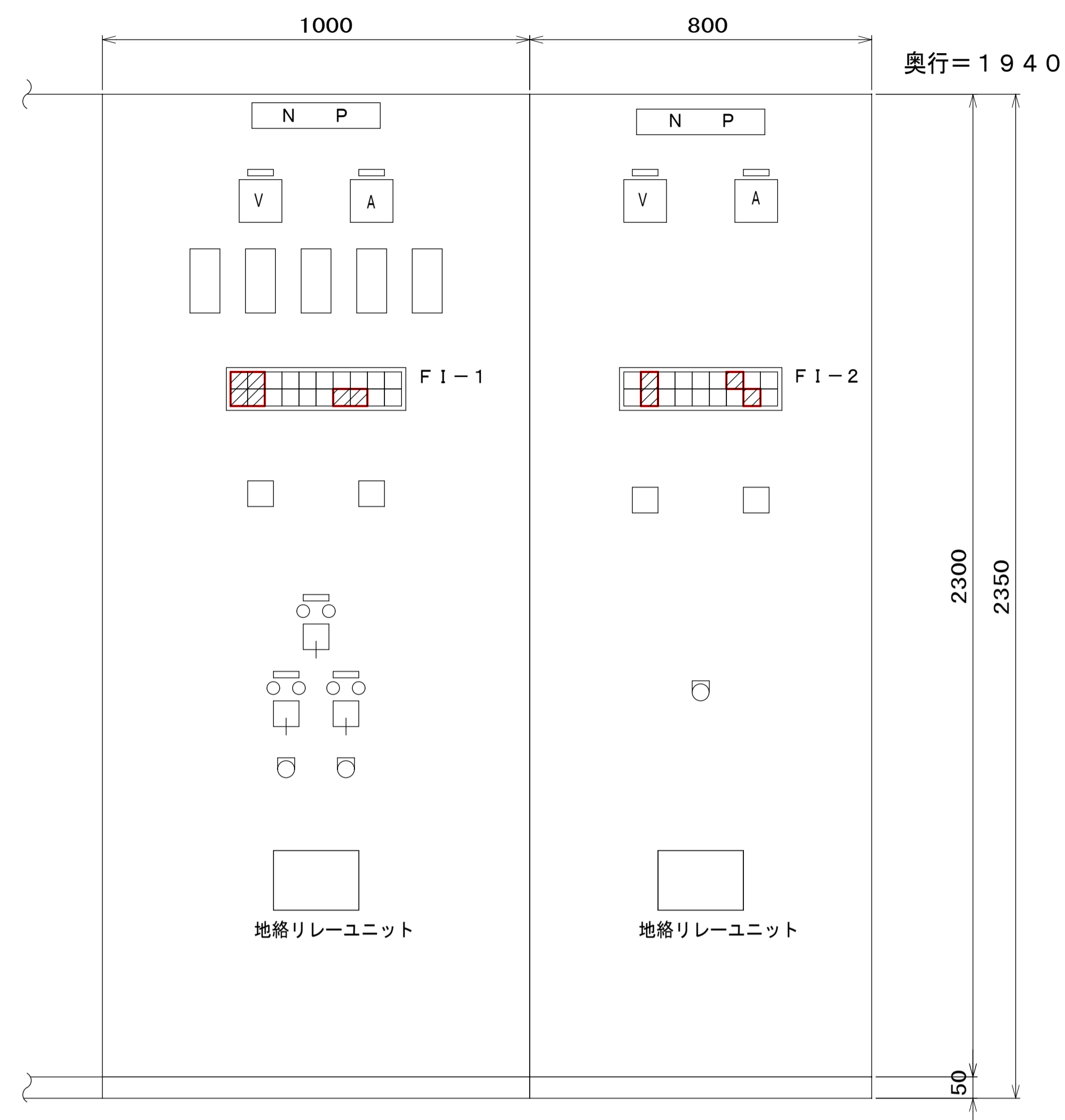
低圧盤外形図（今回）

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中  は機能増設を示す。

参考図



正面図

名称	低圧分岐盤（1）	低圧分岐盤（2）
記号	L01	L02

F1-1

補機用CC MCCB断	ファン用CC MCCB断	沈砂池設備 CC MCCB断	建築動力 (4P-1) MCCB断	3φ210V 作業用電源 MCCB断	自家発電器 MCCB断	予備1 MCCB断	No.1コンテナ 故障	地絡継電器 制御電源 MCCB断	予備
補機用CC 地絡	ファン用CC 地絡	No.2・3 排水ポンプCC MCCB断	建築動力 (4P-2) MCCB断	3φ210V 作業用電源 地絡	予備	予備2 MCCB断	No.2コンテナ 故障	予備	予備

F1-1

No.1 排水ポンプCC MCCB断	予備	沈砂池設備 CC MCCB断	建築動力 (4P-1) MCCB断	3φ210V 作業用電源 MCCB断	自家発電器 MCCB断	予備1 MCCB断	No.1コンテナ 故障	地絡継電器 制御電源 MCCB断	予備
No.1 排水ポンプCC 地絡	予備	No.2・3 排水ポンプCC MCCB断	建築動力 (4P-2) MCCB断	3φ210V 作業用電源 地絡	沈砂池設備 CC 地絡	直流電源装置 MCCB断	No.2コンテナ 故障	予備	予備

F1-2

照明変圧器 一次 MCCB断	照明用CC MCCB断	電灯分電盤 (3L-1) MCCB断	1φ210-105V 作業用電源 MCCB断	UPS電源 MCCB断	計装電源 MCCB断	予備1 MCCB断	地絡継電器 制御電源 MCCB断	予備
照明変圧器 二次 MCCB断	照明用CC 地絡	予備	1φ210-105V 作業用電源 地絡	盤内照明 MCCB断	制御電源 MCCB断	予備2 MCCB断	予備	予備

F1-2

照明変圧器 一次 MCCB断	旧ポンプ棟 電灯分電盤 MCCB断	電灯分電盤 (3L-1) MCCB断	1φ210-105V 作業用電源 MCCB断	UPS電源 MCCB断	計装電源 MCCB断	旧ポンプ棟 階段外灯 MCCB断	地絡継電器 制御電源 MCCB断	予備
照明変圧器 二次 MCCB断	旧ポンプ棟 電灯分電盤 地絡	予備	1φ210-105V 作業用電源 地絡	盤内照明 MCCB断	制御電源 MCCB断	予備2 MCCB断	旧ポンプ棟 階段外灯 地絡	予備

改造前

改造後

福山市上下水道局

工事名称 新漕ポンプ場電気設備取替工事

工事場所 福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内

図面番号 E-4 縮尺 NON

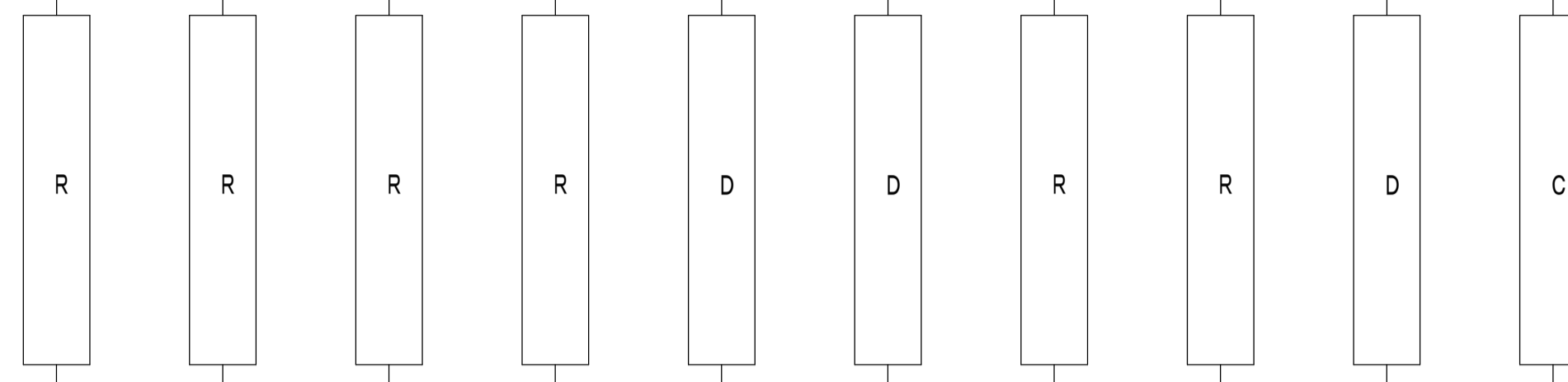
低圧単線結線図(1) (今回)

設計年月: 2026年4月

注記
1. 図中 は今回を示す。

低圧分岐盤(1) (L01) より
3φ 3W 210V 60Hz

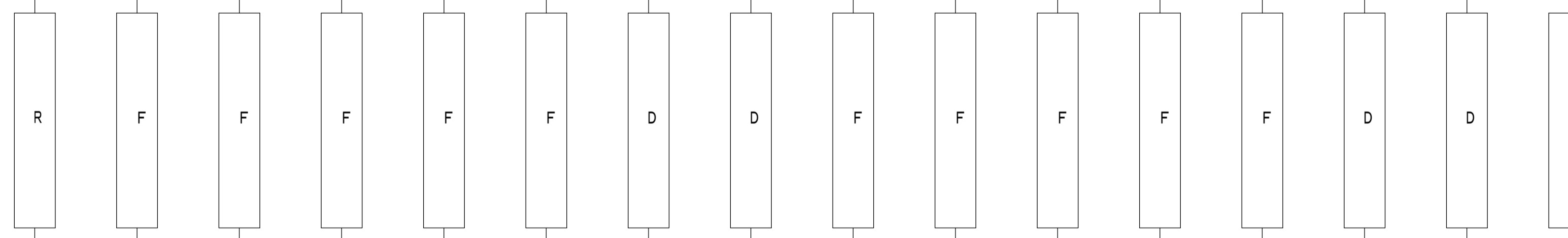
沈砂池設備コントロールセンタ (C01, 02)



負荷名称	No.□ 自動除塵機	No.1 搬出用コンベヤ	No.2 搬出用コンベヤ	No.3 搬出用コンベヤ	No.□ 角落し吊上装置	No.□ 搬出用吊上装置	No.1 放流ゲート	No.2 放流ゲート	しきほつぱ	制御電源
負荷記号	S-1A~F	S-2A	S-2B	S-2C	S-3A~C	S-4A, B	S-5	S-6	S-7	-
容量 (kW)	1.5	1.5	0.75	2.2	1.4	1.4	3.7	3.7	0.4×2	2kVA
台数	既設	4	0	1	1	2	1	0	1	1
	今回	2	1	0	0	1	1	1	0	0
	全体	6	1	1	1	3	2	1	1	1
電流計	○	○	○	○				○		
時間計	○									
保護	ZCT+ELR, PPO	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR		
瞬時過電流検出器	○									
S C	○	○	○	○			○	○		
備考	今回 (No.1, 2) 機械設備は既設流用				機械設備は既設流用	機械設備は既設流用	機械設備は既設流用			

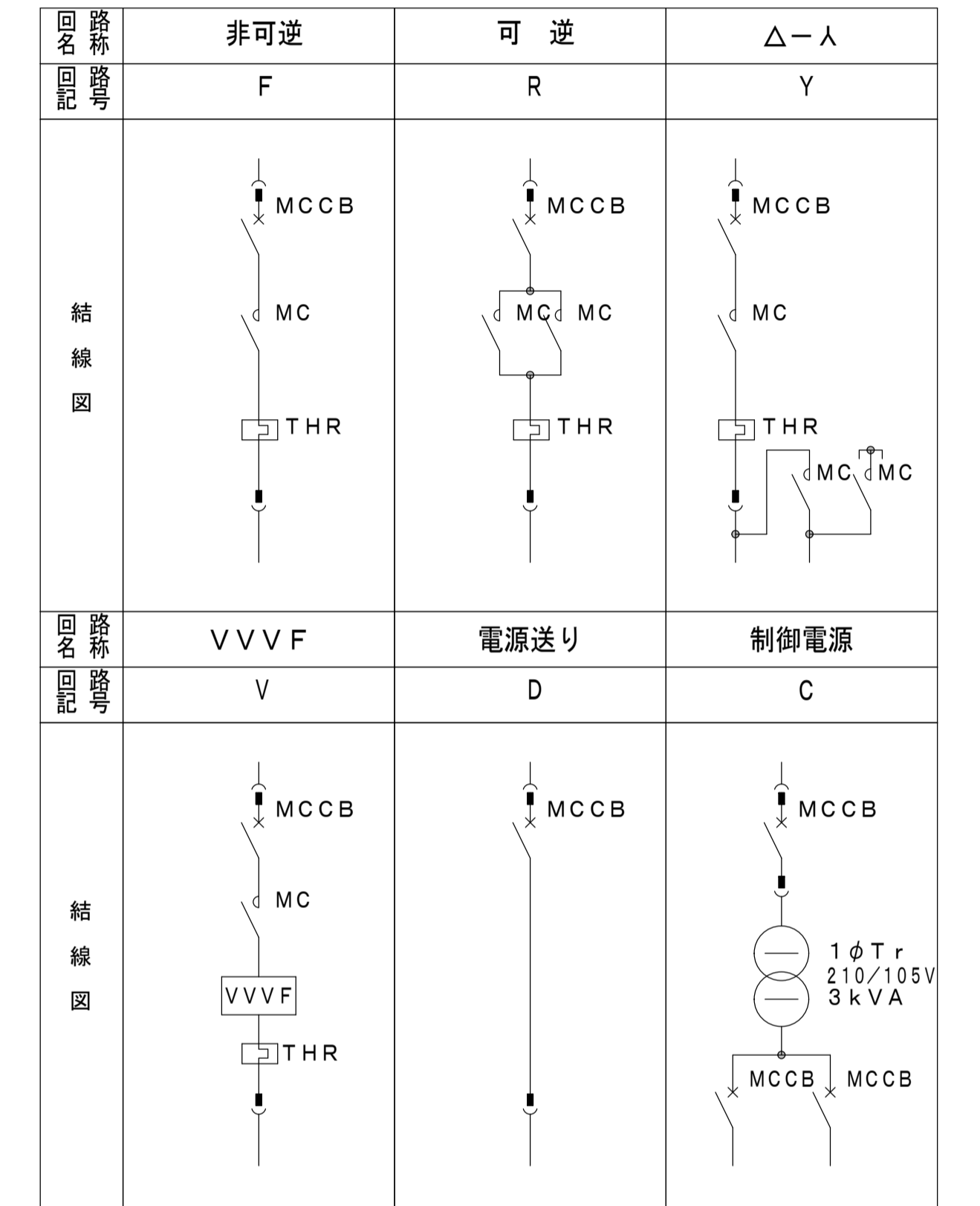
低圧分岐盤(1) (L01) より
3φ 3W 210V 60Hz

No.2,3排水ポンプ設備コントロールセンタ (C11~13)



負荷名称	No.□ 吐出弁	No.□減速機 初期潤滑油ポンプ	No.□減速機 冷却ファン	No.□原動機 換気ファン	No.2 原動機潤滑油 冷却器ファン	No.3 原動機潤滑油 冷却器ファン	No.□始動用 直流電源装置	天井走行 クレーン	No.□ 床排水ポンプ	No.□ エンジン室 給気ファン	自家発 給気ファン	自家発 換気ファン	No.3,4 燃料移送ポンプ	No.2原動機 潤滑油ヒータ	No.3原動機 潤滑油ヒータ	制御電源
負荷記号	P2-1A, B	P2-2A, B	P2-3A, B	P2-4A, B	P2-5A	P2-5B	P2-6A, B	P2-7	P2-8A, B	P2-9A, B	P2-10	P2-11	P2-12A, B	-	-	-
容量 (kW)	5.5	2.2	1.5	5.5	1.5	3.0	3.7kVA	17×2, 1.5, 2.2×2	1.5	1.1	3.7	3.7	2.2	1.83	2.0	3kVA
台数	既設	2	2	2	2	1	2	1	2(1)	2	1	1	0	1	1	1
	今回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2(1)	0	0	0
	全体	2	2	2	2	1	2	1	2(1)	2	1	1	2(1)	1	1	1
電流計	○									○						
時間計																
保護	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR			ZCT+ELR	ZCT+ELR			ZCT+ELR			
瞬時過電流検出器	○															
S C	○	○	○	○	○	○			○	○			○			
備考								総合: 39.9kW					機械設備追加			

コントロールセンタユニット凡例



福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-5	縮尺	NON

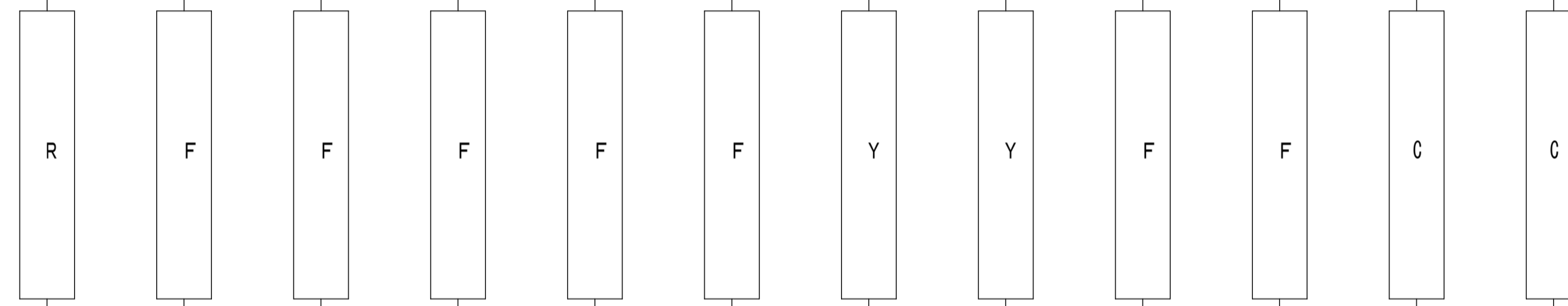
低圧単線結線図（2）（今回）

設計年月：2026年4月

注記
1. 図中 は今回を示す。

低圧分岐盤（1）（L01）より
3φ 3W 210V 60Hz

No. 1 排水ポンプ設備コントロールセンタ（C21, 22）



負荷名称	No. 1 吐出弁	No. 1 減速機 初期潤滑油ポンプ	No. 1 原動機 初期潤滑油ポンプ	No. 1, 2 冷却水ポンプ	No. 1, 2 燃料移送ポンプ	No. 1, 2 空気圧縮機	給気ファン	排気ファン	冷却水 保温ヒータ	冷却水 循環ポンプ	制御電源	放流ゲート用 制御電源
負荷記号	M01	M02	M03	M04, 05	M06, 07	M08, 09	M19	M20				
容量 (kW)	3.7	2.2	1.5	5.5	0.4	3.7	11	7.5	5.0	0.25	1kVA	1kVA
台数	既設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	今回	1	1	1	2(1)	2(1)	2(1)	1	1	1	1	1
	全体	1	1	1	2(1)	2(1)	2(1)	1	1	1	1	1
電流計												
時間計				○	○	○						
保護	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR, 2E	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR, 2E	ZCT+ELR, 2E	ZCT+ELR	ZCT+ELR		
瞬時過電流検出器												
S C	○	○	○	○	○	○	○	○				
備考	機械設備更新	機械設備更新	機械設備更新	機械設備更新	機械設備更新	機械設備更新	機械設備は既設流用	機械設備は既設流用	機械設備更新	機械設備更新		

コントロールセンタユニット凡例

回路 名称 回記号	非可逆 F	可逆 R	△-Y Y
結線 図			
回路 名称 回記号	V V V F V	電源送り D	制御電源 C
結線 図			

福山市上下水道局

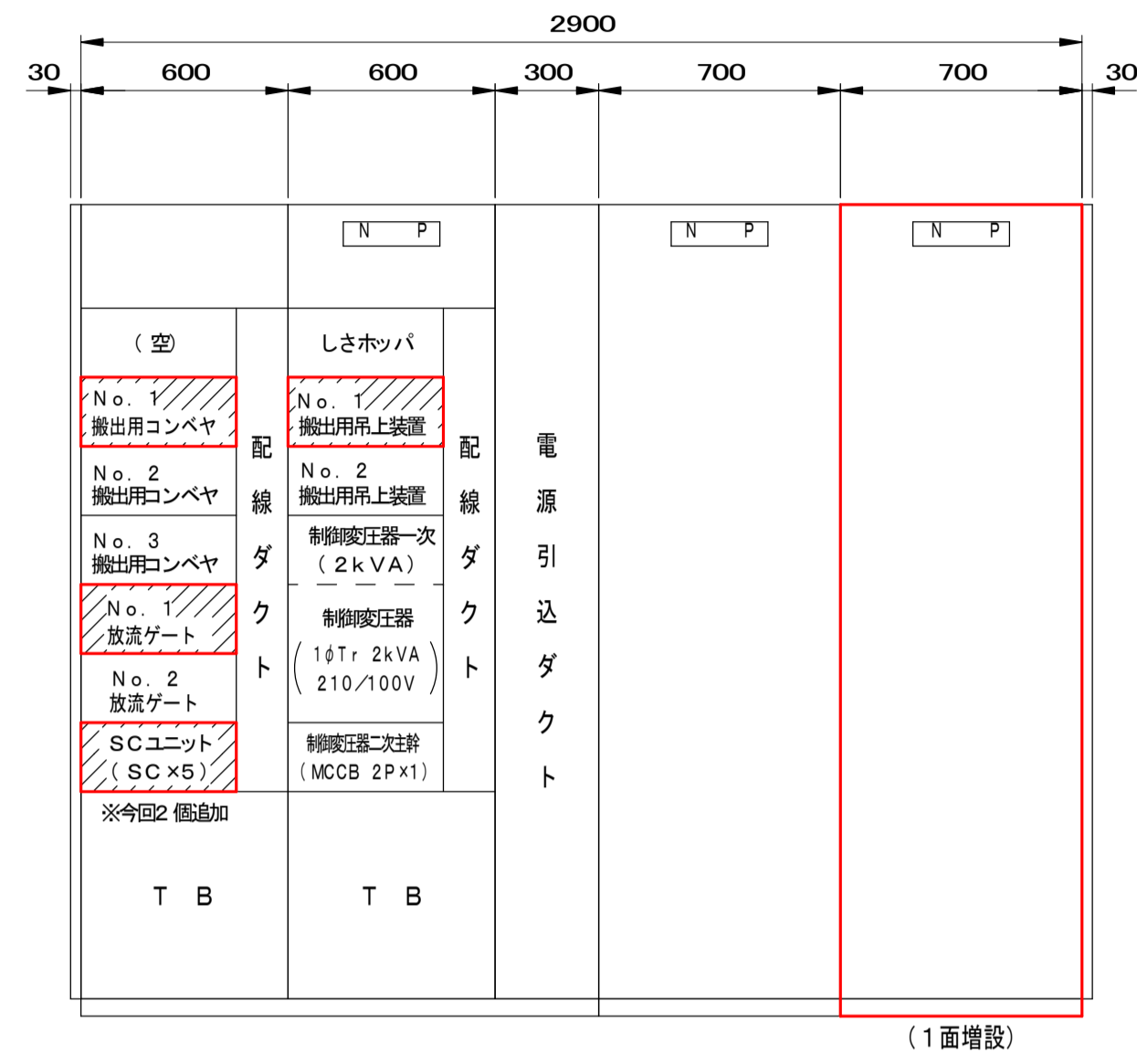
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-6	縮尺	1/20 (A1)

コントロールセンタ・補助継電器盤外形図 (1)
(今回)

設計年月：2026年4月

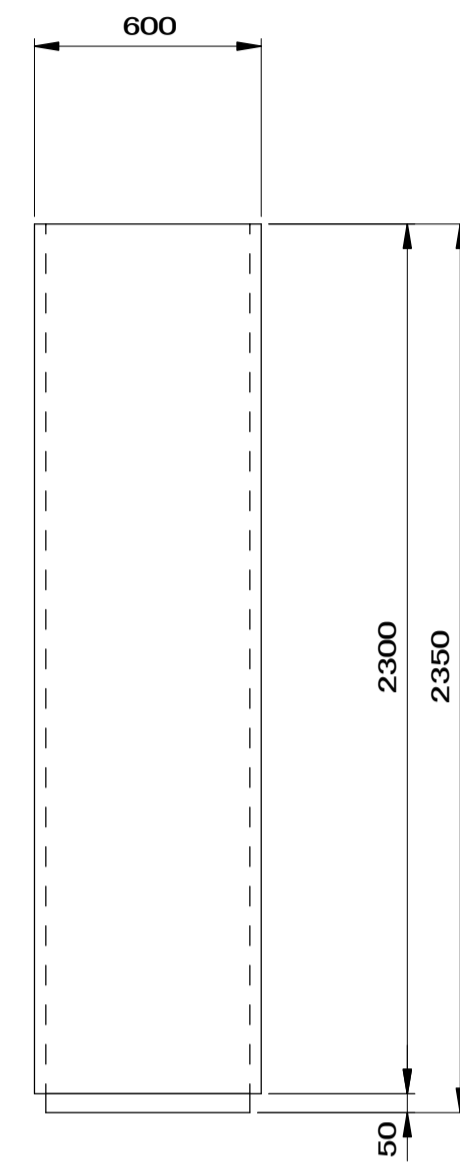
- 注 記
1. 図中 は今回を示す。
 2. 図中 は機能増設を示す。

参考図

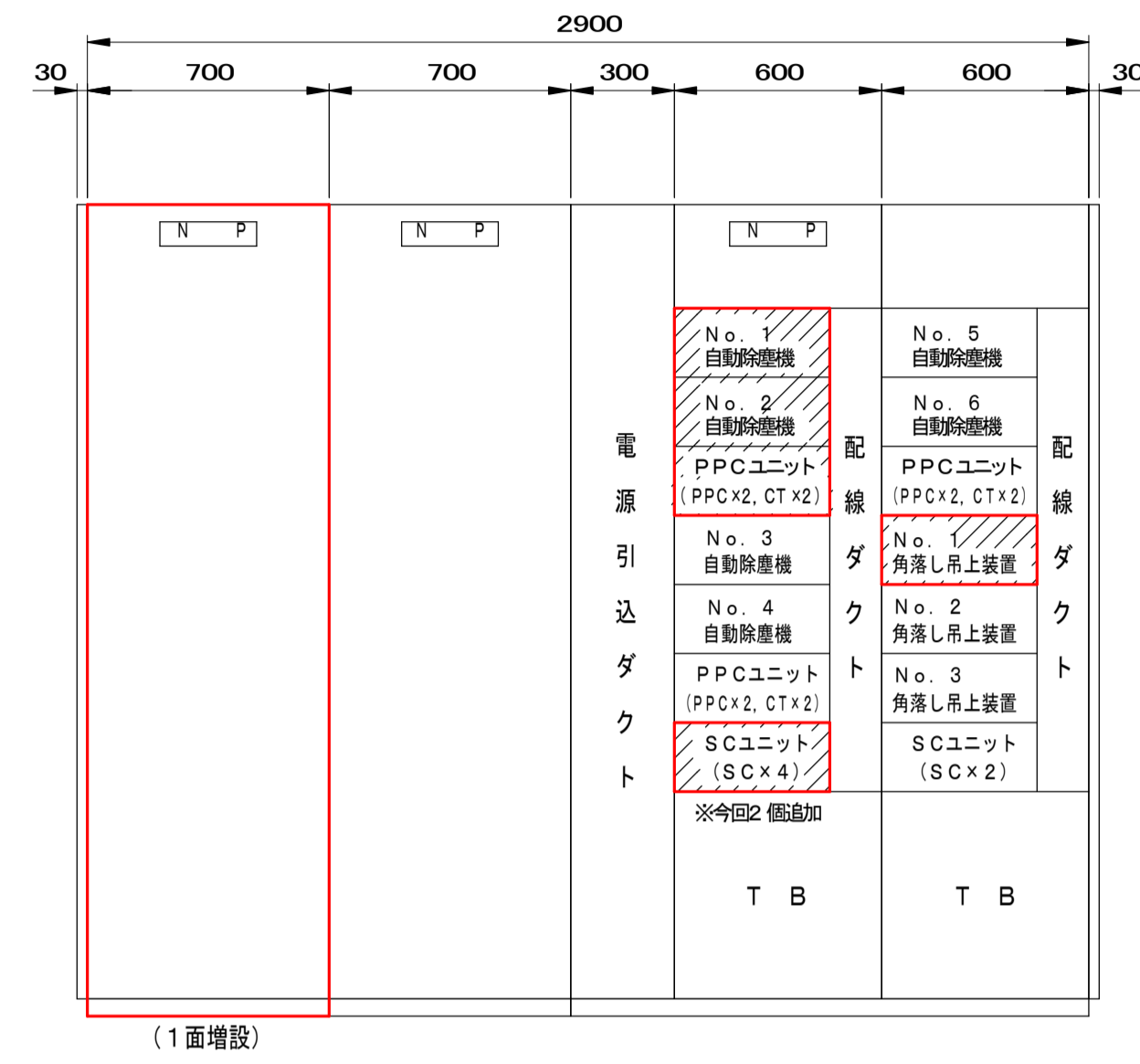


正面図

名称	沈砂池設備コントロールセンタ	補助継電器盤
記号	C01, 02	R01



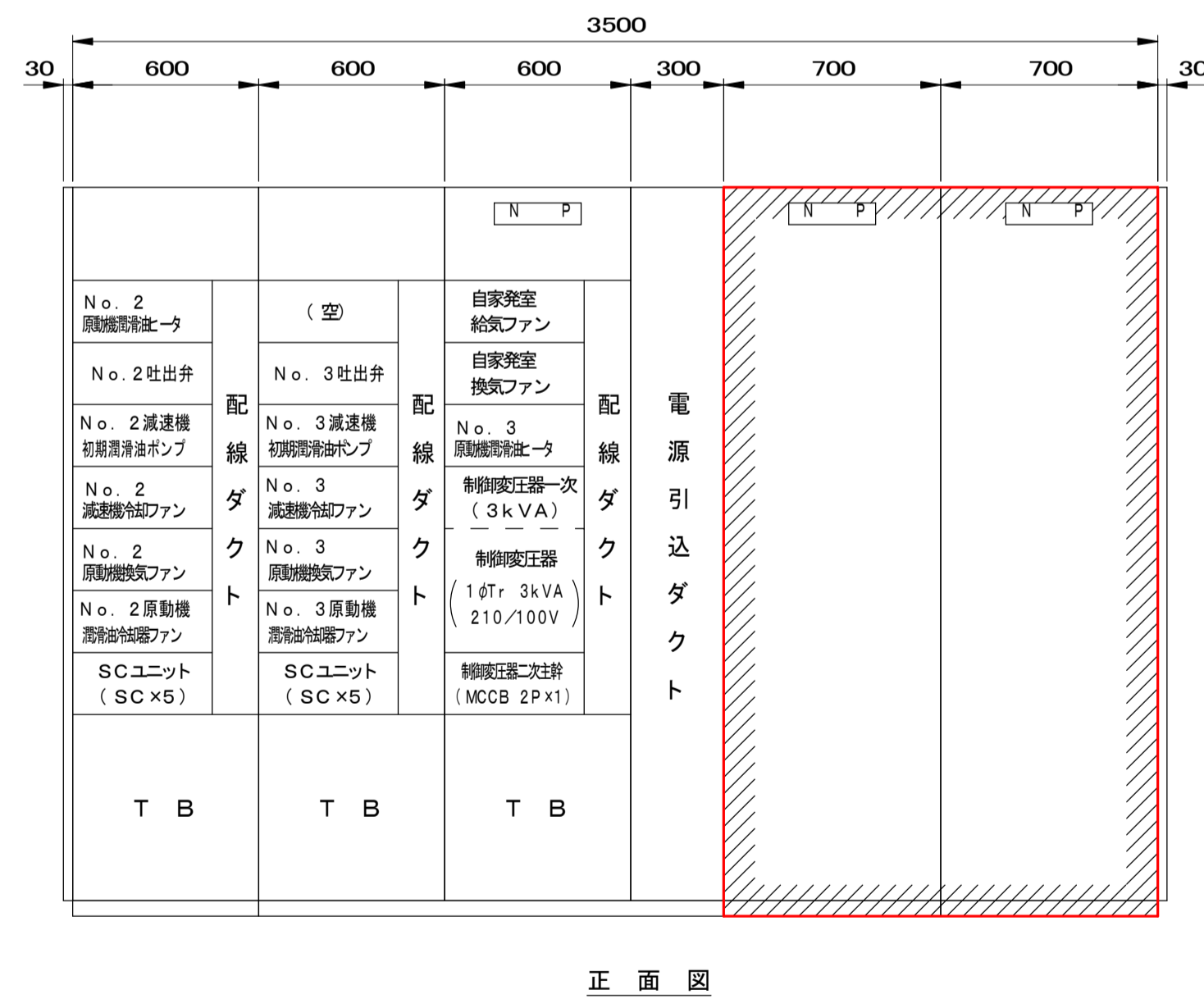
側面図



(1面増設)

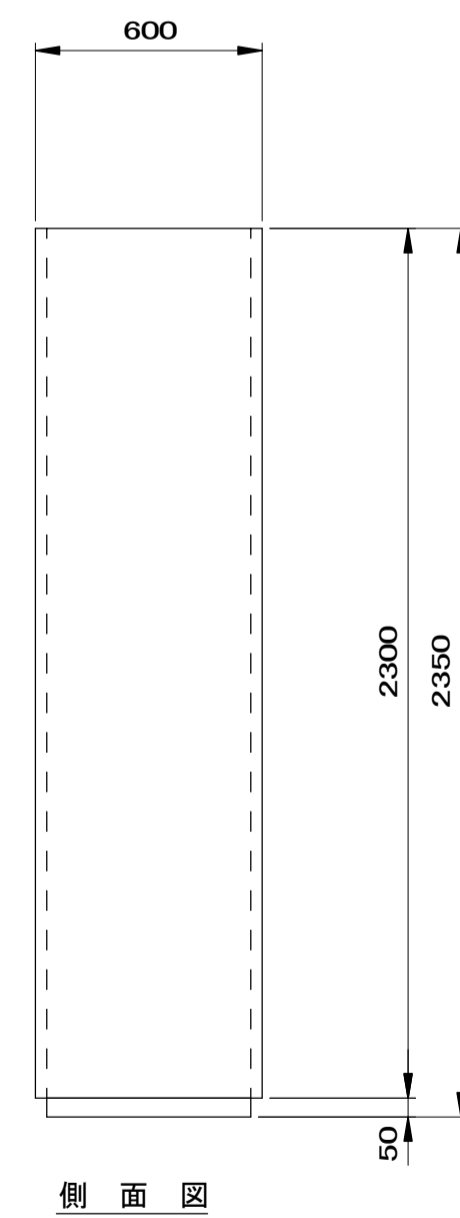
裏面図

補助継電器盤	沈砂池設備コントロールセンタ
R01	C01, 02

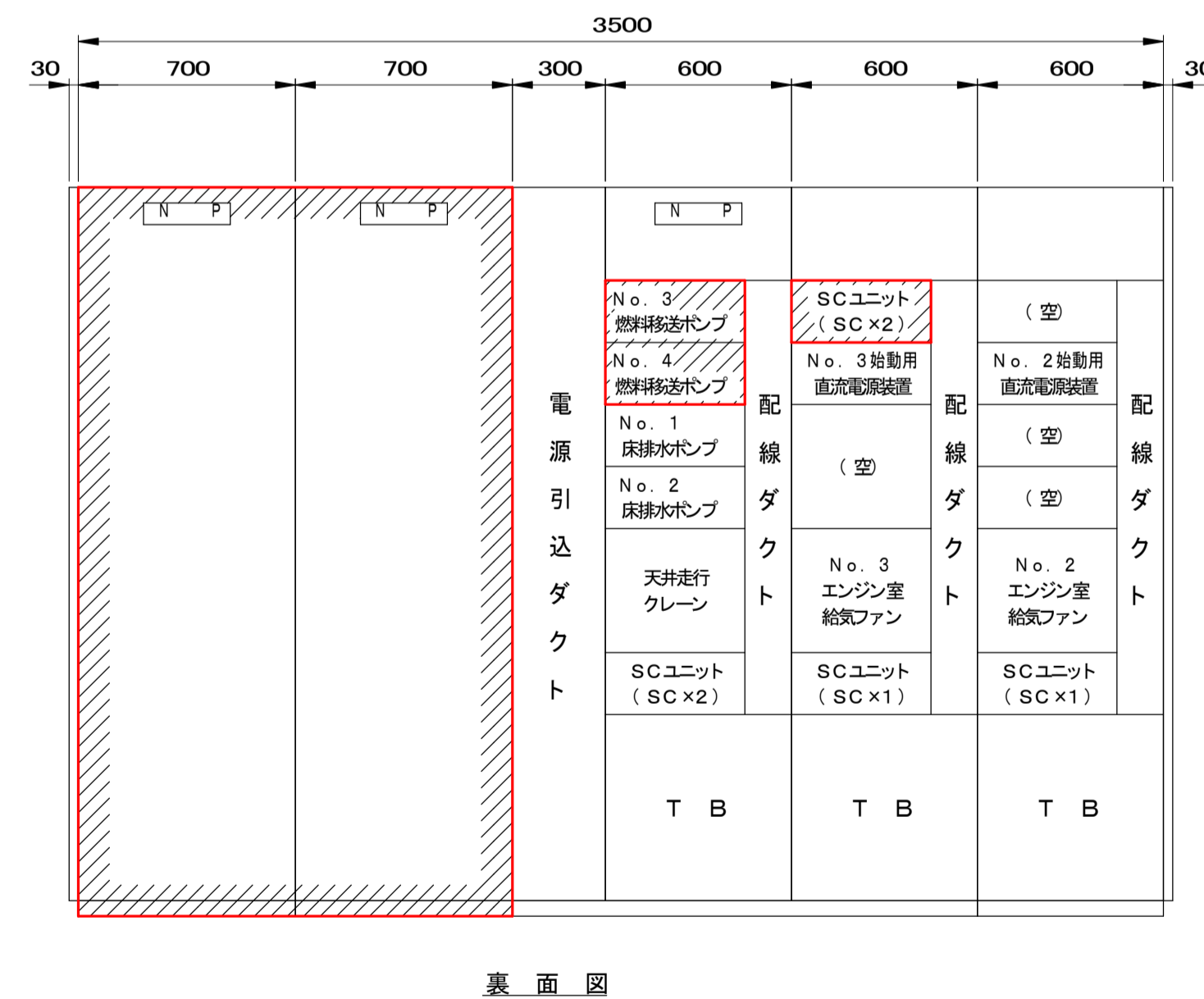


正面図

名称	No. 2, 3排水ポンプ設備コントロールセンタ	補助継電器盤
記号	C11~13	R11, 12



側面図



裏面図

補助継電器盤	No. 2, 3排水ポンプ設備コントロールセンタ
R11, 12	C11~13

福山市上下水道局

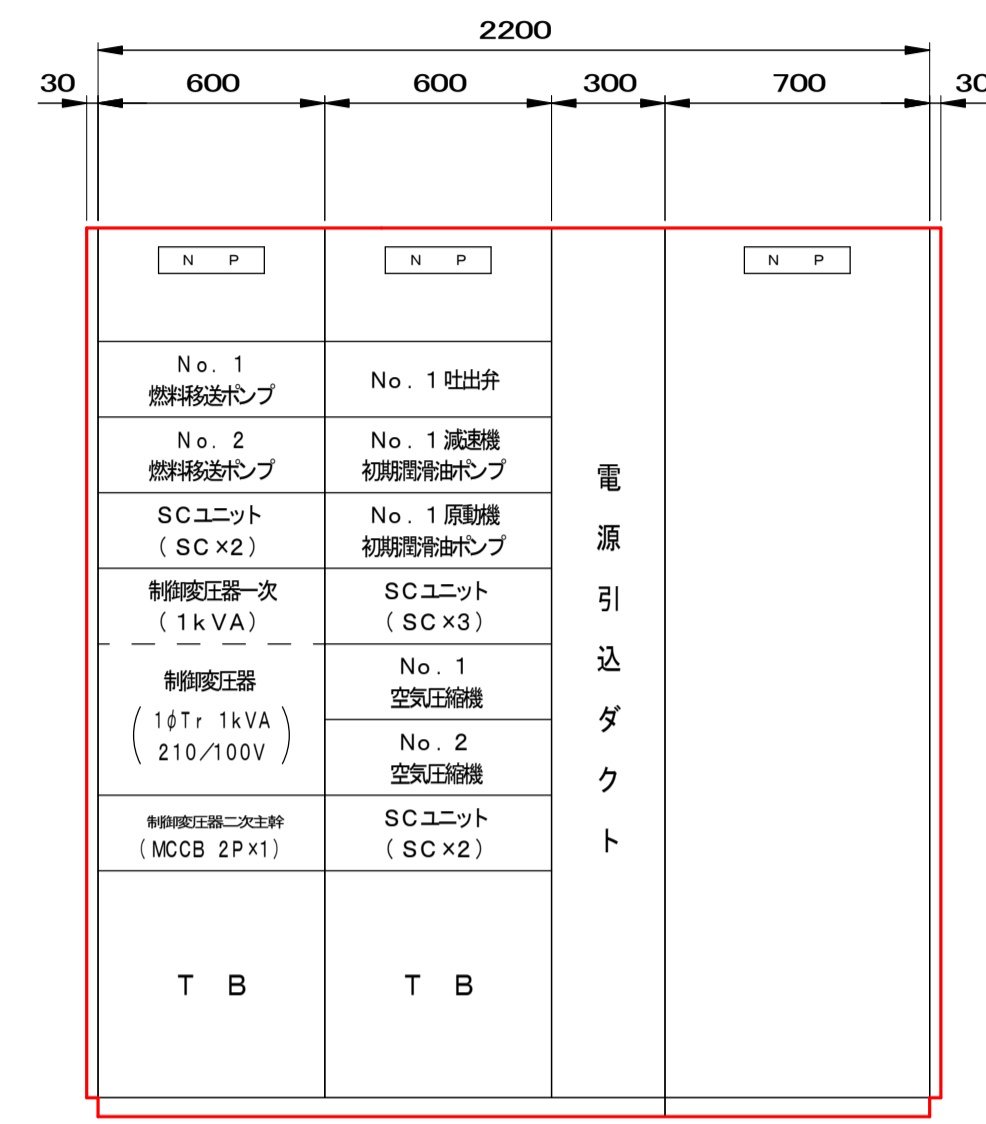
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-7	縮尺	1/20 (A1)

コントロールセンタ・補助継電器盤外形図 (2)
(今回)

設計年月：2026年4月

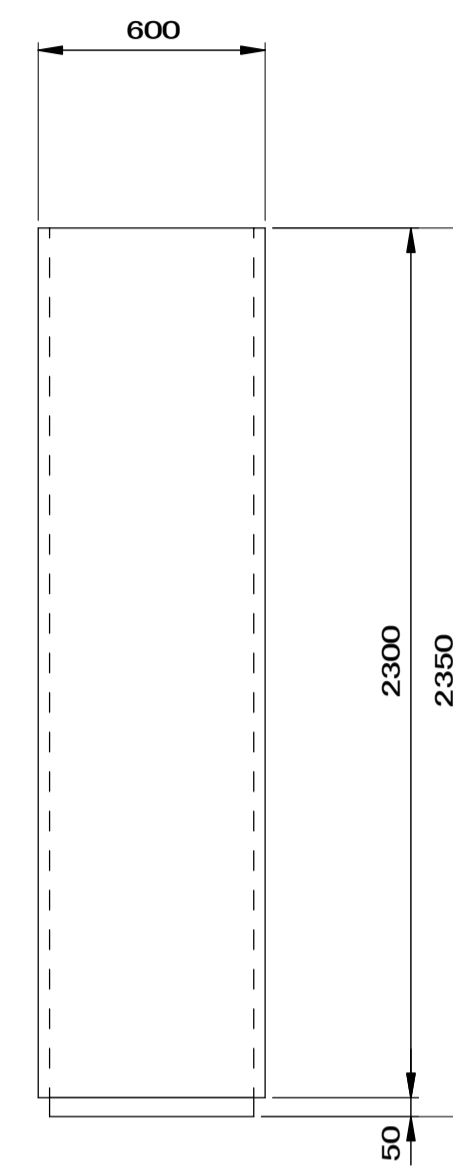
注 記
1. 図中 は今回を示す。

参考図

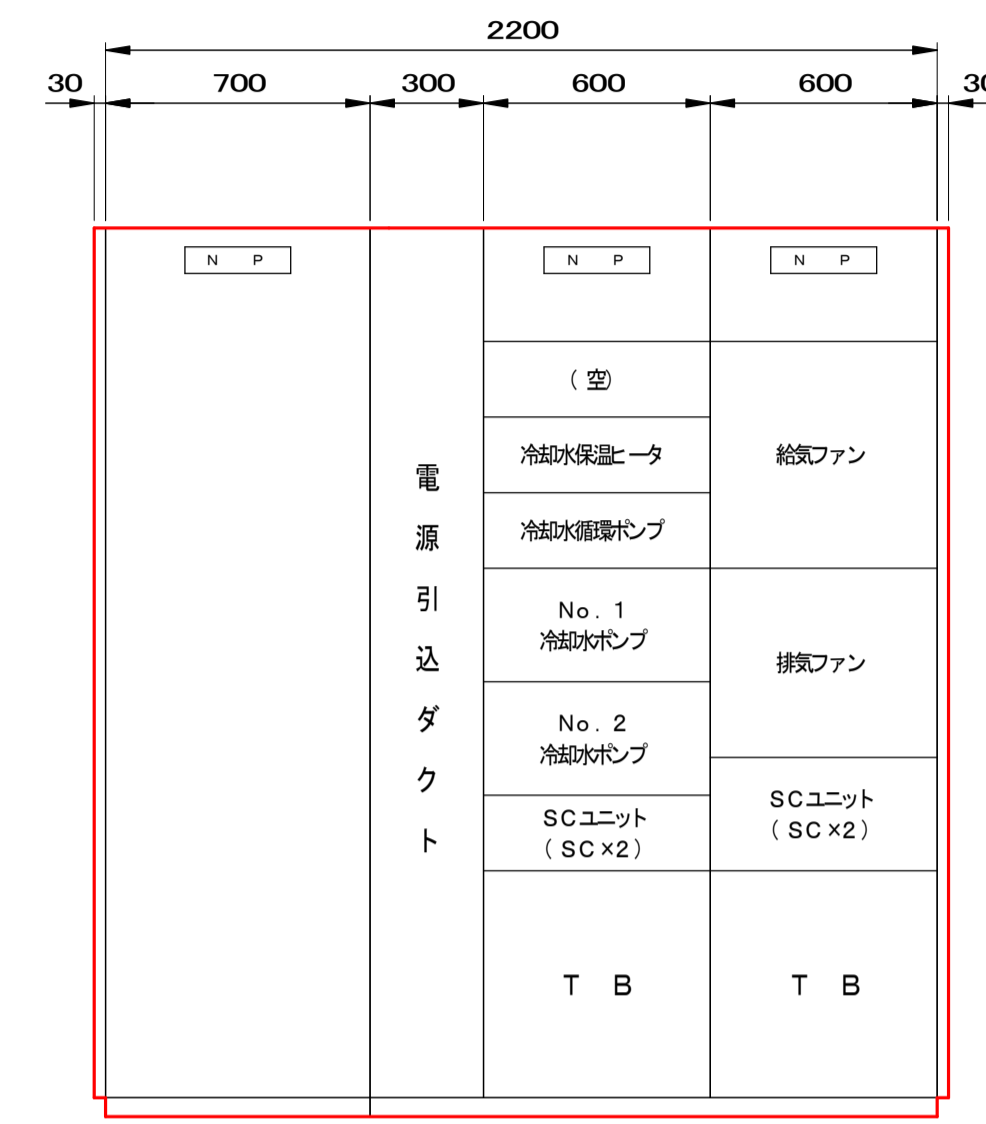


正面図

名 称	No. 1 排水ポンプ設備 コントロールセンタ	補助継電器盤
記 号	C21, 22	R21



側面図



裏面図

補助継電器盤	No. 1 排水ポンプ設備 コントロールセンタ
R21	C21, 22

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-8	縮尺	NON

低圧単線結線図 (撤去)

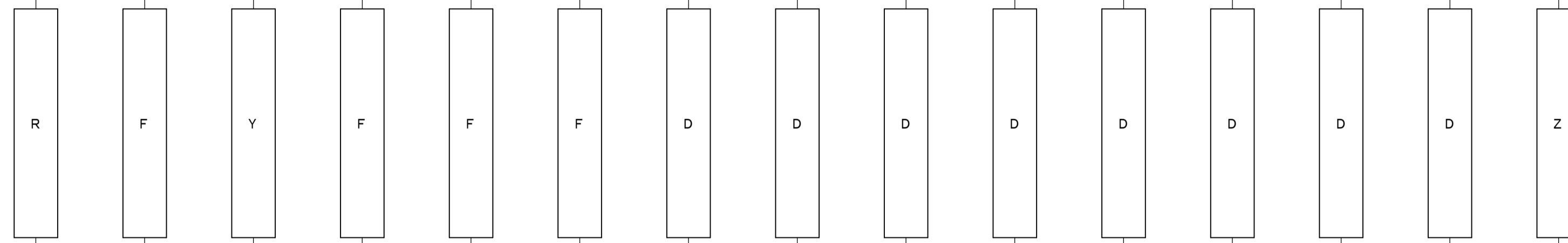
設計年月：2026年4月

注 記

1. 本図は全て撤去を示す。

低圧分岐盤 (1) (L01) より
3φ 3W 210V 60Hz

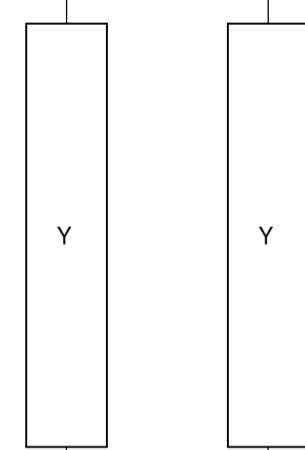
補機用コントロールセンタ (C1~C4)



負荷名称	No. 1 吐出弁	No. 1 減速機 初期潤滑ポンプ	No. 1, 2 冷却水ポンプ	No. 1, 2 燃料移送ポンプ	No. 1, 2 空気圧縮機	No. 1, 2 高架揚水ポンプ	吐出ゲート	ホッパー用 ホイス	No. 1, 2 除塵機	No. 1 コンベア (水平)	冷却水セーター	粗目スクリーン前 ホイス	直流電源盤	ホイス	制御電源
負荷記号	M01	M02	M03, 04	M05, 06	M07, 08	M09, 10	M11	M12	M13, 14	M15	M16	M17		M18	
容量 (kW)	3.7	3.7	11	1.5	3.7	3.7	3.7	3.0	2.2	1.5				0.75	3kVA
台 数	既 設	1	1	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	1	1	2	1	1	1	1	1
	今 回	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	全 体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 流 計															
時 間 計															
保 護	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR, 2E	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR
瞬時過電流検出器															
S C	○	○	○	○	○	○									
備 考															

低圧分岐盤 (1) (L01) より
3φ 3W 210V 60Hz

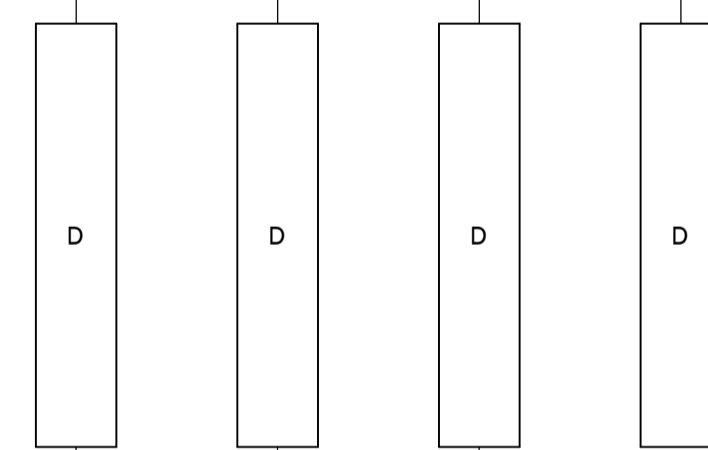
ファン用コントロールセンタ (C5)



負荷名称	給気ファン	排気ファン
負荷記号	M19	M20
容量 (kW)	11	7.5
台 数	既 設	1
	今 回	-
	全 体	-
電 流 計		
時 間 計		
保 護	ZCT+ELR, 2E	ZCT+ELR, 2E
瞬時過電流検出器		
S C	○	○
備 考		

低圧分岐盤 (2) (L02) より
3φ 3W 210V 60Hz

照明コントロールセンタ (C6)



負荷名称	照明分電盤	集会所	流入水燈灯 階灯台灯	予 備
負荷記号				
容量 (kW)		2kVA		
台 数	既 設	1	1	1
	今 回	-	-	-
	全 体	-	-	-
電 流 計				
時 間 計				
保 護	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR	ZCT+ELR
瞬時過電流検出器				
S C				
備 考				

コントロールセンタユニット凡例

回 名	路 称	非可逆	可 逆
回 路 記 号		F	R
結 線 図			
	回 路 記 号	Δ-A	V V V F
結 線 図			
	回 路 記 号	Y	V
結 線 図			
	回 路 記 号	電源送り D	制御電源 C

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-9	縮尺	1/20 (A1)

既設盤外形図 (撤去)

設計年月：2026年4月

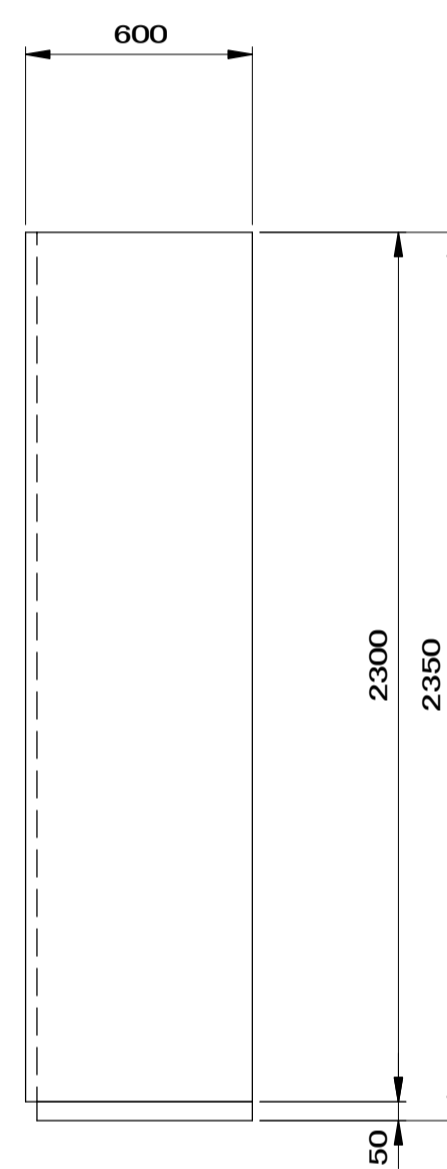
注 記

1. 本図は全て撤去を示す。

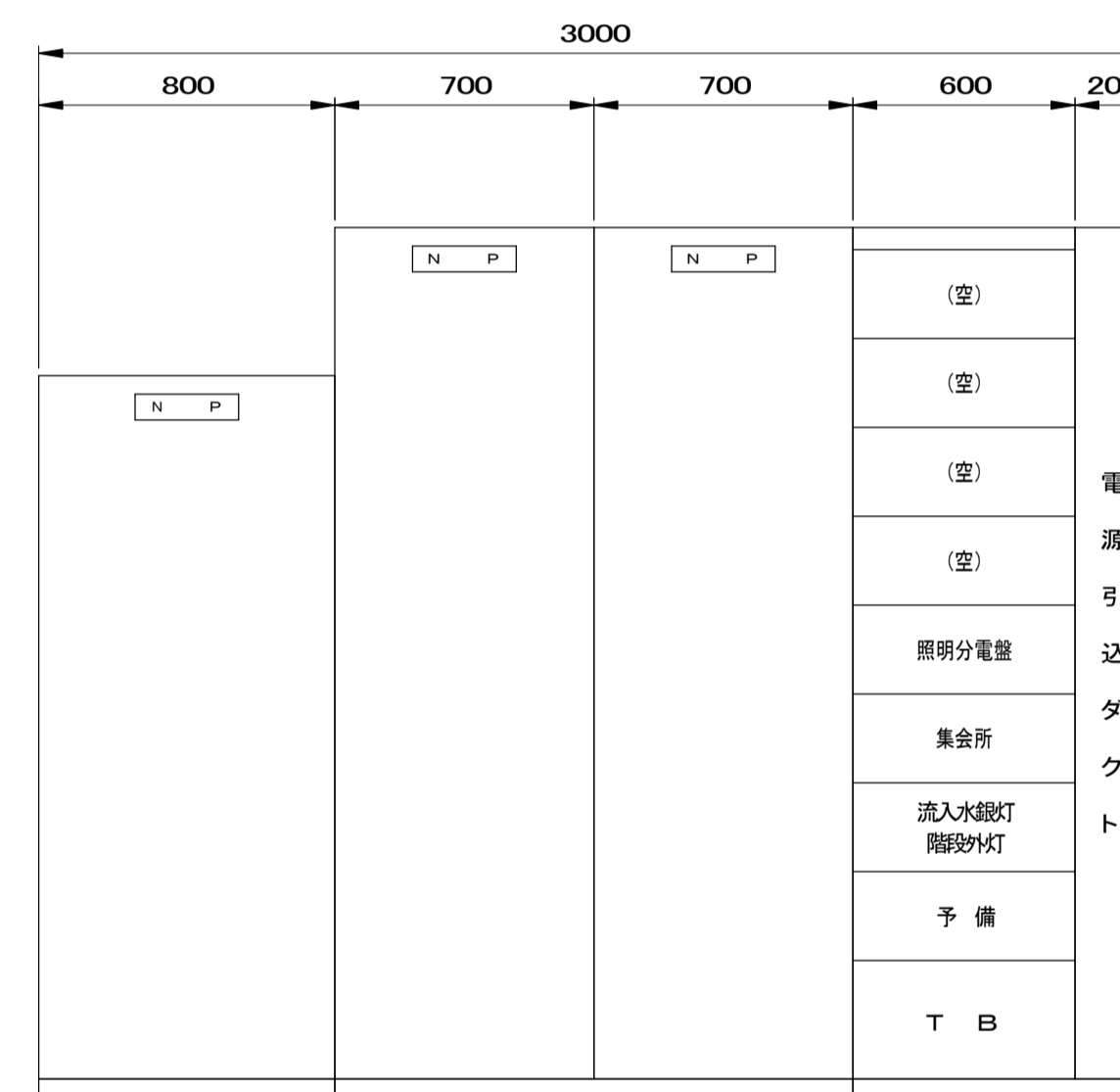


正面図

名称	補機用コントロールセンタ				ファン用コントロールセンタ
記号	C 1	C 2	C 3	C 4	C 5

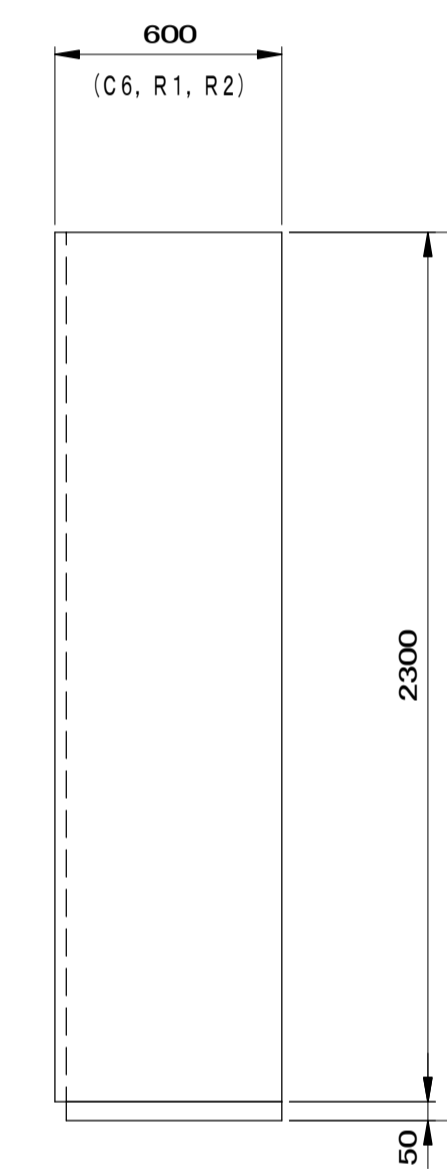


側面図

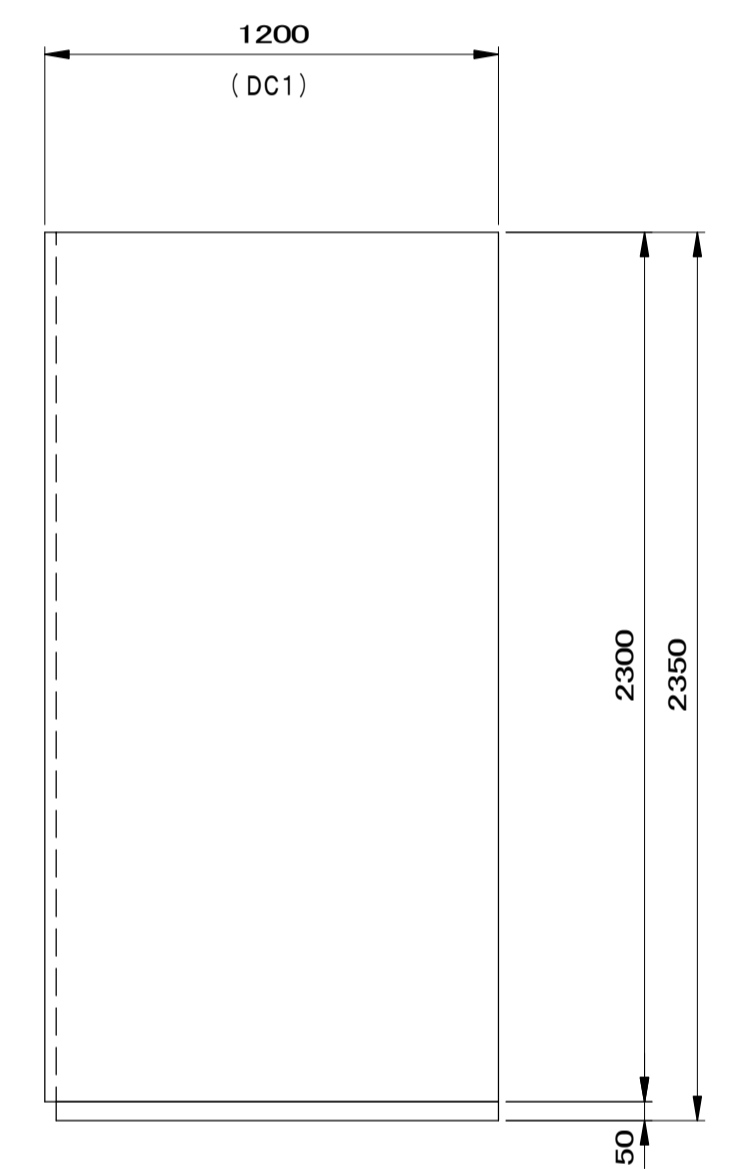


正面図

名称	直流電源装置	継電器盤(1)	継電器盤(2)	照明用 コントロールセンタ
記号	DC 1	R 1	R 2	C 6



側面図



側面図

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-10	縮尺	1/20 (A1)

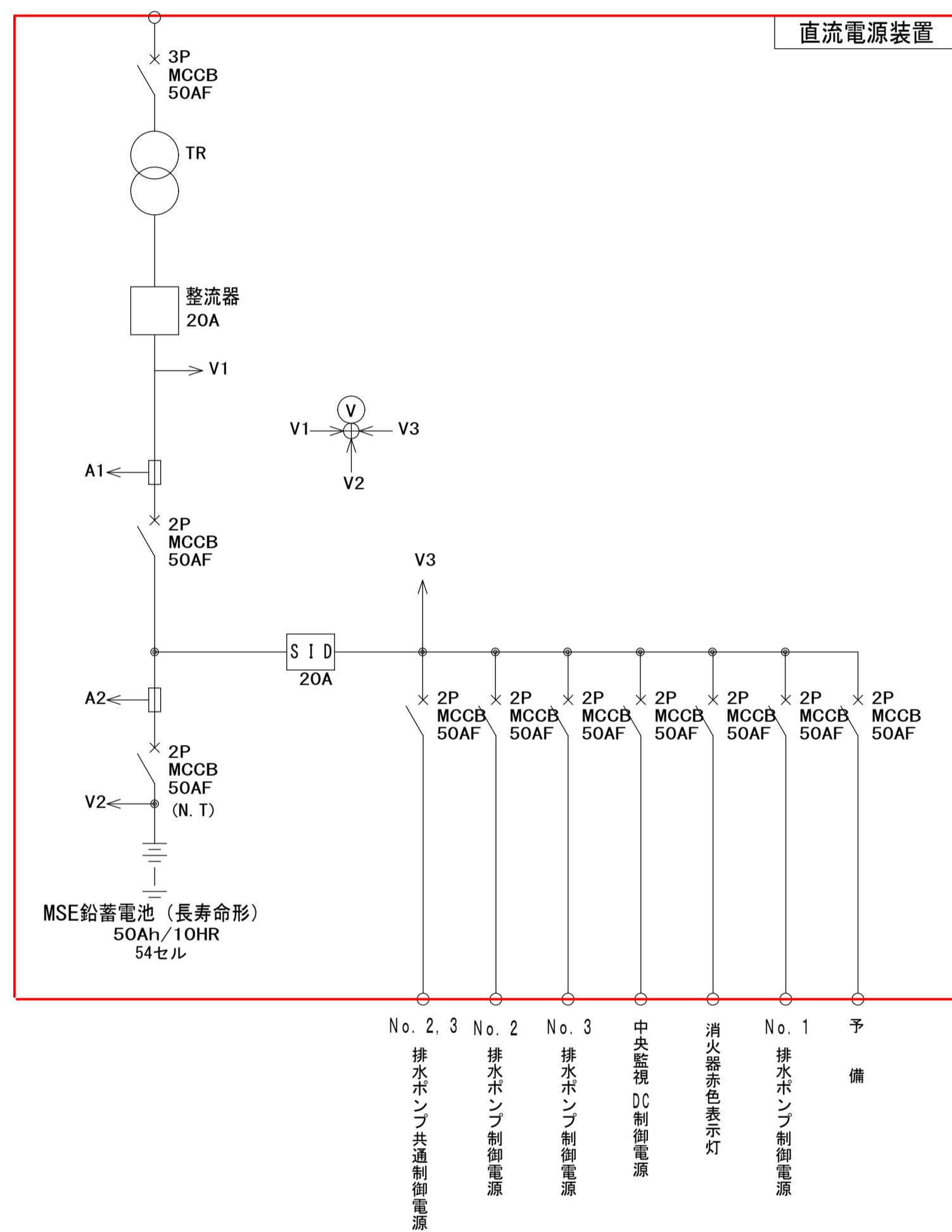
直流電源装置単線結線図・盤外形図 (今回)

設計年月：2026年4月

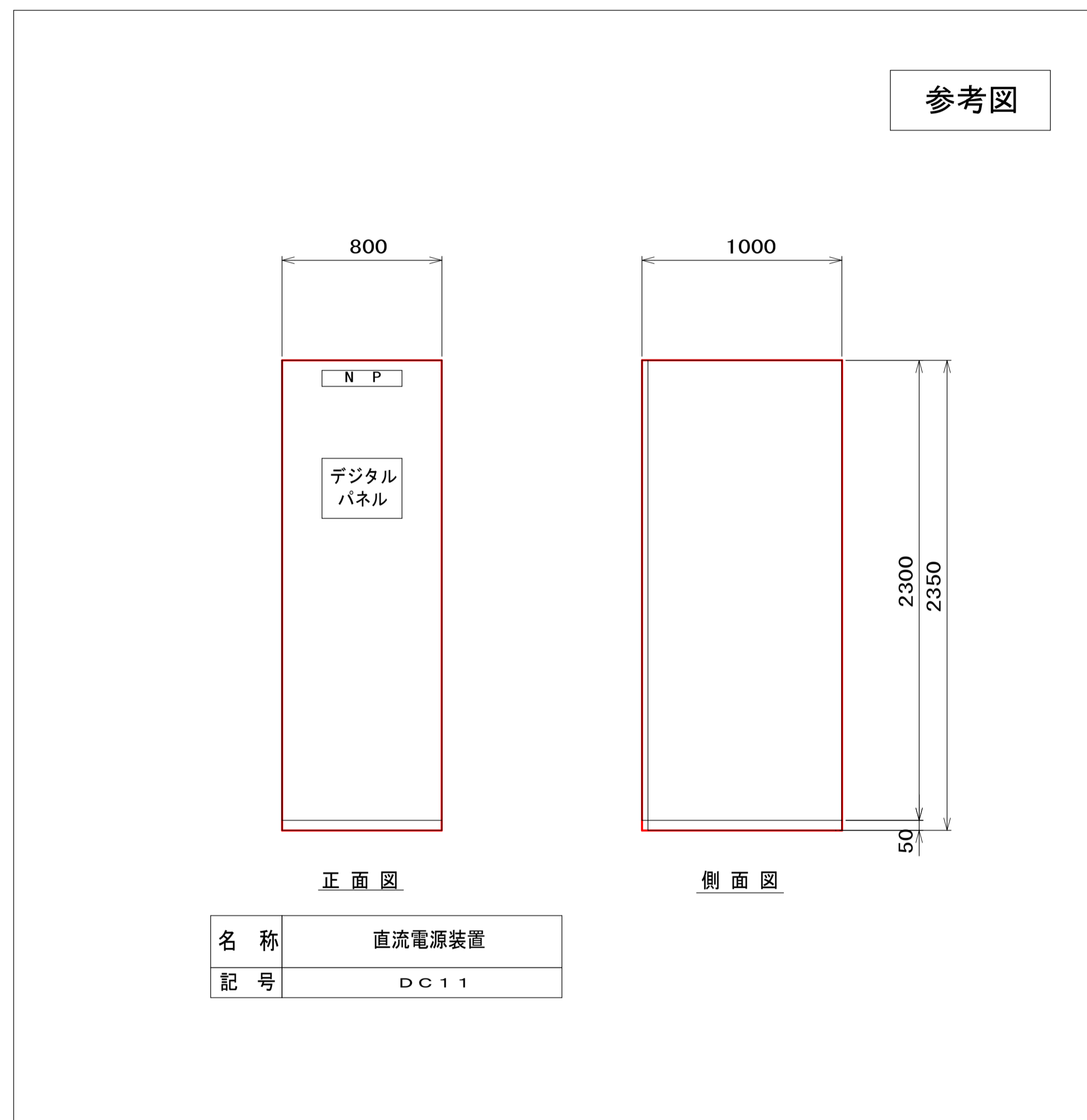
注 記

1. 図中 は今回を示す。

低圧分岐盤(1) (L01)より
3φ 3W 210V 60Hz



直流電源装置 単線結線図



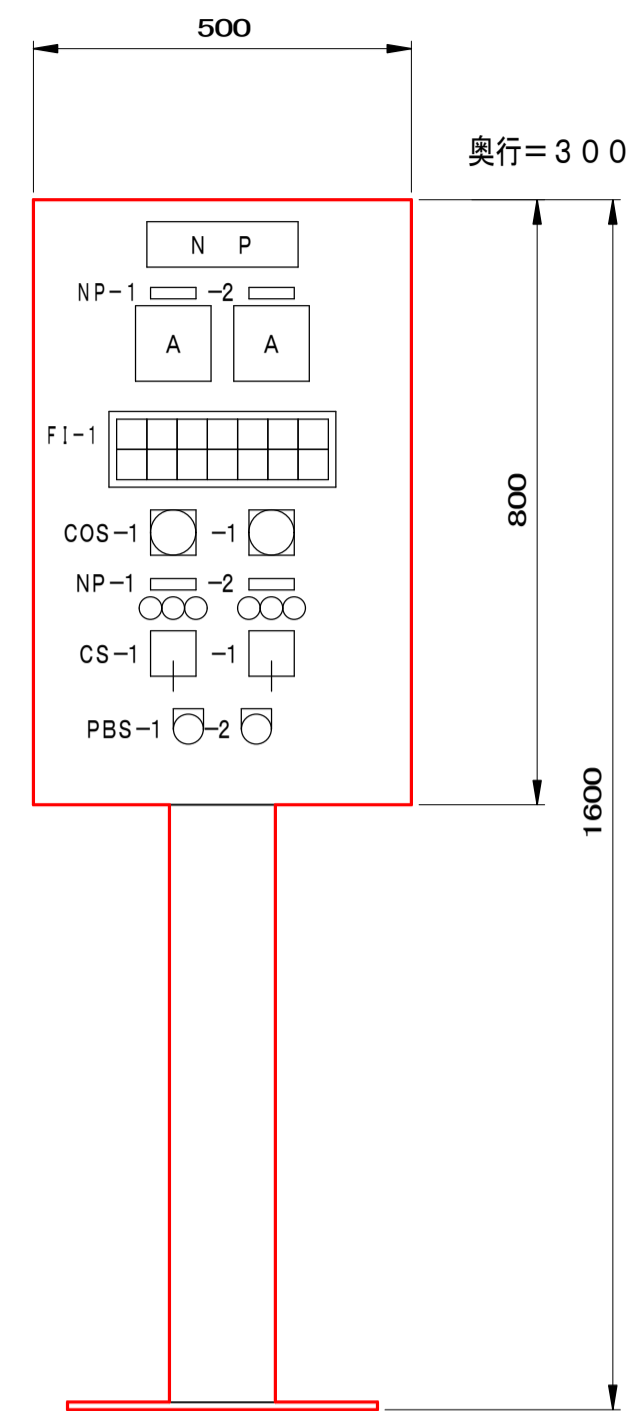
福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-11	縮尺	1/10 (A1)

現場操作盤外形図(1)(今回)

設計年月：2026年4月

注 記
1. 図中 は今回を示す。



正面図

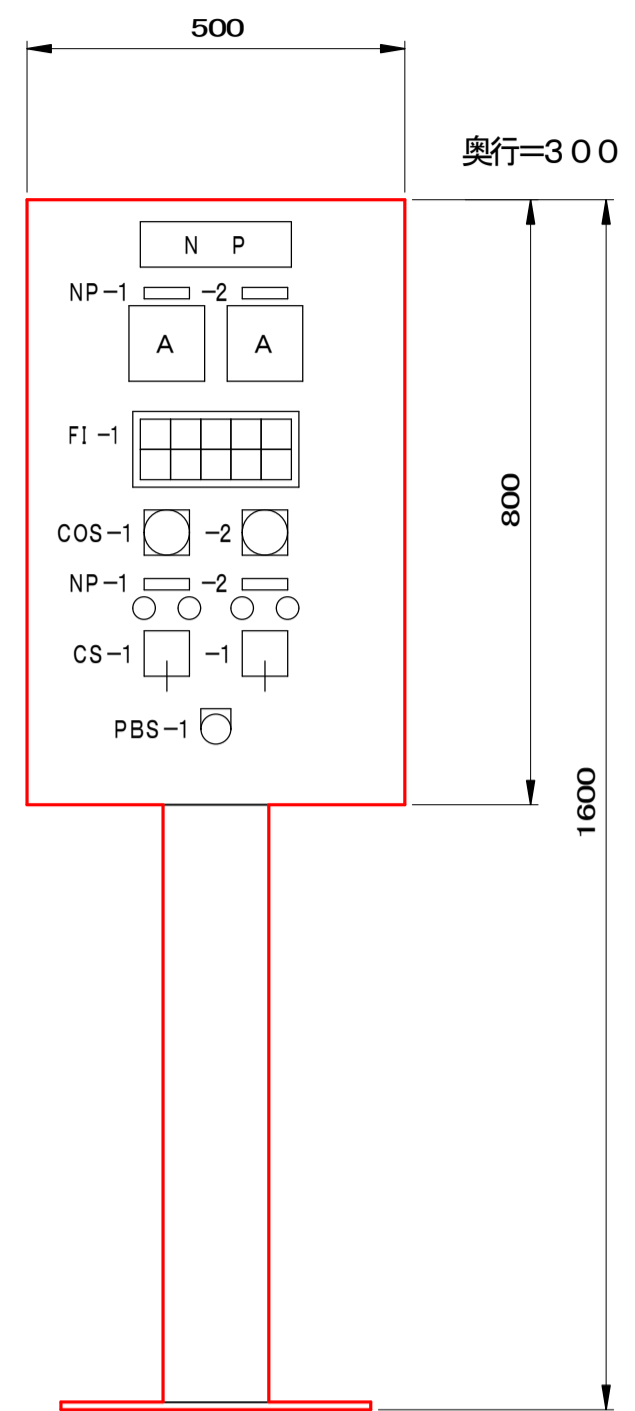
凡例

記号	名称	備考
NP-1	No. 1 自動除塵機	
-2	No. 2 自動除塵機	
COS-1	切換スイッチ (現場-中央)	
CS-1	操作スイッチ (寸逆-停止-運転)	
PBS-1	ランプテスト	
-2	故障復帰	

FI-1

No. 2	No. 2	No. 1	No. 1	No. 1	No. 3	しきホツバ
自動除塵機	自動除塵機	自動除塵機	自動除塵機	抽出コンベヤ	抽出コンベヤ	故障
過負荷	過トルク	過負荷	過トルク	故障	故障	
No. 2	No. 2	No. 1	No. 1	No. 2		しきホツバ
自動除塵機	自動除塵機	自動除塵機	自動除塵機	抽出コンベヤ		満杯
地絡	PPC動作	地絡	PPC動作	故障		

盤名称	面数	仕様	盤番号	備考
No. 1, 2 自動除塵機現場盤	1面	屋内スタンド形	LCB-S-1A	スペースヒータ



正面図

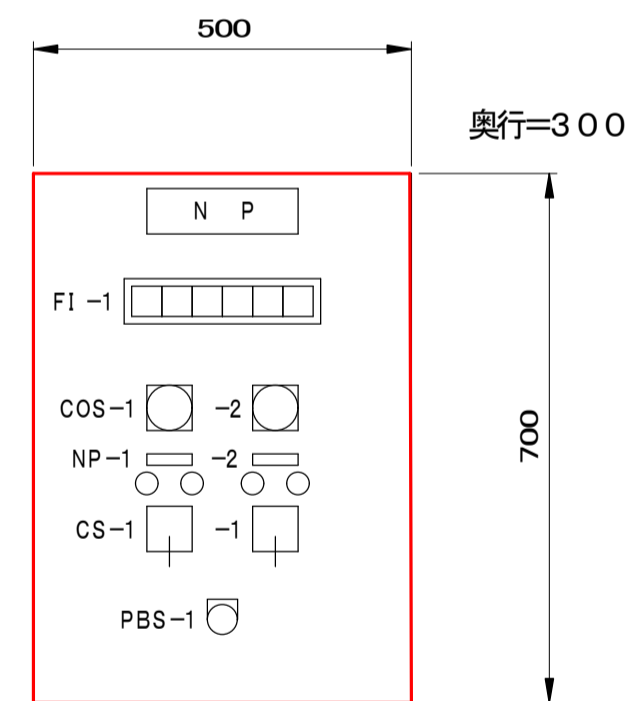
凡例

記号	名称	備考
NP-1	No. 1 冷却水ポンプ	
-2	No. 2 冷却水ポンプ	
COS-1	切換スイッチ (単独-連動)	
-2	切換スイッチ (No. 1-No. 2)	
CS-1	操作スイッチ (停止-運転)	
PBS-1	ランプテスト	

FI-1

No. 1	No. 1	No. 2	No. 2	冷却水槽
冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	冷却水ポンプ	水位高
過負荷	過熱	過負荷	過熱	
No. 1		No. 2		冷却水槽
冷却水ポンプ		冷却水ポンプ		水位低
地絡		地絡		

盤名称	面数	仕様	盤番号	備考
冷却水ポンプ現場盤	1面	屋内スタンド形	LCB-S2A	スペースヒータ



正面図

凡例

記号	名称	備考
NP-1	No. 3 燃料移送ポンプ	
-2	No. 4 燃料移送ポンプ	
COS-1	切換スイッチ (自動-手動)	
-2	切換スイッチ (No. 3-交互-No. 4)	
CS-1	操作スイッチ (停止-運転)	
PBS-1	ランプテスト	

LI-1

No. 3	No. 3	No. 4	No. 4	No. 2	No. 2
燃料移送	燃料移送	燃料移送	燃料移送	燃料小出槽	燃料小出槽
ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	油面高	油面低
過負荷	地絡	過負荷	地絡		

盤名称	面数	仕様	盤番号	備考
No. 3, 4 燃料移送ポンプ現場盤	1面	屋内壁掛形	LCB-P2-6	スペースヒータ

福山市上下水道局

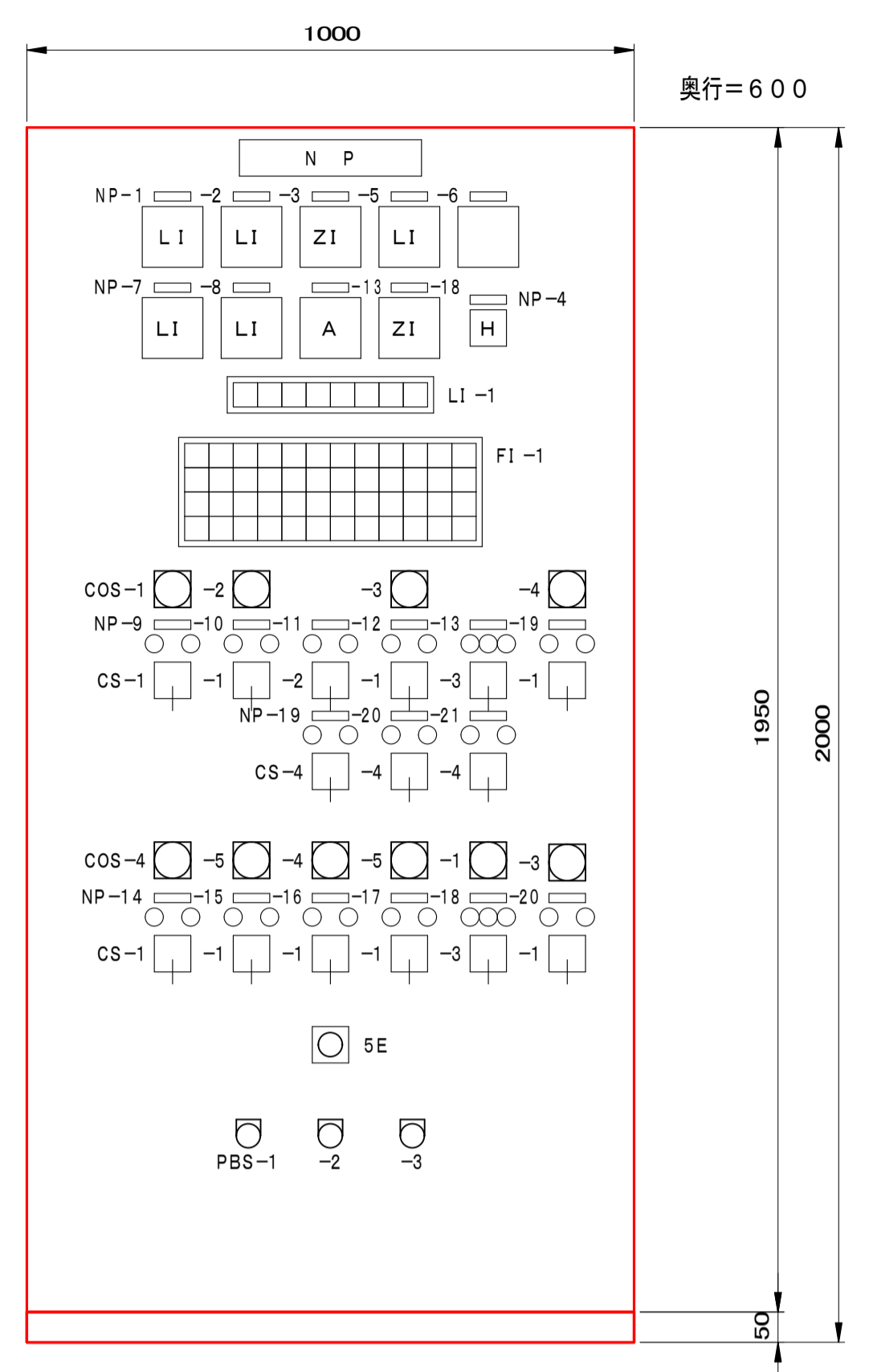
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-12	縮尺	1/10 (A1)

現場操作盤外形図(2)(今回)

設計年月：2026年4月

注記
1. 図中 は今回を示す。

参考図



正面図

凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考
NP-1	新漕遊水池水位		NP-19	冷却水送り弁	
-2	No. 1 ポンプ井水位		-20	冷却水電磁弁	
-3	No. 1 吐出弁開度		-21	冷却水戻り弁	
-4	ポンプ運転時間				
-5	No. 1 吐出弁水位		COS-1	切換スイッチ (現場-中央)	
-6	予備		-2	切換スイッチ (単独-試験-運転)	
-7	燃料貯留槽液位		-3	切換スイッチ (単独-運転)	
-8	No. 1 燃料小出槽液位		-4	切換スイッチ (手動-自動)	
-9	No. 1 排水ポンプ		-5	切換スイッチ (No. 1-交互-No. 2)	
-10	No. 1 減速機初期潤滑油ポンプ				
-11	No. 1 減速機クラッチ				
-12	No. 1 原動機初期潤滑油ポンプ				
-13	No. 1 吐出弁		CS-1	操作スイッチ (停止-運転)	
-14	No. 1 空気圧縮機		-2	操作スイッチ (切-入)	
-15	No. 2 空気圧縮機		-3	操作スイッチ (閉-停止-開)	
-16	No. 1 燃料移送ポンプ		-4	操作スイッチ (閉-開)	
-17	No. 2 燃料移送ポンプ				
-18	No. 1 放流ゲート		5E	非常停止	
-19	冷却水保温ヒータ		PBS-1	警報停止	
-20	冷却水循環ポンプ		-2	故障復帰	
			-3	ランプテスト	

LI-1

始動準備完了	始動中	運転	停止中	No. 1 吐出弁全閉	No. 1 吐出弁全開	No. 1 放流ゲート全開	No. 1 放流ゲート操作可
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

F1-1

ポンプ始動劣化	No. 1 ポンプ井水位高	機関始動劣化	機関冷却水断水	減速機冷却水断水	減速機初期潤滑油ポンプ過負荷	吐出弁過負荷	No. 1 放流ゲート過負荷	No. 1 空気圧縮機過負荷	No. 1 燃料移送ポンプ過負荷	No. 1 燃料小出槽油面高	冷却水保温ヒータ過負荷
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ポンプ冷却水断水	No. 1 ポンプ井水位低	機関過速度	機関潤滑油圧力異常低下	減速機潤滑油圧力異常低下	減速機初期潤滑油ポンプ地絡	吐出弁地絡	No. 1 放流ゲート地絡	No. 1 空気圧縮機地絡	No. 1 燃料移送ポンプ地絡	No. 1 燃料小出槽油面低	冷却水保温ヒータ地絡
	No. 1 吐出弁水位高	機関速度異常低下	機関冷却水温度異常上昇	減速機潤滑油温度上昇	原動機初期潤滑油ポンプ過負荷	吐出弁過トルク	No. 1 放流ゲート過トルク	No. 2 空気圧縮機過負荷	No. 2 燃料移送ポンプ過負荷	燃料貯留槽上限	冷却水循環ポンプ過負荷
非常停止			クラッチ油圧低下		原動機初期潤滑油ポンプ地絡		空気槽圧力低下	No. 2 空気圧縮機地絡	No. 2 燃料移送ポンプ地絡	燃料貯留槽下限	冷却水循環ポンプ地絡

盤名称	面数	仕様	盤番号	備考
No. 1 排水ポンプ現場盤	1面	屋内自立形	LCB-S1A	スペースヒータ

福山市上下水道局

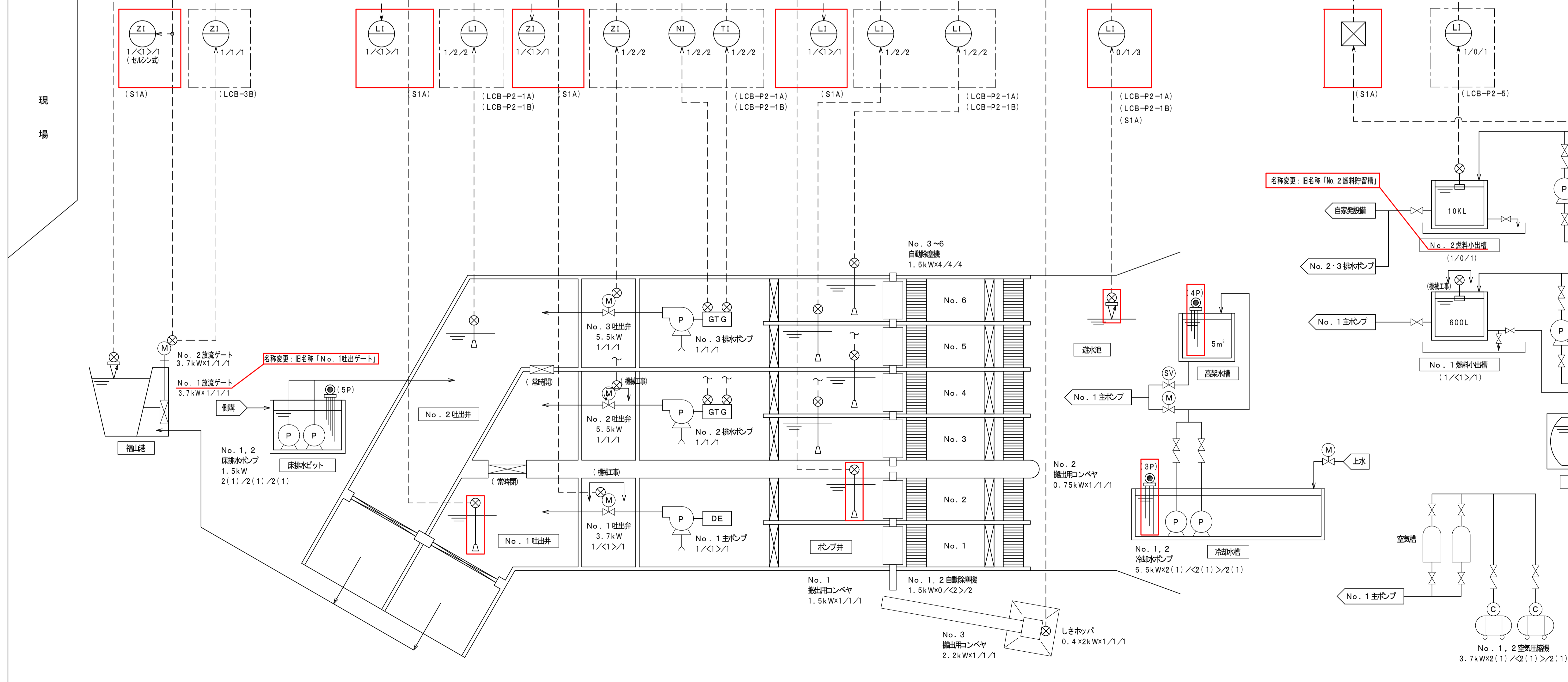
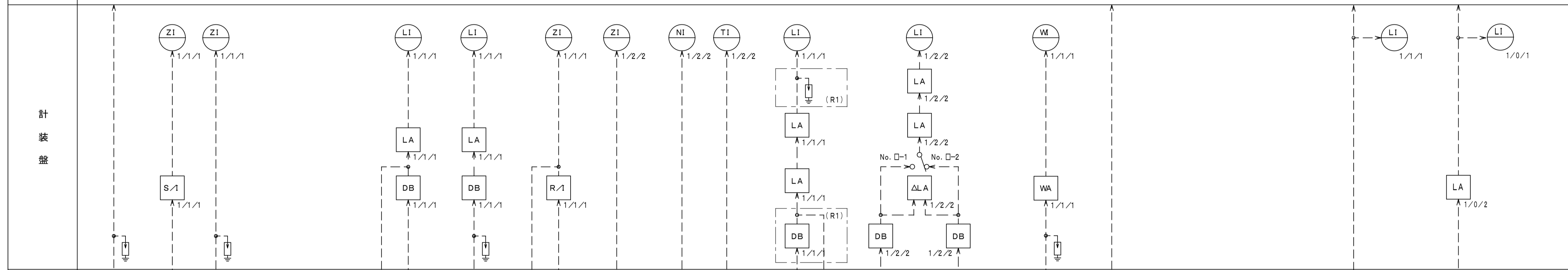
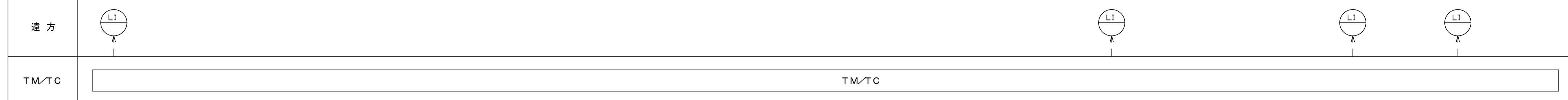
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-13	縮尺	NON

計装フローシート (今回)

設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中 <1> は今回を示す。
 2. 各員数 a/b/c は以下を示す。
a: 既設/今回/c: 全体
() 内は予備機を示す。
< > 内は今回更新を示す。

計装項目	新漕福山港水位	No. 1 放流ゲート開度	No. 2 放流ゲート開度	No. 1 吐出井水位	No. 2 吐出井水位	No. 1 吐出弁開度	No. 2, 3 吐出弁開度	No. 2 原動機回転数	No. 3 原動機排気温度	No. 1 ポンプ井水位	No. 2-1~3-1 ポンプ井水位	No. 2-2~3-2 ポンプ井水位	しきホッパ重量	遊水池水位	燃料貯留槽液面	No. 2 燃料小出槽油量
	0~***	0~100%	0~100%	0~6m	0~6m	0~100%	0~100%	0~120%	0~800℃	0~6m	0~6m	0~6m	0~3t	-2.57~0.17m	0~4000L	0~10000L
数量	既設	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	今回	0	0	0	<1>	0	0	0	0	<1>	0	0	0	<1>	<1>	0
全体	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	1	1	1



記号	名称
F	流量
L	水位、液位
ΔL	水位偏差
T	温度
Z	開度
W	重量
N	回転数
A	警報設定器
I	指示計
S/A	セルシン・電流変換器
R/A	抵抗・電流変換器
DB	ディストリビュータ
△	変換器
⊥	アレスタ

福山市上下水道局

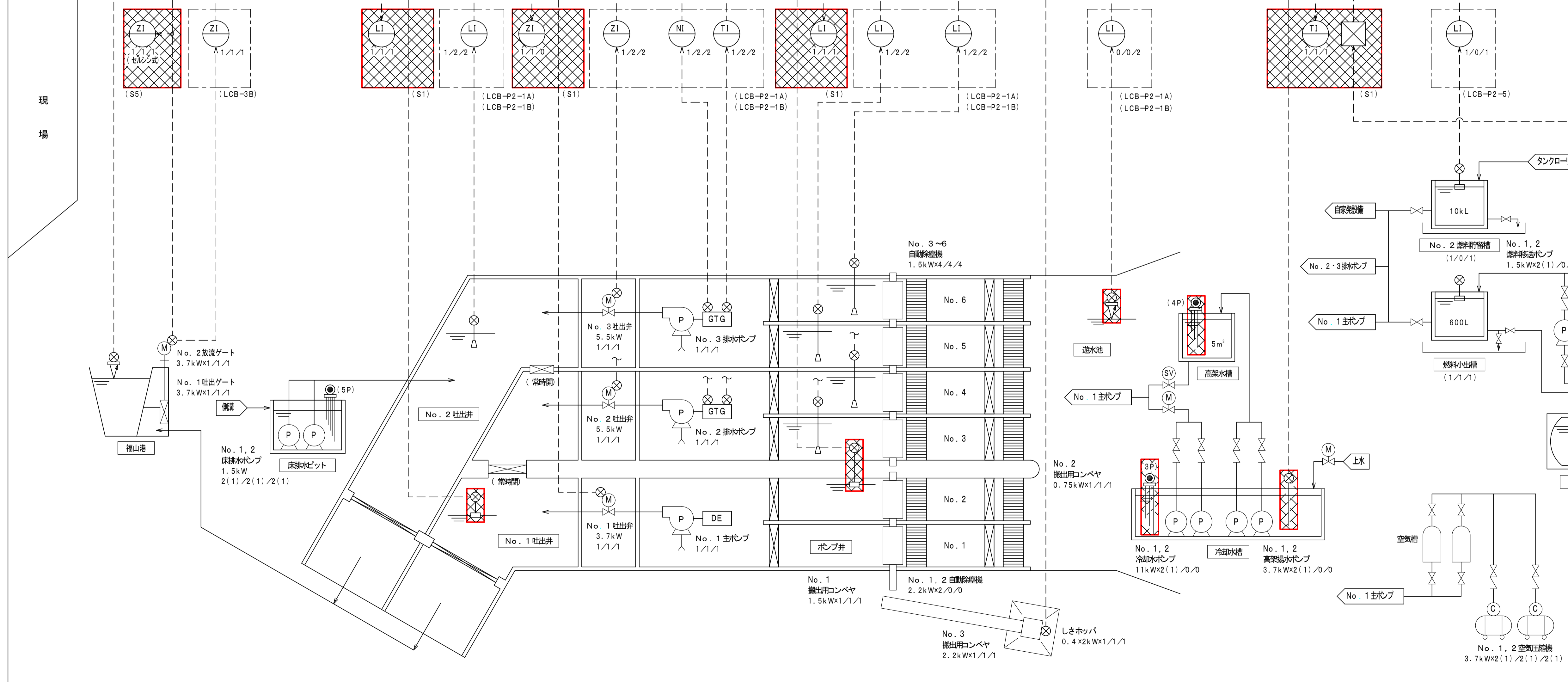
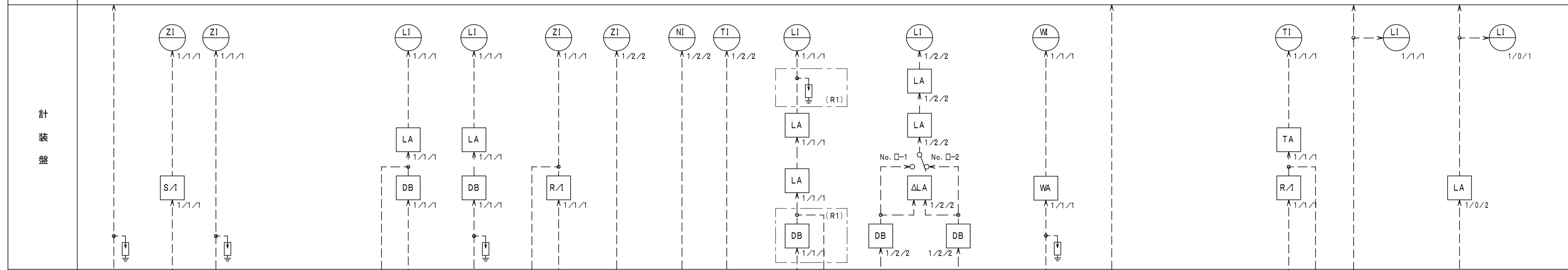
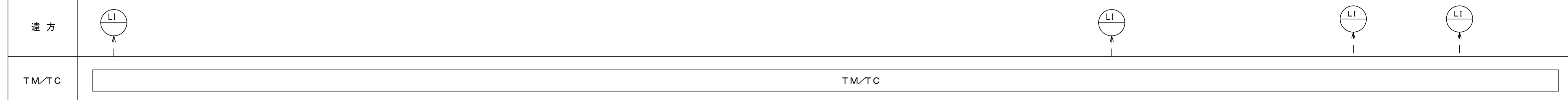
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-14	縮尺	NON

計装フローシート (撤去)

設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中 XXXX は撤去を示す。
 2. 各員数 a/b/c は以下を示す。
a 既設/b 今回/c 全体
() 内は予備機を示す。

計装項目	新漕福山港水位	No. 1 吐出ゲート開度	No. 2 放流ゲート開度	No. 1 吐出井水位	No. 2 吐出井水位	No. 1 吐出弁開度	No. 2, 3 吐出弁開度	No. 2 原動機回転数	No. 3 原動機排気温度	No. 1 ポンプ井水位	No. 2-1~3-1 ポンプ井水位	No. 2-2~3-2 ポンプ井水位	しきホッパ重量	遊水池水位	冷却水槽温度	No. 1 燃料貯留槽液面	No. 2 燃料貯留槽油量
	スケール	0~**m	0~100%	0~100%	0~6m	0~6m	0~100%	0~100%	0~120% 0~800℃	0~6m	0~6m	0~6m	0~3t	-2.57~0.17m	0~100℃	0~100%	0~10000L
数量	既設	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	今回	0	0	0	-1	0	0	0	0	-1	0	0	0	-1	0	-1	0
	全体	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1






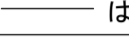
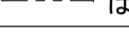

記号	名称
F	流量
L	水位、液位
ΔL	水位偏差
T	温度
Z	開度
W	重量
N	回転数
A	警報設定器
I	指示計
S/I	セルシン・電流変換器
R/I	抵抗・電流変換器
DB	ディストリビュータ
変換器	変換器
アレスタ	アレスタ

福山市上下水道局

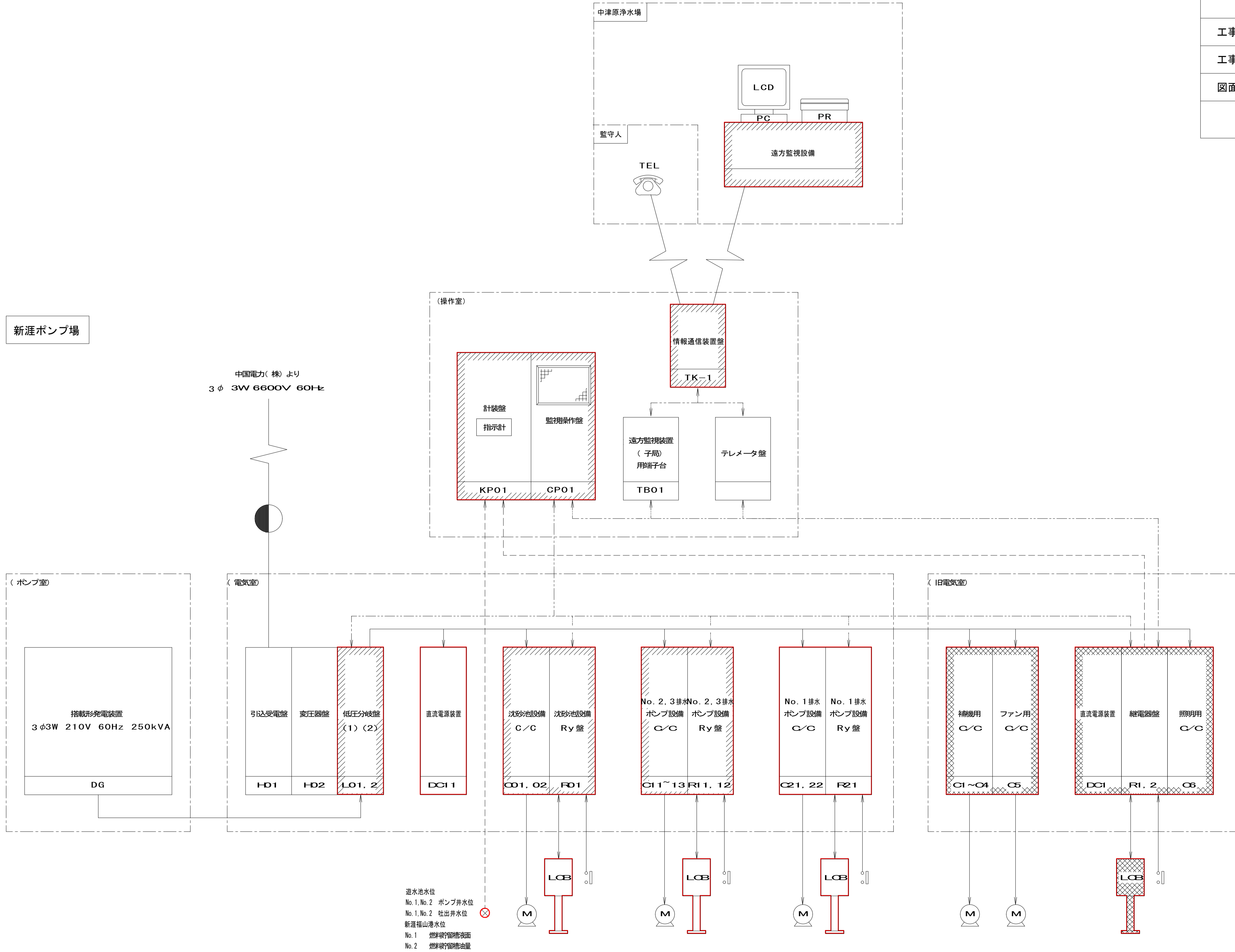
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-15	縮尺	NON

システム構成図

設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中  は新設を示す。
 2. 図中  は機能増設を示す。
 3. 図中  は撤去を示す。
 4. 図中  は動力を示す。
 5. 図中  は制御を示す。
 6. 図中  は計装を示す。

新漕ポンプ場



- 遊水池水位
- No. 1, No. 2 ポンプ井水位
- No. 1, No. 2 吐出井水位
- 新漕福山港水位
- No. 1 燃料タンク油面
- No. 2 燃料タンク油量

福山市上下水道局

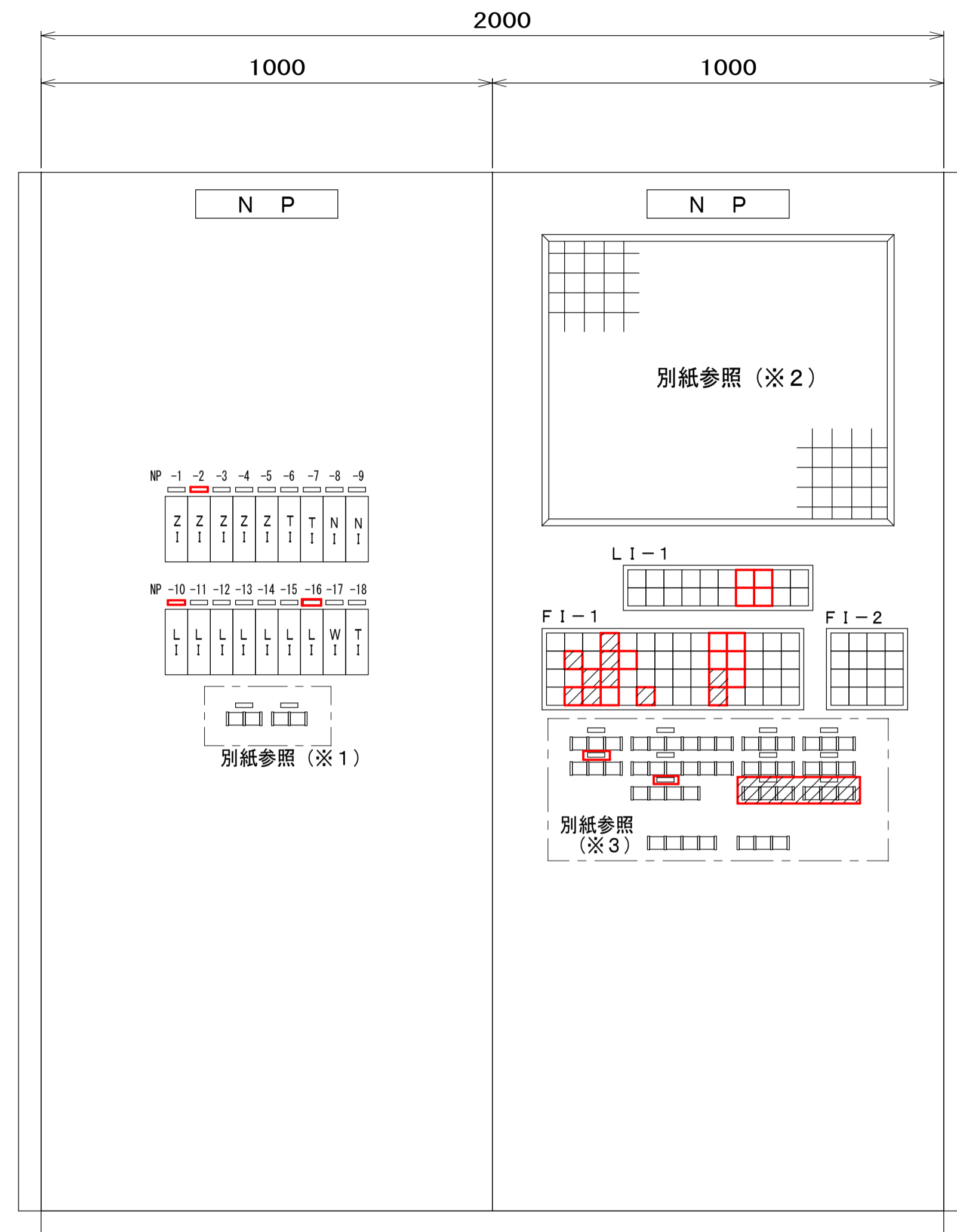
工事名称	新涯ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新涯町二丁目及び新涯町四丁目地内		
図面番号	E-16	縮尺	1/10 (A1)

計装盤・監視操作盤外形図 (今回)

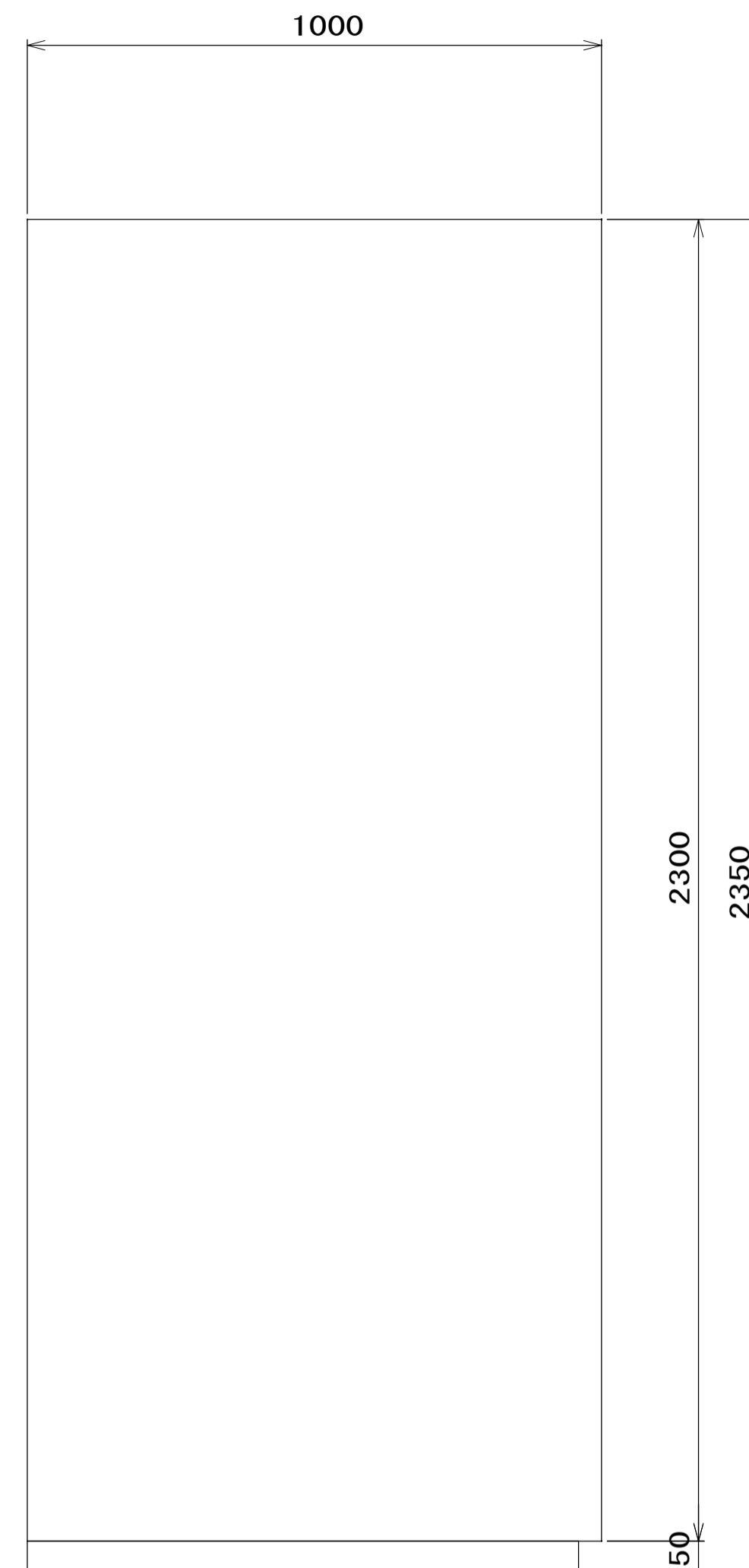
設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中 は名称変更を示す。
 2. 図中 は機能増設を示す。

参考図



正面図



側面図

凡 例

記号	名称	備考
NP-1	No. 2 放流ゲート開度	
-2	No. 1 放流ゲート開度	名称変更
-3	No. 3 吐出弁開度	
-4	No. 2 吐出弁開度	
-5	No. 1 吐出弁開度	
-6	No. 3 原動機排気温度	
-7	No. 2 原動機排気温度	
-8	No. 3 原動機回転数	
-9	No. 2 原動機回転数	
-10	No. 2 燃料小出槽油量	名称変更
-11	No. 1 燃料貯留槽液面	
-12	No. 2 吐出井水位	
-13	No. 1 吐出井水位	
-14	No. 3 ポンプ井水位	
-15	No. 2 ポンプ井水位	
-16	No. 1 ポンプ井水位	名称変更
-17	しきホッパ重量	
-18	冷却水槽温度	

名称	計装盤	監視操作盤
記号	KP01	CP01

LI-1

No. 2 放流ゲート全開	No. 1 吐出ゲート全開	No. 3 排水ポンプ始動準備完了	No. 3 排水ポンプ排水中	No. 2 排水ポンプ始動準備完了	No. 2 排水ポンプ排水中	No. 1 排水ポンプ始動準備完了	No. 1 排水ポンプ排水中	自家発電運転
No. 2 放流ゲート全閉	No. 1 吐出ゲート全閉	No. 3 排水ポンプ始動中	No. 3 排水ポンプ停止中	No. 2 排水ポンプ始動中	No. 2 排水ポンプ停止中	No. 1 排水ポンプ始動中	No. 1 排水ポンプ停止中	

No. 1 主ポンプ始動準備完了	No. 1 主ポンプ排水中	自家発電運転
No. 1 主ポンプ始動中	No. 1 主ポンプ停止中	

FI-1

No. 1 床排水ポンプ故障	冷却水ポンプ故障	冷却水槽水位低	No. 2 放流ゲート故障	No. 1 主ポンプ故障	ポンプ井水位高	No. 2 搬出コンベヤ故障	No. 6 自動除塵機故障	No. 5 自動除塵機故障
No. 2 床排水ポンプ故障	高架揚水ポンプ故障	高架水槽水位低	No. 1 吐出ゲート故障	No. 1 主ポンプ補機故障	ポンプ井水位低	No. 1 搬出コンベヤ故障	No. 4 自動除塵機故障	No. 3 自動除塵機故障
床排水ピット水位高	空気圧縮機故障		No. 2 燃料貯留槽緊急遮断弁動作	吸水槽水位低	ポンプ井水位偏差異常	No. 3 搬出コンベヤ故障	No. 2 自動除塵機故障	No. 1 自動除塵機故障
床排水ピット水位低	燃料移送ポンプ故障	燃料小出槽油面低	No. 2 燃料貯留槽油面低			しきホッパ故障	しきホッパ満杯	吊上装置故障

FI-1

No. 1 床排水ポンプ故障	冷却水ポンプ故障	冷却水槽水位低	冷却水槽水位高	No. 2 放流ゲート故障	No. 3 排水ポンプ故障	No. 3 減速機初期潤滑油ポンプ故障	No. 2 排水ポンプ故障	No. 2 減速機初期潤滑油ポンプ故障	No. 1 排水ポンプ故障	No. 2・3 ポンプ井水位高	No. 2 搬出コンベヤ故障	No. 6 自動除塵機故障	No. 5 自動除塵機故障
No. 2 床排水ポンプ故障		高架水槽水位低	高架水槽水位高	No. 1 放流ゲート故障	No. 3 吐出弁故障	No. 3 原動機潤滑油冷却器ファン故障	No. 2 吐出弁故障	No. 2 原動機潤滑油冷却器ファン故障	No. 1 排水ポンプ補機故障	No. 2・3 ポンプ井水位低	No. 1 搬出コンベヤ故障	No. 4 自動除塵機故障	No. 3 自動除塵機故障
床排水ピット水位高	空気圧縮機故障	No. 1 燃料小出槽油面高	No. 2 燃料小出槽油面高	吐出井水位高	No. 3 エンジン室給気ファン故障	No. 3 原動機換気ファン故障	No. 2 エンジン室給気ファン故障	No. 2 原動機換気ファン故障	No. 1 ポンプ井水位高	No. 2・3 ポンプ井水位偏差異常	No. 3 搬出コンベヤ故障	No. 2 自動除塵機故障	No. 1 自動除塵機故障
床排水ピット水位低	No. 1・2 燃料移送ポンプ故障	No. 1 燃料小出槽油面低	No. 2 燃料小出槽油面低		No. 3・4 燃料移送ポンプ故障	No. 3 減速機冷却ファン故障		No. 2 減速機冷却ファン故障	No. 1 ポンプ井水位低		しきホッパ故障	しきホッパ満杯	吊上装置故障

FI-2

受電停電	制御電源断	建築動力盤(4P-1)故障	自家発電故障
受電重故障	計装電源断	建築動力盤(4P-2)故障	中央監視AC電源断
動力フィーダ故障	UPS電源装置故障		自家発電給気ファン故障
照明フィーダ故障	コンデンサ故障	火災	自家発電換気ファン故障

福山市上下水道局

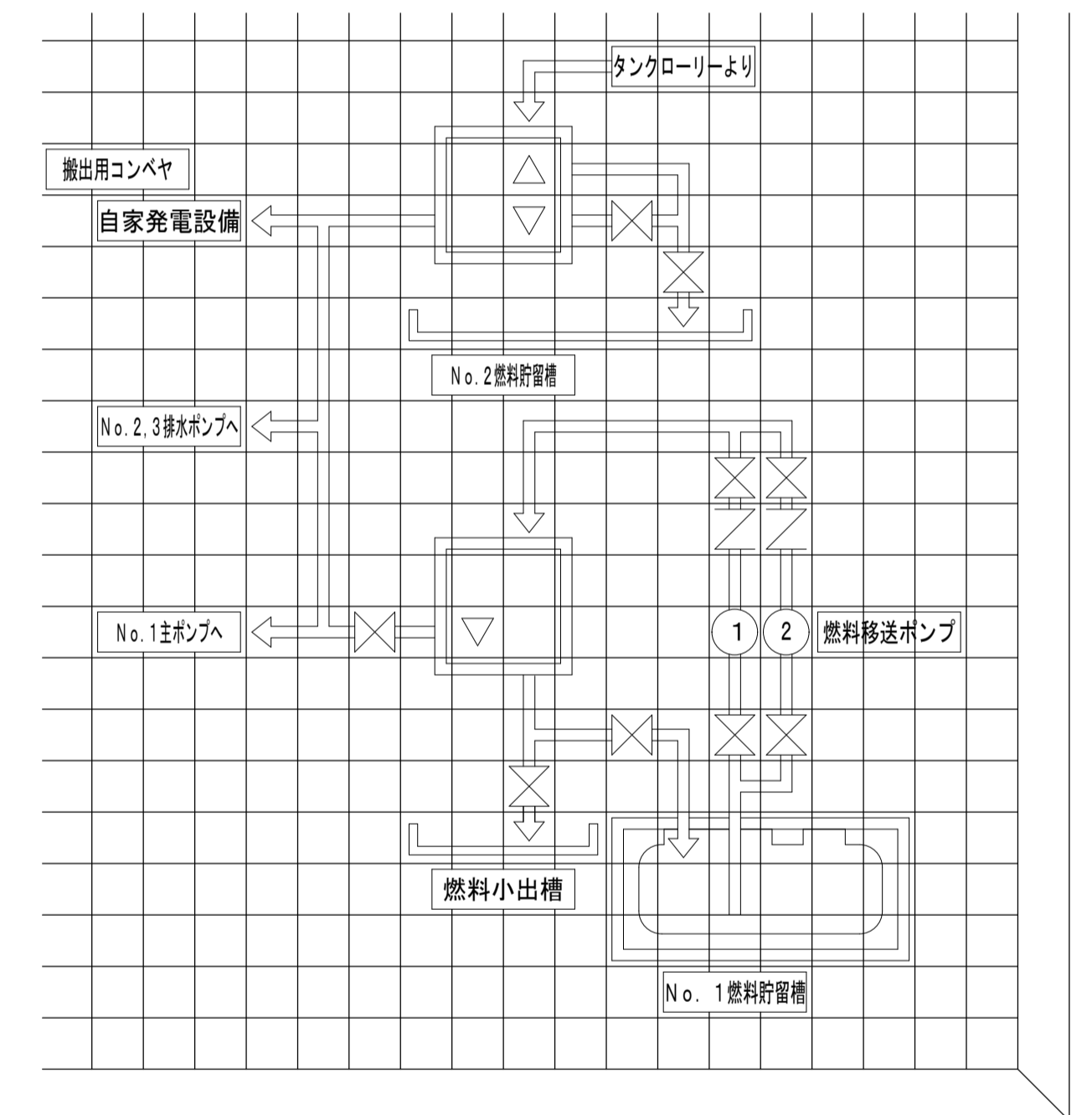
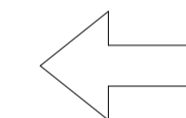
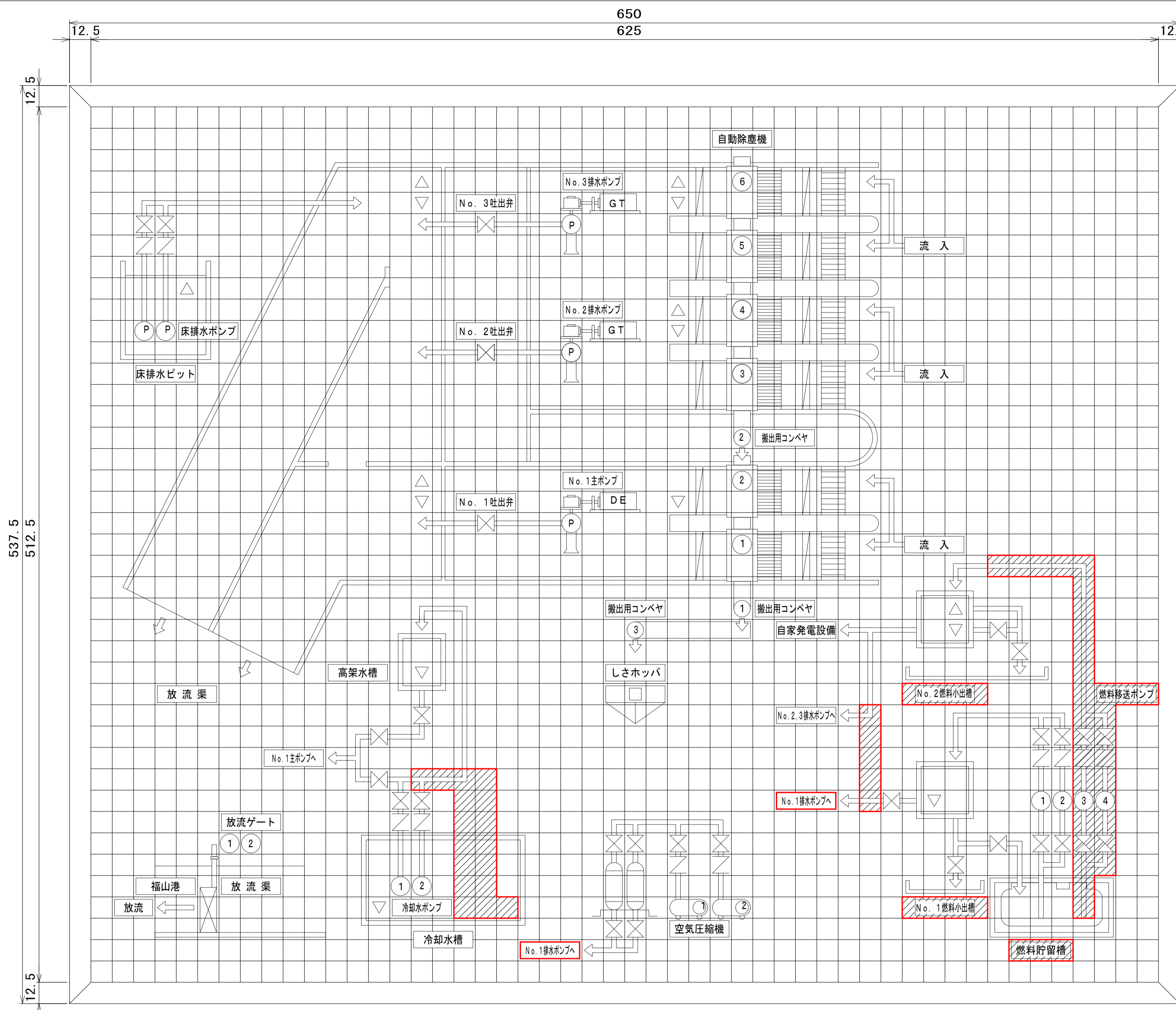
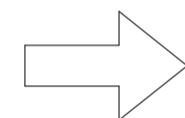
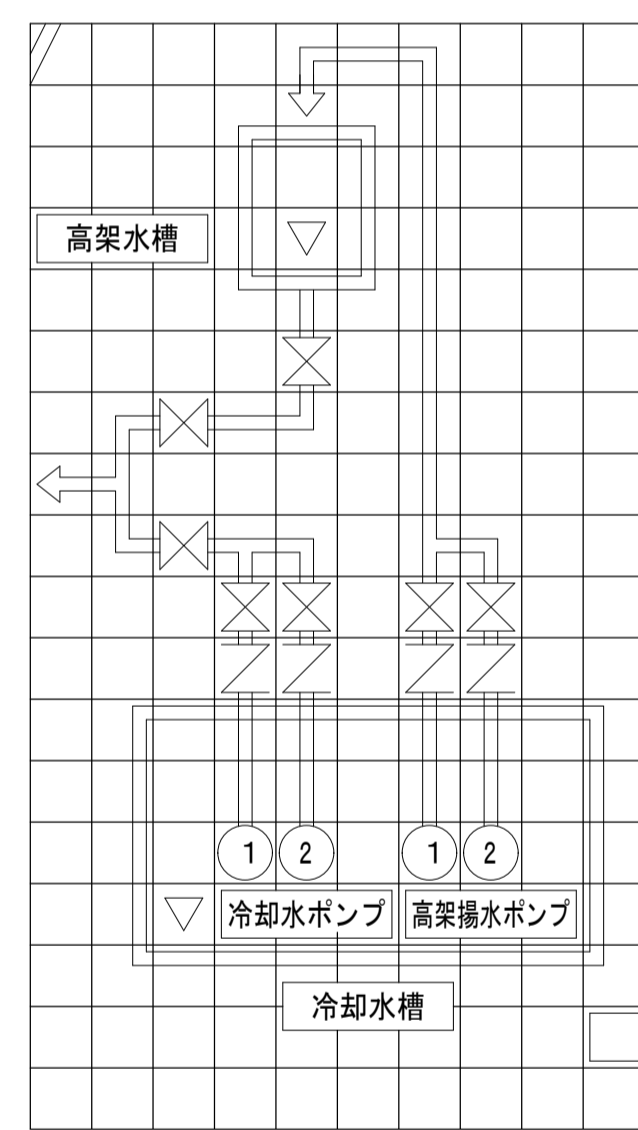
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-17	縮尺	NON

監視操作盤詳細図（今回）

設計年月：2026年4月

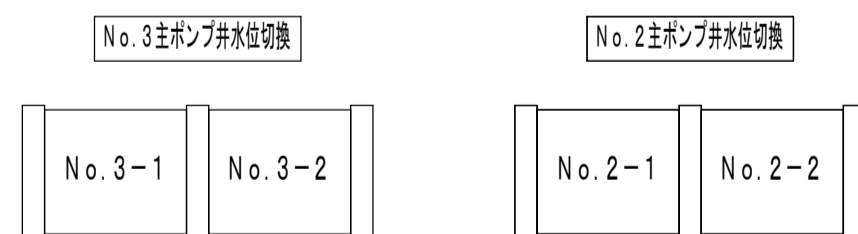
- 注 記
1. 図中 は今回を示す。
 2. 図中 は機能増設を示す。

参考図

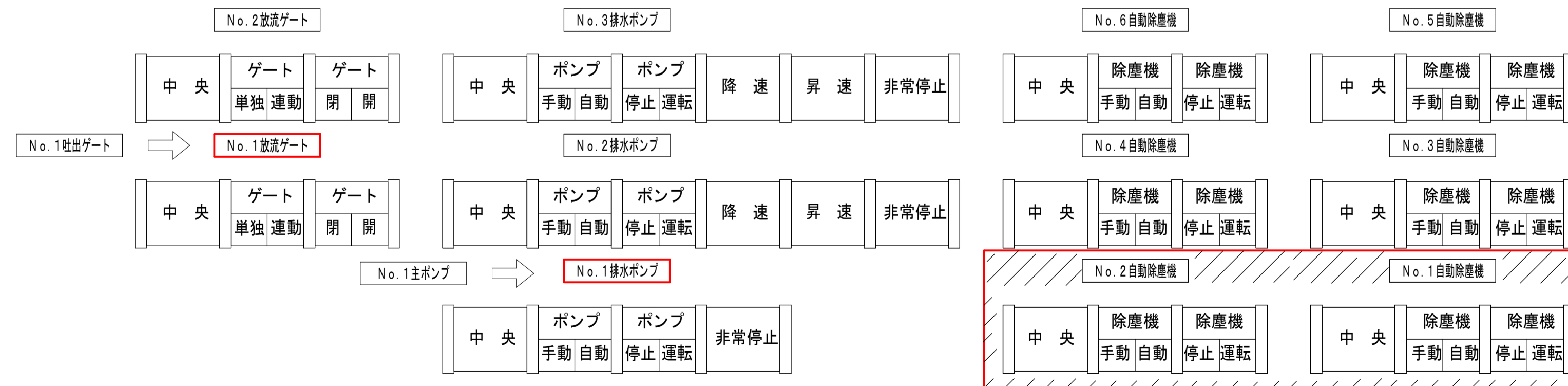


改造前

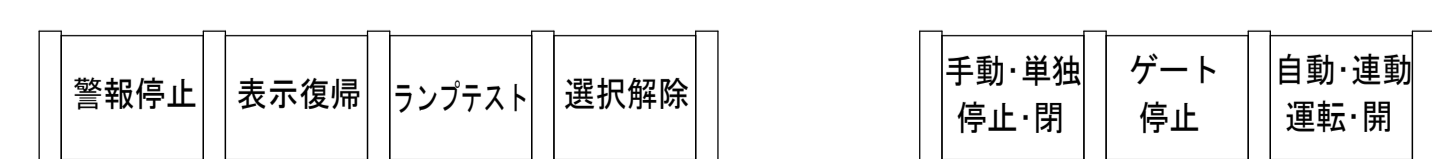
改造前



※1部 計装盤操作部



※2部 ミニグラフィックパネル詳細図



※3部 監視操作盤操作部

福山市上下水道局

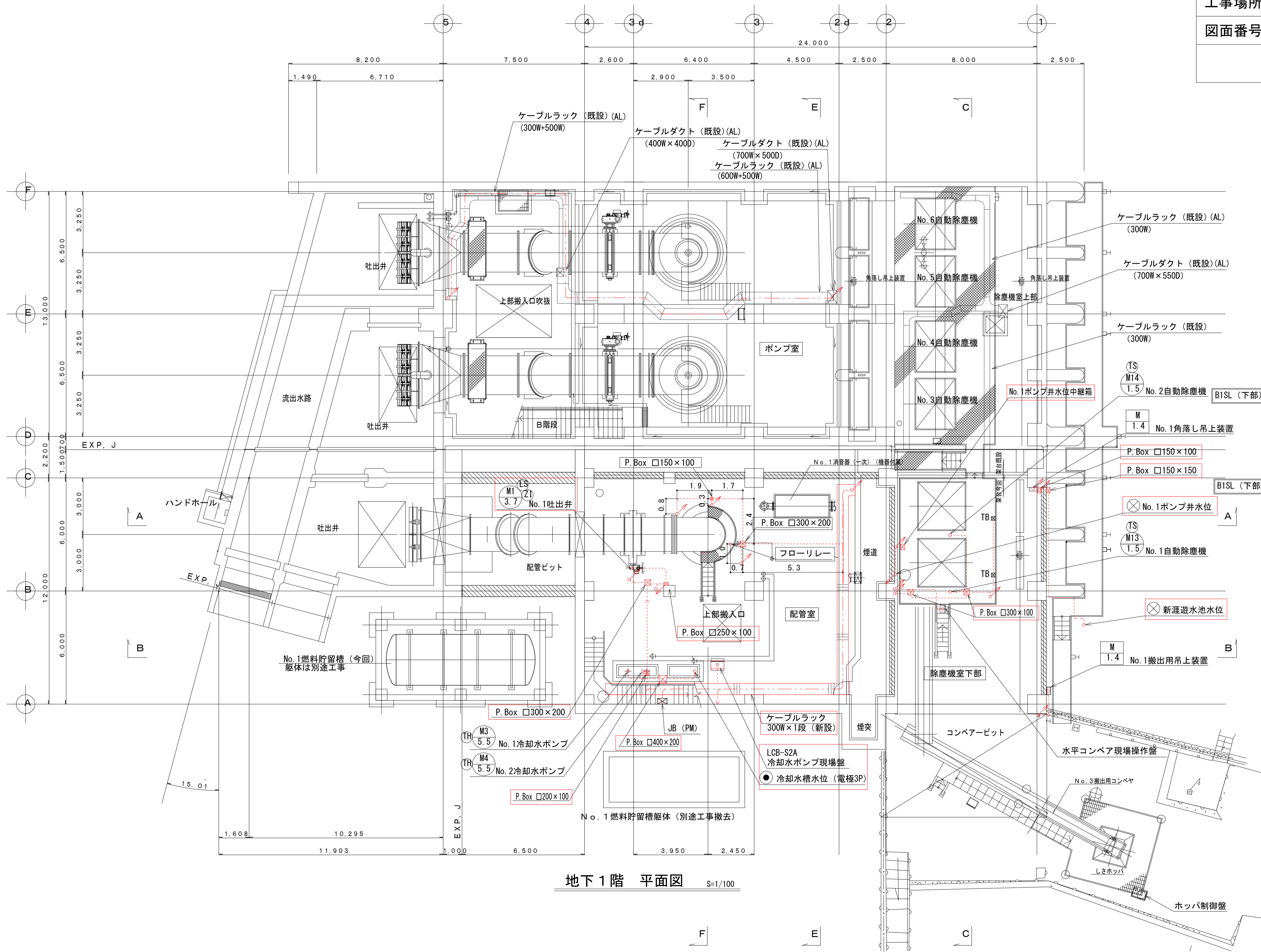
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内
図面番号	E-18 縮尺 1/100 (A1)

地下1階配線経路図

設計年月：2026年4月

注記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ビット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線



地下1階 平面図 S=1/100

福山市上下水道局

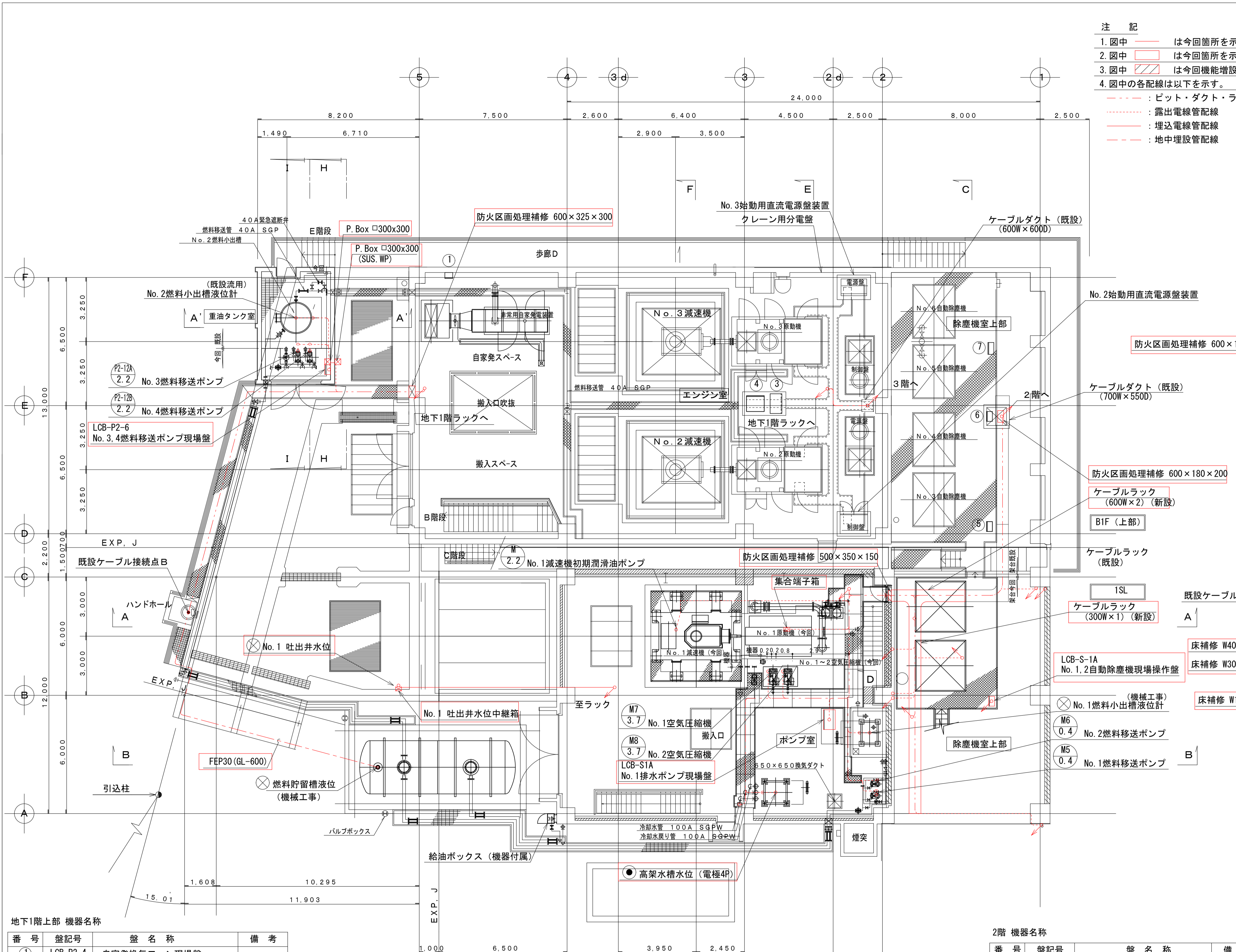
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目内		
図面番号	E-19	縮尺	1/100 (A1)

1階・2階配線経路図

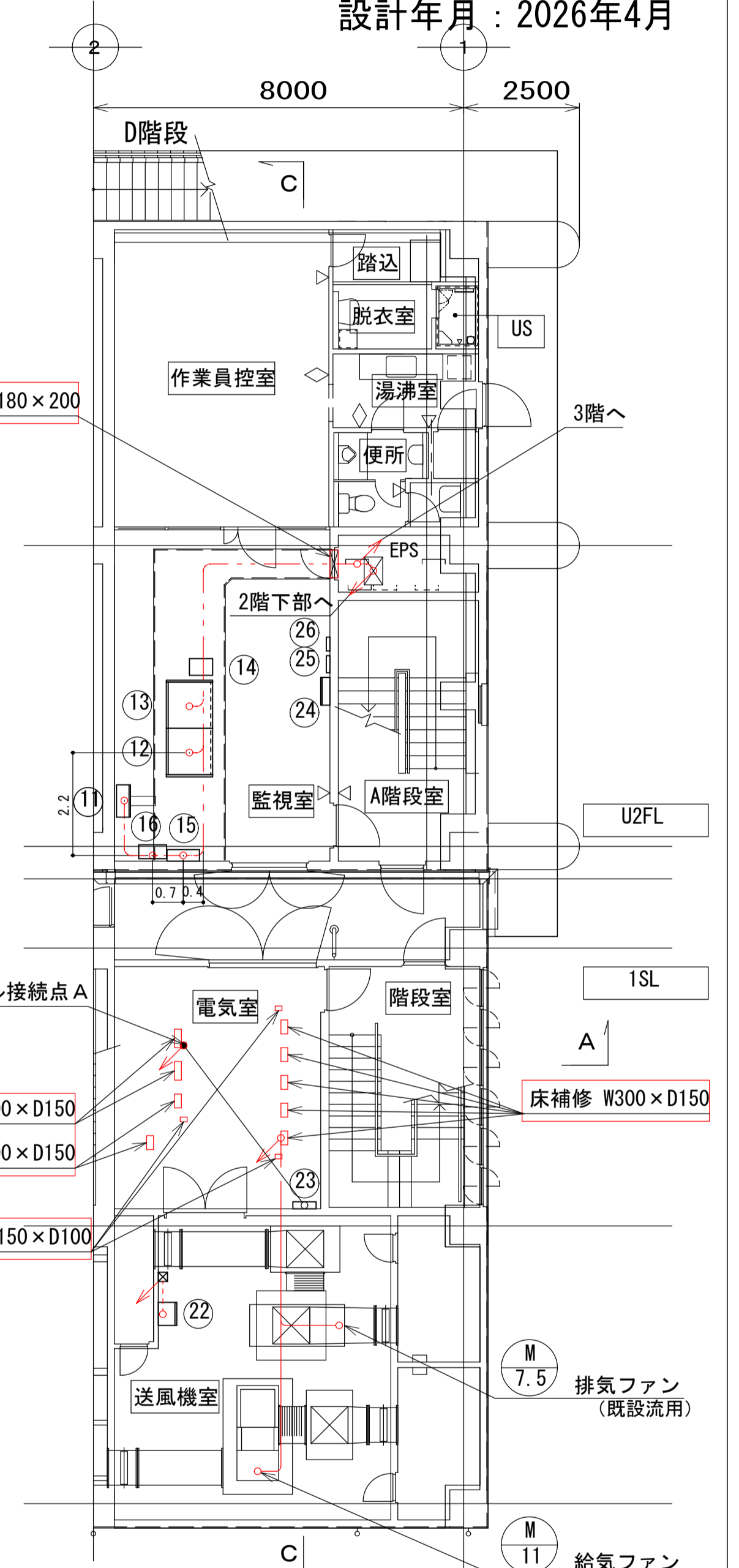
設計年月：2026年4月

注記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中 は今回機能増設を示す。
4. 図中の各配線は以下を示す。
 : ビット・ダクト・ラック配線
 : 露出電線管配線
 : 埋込電線管配線
 : 地中埋設管配線



1階 平面図 S=1/100



2階 平面図 S=1/100

地下1階上部 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考
①	LCB-P2-4	自家発換気ファン現場盤	
③	LCB-P2-1A	No. 2排水ポンプ現場盤	
④	LCB-P2-1B	No. 3排水ポンプ現場盤	
⑤	LCB-S-1B	No. 3, 4自動除塵機現場盤	
⑥	LCB-S-1C	No. 5, 6自動除塵機現場盤	
⑦	LB-1B	作業用電源盤	

2階 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考	番号	盤記号	盤名称	備考
①	TK-1	情報通信装置盤	機能増設	②①			
②	KP01	計装盤	"	②②	S4	給排気ファン現場盤	
③	CP01	監視操作盤	"	②③		照明分電盤	
④	UPS	ミニUPS		②④	2L-1	電灯分電盤	
⑤		テレメータ盤		②⑤		火災報知器	
⑥	TB	遠方監視装置(子局)用端子台		②⑥		放送アンプ	




福山市上下水道局





工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-20	縮尺	1/100 (A1)

3階配線経路図

設計年月：2026年4月

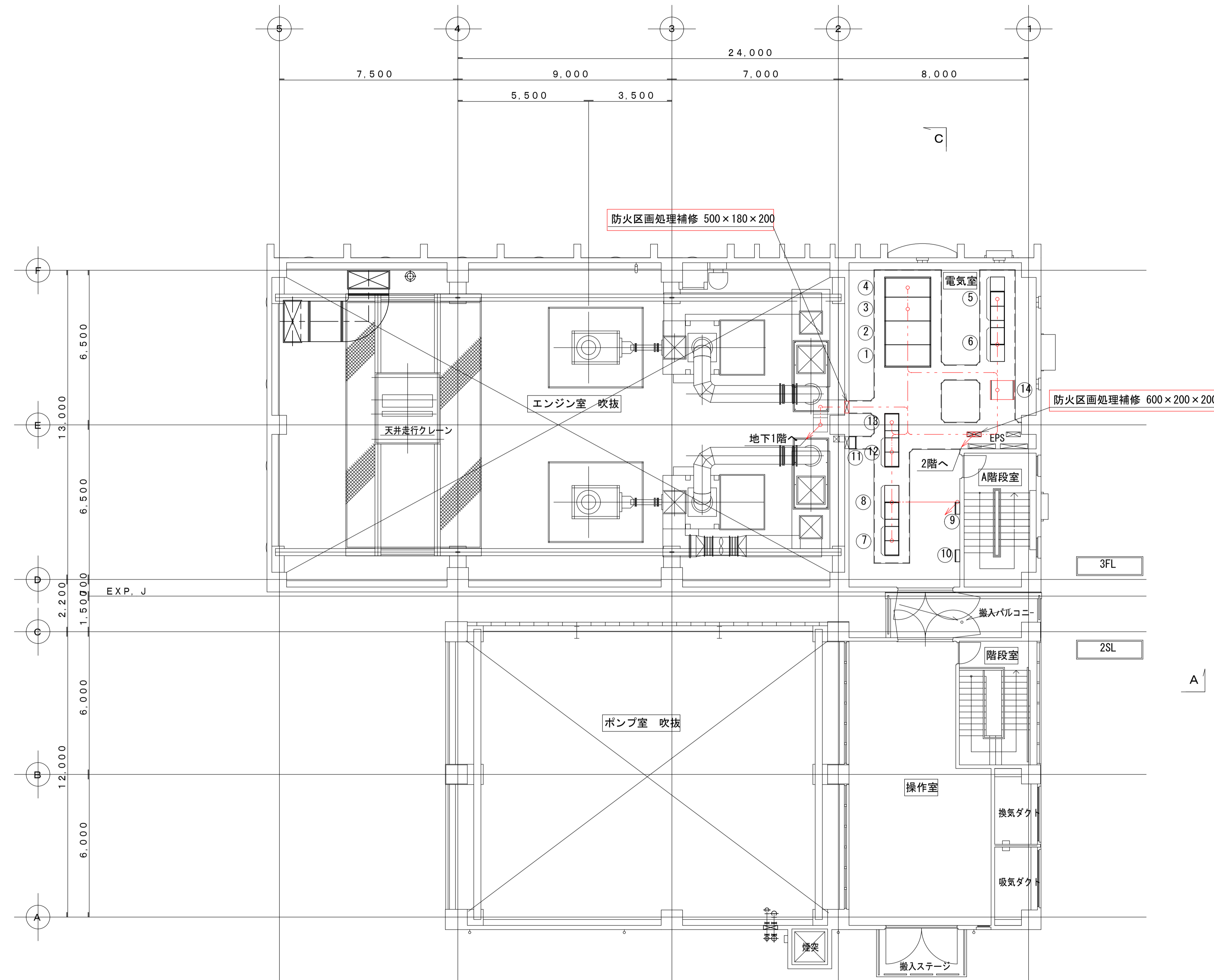
注 記

1. 図中  は今回箇所を示す。
2. 図中  は今回箇所を示す。
3. 図中  は今回機能増設を示す。
4. 図中の各配線は以下を示す。

-  : ピット・ダクト・ラック配線
-  : 露出電線管配線
-  : 埋込電線管配線
-  : 地中埋設管配線

3階 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考
①	H01	引込受電盤	
②	H02	変圧器盤	
③	L01	低圧分岐盤 (1)	機能増設
④	L02	低圧分岐盤 (2)	"
⑤	C11~13	No. 2, 3排水ポンプ設備コントロールセンタ (1)~(3)	"
⑥	R11, 12	No. 2, 3排水ポンプ設備補助継電器盤 (1), (2)	"
⑦	C01, 02	沈砂池設備コントロールセンタ (1), (2)	"
⑧	R01	沈砂池設備補助継電器盤	"
⑨	3L-1	照明分電盤	
⑩		火災報知器	
⑪	ETB-2	接地端子箱	
⑫	C21, 22	No. 1排水ポンプ設備コントロールセンタ (1), (2)	新設
⑬	R21	No. 1排水ポンプ設備補助継電器盤	"
⑭	DC11	直流電源装置	"



3階 平面図 S=1/100

福山市上下水道局

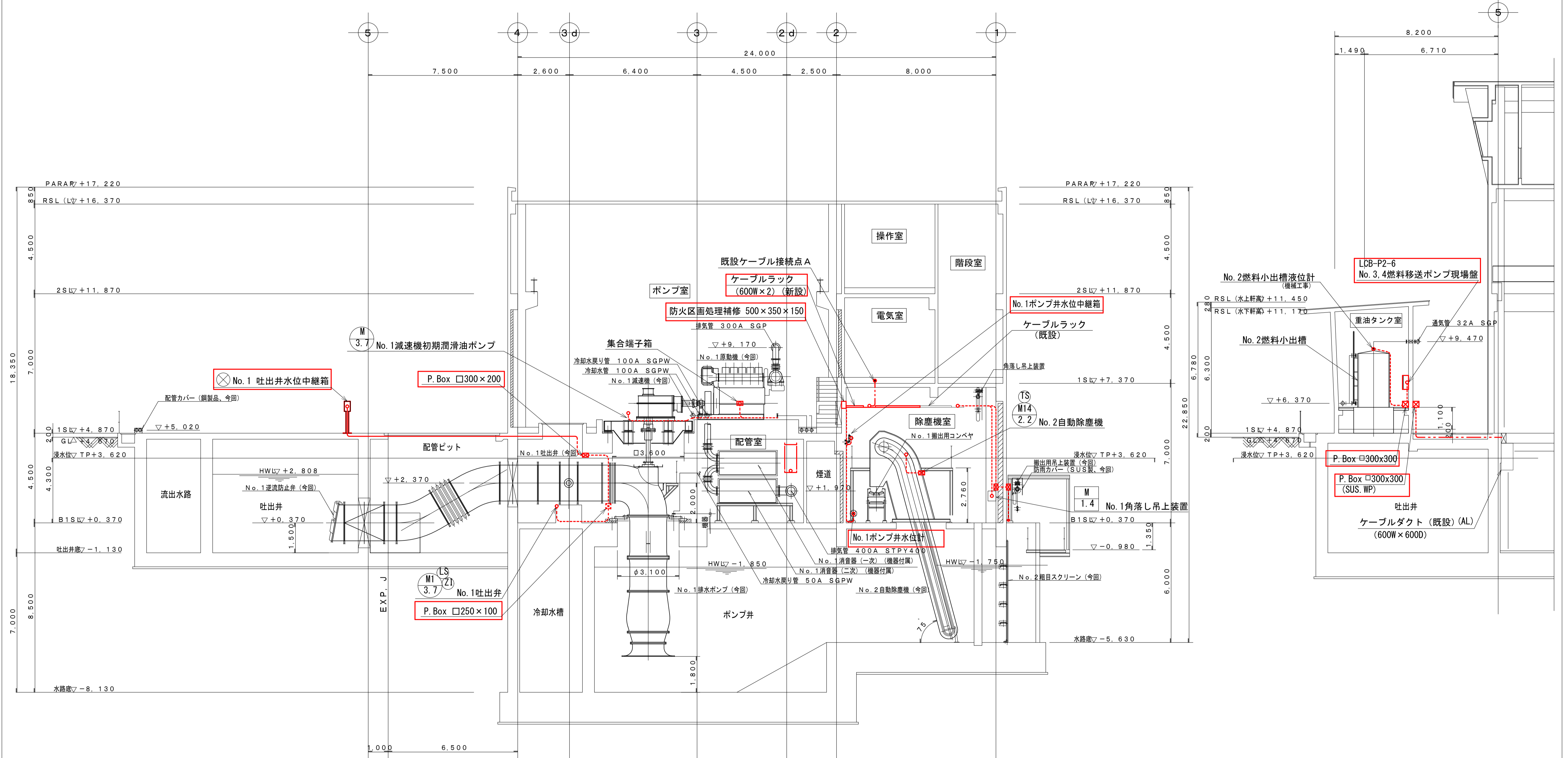
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-21	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (1)

設計年月：2026年4月

注記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ビット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線



A-A 断面図 S=1/100

A'-A' 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

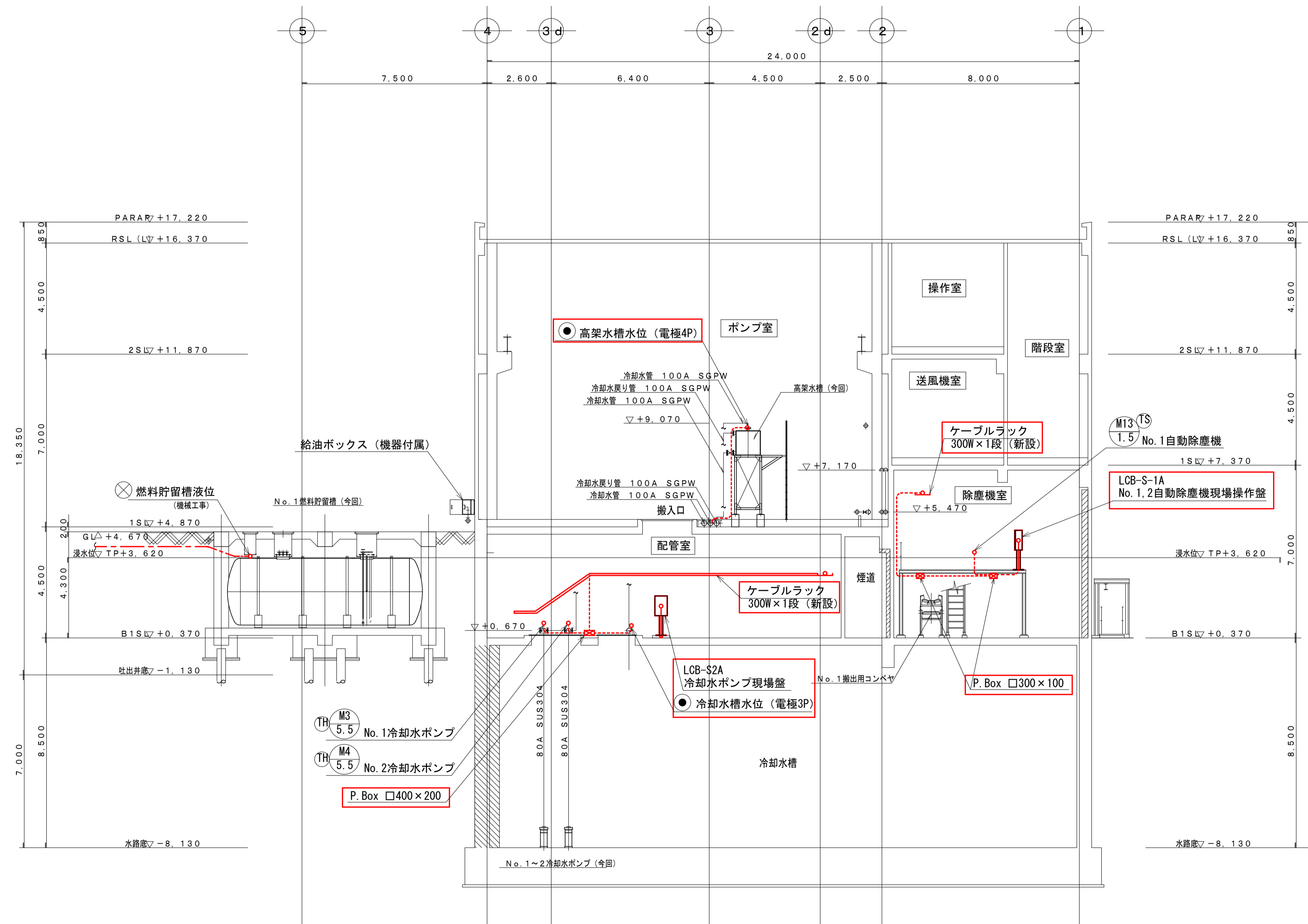
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-22	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (2)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中 — は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ピット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線



B-B 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

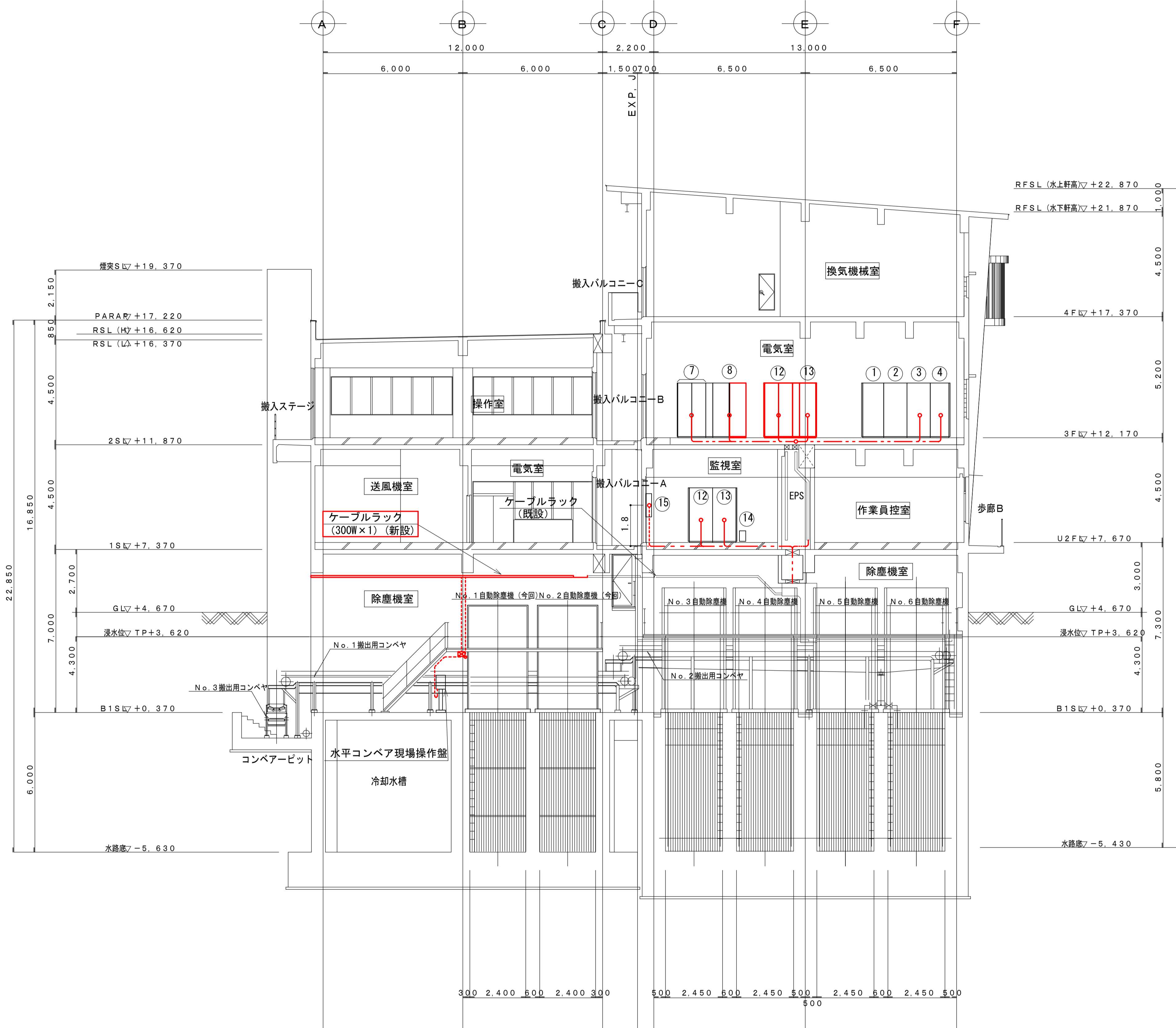
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-23	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (3)

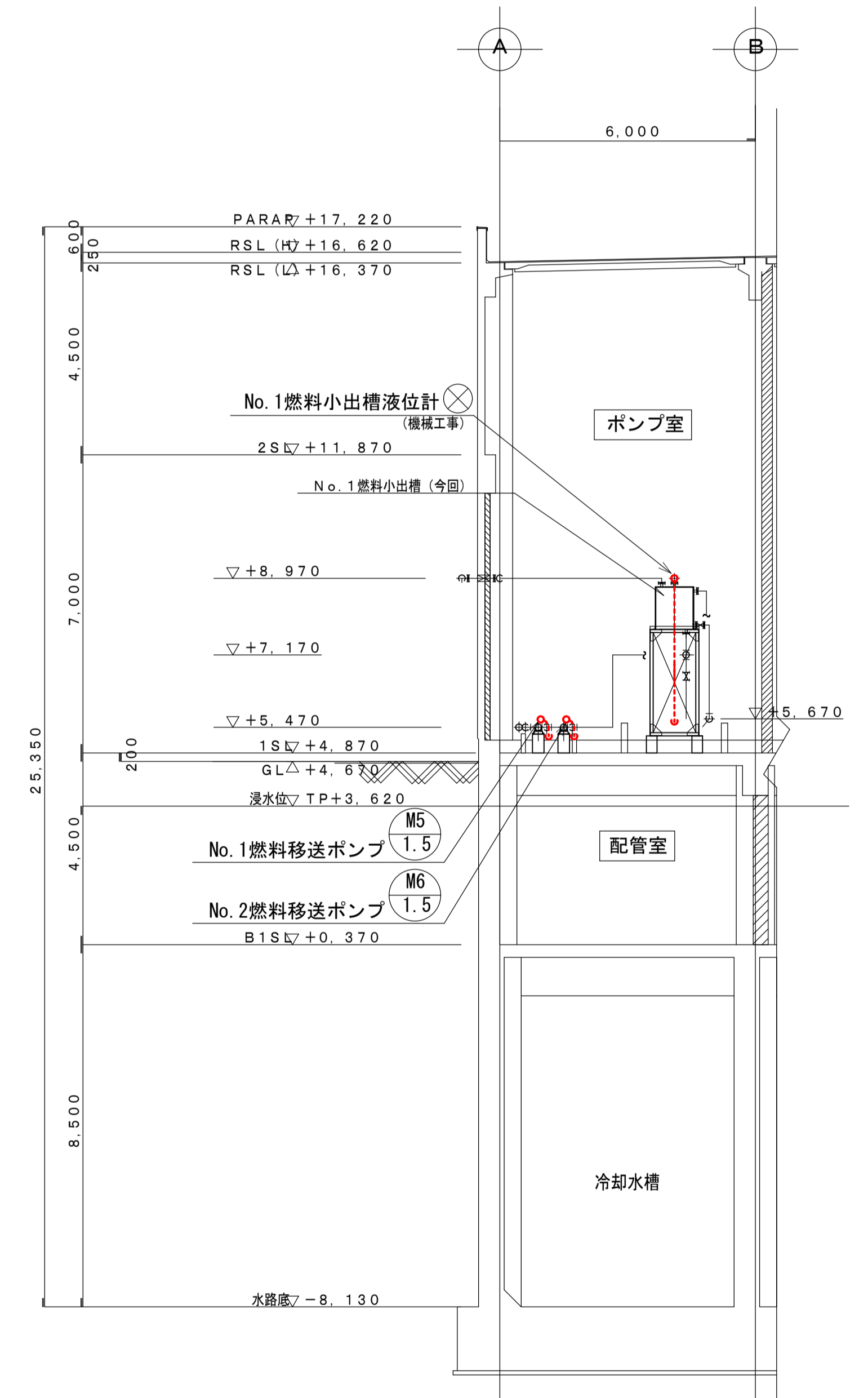
設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中 — は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ピット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線



C-C 断面図 S=1/100



D-D 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

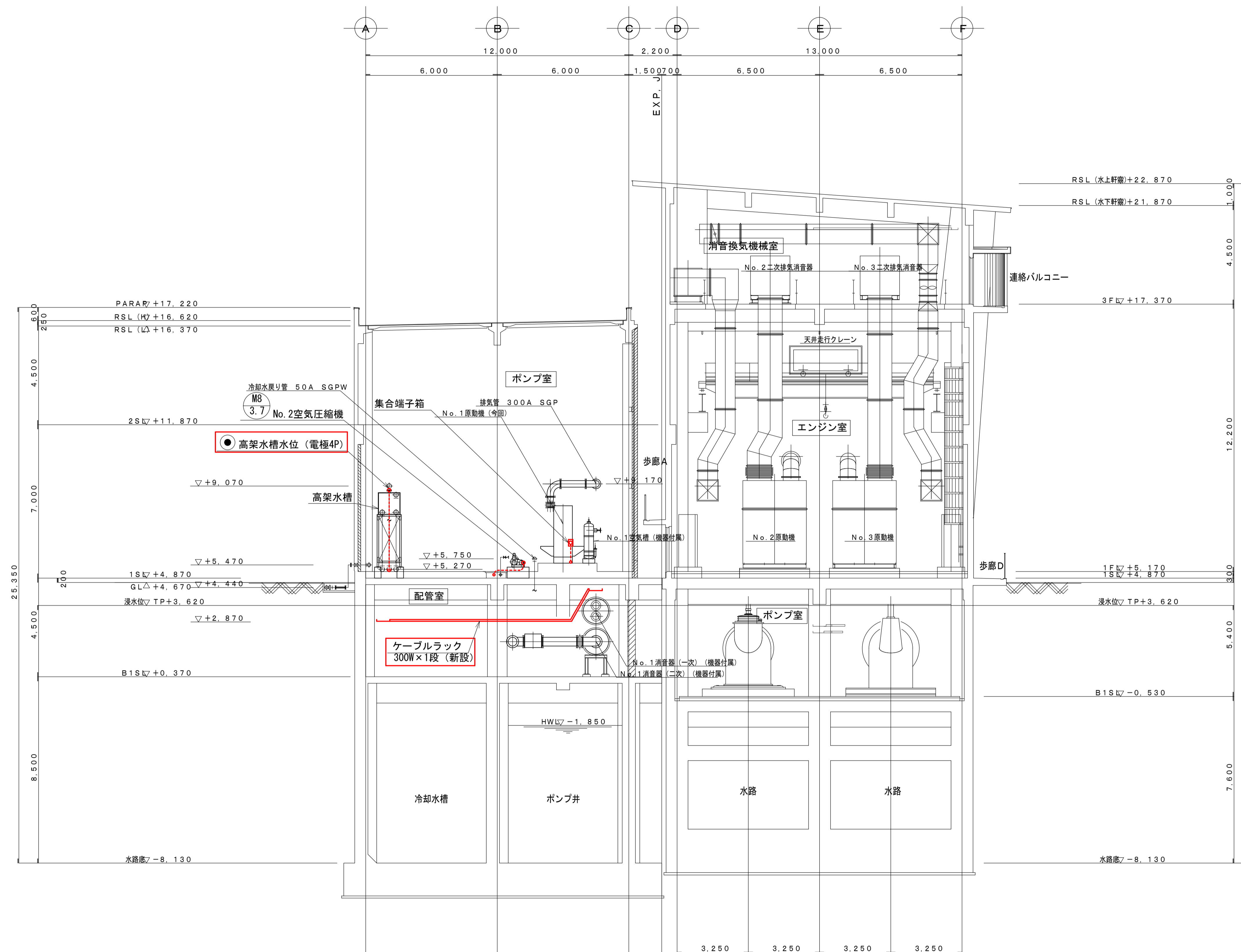
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-24	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (4)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
 - : ビット・ダクト・ラック配線
 - : 露出電線管配線
 - : 埋込電線管配線
 - : 地中埋設管配線



E-E 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

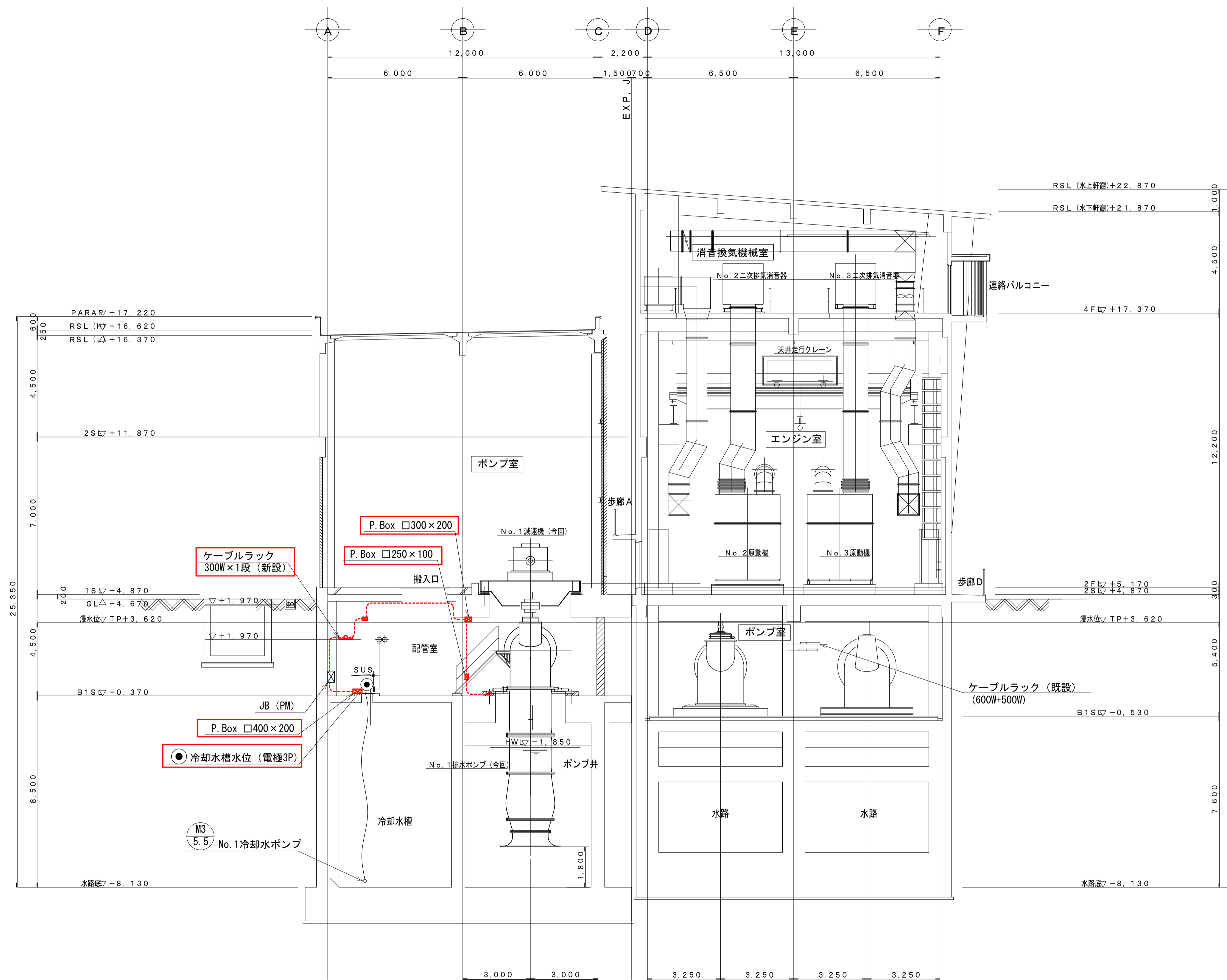
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-25	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (5)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
 - : ビット・ダクト・ラック配線
 - : 露出電線管配線
 - : 埋込電線管配線
 - : 地中埋設管配線





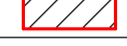
F-F 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

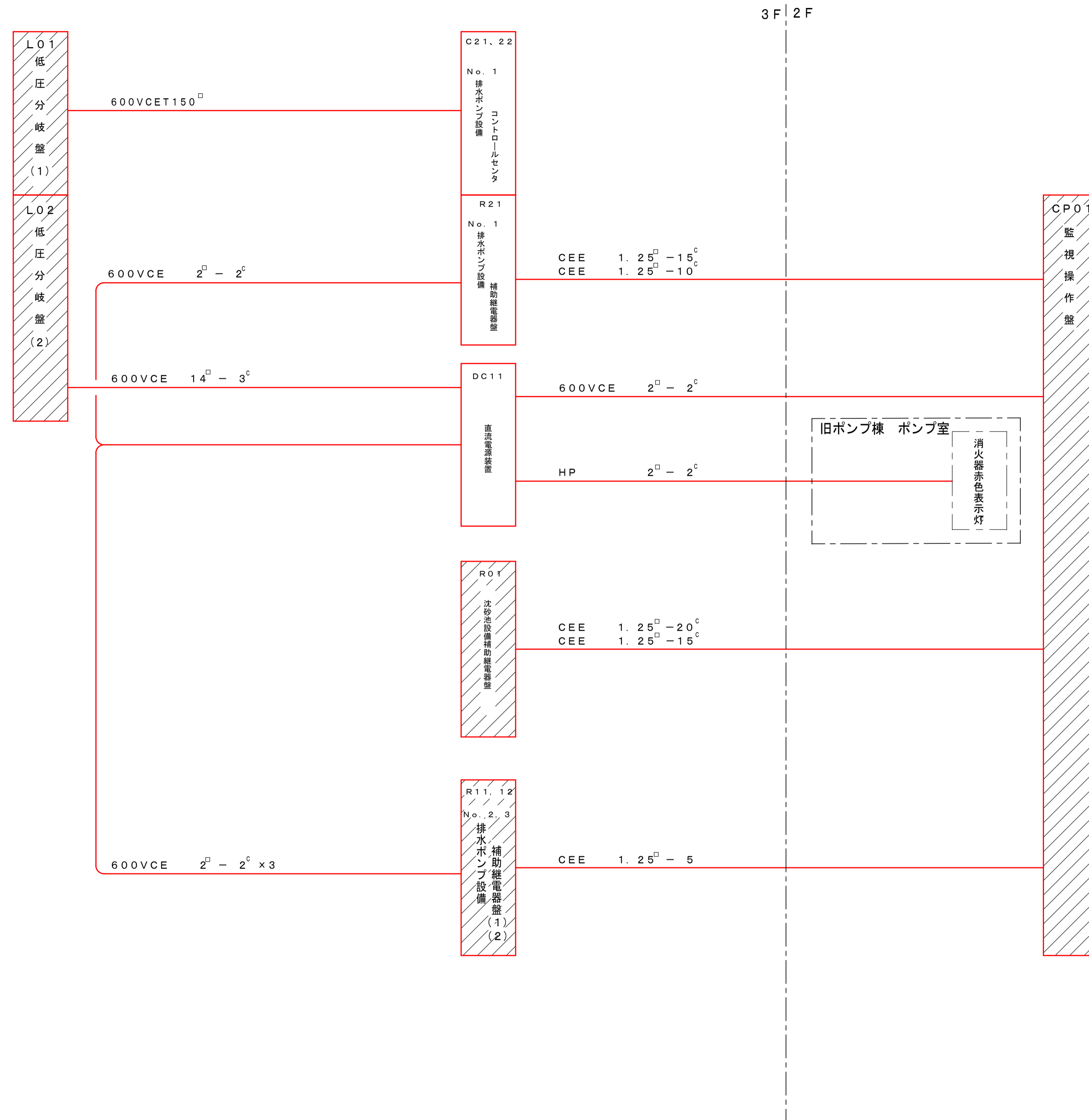
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-26	縮尺	NON

配線系統図 (1)

設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中  は今回箇所を示す。
 2. 図中  は今回箇所を示す。
 3. 図中  は今回機能増設を示す。

参考図






福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-27	縮尺	NON

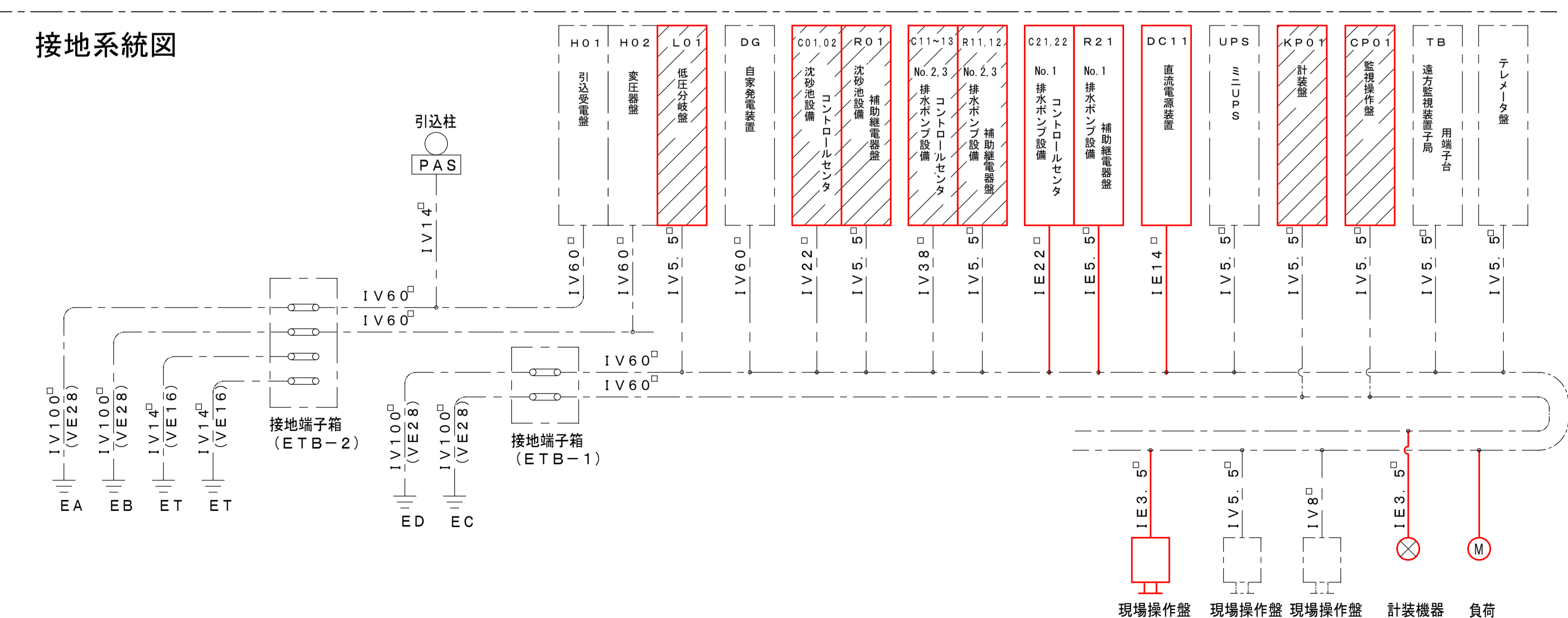
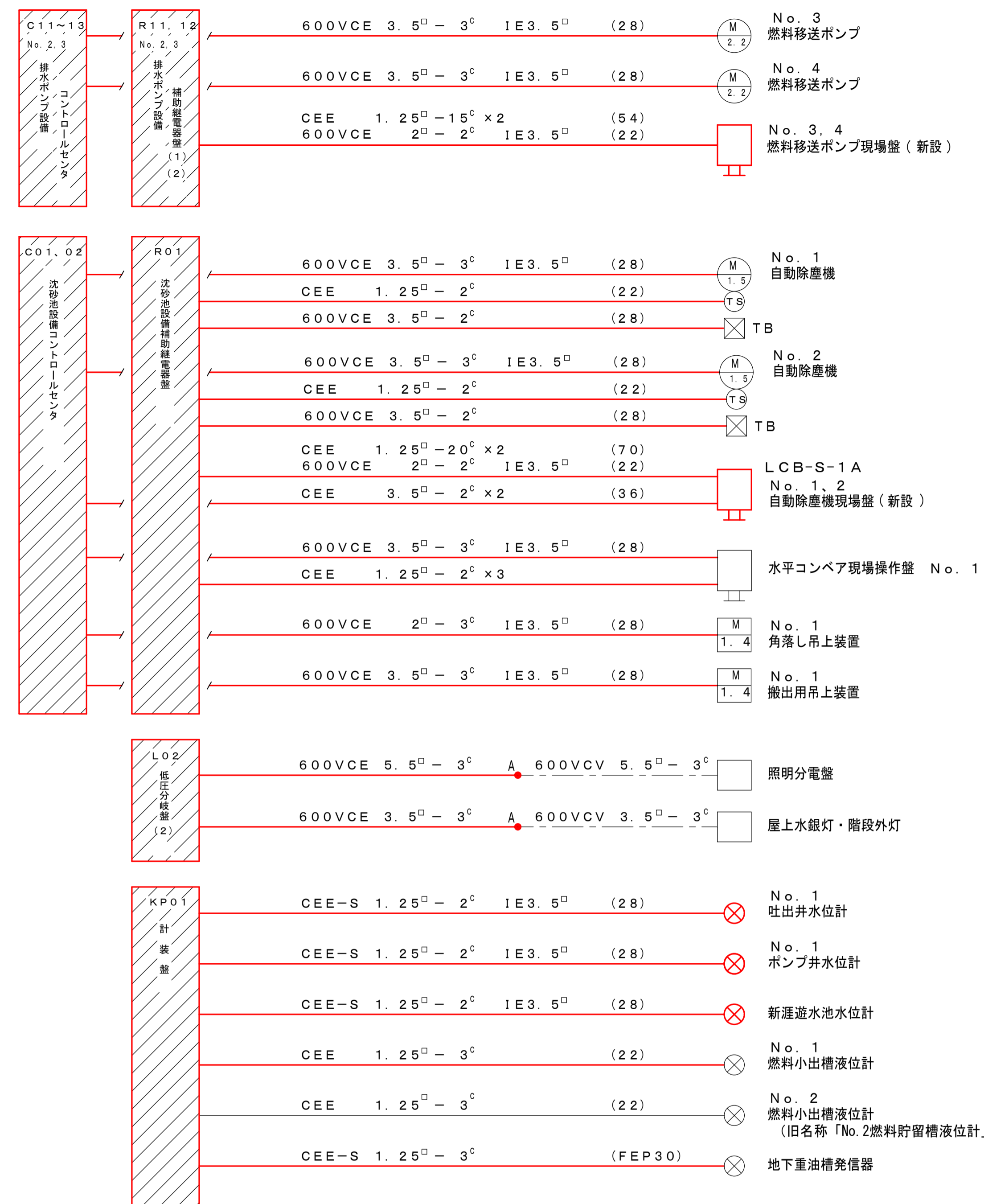
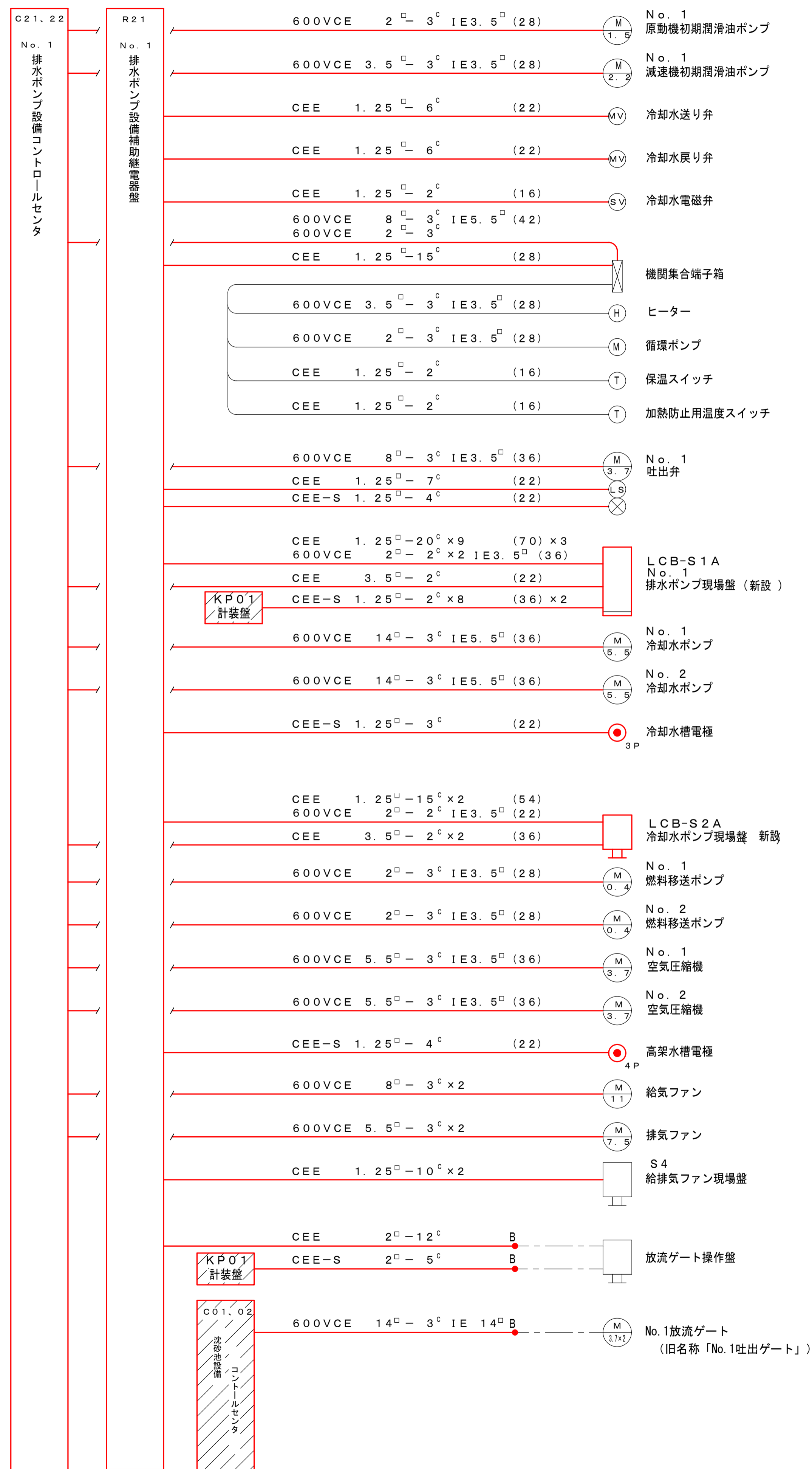
配線系統図 (2)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中  は今回箇所を示す。
2. 図中  は今回箇所を示す。
3. 図中  は今回機能増設を示す。

参考図



福山市上下水道局

工事名称 新漕ポンプ場電気設備取替工事

工事場所 福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内

図面番号 E-28 縮尺 1/100 (A1)

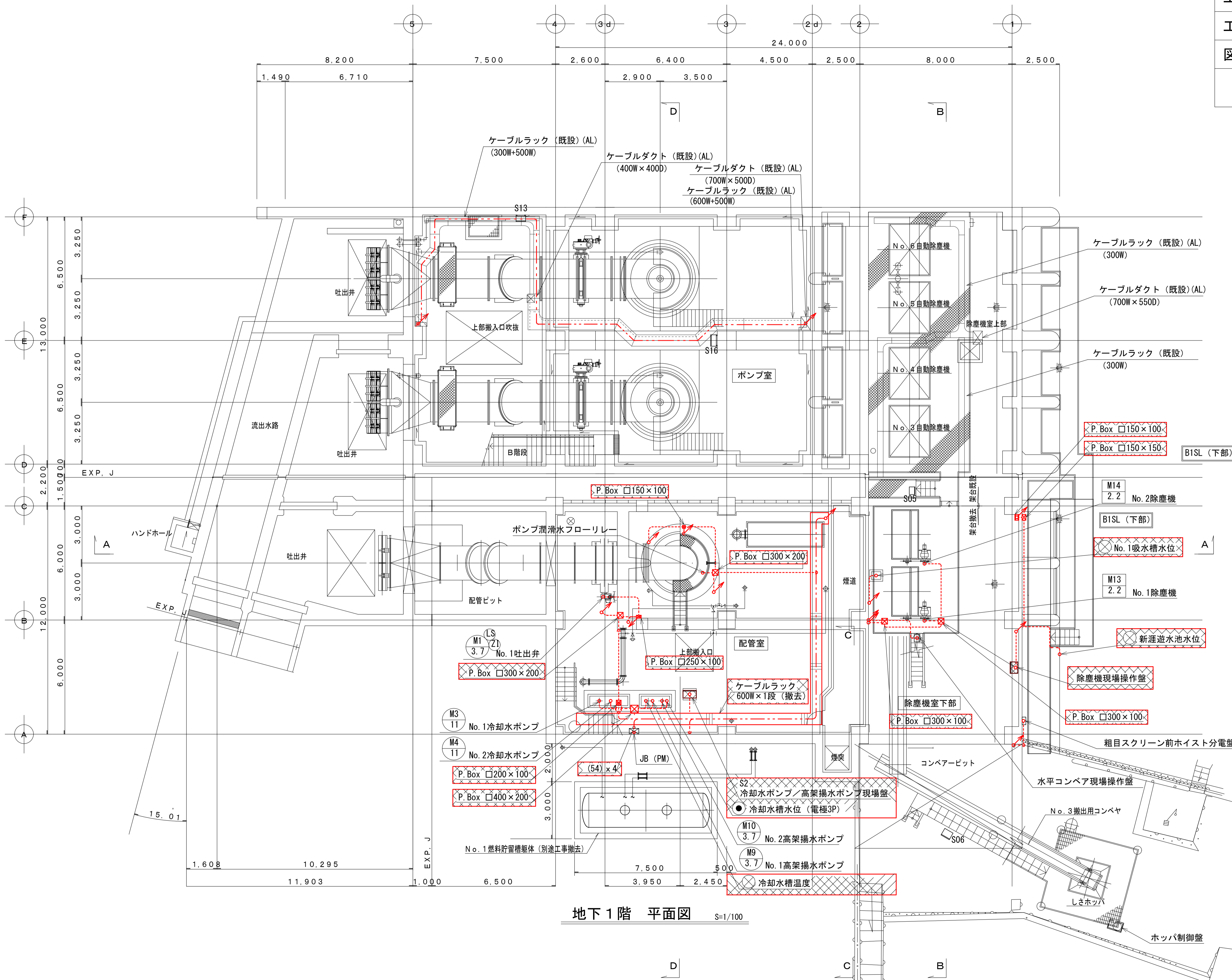
地下1階配線経路図 (撤去)

設計年月：2026年4月

注記

1. 図中 — は今回箇所を示す。
2. 図中 X は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。

- : ビット・ダクト・ラック配線
- : 露出電線管配線
- : 埋込電線管配線
- : 地中埋設管配線



地下1階 平面図 S=1/100

福山市上下水道局

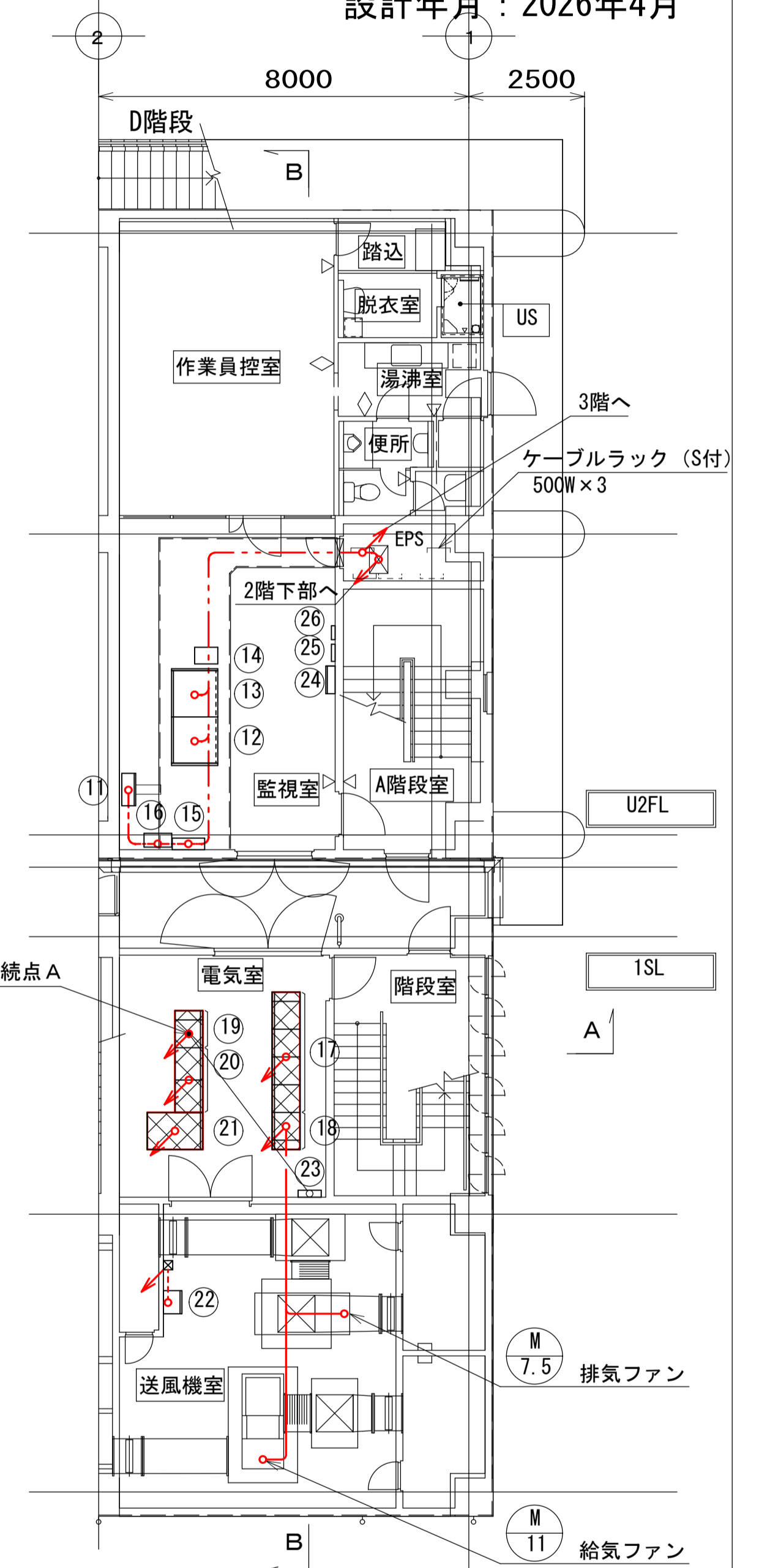
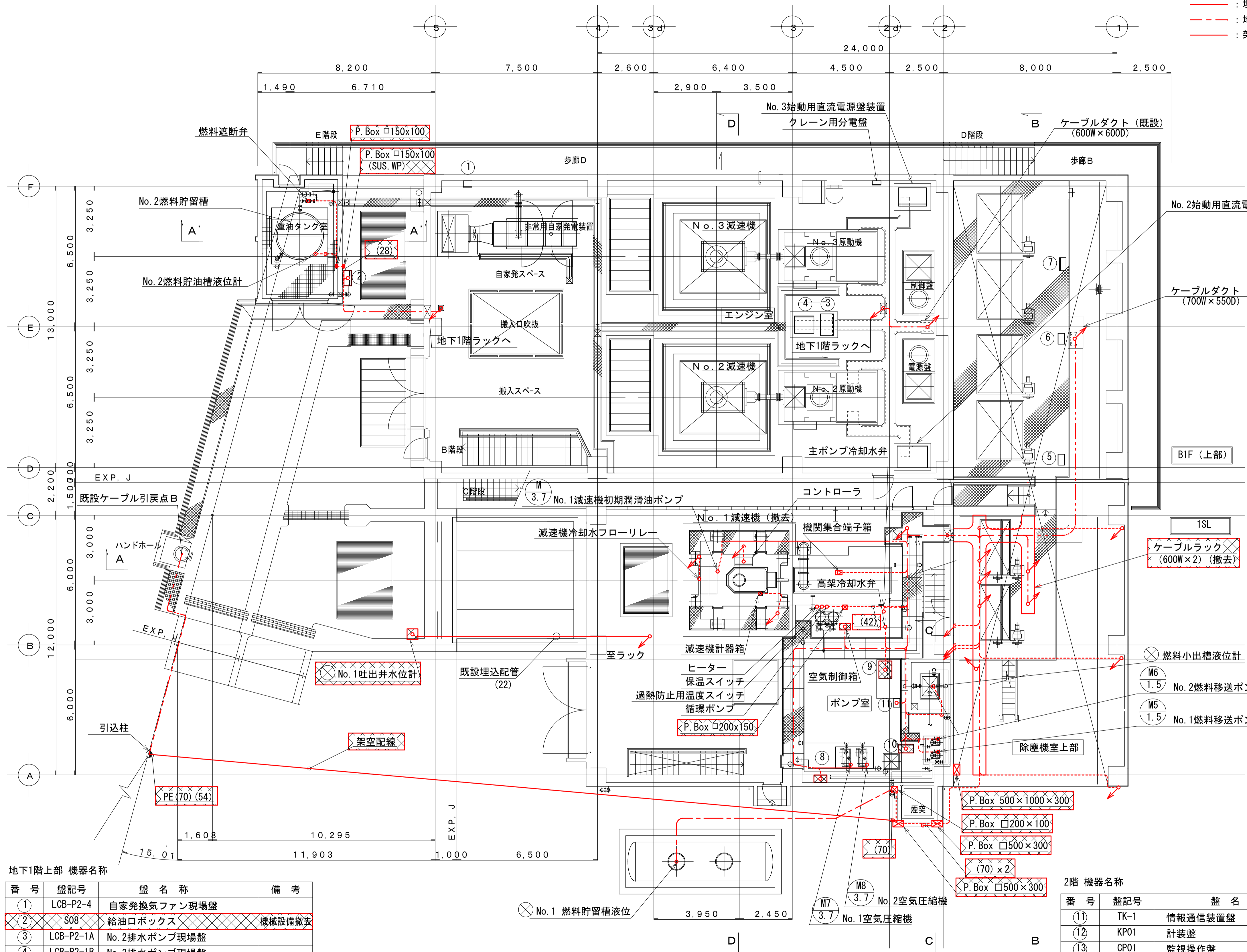
工事名称	新浜ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新浜町二丁目及び新浜町四丁目地内		
図面番号	E-29	縮尺	1/100

1・2階配線経路図（撤去）

設計年月：2026年4月

注記

1. 図中 は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
 - - - - : ビット・ダクト・ラック配線
 - : 露出電線管配線
 - : 埋込電線管配線
 - - - - : 地中埋設管配線
 - : 架空配線



番号	盤記号	盤名称	備考
①	LCB-P2-4	自家発換気ファン現場盤	
②	S08	給油口ボックス	機械設備撤去
③	LCB-P2-1A	No. 2排水ポンプ現場盤	
④	LCB-P2-1B	No. 3排水ポンプ現場盤	
⑤	LCB-S-1B	No. 3.4自動除塵機現場盤	
⑥	LCB-S-1C	No. 5.6自動除塵機現場盤	
⑦	LB-1B	作業用電源盤	
⑧	S5	No. 1吐出ゲート現場盤	撤去
⑨	S1	No. 1主ポンプ盤	"
⑩	S3	燃料移送ポンプ/空気圧縮機現場盤	"
⑪		機関冷却水保温ヒータ制御盤	別途撤去

番号	盤記号	盤名称	備考
①	TK-1	情報通信装置盤	
②	KP01	計装盤	
③	CP01	監視操作盤	
④	UPS	ミニUPS	
⑤		テレメータ盤	
⑥	TB	遠方監視装置(子局)用端子台	
⑦	C1~4	補機用コントロールセンタ	撤去
⑧	C5	ファン用コントロールセンタ	"
⑨	C6	照明用コントロールセンタ	"
⑩	R1, 2	継電器盤(1)(2)	"

番号	盤記号	盤名称	備考
①	DC1	直流電源装置	撤去
②	S4	給排気ファン現場盤	
③		照明分電盤	
④	2L-1	電灯分電盤	
⑤		火災報知器	
⑥		放送アンプ	

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-30	縮尺	1/100 (A1)

3階配線経路図 (撤去)

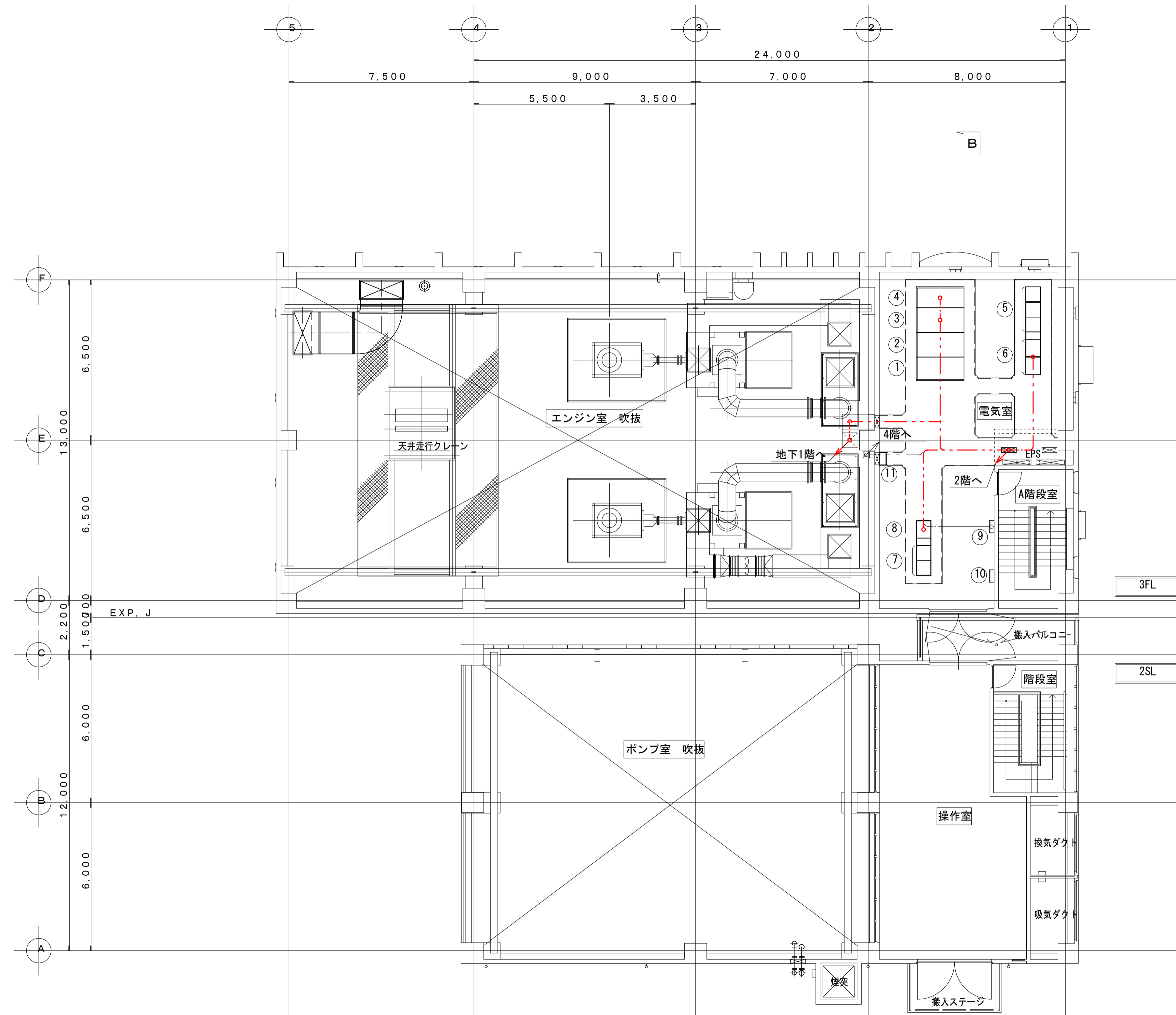
設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中 — は今回箇所を示す。
2. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ピット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線

3階 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考
①	H01	引込受電盤	
②	H02	変圧器盤	
③	L01	低圧分岐盤 (1)	
④	L02	低圧分岐盤 (2)	
⑤	C11~13	No. 2, 3排水ポンプ設備コントロールセンタ (1)~(3)	
⑥	R11, 12	No. 2, 3排水ポンプ設備補助継電器盤 (1), (2)	
⑦	C01, 02	沈砂池設備コントロールセンタ (1), (2)	
⑧	R01	沈砂池設備補助継電器盤	
⑨	3L-1	照明分電盤	
⑩		火災報知器	
⑪	ETB-2	接地端子箱	



3階 平面図 S=1/100







福山市上下水道局

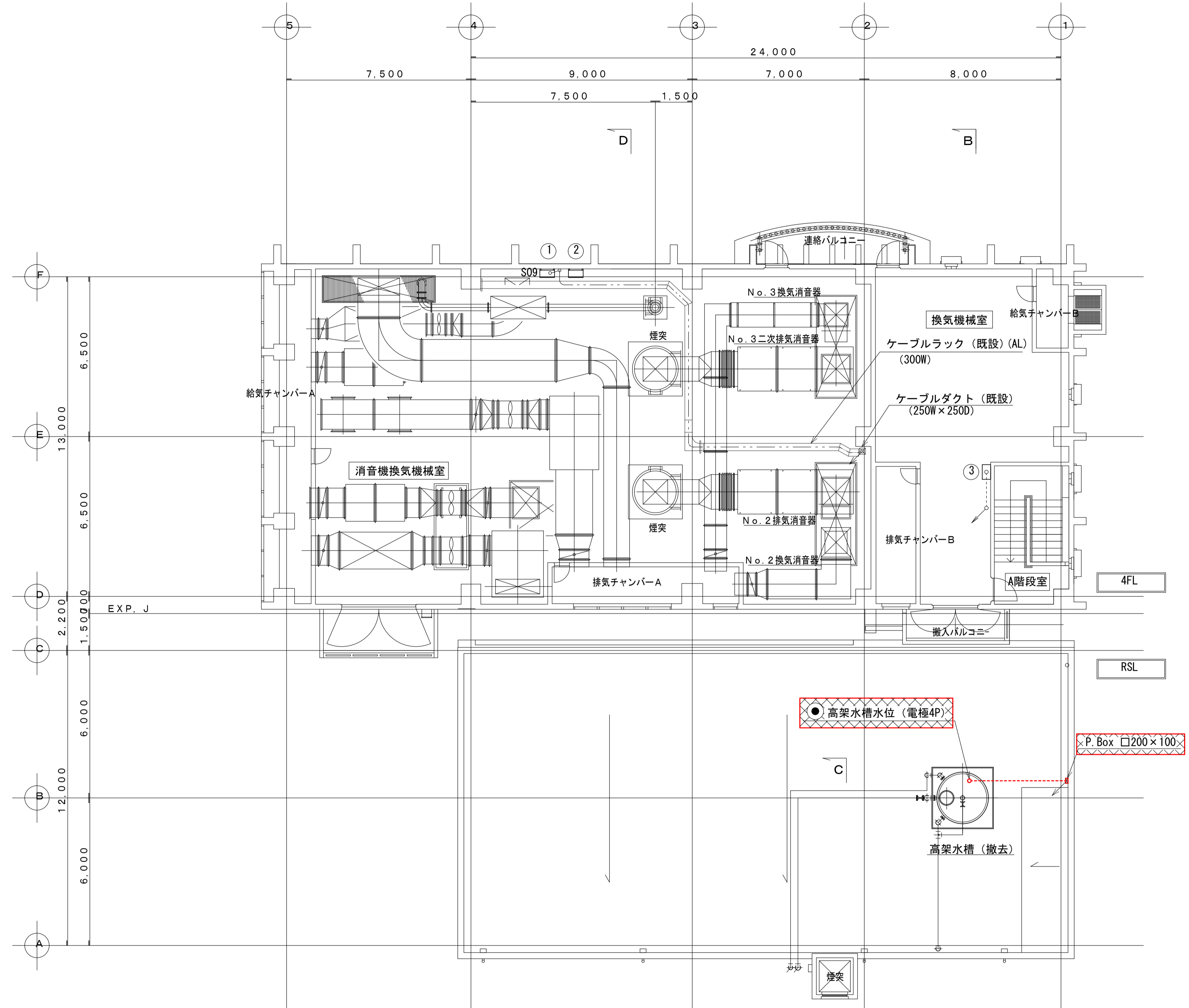
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-31	縮尺	1/100 (A1)

4階配線経路図 (撤去)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中  は今回箇所を示す。
2. 図中  は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
 : ビット・ダクト・ラック配線
 : 露出電線管配線
 : 埋込電線管配線
 : 地中埋設管配線



4階 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考
①	LCB-P2-3	給気ファン現場盤	
②	4P-2	建築動力盤	
③	4P-1	建築動力盤	

4階・R階 平面図 S=1/100

福山市上下水道局

工事名称 新漕ポンプ場電気設備取替工事

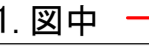
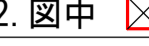
工事場所 福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内

図面番号 E-32 縮尺 1/100 (A1)

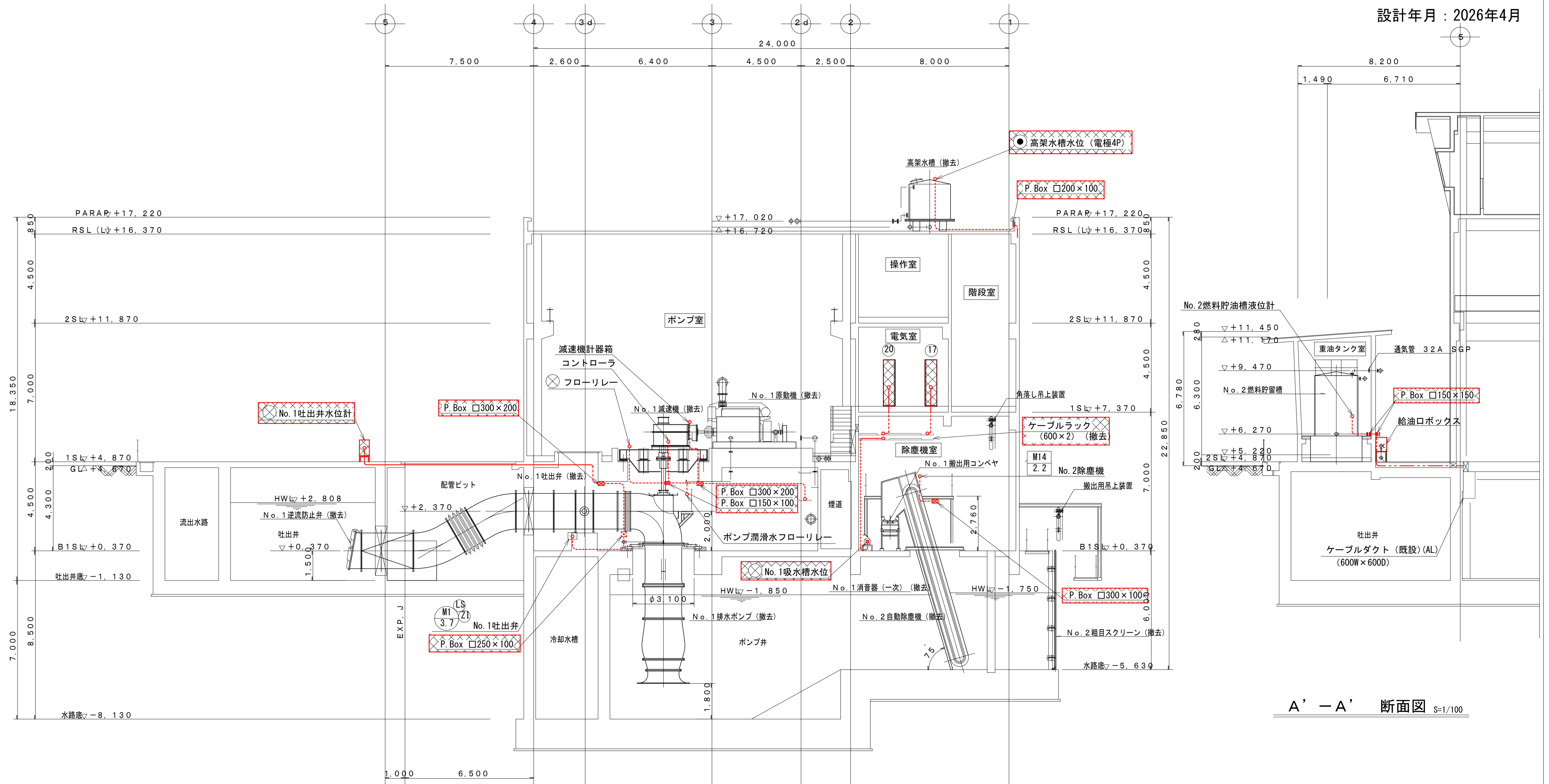
断面図 (1) (撤去)

設計年月：2026年4月

注 記

1. 図中  は今回箇所を示す。
2. 図中  は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。

- - - : ピット・ダクト・ラック配線
- - - : 露出電線管配線
- - - : 埋込電線管配線
- - - : 地中埋設管配線



A-A 断面図 S=1/100

A'-A' 断面図 S=1/100

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-33	縮尺	1/100 (A1)

断面図 (2) (撤去)

設計年月 : 2026年4月

注 記

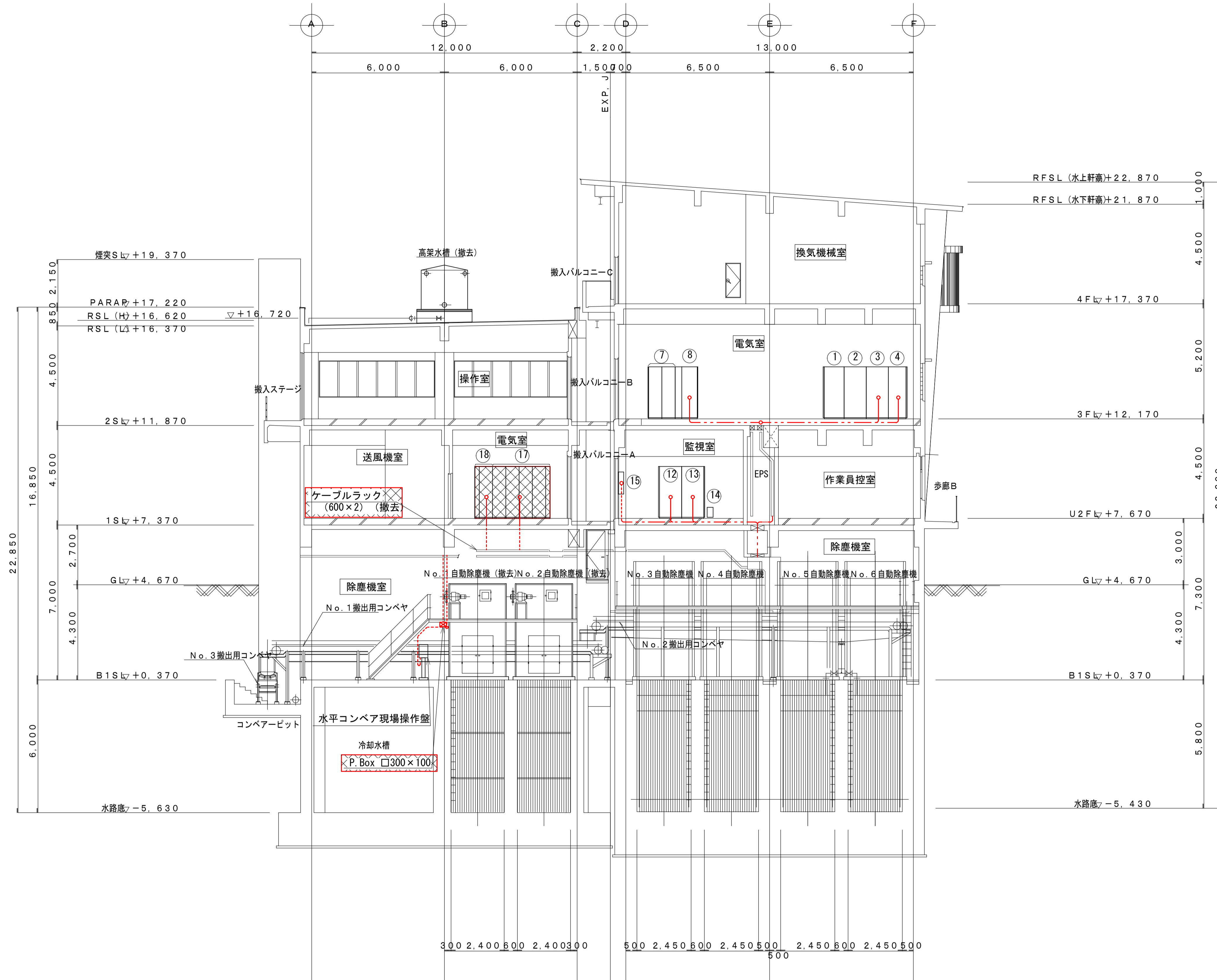
1. 図中 —— は今回箇所を示す。
2. 図中 は今回箇所を示す。
3. 図中の各配線は以下を示す。
--- : ビット・ダクト・ラック配線
--- : 露出電線管配線
--- : 埋込電線管配線
--- : 地中埋設管配線

3階 機器名称



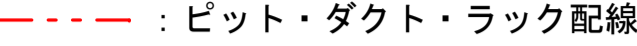
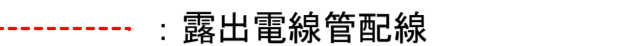
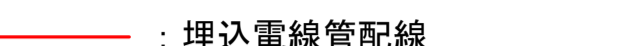
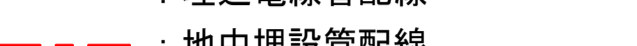
番号	盤記号	盤名称	備考
①	HC-1	引込受電盤	
②	HC-2	変圧器盤	
③	LC-1	低圧分岐盤 (1)	
④	LC-2	低圧分岐盤 (2)	
⑦	CC-S	沈砂池設備コントロールセンタ (1), (2)	
⑧	RY-S	沈砂池設備補助継電器盤	

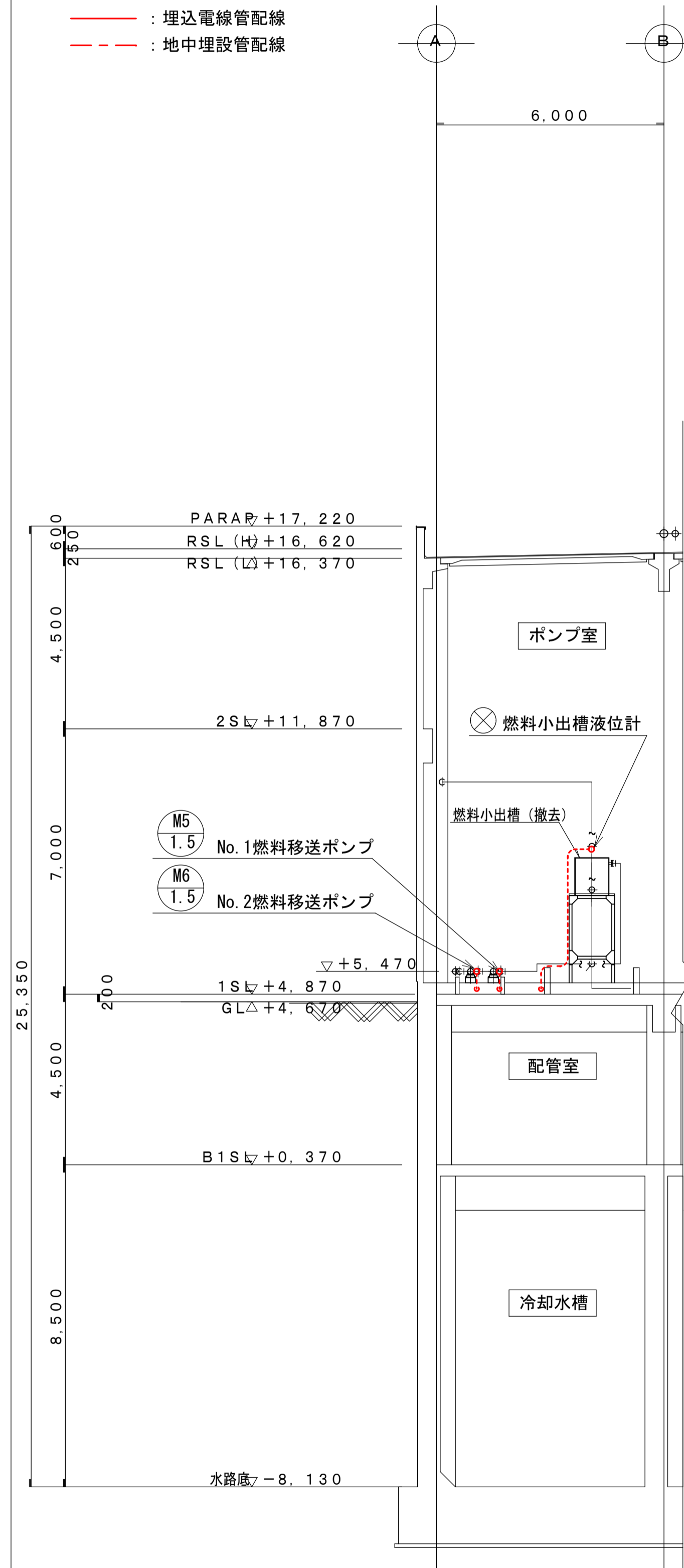
2階 機器名称

番号	盤記号	盤名称	備考
⑫	KP	計装盤	
⑬	CP	監視操作盤	
⑭	UPS	ミニUPS	
⑮		テレメータ盤	
⑰	C1-4	補機用コントロールセンタ	撤去
⑱	C5	ファン用コントロールセンタ	撤去

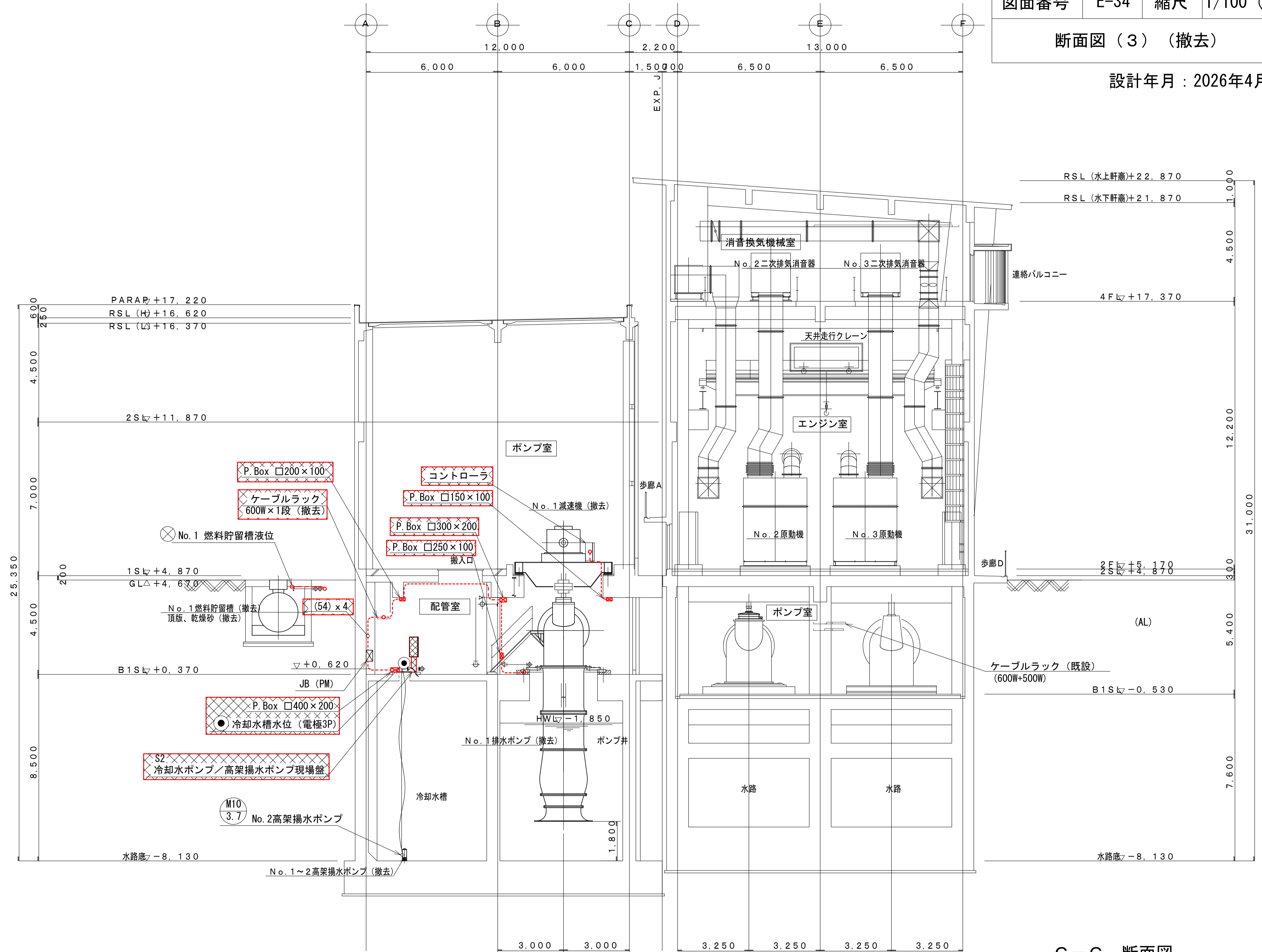


B-B 断面図 S=1/100

- 注記
1. 図中  は今回箇所を示す。
 2. 図中  は今回箇所を示す。
 3. 図中の各配線は以下を示す。
 : ビット・ダクト・ラック配線
 : 露出電線管配線
 : 埋込電線管配線
 : 地中埋設管配線



C-C 断面図 S=1/100



D-D 断面図 S=1/100


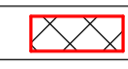
C-C 断面図 S=1/100

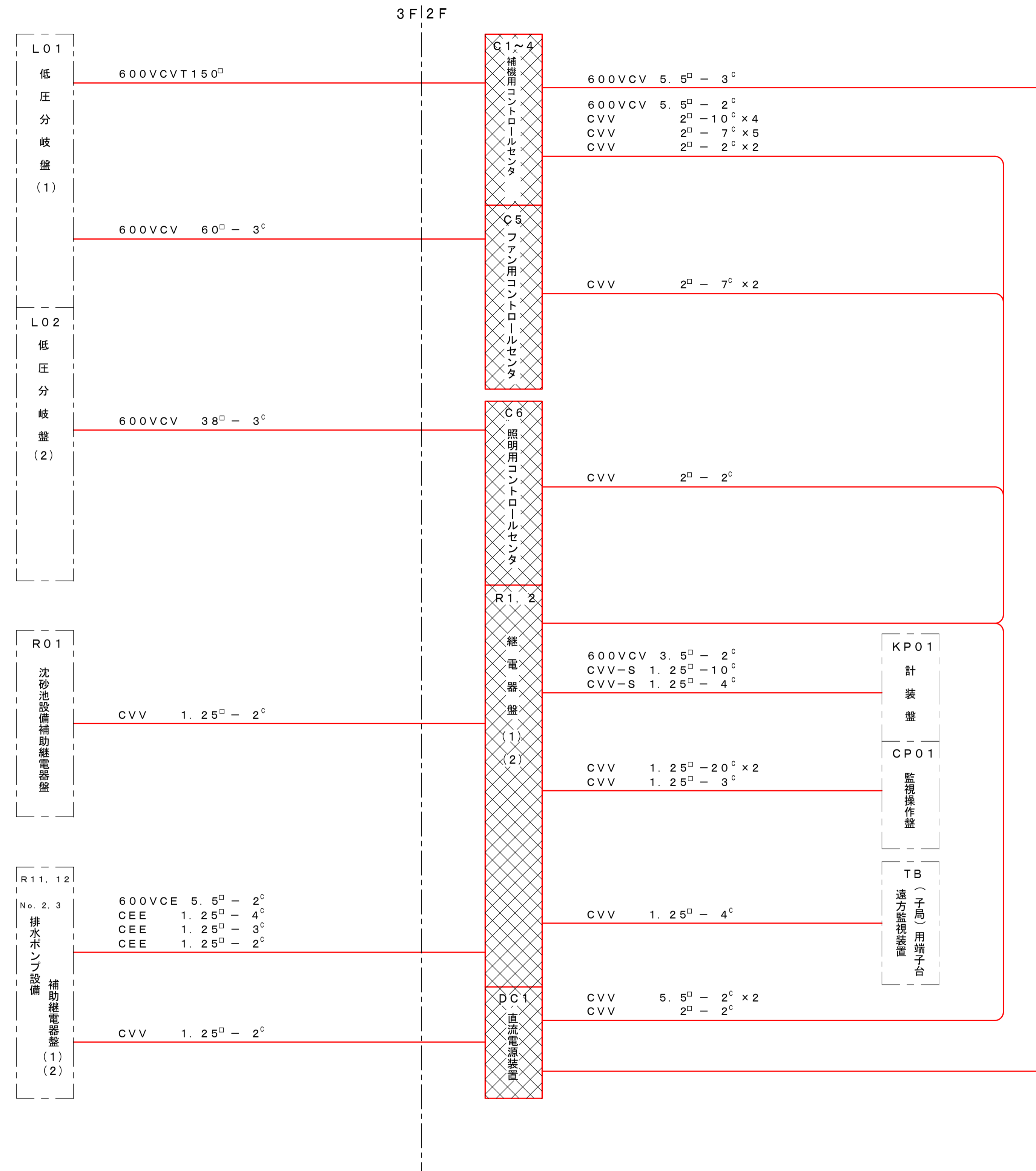
福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-35	縮尺	NON

配線系統図(1) (撤去)

設計年月：2026年4月

- 注 記
1. 図中  は今回箇所を示す。
 2. 図中  は今回箇所を示す。



福山市上下水道局

工事名称 新漕ポンプ場電気設備取替工事



工事場所 福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内

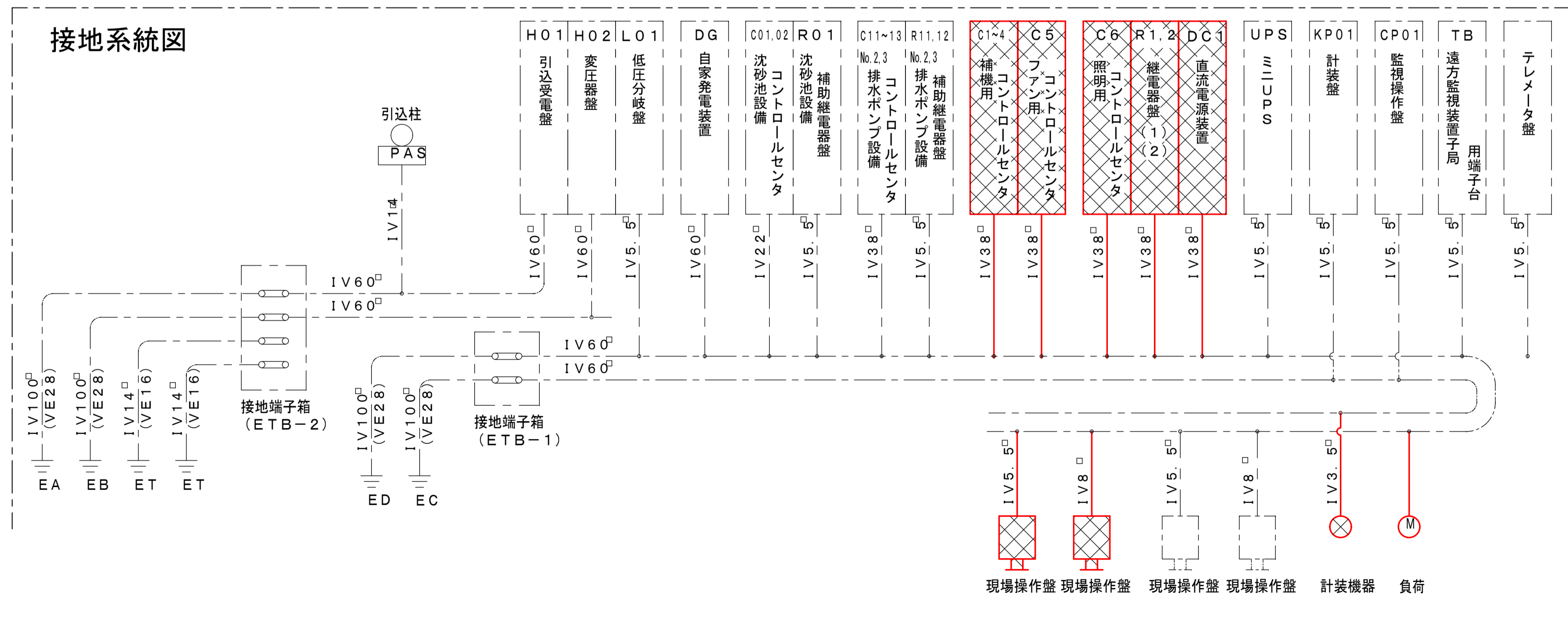
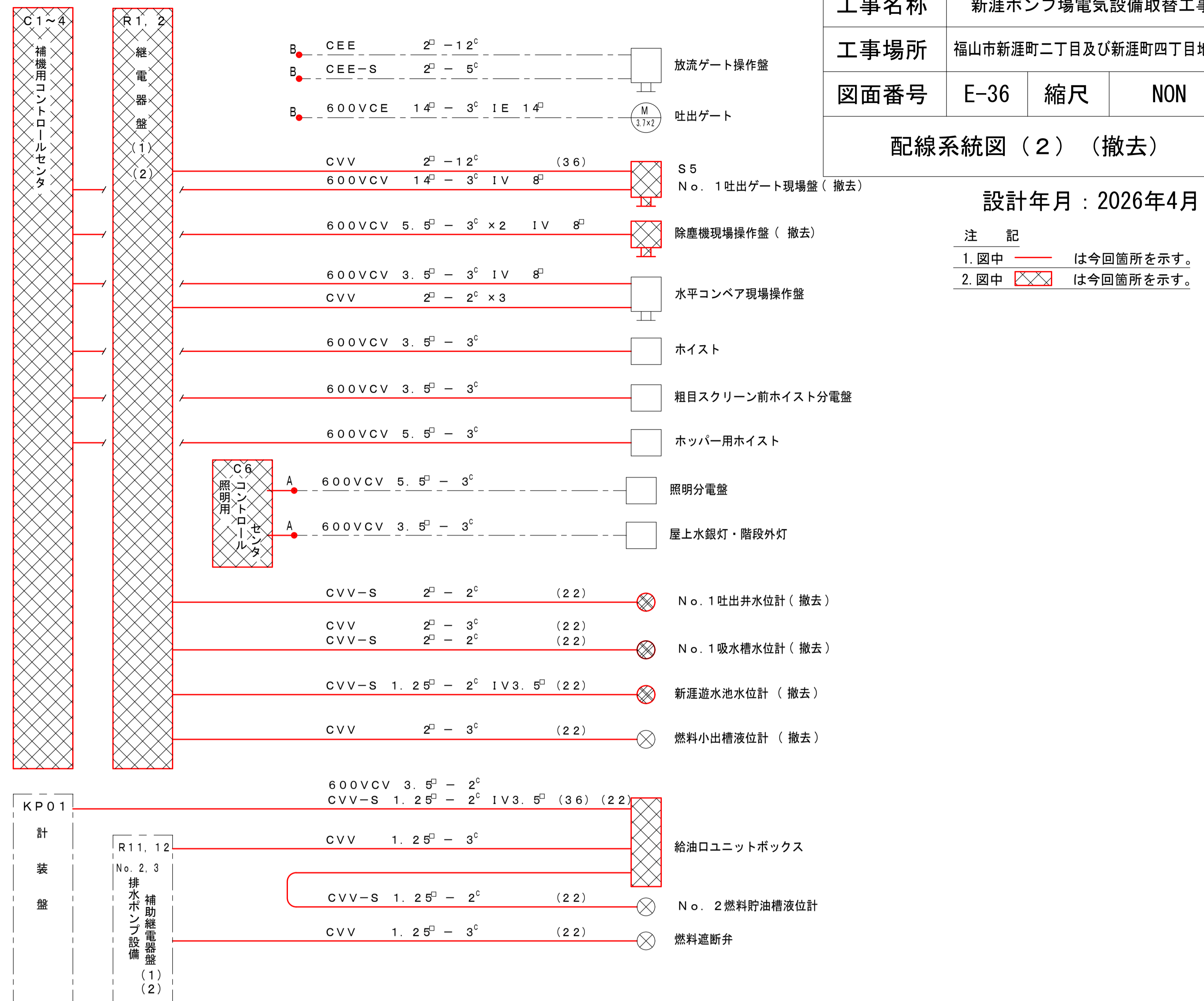
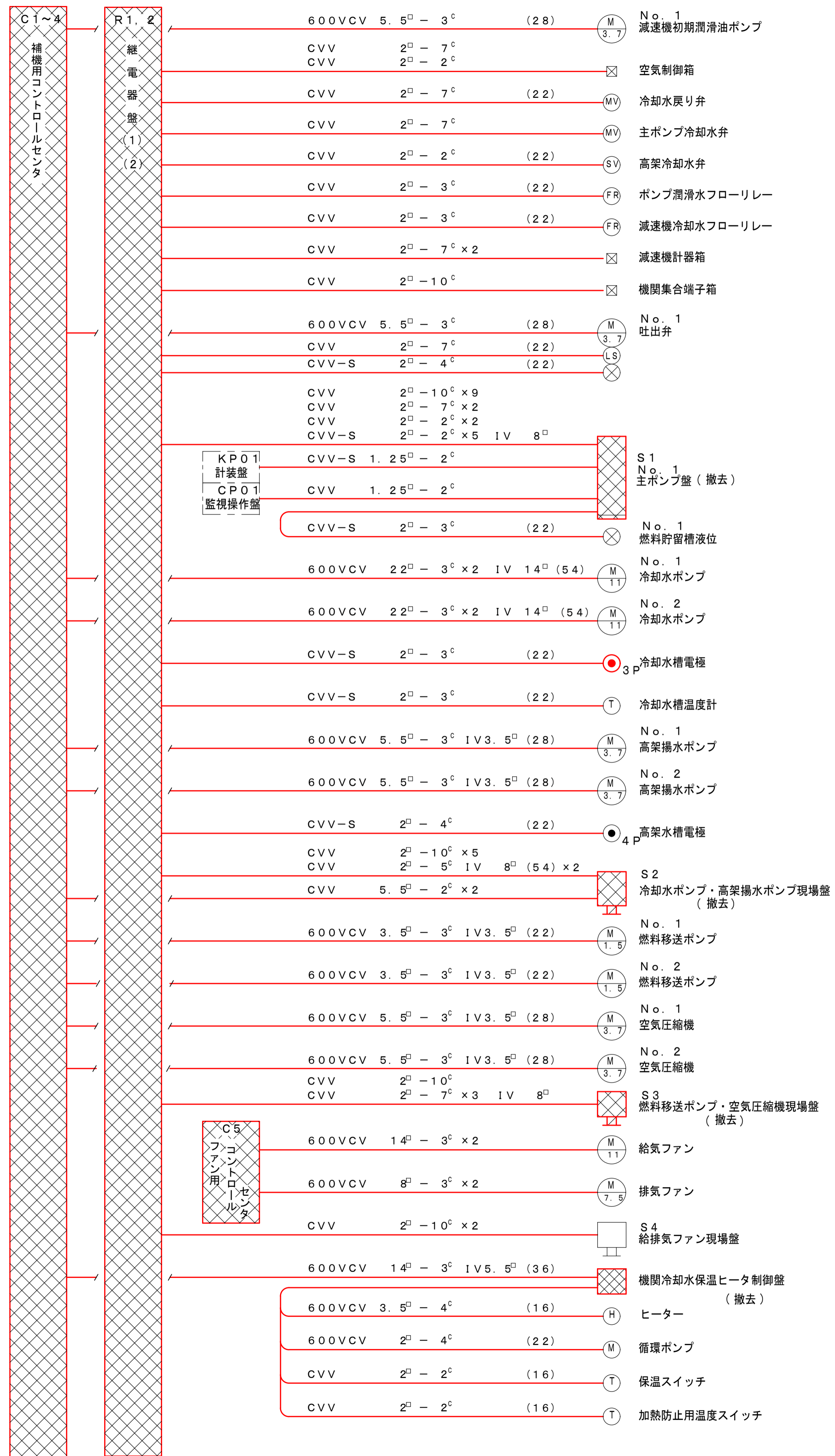
図面番号 E-36 縮尺 NON

配線系統図(2) (撤去)

設計年月: 2026年4月

注記

1. 図中  は今回箇所を示す。
2. 図中  は今回箇所を示す。



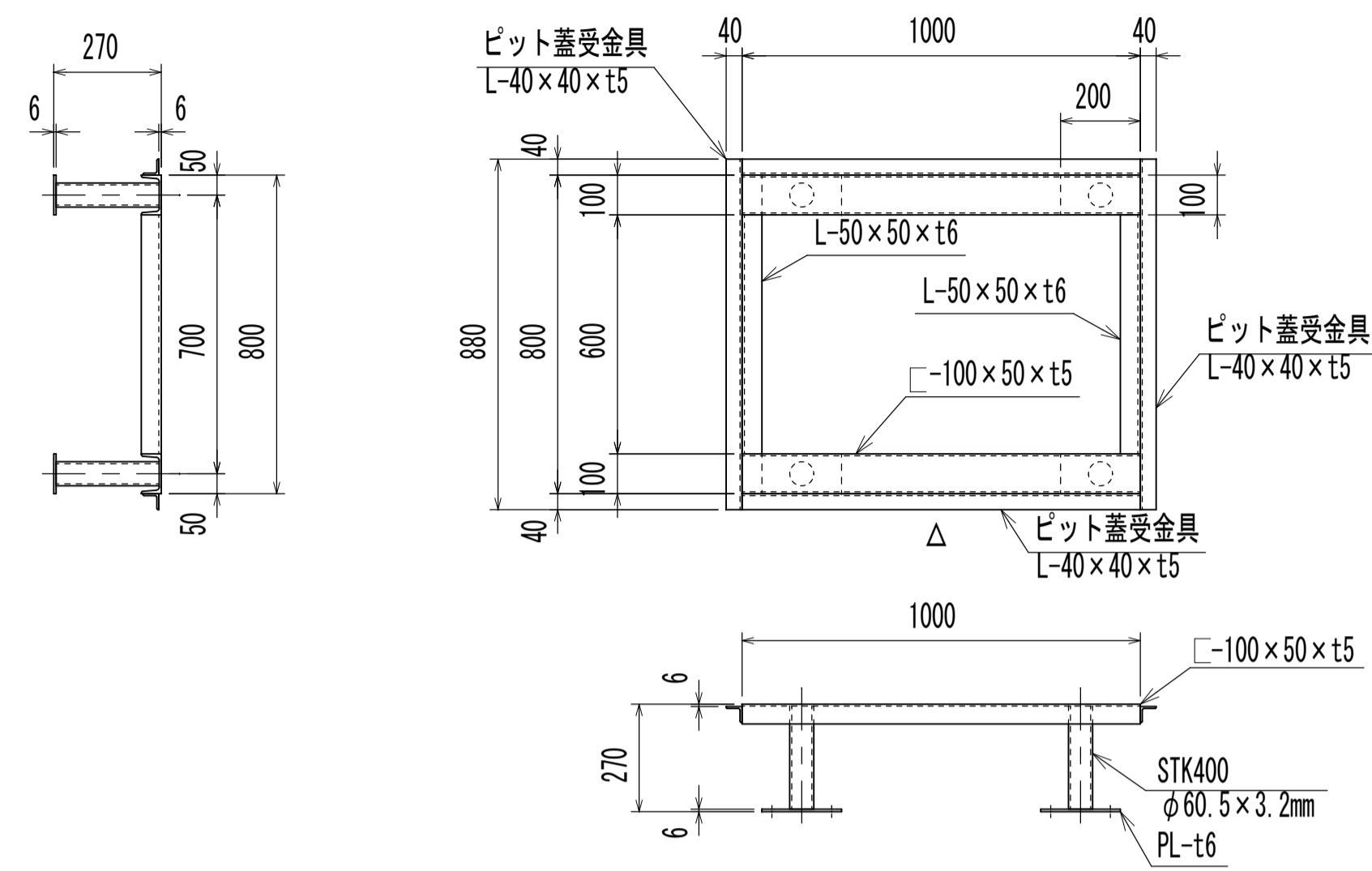
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	E-37	縮尺	NON

鋼製架台製作図

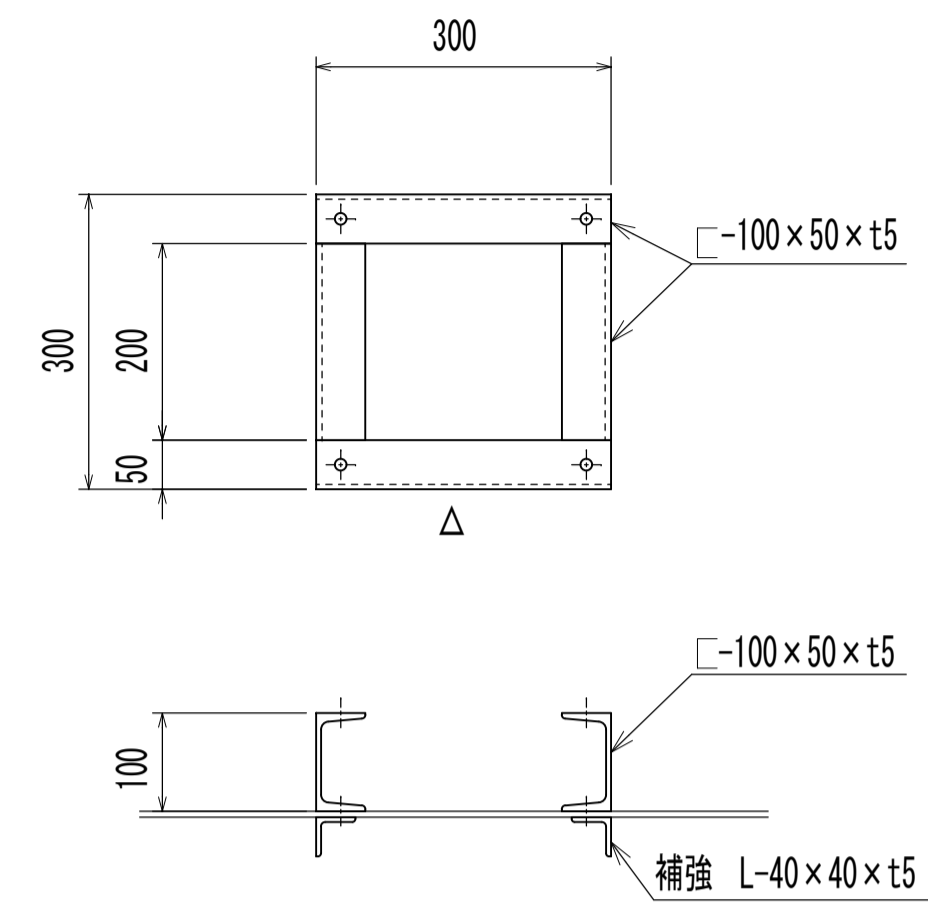
設計年月：2026年4月

参考図

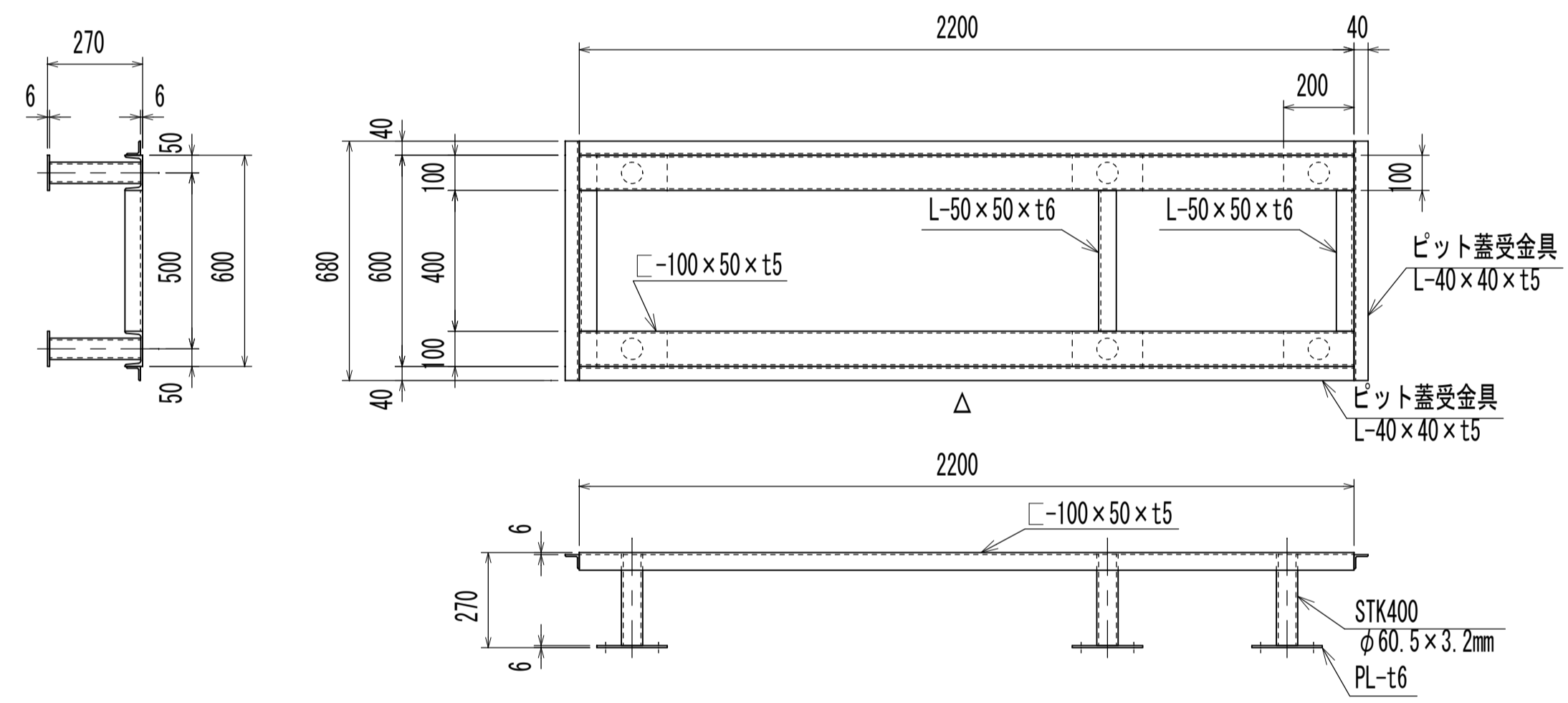
盤架台-1 対象：直流電源装置



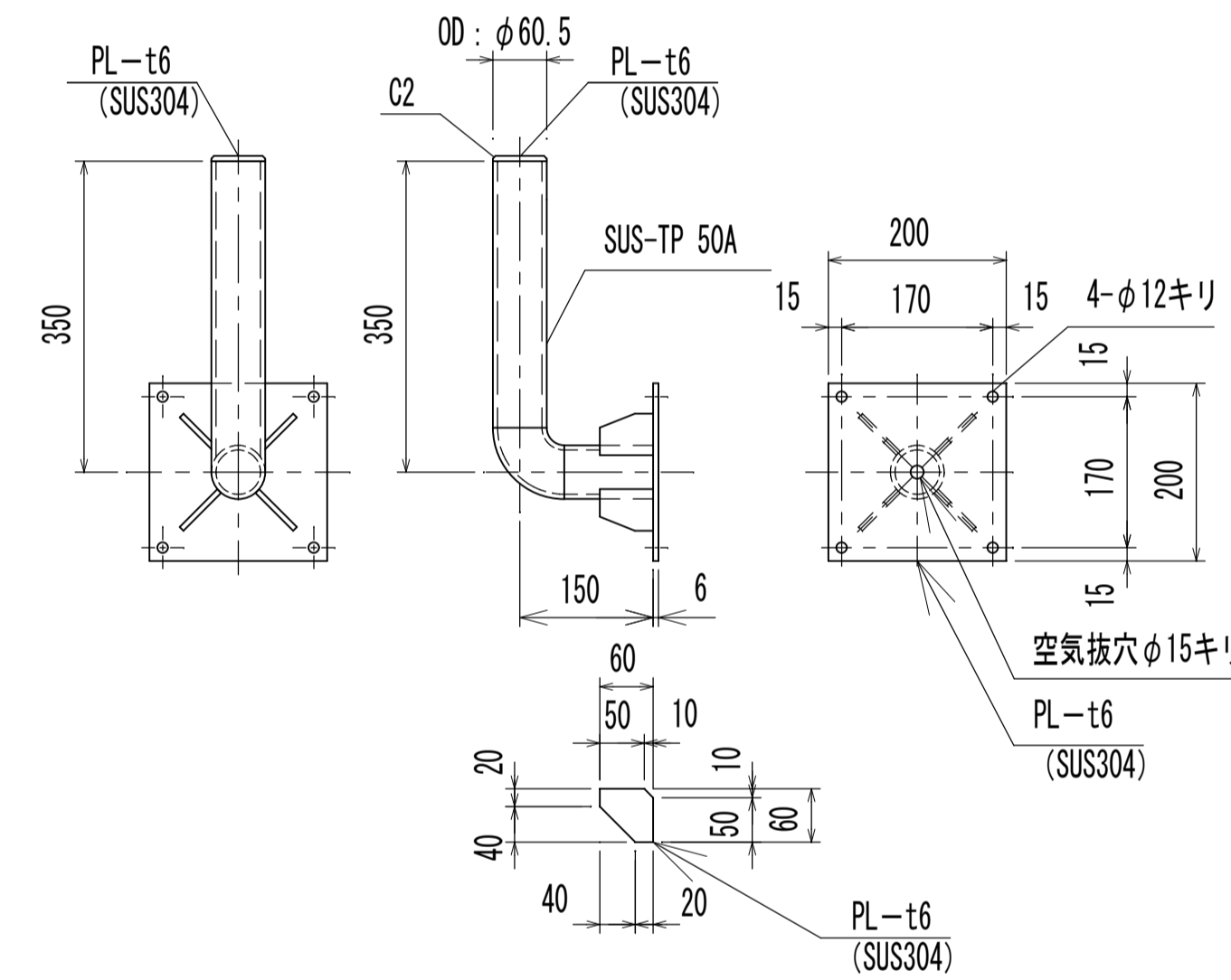
現場盤基礎（架台上） 対象：No. 1, 2自動除塵機現場盤



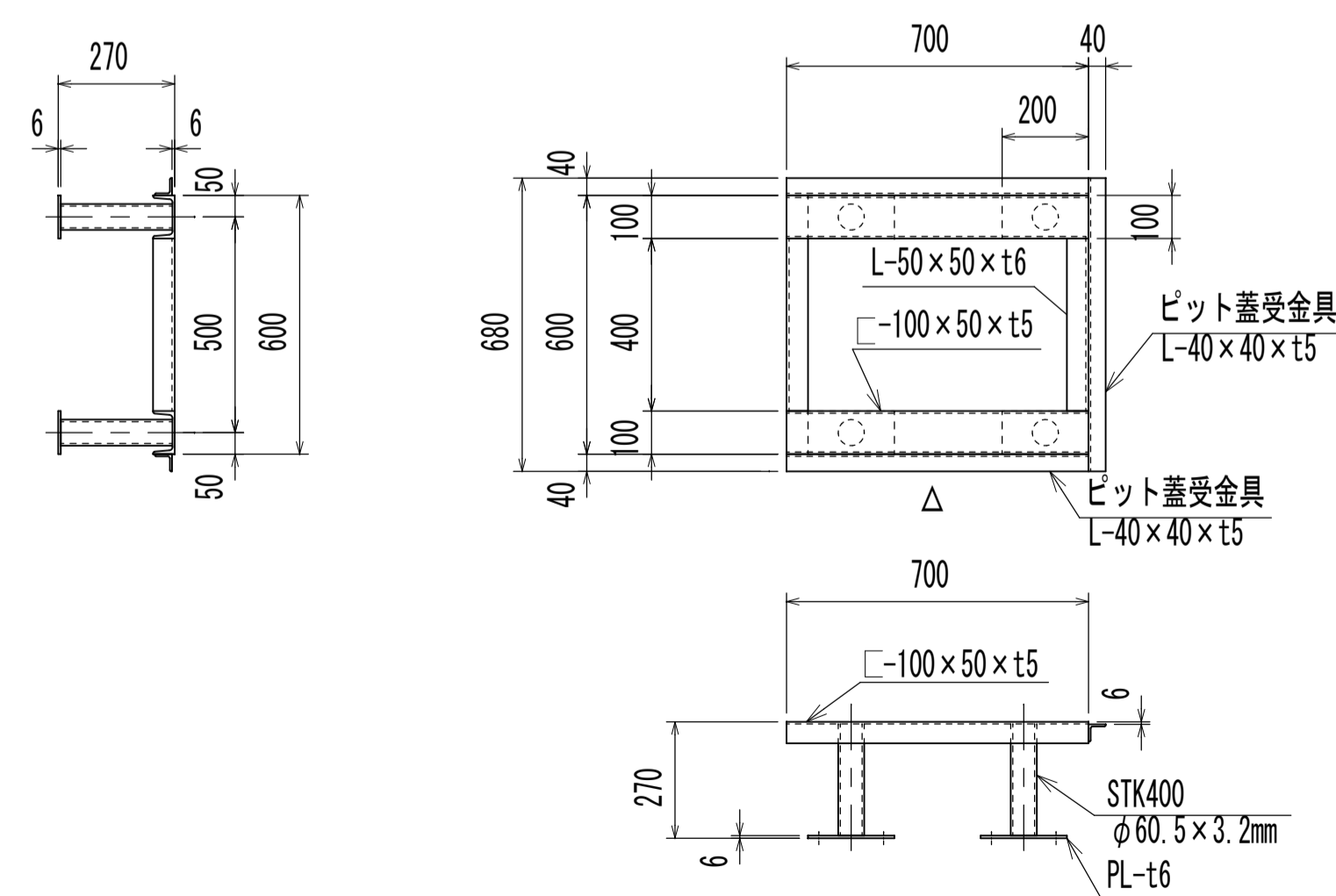
盤架台-2 対象：No. 1排水ポンプ設備コントロールセンタ・補助継電器盤



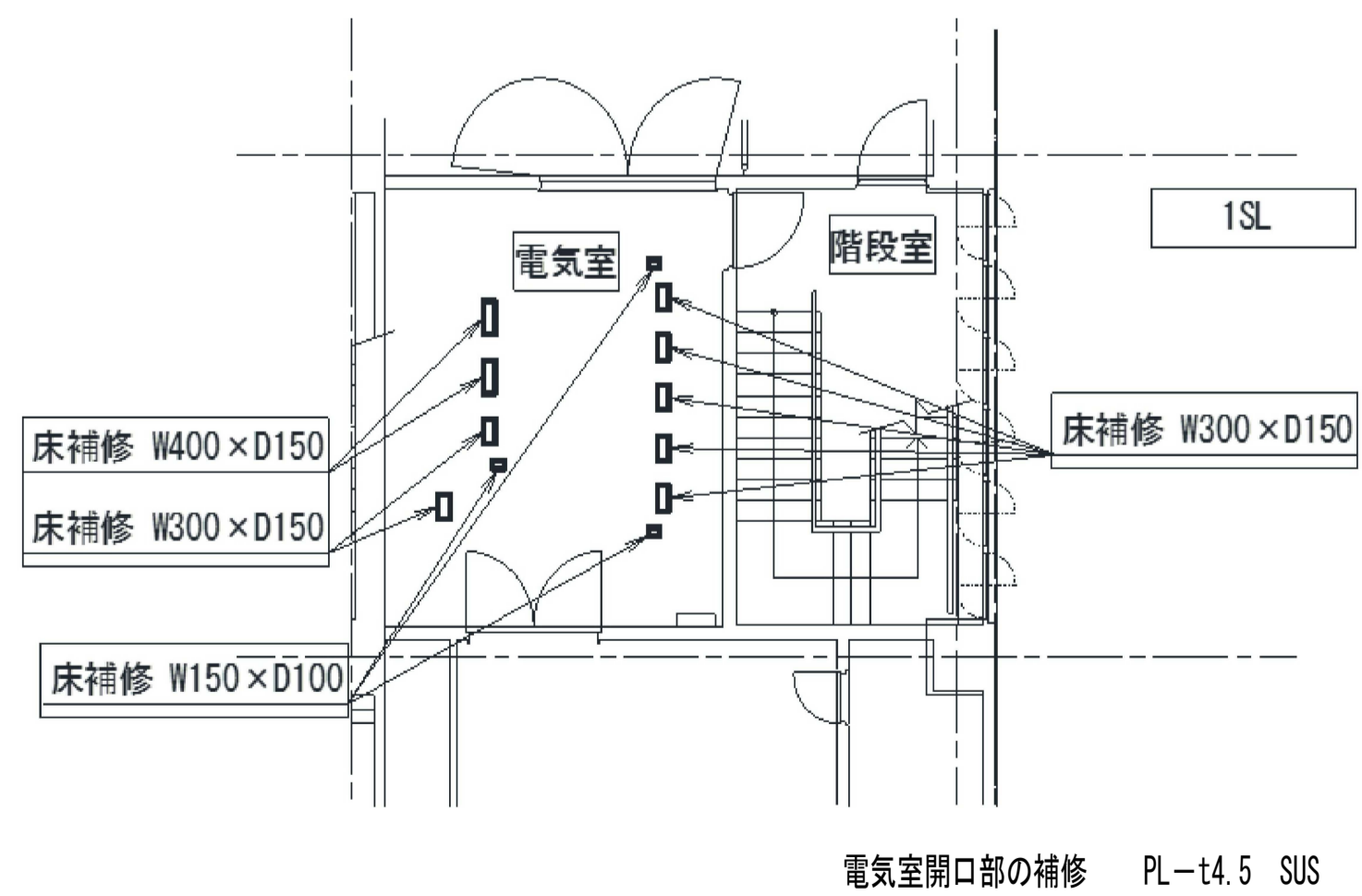
水位計取付架台 対象：No. 1ポンプ井水位計



盤架台-3 対象：沈砂池設備補助継電器盤



電気室床補修



新瀬ポンプ場電気設備取替工事 特記仕様書(建築電気編)

I 工事概要

1 工事名称	新瀬ポンプ場電気設備取替工事
2 工事場所	福山市新瀬町二丁目及び新瀬町四丁目地内
3 用途地域	居住地域
4 防火地域	防火地域 ・準防火地域 ○指定なし
5 工事種別	・新築 ・増築 ・改築 ○改修
6 建地面積	鉄筋コンクリート造
7 建物概要	1) 構造 R/C造 2) 築積 建築面積 旧館：312.00㎡2、新館：451.37㎡ 延べ面積 旧館：403.00㎡2、新館：1503.12㎡

床面積	：	：
：	：	：
：	：	：
：	：	：
：	：	：

8 消防法に基づく防火対象物 消防法施行令別表一 () 項 () 15
9 建築基準法施行規則に定める主要用途区分 ()

※ 本工事の工期は工事検査期間として14日を含んでいる。
※ 契約締結後 日以内に実施工程表を提出するものとする。
※ 本工事は、法定外の労務保護は見込んでいない。

II 工事科目 (○印のついたものを適用する。)

電力設備工事		通信・情報設備工事	
1 構内配電設備工事	1	1 構内通信線工事	1
2 動力設備工事	2	2 電話設備工事	2
3 電灯設備工事	3	3 情報表示設備工事	3
4 警備設備工事	4	4 拡声設備工事	4
		5 誘導支援設備工事	5
		6 インターホン設備工事	6
		7 テレビ共聴設備工事	7
		8 監視カメラ設備工事	8
		9 駐車場管制設備工事	9
		10 自動火災報知設備工事	10
		11 高圧電圧試験設備工事	11
		12 交流無停電電源装置設備工事	
		中央監視制御設備工事	
		1 監視制御設備工事	1
		2 発光設備工事 (太陽光発電設備工事を除く)	
		2 太陽光発電設備工事	

III 電気設備工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、電気設備技術基準、内線規程、国土交通大臣官庁官庁事務用 特記仕様書 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版(以下「電気標準仕様書」という。)、同業種別設備・環境調湿標準 公共建築設備工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版、改修工事の場合は 同業種別設備・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版による。
建築工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(建築工事編)、公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)による。

(1) 苦行手続き
受注者は各関係官公署へ必要の必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。(新電力会社への電気使用届きは除く。関係官公署手続きは監督員の承認とする。)

(2) 地元企業および地場製品の活用
受注者は、地元企業および地場製品の積極的な活用を努める。

(3) 疑義に対する協議等
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることと図面又は不都合が生じたときは、監督員と協議する。

2 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は※および○印のついたものを適用する。
3 引渡し後、次に示す点検を行う。
・引渡し後点検(第1次点検) 引渡し後概ね1年後
・引渡し後点検(第2次点検) 引渡し後概ね2年後

1 一般共通事項

が生じた場合は速やかに当該システムにデータ登録を行うものとする。
また、リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画書(実施書)を提出する。

工事着手前				工事完了時			
搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書		搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書	
搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書					

なお、これにより賤い場合は、監督員と協議する。
※本工事で発生する建設副産物のうち、広島県内の最終処分場へ搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物処理税が課税されるので適正に処理する。
なお、本工事で発生した広島県産業廃棄物処理税相当額を含んでいる。
建設大臣官庁官庁事務用特記仕様書「工事写真の撮り方(改訂第2版)【建築設備編】」によるほか特記がない場合は、以下による。

分類	規格	撮影枚数	提出部数
施工前	L版程度(カラー)	必要に応じた枚数	1
施工中	L版程度(カラー)	必要に応じた枚数	1
施工後	L版程度(カラー)	必要に応じた枚数	1
完成	L版程度(カラー)	各室4面	1

※完成写真は、写真帳(A4版)を検査後すみやかに提出する。
・原稿の提出 する(・完成時のみ) ・全て) ・しない
完成後は速やかに次の図書を提出する。
・竣工図(・完成図) ・承認図) ・施工図) ()
・A3版を2つ折りにして製本 () 部 3
・竣工図電子データ(竣工図含む) 一式
・「竣工図電子データ作成要領」による。
・保全本に関する資料(設備機器類及び一連の設置等の取扱い要領を記載した説明書等)
※その他電子データ等の提出形状及び方法は、監督員の指示による。

9 完成時の提出図書
・竣工図(・完成図) ・承認図) ・施工図) ()
・A3版を2つ折りにして製本 () 部 3
・竣工図電子データ(竣工図含む) 一式
・「竣工図電子データ作成要領」による。
・保全本に関する資料(設備機器類及び一連の設置等の取扱い要領を記載した説明書等)
※その他電子データ等の提出形状及び方法は、監督員の指示による。

10 別契約の関連工事との調整
※契約書に基づく関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。
・建築工事等に伴う足場及び安全囲いは、無償にて使用できる。
・同一場所以て別契約の関連工事等が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべきとして本工事現場代理人を指名する。
・労働安全衛生法第15条に基づき、継続安全衛生責任者を委任したときは、本契約後直ちに「継続安全衛生責任者選任届出書」(任意書)を提出すること。
・本工程は、交通規制員として 人を見込んでいない。交通規制員の配置については、実務担当(原本)および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い、監督員に提出する。
受注者は、次表に従い、工事実務情報システム(CORINS)へ登録する。
登録内容について、あらかじめ監督員の確認を受けたかたに、公表の期間内に登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。

積込金額	工事受注時	登録内容の変更時	工事完成時
500万円以上	契約後10日以内	変更契約後10日以内	工事完成後10日以内

変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う(積込金のみの変更の場合、登録不要)
※登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。
なお、変更時と工事完成時の間が10日未満な場合は、変更時の提出を省略できる(登録要)
本工事は、インターネットを利用して、受発注者の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。
本工事で利用する情報共有システムは、「広島県公共情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。
運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)」及び「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。
・ 発注者指定型
共通係数表として情報共有システムの利用料を見込んでいない。
受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承認を得ることによって本システムを利用しないことができる。
・ 受注者希望型(契約時の積込金額が500万円以上のものに限り)
工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。
本システムの利用を希望する受注者は、工事着手まで工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。
その場合の積込金額の変更については、情報共有システムの利用を共通係数表に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。
特記以外はB1電線・ケーブルを使用する。ケーブルラック・ポール等へ電線類を結束する場合は、編組・ビニール被覆バンド線などを使用する。
長さ1m以上の連続を行わない配管には、1.2mm以上の導入線(樹脂被覆電線等)を挿入する。
銅線電線管を使用することになっている部分は、同一外径のねじなし電線管を使用してもよい。(ただし、屋外配管時はねじなし電線管を使用しない。)
消磁絡めつき電線管の接続は防水ねじなしカップリングとする。
屋上スラブ配管は、行わない。(天井のない部分は別途協議する。)
スラブ厚の1/4を超える外径の配管(31を超えるものは、打込みをさせる。)
壁まわりの配管相互は、30mm以上離し整然と配列する。
特記なき場合は、PFS(PPF1重)とする。
防火区画の貫通部の処理は、建築基準法令に適合する工法とする。
・天井内の区画壁には、貫通する予備配管(31)を2本設置する。
・ステンレス製 ・樹脂製 ・新金属 ・その他()

14 電線類
動力 ○B 電灯 ○H 電気時計 ○H インターホン
放送 ○R テレビ共聴 ○防犯 ○電 自火警 ○A ○A ○
印のシールを貼る。

15 導入線
構造は完全防水型とし、裏にゴムパッキンを、4ヶ所をステンレスボルトで締付けた構造とする。ハンドホール内に行先表示板はアクリルプレート貼り込み文字とする。
裏の記号表記(・錆阻込込み) ・電力 ・電気 ・電話 ・弱電)
既設ハンドホールの作業時は清掃、水抜きを行う。
発塵防止のため、コンクリート巻巻きを行う。

16 わじなし電線管の使用
埋設標示板(・黄銅板製) ・ステンレス板製
標示柱(・鉄線ダクタイル打込柱) ・コンクリート柱) ・キャップ(AI)
埋設シート(Wシート150mm) (・高圧600V) ・低圧) ・その他)
特記なき場合は、0.1〜600以上、錆漬のある場合は鉄線下〜600以上とする。
A種接地、B種接地、C種接地工事の接地極は、特記なき場合銅板とする。
地中配線はハンドホール内で余長を取り(1m程度) 回路表示をする。
外気に面する壁、スラブ等で打込みとなる箇所は、保護、結露防止処理を行う。
設備機器の固定は、建設大臣官庁官庁事務用特記仕様書 官庁施設の総合耐震設計基準及び耐震設計(平成8年版)及び建設設備耐震設計・施工指針(2014年版)による。
埋設品類(・特定の施設) ・一般の施設)
重要機器(・配電盤) ・発電機) ・交換機) ・直立式電源装置) ・UPS装置) ・火災報知受機機) ・中央監視装置) 等)
分電盤各回路の名称記入は印刷又はタイプ打ちとし、図面ホルダーを取付、回路図面を挿入する。配線用遮断器の遮断容量は、次の値以上とする。
主遮断器の遮断容量は50kA以上とし、分枝用遮断器は、主遮断器ブレーン容量が50MF以下の場合25kA以上とし、50MFを超える場合は50kA以上とする。ただし、改修工事の場合は特記による。チャンネルベースに用いる鉄線径は3.2mm以上とし、巻絡めつき処理とする。
色影の決定については監督員の指示による。

17 配電線・配電盤
埋設品類(・特定の施設) ・一般の施設)
重要機器(・配電盤) ・発電機) ・交換機) ・直立式電源装置) ・UPS装置) ・火災報知受機機) ・中央監視装置) 等)
分電盤各回路の名称記入は印刷又はタイプ打ちとし、図面ホルダーを取付、回路図面を挿入する。配線用遮断器の遮断容量は、次の値以上とする。
主遮断器の遮断容量は50kA以上とし、分枝用遮断器は、主遮断器ブレーン容量が50MF以下の場合25kA以上とし、50MFを超える場合は50kA以上とする。ただし、改修工事の場合は特記による。チャンネルベースに用いる鉄線径は3.2mm以上とし、巻絡めつき処理とする。
色影の決定については監督員の指示による。

18 合衆電線より電線管
防火区画の貫通処理
及び手配線加工
プレートの材質
21 カーポートの表示
22 ハンドホール
23 鋼管柱・外打ポール
24 埋 設 標 示 等
25 埋設深さ
26 接 地 工 事
27 地中配線
28 結露防止
29 耐震品
30 分電盤・配電盤
31 装 装
位置ボックス類
内面 嵌合ポイント 絶縁ワニス 1回塗り
露出 嵌合ポイント 2回塗り以上
配 管 類 露出 嵌合ポイント 2回塗り以上
支 持 金 具 露出 さび止め 嵌合ポイント 各2回塗り以上
・露出部の塗装する部分(・居室廊下等) 屋外) ・EPS内) ()
なお取付、塗装後は、傷のつかないように十分に養生する。
屋外部分の支持金具はステンレス製。又は消磁絡めつき処理し必要に応じ塗装する。
色影の決定については監督員の指示による。

32 施工調査
33 その他

(原則として屋内取付はマンセル種2.09V1、屋外取付は建物に合わせる。)
事前調査 調査項目(本工事範囲において着工前に納まり等の調査を行う。)
・工事着手に立ち入り、設計図書(A 版)小 製本を提出する。() 部 1

1 工事現場囲い
2 受注者事務所等
3 工事用水
4 工 事 用 電 力
5 引渡しまでの点検員

・ナイロンロープ張り) ・木製仮囲い) ・鋼板仮囲い) ・その他() 三角コーン表示)
・敷地内へ建てることのできる。 ・できない)
・構内既存の施設) ・有償で利用できる) ・無償で利用できる) ・利用できない)
構内既存の施設) ・有償で利用できる) ・無償で利用できる) ・利用できない)
・本申込みより引渡しまでの基本料金) ・受注者負担) ・別途
・本引込みより引渡しまでの使用料) ・受注者負担) ・別途

1 電気方式
2 施工方法
3 その他

・三相3線式) ・6.6kV) ・400V) ・200V
・単相3線式) 100/200V
・単相2線式) ・100V) ・200V
・地中配線(・FEP) ・HIVE) ・その他()
・架空配線) 電柱(・通力の鉄筋コンクリート柱) ・鋼管柱) ・支柱(・要) ・不要) 支柱(・要) ・不要) 支柱(・要) ・不要)
・構内柱に所有者名を表示する。

2 電気方式
2 機器・器具類
2 機器等の接続等

幹線) ・三相3線式) V●●) ・単相2線式) V) ●●●
分岐) ・三相3線式) V●●) ・単相2線式) V) ●●●
・電機等への接続) ・本工事) ・別途工事
・動力コンセントの設置の場合はプラグ付とする。
・PS内及び主要箇所へは、幹線名称を表示する。

③ 1 電気方式
2 機器・器具類
2 機器・器具類

○単相2線式100V) ○単相2線式200V) ・直流2線式100V) ・単相3線式100V/200V
4連以上のスイッチは、ネーム付きとする。
換気扇及び天井用は、パイロットランプ、ネーム付きとする。
ハイテンションアウトレットは次のとおり。(・外部固定) ・上下動型) ()
平行行以外のコンセントはプラグ付とする。
コンセントのブレーキは防塵番号を表示する。

4 1 照明器具類
2 非常照明
3 誘導灯
4 照度測定
5 予備品等

特記なきは、LED照明器具とする。
湿気のある場所へ設置する器具は全て接地する。
上記以外は特記による。
光源はLED光源とし、・非常用照明器具技術基準(JIS5504)の規格とする。
・電池内蔵型) ・電池別置型)
「誘導灯器具及び避難誘導システム用装置技術基準(JIS5502)の規格とする。
・非常照明(・測定) () 箇所) ・設置した各機器 2ヶ所以上)
・一般照明) 監督員と協議による。
特記による。

④ 1 工事範囲
2 受電部
3 受電母体
4 接地極
5 仕様詳細
6 適用規格

○配管) ○配線) ・受電部取付) ・接地極埋設
・突針) ○上げ導体) ・金属製手すり(別途) 等
・建築構造体利用) ○引下導体) ・建築構造体利用)
(建築基礎完了時等、構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。)
・接地極埋設) 試験用接続端子箱取付
・別図避雷設備仕様(/ 図)による。
JIS A 4201:1992 () JIS A 4201:2003) ・JIS Z 9200:2019

1 電気方式
2 二次電圧
2 配電線構造
3 主遮断容量
4 機器類
5 計器類
6 デマンド監視機器
7 屋内取付装置

一次電圧) 三相3線式) 6.6kV
二次電圧) 三相3線式400V) ・三相3線式200V) ・単相3線式100V/200V)
受電設備容量) ・動力) () kVA) ・電灯() kVA)
・キュービクル型配電盤(・屋外型SUS屋根) ・屋内型) ・開放型配電盤)
・PPF-S) ・CB) ()
責任等(取付式、最大積算計測温度計) ・油入) ・モールド)
通信コンセント(保護接点、充電装置付) ・油入) ・モールド) ・ガス絶縁式)
リアクトル(警報接続付) ・油入) ・モールド) 容量() %
・編組式(広径目録) ・電子式(最大需要電流計は電気式のみ)
・最大値積算付) ・警報接続付)
・本工事) ・別途工事) なし
・換気扇(サーモ付) ・照明(・手動遮断スイッチ) ・手動) ・()
※キュービクル内部温度が40℃以内となるよう換気計算を行う。(周囲温度10:34.1℃)
参考：日本配電制システム工業会規格
・別図避雷設備仕様(/ 図)による。
・電気標準仕様書によるほかエネルギー利用規定指標のものを見取数とする。

1 工事範囲
2 用途
3 蓄電池
4 仕様詳細
5 予備品

・配管) ・配線) ・機器取付)
・非常用照明器具用電源) ・受電設備制御用電源) ・監視制御用電源)
・HS型鉛蓄電池() Ah) ・MS E型鉛蓄電池() Ah)
・リチウム二次電池() Ah) ・ 蓄電池() Ah)
・別図避雷設備仕様(/ 図)による。
予備品は製造者の標準品一式とする。

2 1 工事範囲
2 UPS
3 用途
4 出力電気方式
5 出力電圧
6 定格出力
7 蓄電池
8 予備品

・配管) ・配線) ・機器取付)
・ディーゼル) ・ガスエンジン) ・ガスタービン) ・マイクロガスタービン)
・燃料電池) ・コージェネレーション) ・風力) ・()
・単相2線式) ・単相3線式) ・三相3線式)
4 出力電圧) 6.6kV) ・105V) ・210V)
5 発電能力() kWh以上) ・排熱回収() kcal以上)
6 移動機出力() kW以上)
7 始動方式) ・電気始動方式) ・空気始動方式)
・キュービクル形(・屋外型SUS屋根) ・屋内型) ・オープン形)
8 構造) ・本工事(・コンクリート製) ・鋼板製) ・別途工事)
9 油防漏) ・A重油) ・軽油) ・灯油) ・都市ガス)
11 仕様詳細
12 予備品
予備品は製造者の標準品一式とする。

1 工事範囲
2 発電方式
3 出力電気方式
4 出力電圧
5 発電能力
6 移動機出力
7 始動方式
8 構造
9 油防漏
10 燃料
11 仕様詳細
12 予備品

・配管) ・配線) ・機器取付)
・ディーゼル) ・ガスエンジン) ・ガスタービン) ・マイクロガスタービン)
・燃料電池) ・コージェネレーション) ・風力) ・()
・単相2線式) ・単相3線式) ・三相3線式)
4 出力電圧) 6.6kV) ・105V) ・210V)
5 発電能力() kWh以上) ・排熱回収() kcal以上)
6 移動機出力() kW以上)
7 始動方式) ・電気始動方式) ・空気始動方式)
・キュービクル形(・屋外型SUS屋根) ・屋内型) ・オープン形)
8 構造) ・本工事(・コンクリート製) ・鋼板製) ・別途工事)
9 油防漏) ・A重油) ・軽油) ・灯油) ・都市ガス)
11 仕様詳細
12 予備品
予備品は製造者の標準品一式とする。
風圧耐算計算等は建築基準法によるが、設計指標は次の通りとする。
設計用基準風速 V0 : 32m/s
風圧用途係数 I : 1.16 (通常1.0極めて重要な太陽光発電1.32)
地表面粗度区分 I (極めて平坦で障害物がない場合の数値)
地上面直線管径 Z5 : 0.3m (福山地区)
地震地域係数 Z : 1.0 (1.0~0.7)
地震用途係数 I : 1.25 (通常1.0極めて重要な太陽光発電1.5)
仕様詳細は別図発電設備仕様(/ 図)による。

2 太陽光発電設備

1 通信設備
2 電力設備
3 情報表示設備
4 拡張設備
5 警備設備
6 インターホン
7 テレビ共聴設備
8 設備
9 監視制御設備
10 自動火災報知設備
11 防犯設備
12 中央監視制御設備
13 監視制御設備
14 交換機
15 交換機
16 交換機
17 交換機
18 交換機
19 交換機
20 交換機
21 交換機
22 交換機
23 交換機
24 交換機
25 交換機
26 交換機
27 交換機
28 交換機
29 交換機
30 交換機
31 交換機
32 交換機
33 交換機

1 地中配線
2 架空配線

・FEP) ・HIVE) ・その他()
電柱(・通力の鉄筋コンクリート柱) ・鋼管柱) ・支柱(・要) ・不要) 支柱(・要) ・不要)

1 工事範囲
2 アウトレット
3 機器仕様詳細

・配管) ・配線) (・端子盤型ケーブル) ・電話機用ケーブル)
・機器取付(・端子盤) ・交換機) ・電話機)
・ノズルプレート) ・モジュラー) (・2P) ・4P) () P)
・別図電話設備仕様(/ 図)による。

1 工事範囲
2 電気時計
3 表示装置
4 仕様詳細
5 予備品

・配管) ・配線) ・機器等取付)
時計時(・水晶式) (時刻校正機構) ()
・壁掛型() 回線) ・キャビネット収容型() 回線) () () 回線)
子時計)
・壁掛式) ・壁埋込式)
表示装置
・発光ダイオード式) ・マグネットユニット式) ・プラズマ式) ・液晶式)
・別図情報表示設備仕様(/ 図)による。
予備品は製造者の標準品一式とする。

1 工事範囲
2 増幅器
3 スピーカ
4 機器仕様詳細

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・非常放送) 局) (・専用) ・業務用兼用) (・一般放送) 局) ()
・卓上型) ・壁掛型) ・ラック収容型) ・デスク型(・片挿込) 両輪型))
・壁掛型) (・天井型) (・屋外ホン型) (・W) () W)
・別図拡声設備仕様(/ 図)による。

1 工事範囲
2 機音誘導
3 仕様詳細

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・音声誘導) ・身障者用インターホン) ・トイレ叫出装置
・別図誘導支援設備仕様(/ 図)による。

1 工事範囲
2 電源
3 型式
4 通話方式
5 機器仕様詳細

・配管) ・配線) ・機器等取付)
AC100V) ・乾電池)
・親子式) ・相互式) ・住戸用自火報式)
・テレビ(・有) ・無)
・同時通話式) ・交互通話式)
・別図インターホン設備仕様(/ 図)による。

1 工事範囲
2 機器類
3 受発波
4 増幅器
5 機器仕様詳細
7 その他

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・一般用) ・共用用) ・B・R改良住宅用品) ・NHK仕様適合品)
・UHF) ・BS) ・CS) ・CATV)
・U((dB) ・BS((dB)
・要(・受信レベル) ・BER) ・MER) ・不要)
・別図テレビ共聴設備仕様(/ 図)による。
分岐器、分配器、直列ユニット等はU・BS共形状とし、直列ユニットには75Ωのプラグを附属する。
・4K, 8K対応機器(周波数帯域3.224MHzに対応した機器)を使用する。
(増幅器、分配器、テレビ端子等)

1 工事範囲
2 仕様詳細
3 予備品

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・別図監視カメラ設置仕様(/ 図)による。
予備品は製造者の標準品一式とする。

1 工事範囲
2 検知器
3 仕様詳細
4 予備品

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・光電式) ・ループコイル式)
・別図駐車場管制装置仕様(/ 図)による。
予備品は製造者の標準品一式とする。

1 工事範囲
2 火災報知設備
3 火災報知設備
4 受復機
5 運動制御
6 非常警報装置
7 その他防犯設備
8 ガス漏れ検知器
9 LPガス漏れ検知器

・配管) ・配線) ・機器等取付)
・音声を合致録)
・単独型) ・複合型) ・自立型) ・壁掛式)
火災報知設備受復機() 型() 線() 回線) ・副受復機() 回線)
機能(・富積式) ・住戸型)
運動(・非常放送) ・消火栓) ・誘導灯) ・電気錠) ・光警報) ()
送受話器() 台)
警報区域一貫図(・アクリルエッチング) ・カラーコピー) ()
表示機能区域図板は白地黒文字エッチングとする。(R型は除く)
運動制御器() 回線) (遠方復帰機構() 回線)
制御内容(・防火用) ・防火ダンパー用) ・防火シャッター用) ・防塵扉兼用)

1 仕様詳細
2 工事範囲

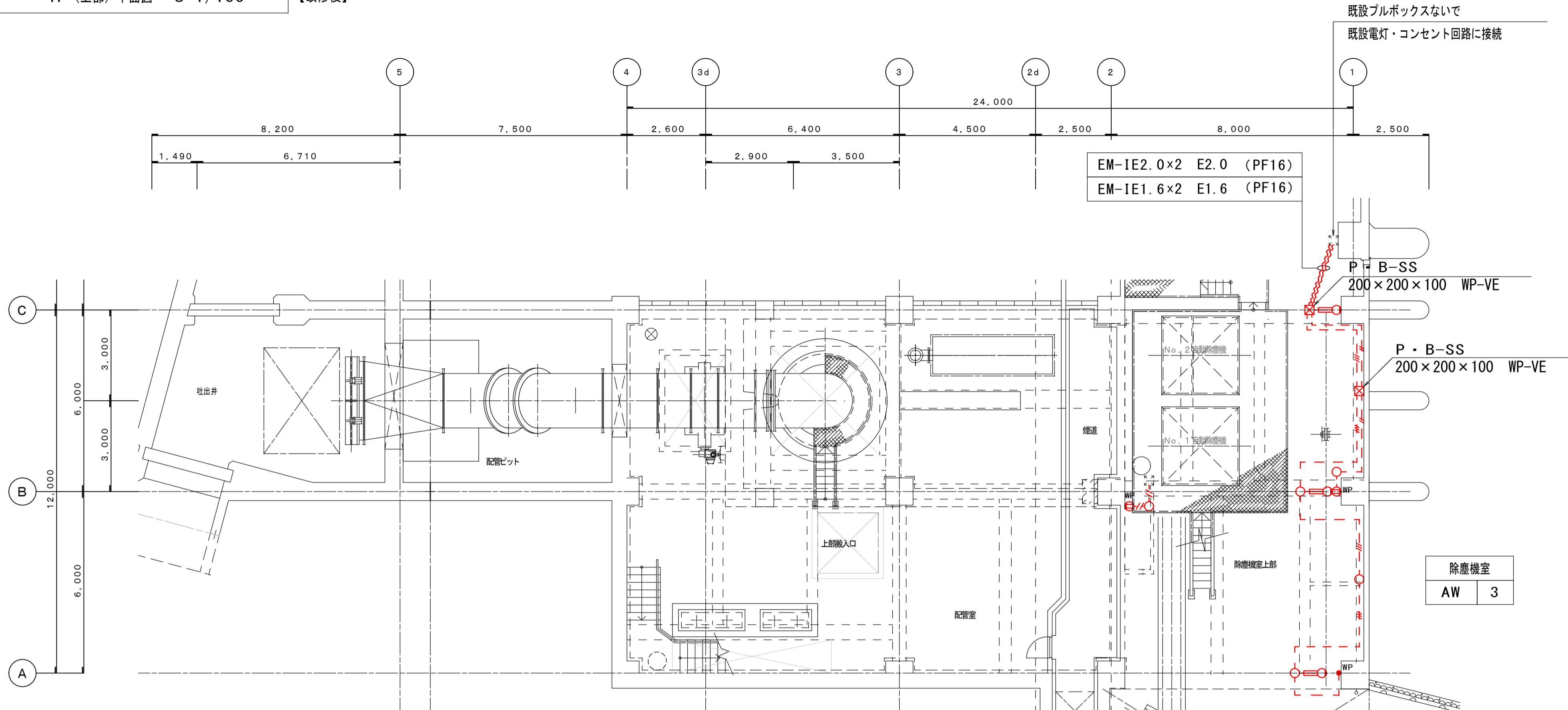
・別図防犯設備仕様(/ 図)による。
・別図入室監視設備仕様(/ 図)による。
・配管) ・配線) ・機器等取付)

1 工事範囲
2 監視制御設備
3 監視制御設備
4 交換機
5 仕様詳細
6 予備品

・配管) ・配線) ・機器取付)
・警報盤) ・監視制御装置)
・監視操作装置(・グラフィックパネル) ・液晶ディスプレイ(汎用PC)
・信号処理装置()
・記録装置()
・製造者の標準品とする。
・別図中央監視制御設備仕様(/ 図)による。

新瀬ポンプ場電気設備取替工事 特記仕様書(建築電気編)	
2026年 4月	新瀬ポンプ場電気設備取替工事
福山市上下水道局	AE
	1

新涯ポンプ場電気設備取替工事 工事区分表（建築電気編）							分類	項目	区分						分類	項目	区分												
1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。 2. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事別に施工する。									建	電	給	空	ガ	昇			建	電	給	空	ガ	昇	建	電	給	空	ガ	昇	
分類	項目	区分					6 建具等	項目	区分						分類	項目	区分												
		建	電	給	空	ガ			昇	建	電	給	空	ガ			昇	建	電	給	空	ガ	昇						
1 設備基礎	1. 建物内の機器類の基礎						※							9 ピット・マンホール・水槽等	1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ	※							1. 昇降路内ピットの防水、集水槽の製作及び設置	※					
	2. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置		※	※	※	※		※						2. 同上マンホール蓋及びタラップの設置	※								2. 昇降路内点検用タラップの製作及び設置	※					
	3. 建物外部の機器類の基礎	※	※	※	※	※		※						3. 屋内の排水溝、配管ピット、配線ピットの内外の防水及び仕上げ	※								3. 出入口三方枠取付け用下地鉄骨の設置（S造に限る）	※					
	4. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置		※	※	※	※			※					4. 同上付属蓋類及びタラップの設置	※								4. 出入口三方枠、枠蓋の製作及び設置						※
	5. 外灯基礎の製作及び設置		※											5. 同上内設備配管類の架台の製作及び設置		※	※	※	※					5. 同上枠廻り空隙の充填及び補修		※			
2 設備機器類取付下地	1. 設備機器類の取付け用インサート及び吊りボルトの製作及び設置		※	※	※	※							6. 屋内マンホールのRC造躯体、錆蝕蓋及び化粧蓋の設置	※									6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造に限る）	※	※				※
	2. 鉄骨造の設備機器類吊り下げ用取付け金物の製作及び設置	※	※	※	※	※							7. 屋外マンホールのRC造躯体、錆蝕蓋の設置	※	※	※	※	※					7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造を除く）					※	
	3. 設備機器類の取付け用下地補強	※	※	※	※	※							8. 屋外マンホールの化粧蓋の設置	※									8. 機械室天井フックの製作及び設置（S造に限る）	※					
3 躯体貫通	1. 地中梁の透通管、通気管及び人通孔の製作、設置及び開口補強	※						7 排水工事	1. 屋内、敷地内雨水排水工事（側溝等への放流を含む）	※					9. 同上化粧蓋の仕上げ	※													
	2. 地下室等の二重壁内の水抜き管の製作及び設置	※						2. 敷地内汚水、雑排水工事		※				10. 浄化槽設備のRC造躯体、内外防水及び仕上げ	※		※						10. 機械室天井フックの製作（S造を除く）		※				
	3. S、SRC造梁貫通鋼管スリーブの製作、設置及び開口補強	※						3. 屋内汚水、雑排水工事			※	※		11. 同上用マンホール蓋及びタラップの設置			※						11. ホール押し錠、インジケーター、調索等の躯体開口の設置及び補強	※					
	4. RC造梁貫通スリーブの製作及び設置	※	※	※	※	※		4. 下水道本管への接続（汚水・雑排水（雨水を除く））						12. FRP製浄化槽等の設置（RC造躯体は除く）			※						12. 昇降路、ピット内の保守用コンセントの設置						
	5. 同上開口補強	※						5. 玄関マット等の排水溝	※					13. 排水槽、浄化槽等の内外設置の設置			※						13. 昇降機の制御盤及び二次側電気配管配線工事						
	6. 床や壁の貫通、半貫通部分のスリーブ、箱等の製作及び設置	※	※	※	※	※							14. 湧水槽、蓄熱槽等用液面電極取付け座の設置		※		※	※	※	※	※	14. 同上設置		※					
	7. 同上開口補強	※											15. 同上用各種減水装置、液面電極棒取付け		※								15. ホール押し錠、インジケーター、調索等の躯体開口の設置及び補強	※					
	8. 各貫通穴あけ箇所の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※							16. 同上電気配管配線工事		※								16. 昇降路内の換気設備の設置						
	9. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※							17. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事		※								17. 昇降路内の煙感知器の設置		※				
4 躯体以外の貫通・開口	1. 工場製作の床パネル、間仕切り壁類の開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強（下地補強を含む）	※						8 便所・浴室・湯沸室・調理室等	1. 流し台、ガス台、戸棚及びフードの製作及び設置	※	※			1. 自家発電設備用オイルタンク、サービスタンクの製作・設置及び油配管工事		※							18. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※				
	2. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴う開口及び開口補強（下地補強を含む）	※						2. 同上給排水管及び排水金物の接続			※		2. 同上用防油堤RC造躯体及び仕上げ		※								18. 昇降路外の遠方操作盤及び警報監視インターホン用電気配管配線工事		※				
	3. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴わない開口	※	※	※	※	※		3. 同上フードへのダクト接続					3. 自家発電設備用一次側給排水配管工事				※						19. 遠方操作盤、警報監視盤及びインターホンの設置及び調整					※	
	4. 間仕切り壁開口部の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※		4. 洗面化粧台の製作及び設置	※				4. 自家発電運転給排水設備工事		※														
	5. ブロック、れんがへの設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※						5. 同上給排水管接続			※		5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※	※	※	※	※				17. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※			
	6. ALC板、押出し成形セメント板、PO板製の設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※						6. 同上陶製洗面器の設置（一体型を除く）					6. 自動制御などの現場盤への電源接続		※									18. 昇降路内の煙感知器の設置					
	7. 床や壁の石材面の設備機器取付け用開口	※						7. ユニットバス・ユニットシャワー等の設置	※				7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事		※									19. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※			
	8. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※		8. 同上給排水管接続						8. 同上二次側電気配管配線工事										19. 昇降路外の遠方操作盤及び警報監視インターホンの設置及び調整					
	9. ユニットバスの換気扇の開口（メーカー規格外の場合）							9. 同上ダクト接続						9. 同上二次側電気配管配線工事															
5 点検口・ガラリ	1. 床、壁及び天井の点検口の製作及び設置	※						10. 同上一次側電気配管配線		※			10. 自家発電設備用給排水設備工事																
	2. 外壁ガラリのチャンバーの製作及び設置	※	※		※			11. オストメイト対応トイレバック（既製品）（汚物流し・シャワー・電気温水器・ライニング含む）			※		11. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																
	3. 内壁等に取りつく吹出口、吸込口の製作及び設置				※			12. 同上給排水管接続					12. 自動制御などの現場盤への電源接続		※														
	4. 同上化粧用特殊ガラリの製作及び設置	※			※			13. 同上一次側電気配管配線					13. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事		※														
	5. 各室鍵具ガラリの製作及び設置	※						14. 電気湯沸器、電気温水器、電磁ヒーターの設置					14. 自家発電運転給排水設備工事		※														
							15. 同上一次側電気配管配線					15. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
							16. 既製化粧鏡の設置					16. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
							17. 特注化粧鏡の設置					17. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
							18. 大便器等水平区画の耐火区画の製作及び設置					18. 自家発電設備用給排水設備工事																	
							19. 手すり					19. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
							20. ベビーシート、ベビーチェア、介助用ベッド					20. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
							21. ペーパーホルダー					21. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
							22. 洗濯機パン					22. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
							23. 同上給排水管接続					23. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
							24. 洗面器・衛生陶器の設置及び給排水管接続					24. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												25. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												26. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
												27. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
												28. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												29. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												30. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
												31. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
												32. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												33. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												34. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
												35. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
												36. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												37. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												38. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
												39. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
												40. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												41. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												42. 自動制御などの現場盤への電源接続																	
												43. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																	
												44. 自家発電設備用給排水設備工事																	
												45. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事																	
												46. 自動制御などの現場盤への電源接続																	



工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-3	縮尺	1/100 (A1)

ポンプ棟 (旧棟) 電灯設備設備平面図
1F (上部) (改修前・後)

設計年月: 2026年4月

照明器具姿図

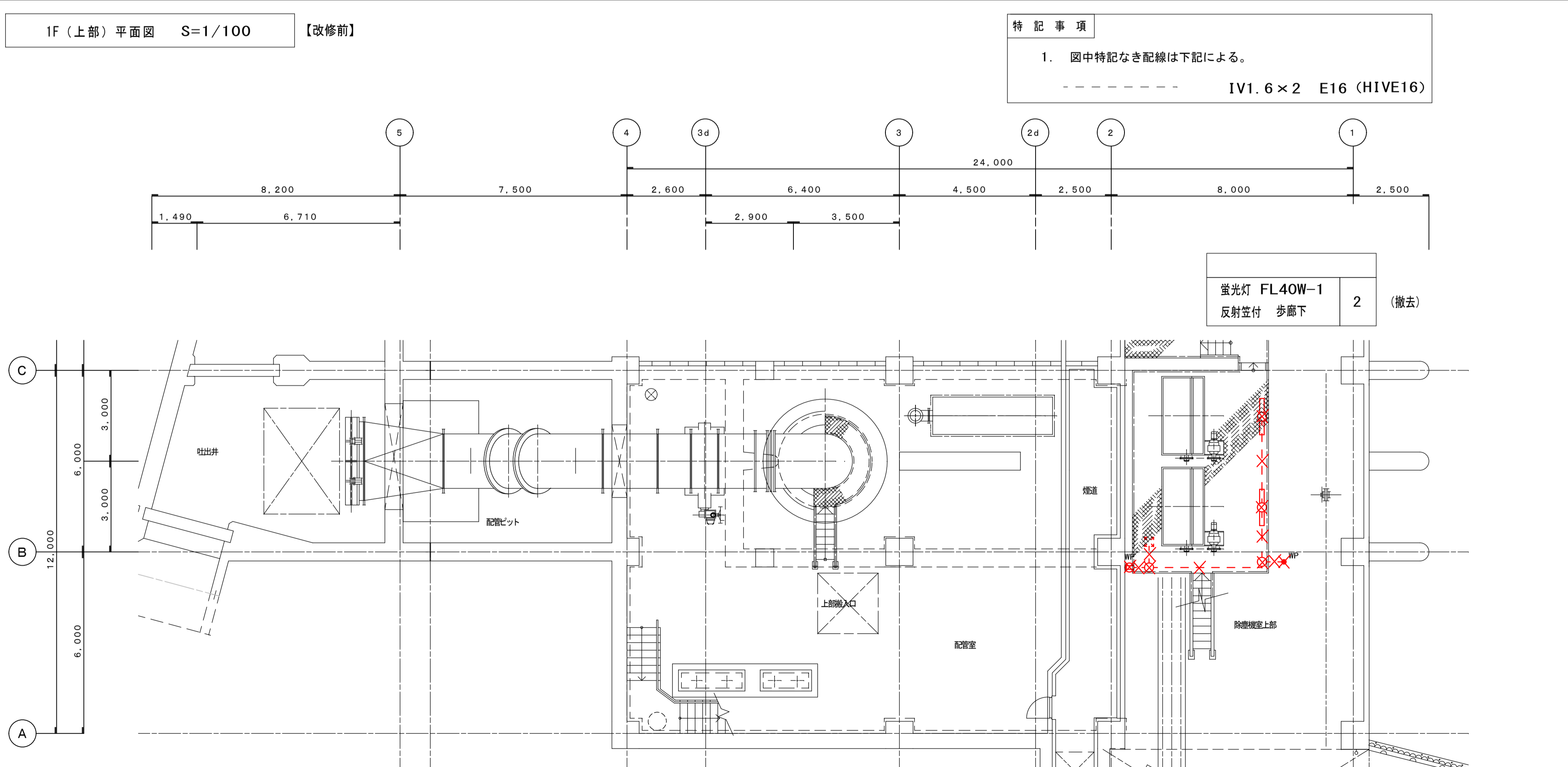
A

SUS製ガード付 (防湿防雨型)

AW LED灯 公 LSS9MP/RP-4-64

特記事項

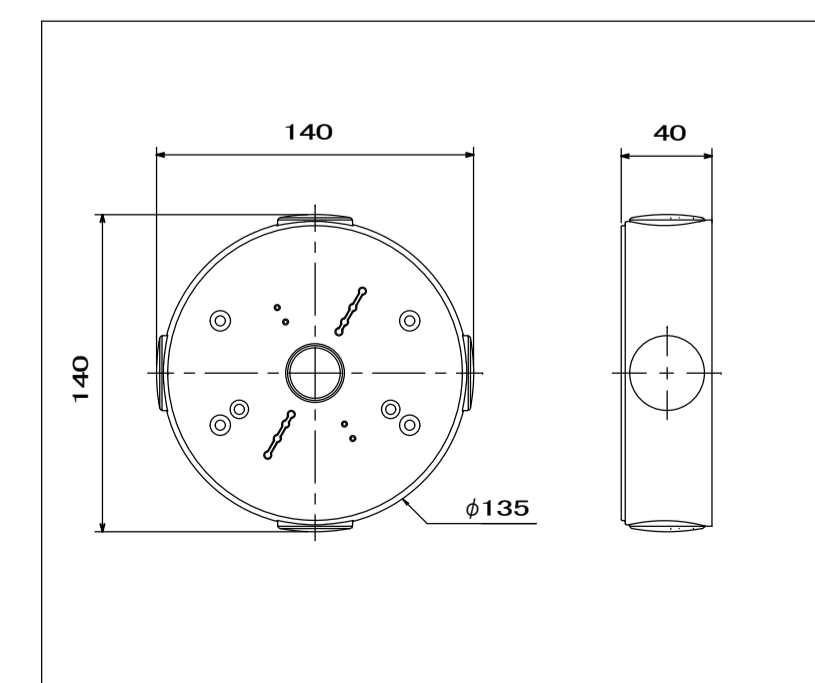
1. (公)印は、公共施設用照明器具型番を示す。
2. 器具の取付は、プラ台等を用い取付のこと。
3. 図中特記なき配線は下記による。
 - - - - - EM-IE1.6x2 (HIVE16)
 - - - / - - EM-IE2.0x2 E2.0 (HIVE16)
 - - - // - - EM-IE1.6x2 E1.6 (HIVE16)



凡例

記号	名称	摘要
	電灯分電盤	
	照明器具	LED灯 姿図参照
	防水型コンセント	2P15AE x2 ET付
	防水型スイッチ	1P15A x1
	立上げ・立下げ	
	露出丸型ボックス	
	プルボックス	

ポリ台姿図

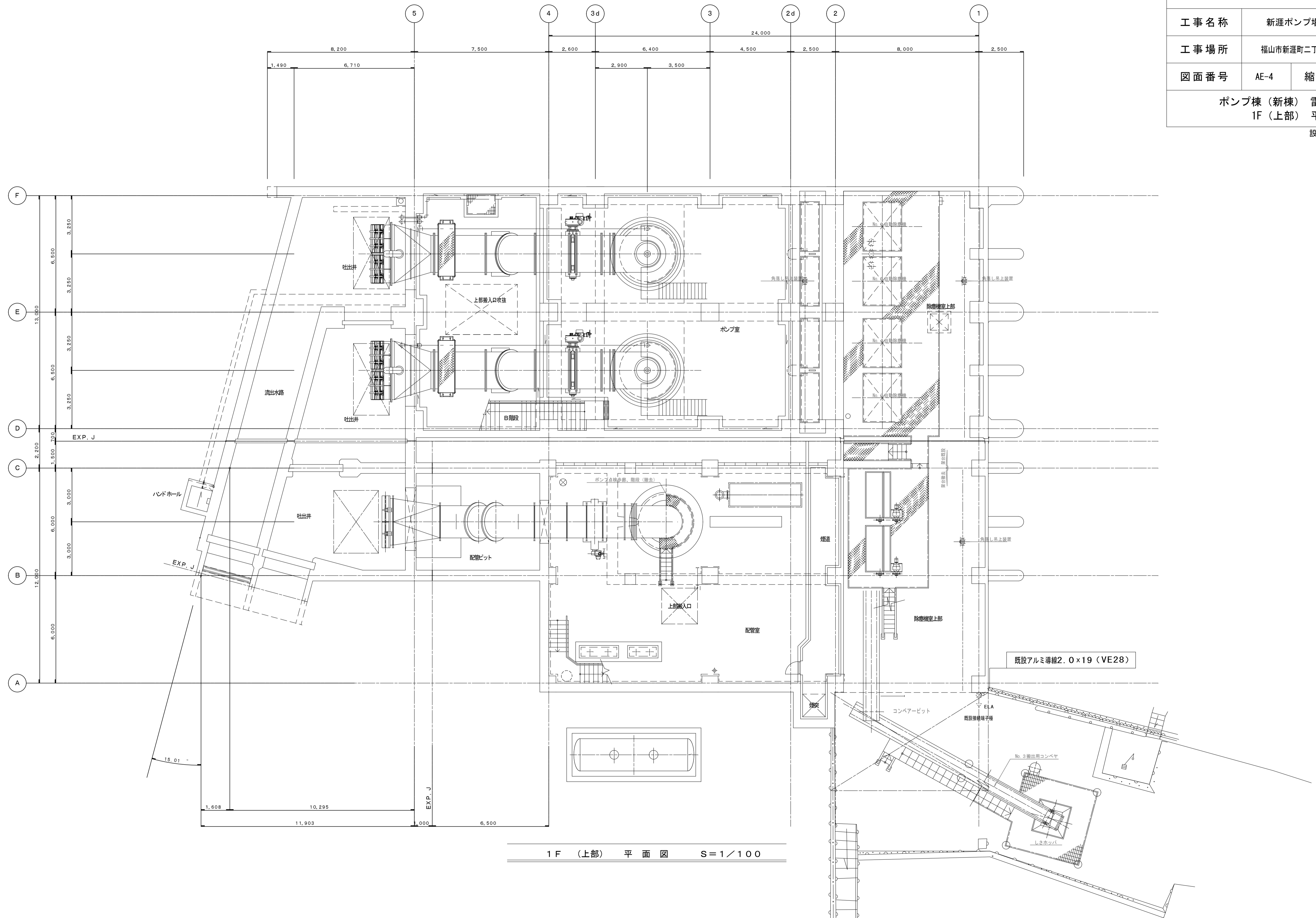


福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-4	縮尺	1/100 (A1)

ポンプ棟 (新棟) 雷保護設備
1F (上部) 平面図

設計年月: 2026年4月

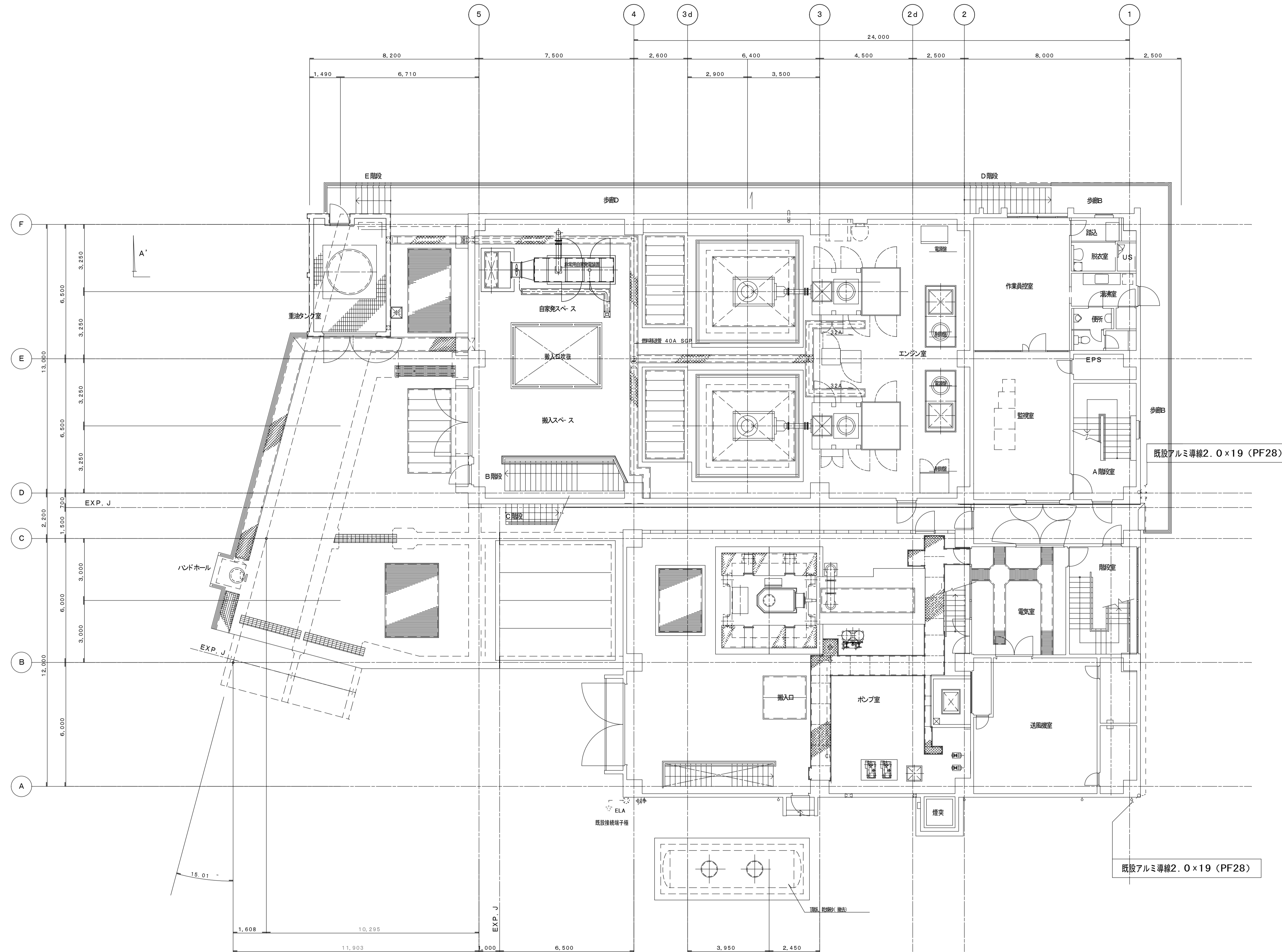


福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-5	縮尺	1/100 (A1)

ポンプ棟（新棟）雷保護設備
2F 平面図

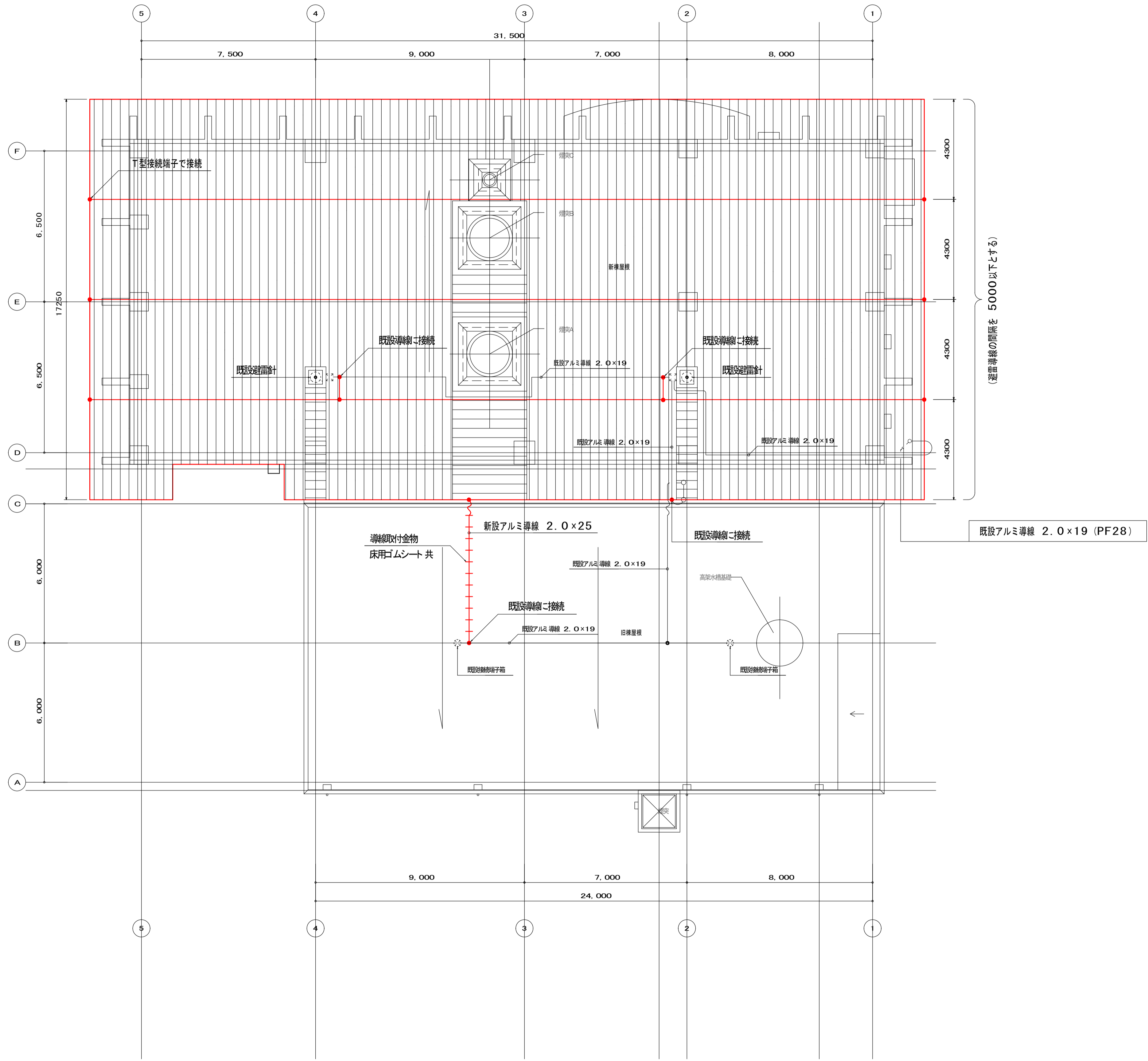
設計年月：2026年4月



2F 平面図 S=1/100

福山市上下水道局			
工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-6	縮尺	1/100 (A1)
ポンプ棟（新棟）雷保護設備 屋根伏図			

設計年月：2026年4月



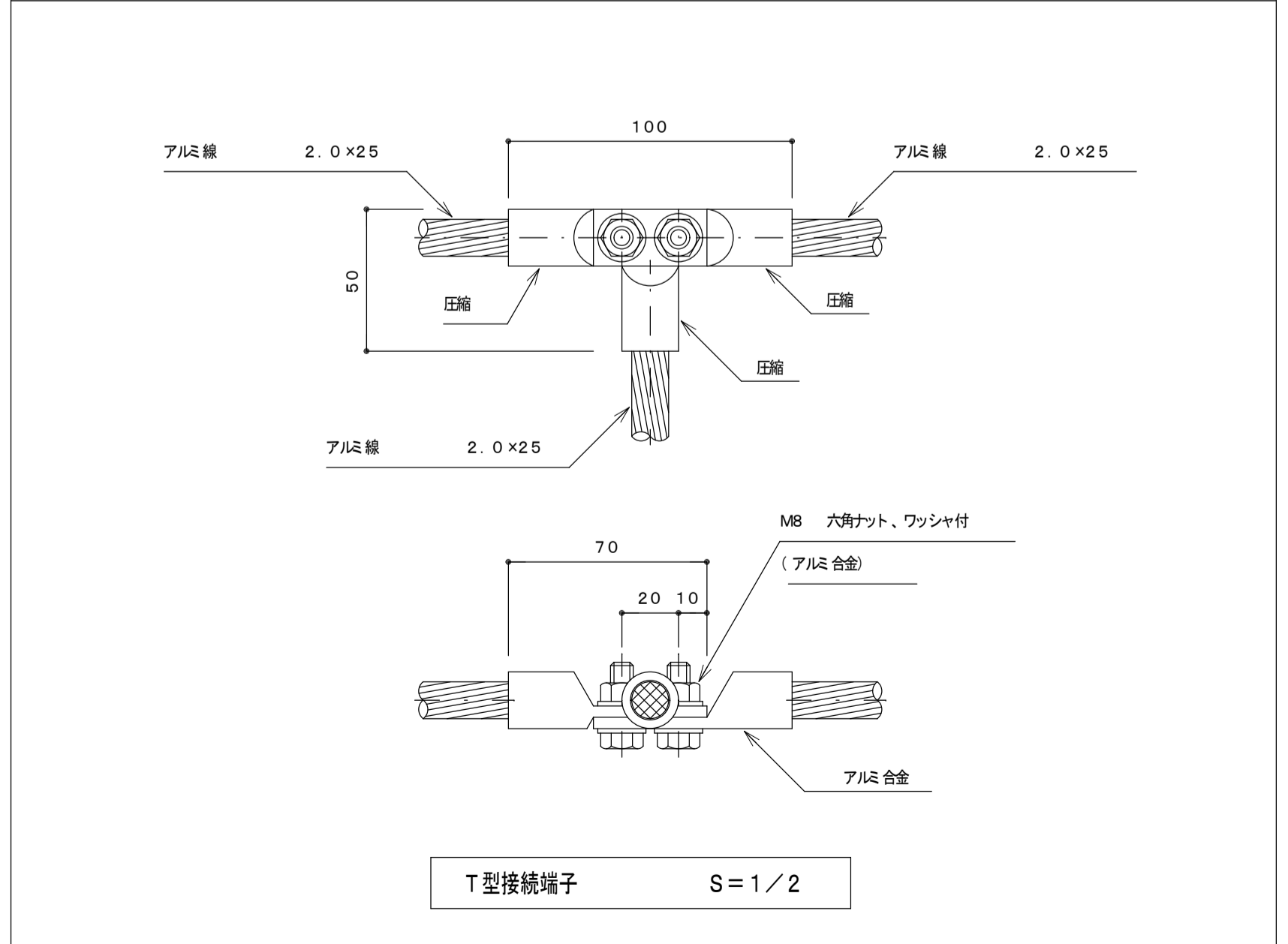
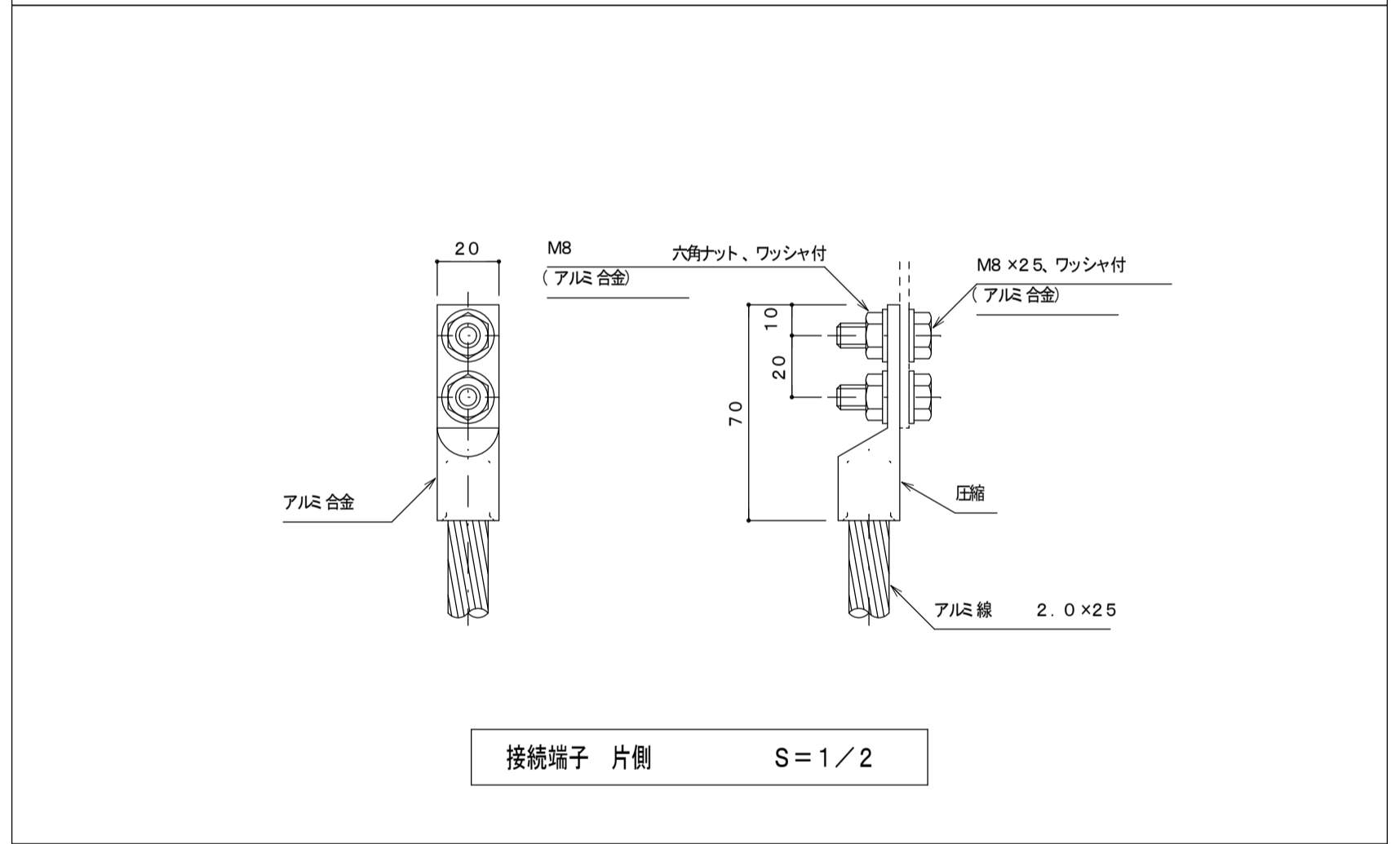
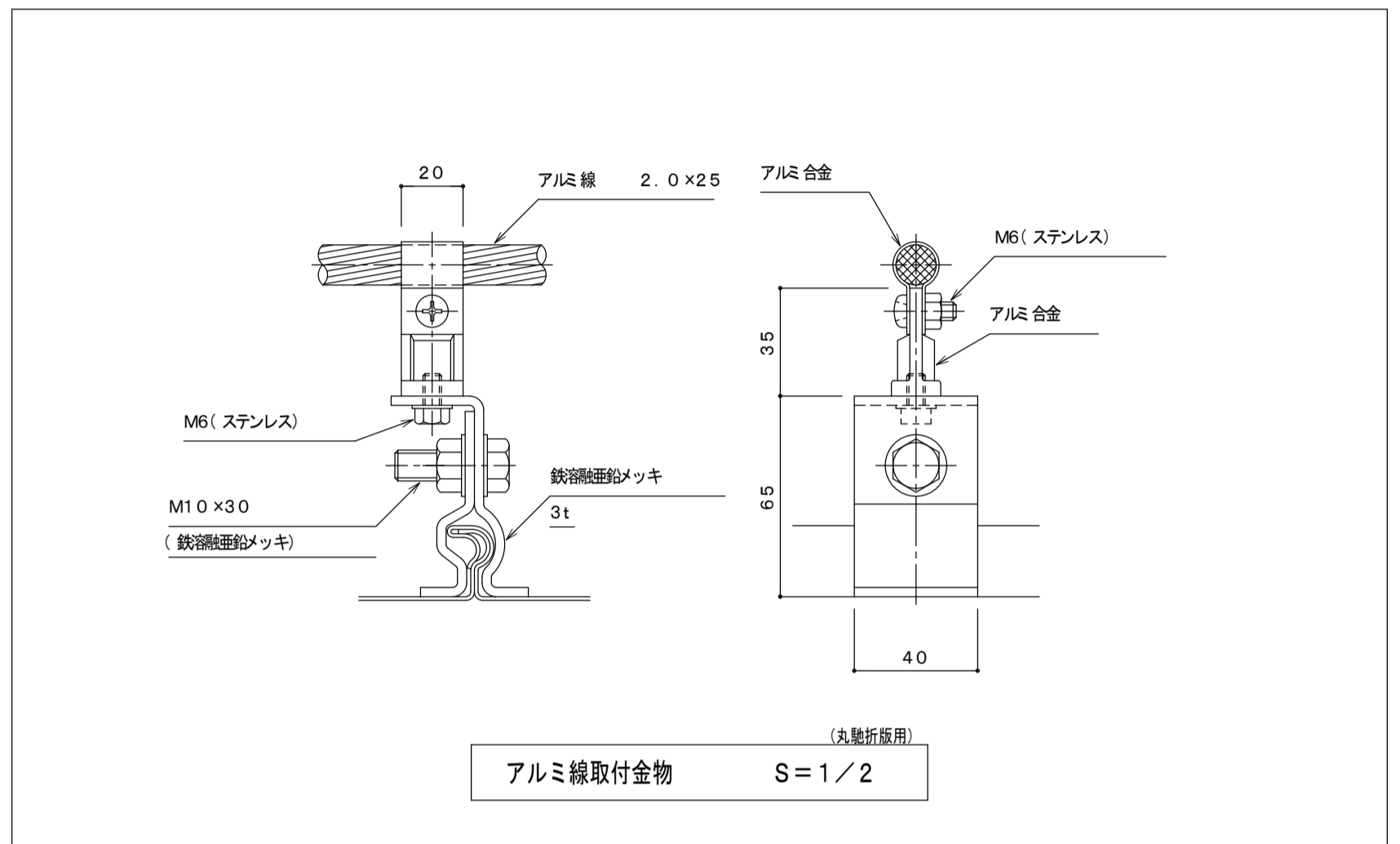
(避雷導線の間隔を5000以下とする)

既設アルミ導線 2.0x19 (PF28)

特記事項
 新設アルミ導線 2.0x25

屋根伏図 1/100

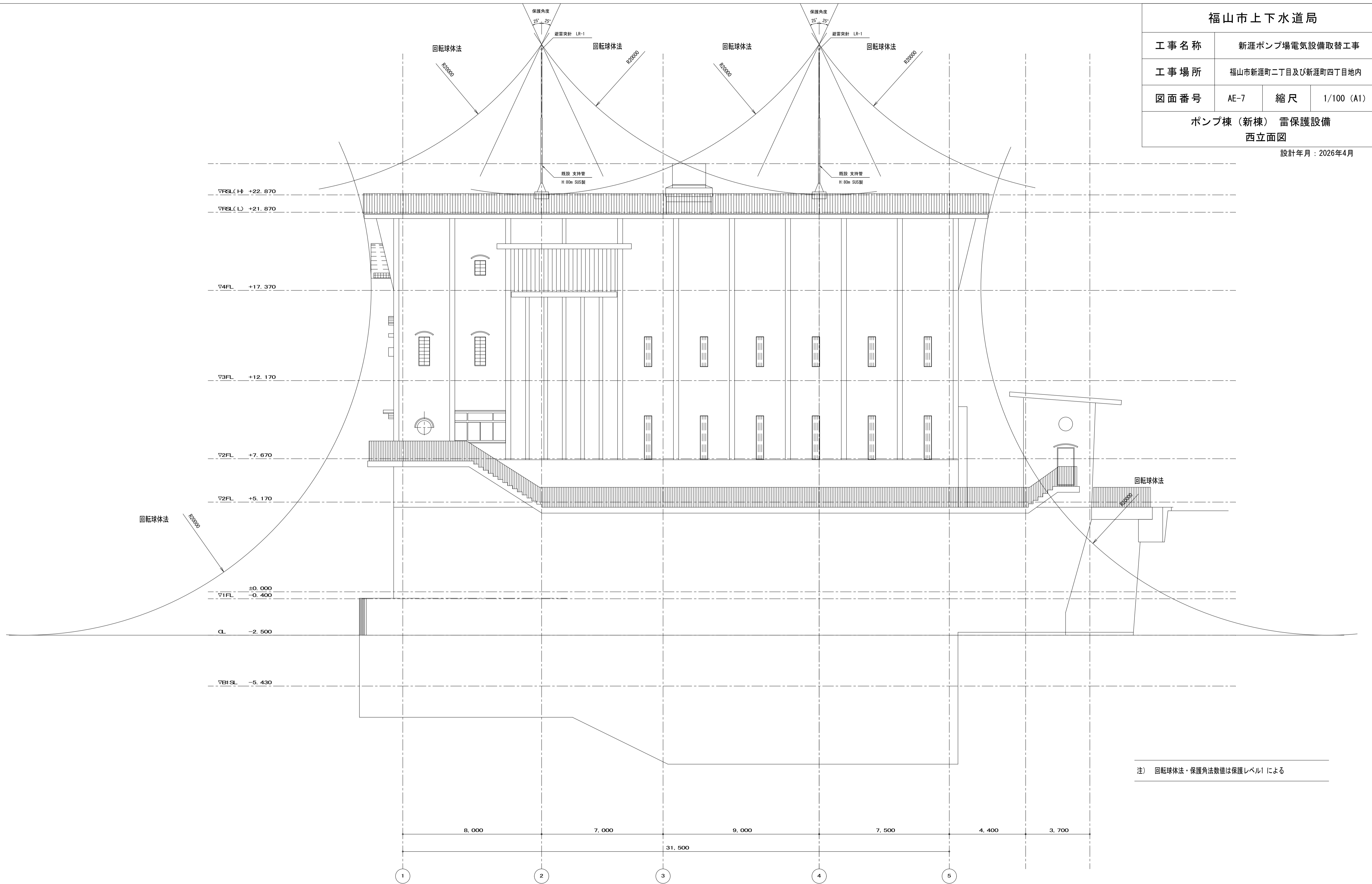
取付器具姿図



工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-7	縮尺	1/100 (A1)

ポンプ棟 (新棟) 雷保護設備
西立面図

設計年月：2026年4月



注) 回転球体法・保護角法数値は保護レベル1による

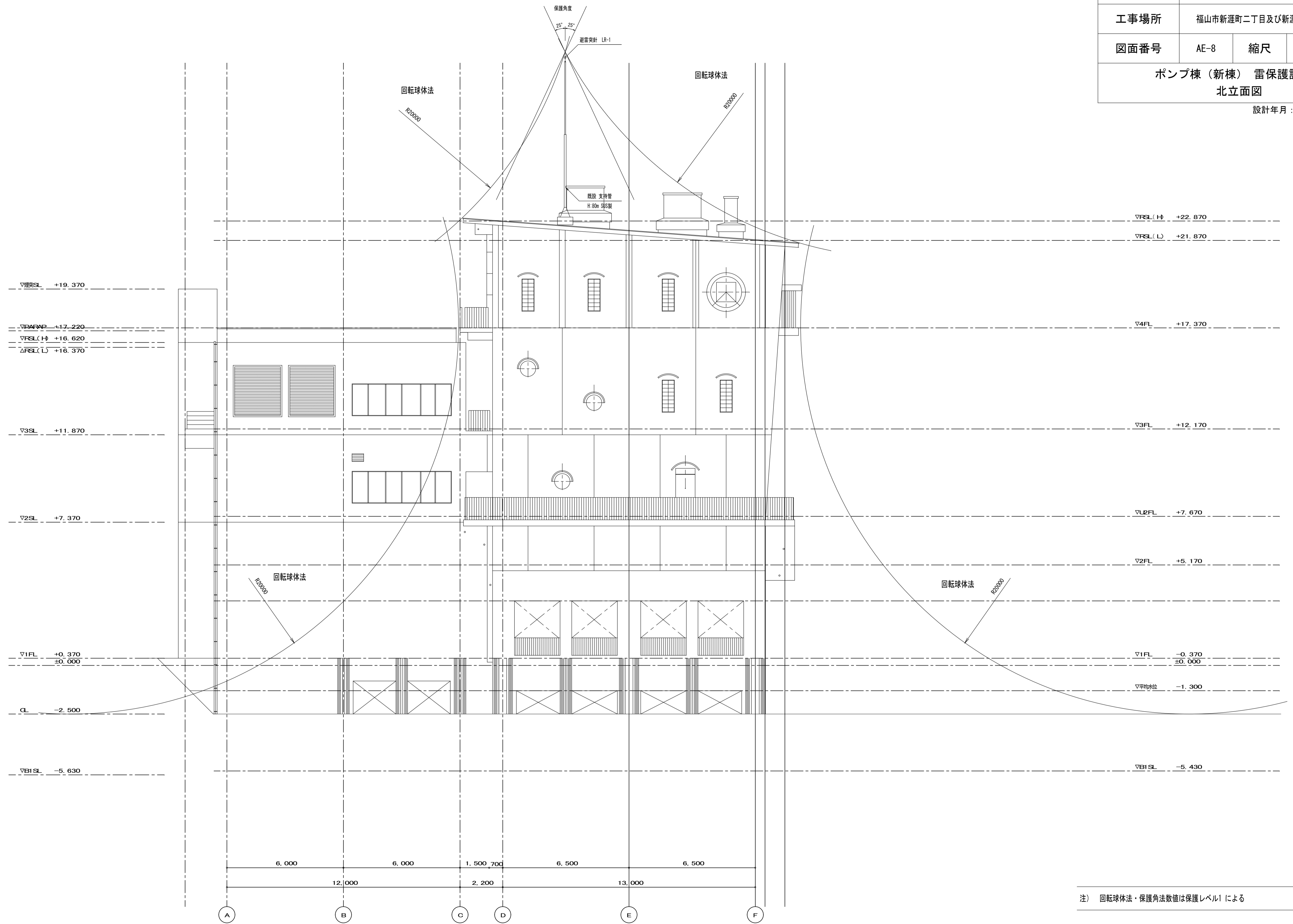
西立面図 1/100

福山市上下水道局

工事名称	新漕ポンプ場電気設備取替工事		
工事場所	福山市新漕町二丁目及び新漕町四丁目地内		
図面番号	AE-8	縮尺	1/100 (A1)

ポンプ棟（新棟）雷保護設備
北立面図

設計年月：2026年4月



北立面図 1/100

注) 回転球体法・保護角法数値は保護レベル1による